

事務事業概要実績報告書

令和 2 年 度
(2020年度)

大阪狭山市

は　じ　め　に

この報告書は、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 233 条第 5 項の規定による令和 2 年度（2020 年度）の主な施策の成果を説明する書類として、大阪狭山市の事務事業の概要を収録したものである。

令和 3 年（2021 年） 9 月

大阪狭山市長 古川 照人

目 次

第1 令和2年度（2020年度）会計別決算統括

1. 令和2年度（2020年度）会計別歳入歳出決算総括表	1
2. 令和2年度（2020年度）一般会計決算状況	2
3. 令和2年度（2020年度）国民健康保険特別会計（事業勘定）決算状況	4
4. 令和2年度（2020年度）介護保険特別会計（事業勘定）決算状況	6
5. 令和2年度（2020年度）後期高齢者医療特別会計決算状況	6
6. 令和2年度（2020年度）池尻財産区特別会計決算状況	8
7. 令和2年度（2020年度）半田財産区特別会計決算状況	8
8. 令和2年度（2020年度）東野財産区特別会計決算状況	8
9. 令和2年度（2020年度）今熊財産区特別会計決算状況	8
10. 令和2年度（2020年度）岩室財産区特別会計決算状況	10
11. 令和2年度（2020年度）茱萸木財産区特別会計決算状況	10
12. 令和2年度（2020年度）一般会計歳入（自主財源・依存財源別）決算額の状況	12
13. 令和2年度（2020年度）一般会計歳出（目的別）決算額の状況	12
14. 令和2年度（2020年度）主要事務事業と予算の執行実績	14

第2 各部（局）別事務事業概要

行政組織機構図	57
1. 防災・防犯推進室	59
2. 政策推進部	
秘書グループ	63
企画グループ	64
人事グループ	66
広報・魅力発信グループ	70
特別定額給付金推進室	72
3. 総務部	
総務・情報統計グループ	73
法務・契約グループ	79
財政グループ	84
税務グループ	94
債権管理グループ	101
4. 健康福祉部（福祉事務所）	
福祉グループ	103
生活援護グループ	109
高齢介護グループ	112
健康推進グループ（保健センター）	125
保険年金グループ	134
広域福祉グループ	145

5. 都 市 整 備 部	
都市計画グループ	149
土木グループ	153
公園緑地グループ	159
広域まちづくりグループ	162
6. 市 民 生 活 部	
市民窓口グループ	165
市民相談・人権啓発グループ	175
市民協働推進グループ	181
生活環境グループ	186
農政商工グループ	195
7. 出 納 室	203
8. 教 育 部	
教育総務グループ	205
学校教育グループ	211
学校給食グループ	216
社会教育・スポーツ振興グループ	217
歴史文化グループ	226
9. こども政策部	
子育て支援グループ	231
保育・教育グループ	238
放課後こども支援グループ	241
10. 議 会 事 務 局	243
11. 総合行政委員会事務局	
選挙管理委員会事務局	249
監査委員事務局	251
固定資産評価審査委員会事務局	252
農業委員会事務局	253
12. 消 防 本 部	
総務グループ	257
予防グループ	262
救急グループ	264
警防グループ	265

第1 令和元年度（2019年度）
会計別決算総括

1. 令和2年度（2020年度）会計別歳入歳出決算総括表

（単位：円）

事 項 会計区分	歳 入	歳 出	差 引 額	翌 年 度 へ 繰 越 す べ 財 源	実 質 収 支 額
一 般 会 計	27,149,458,564	26,982,743,685	166,714,879	6,011,000	160,703,879
国 民 健 康 保 険 特 別 会 計 （ 事 業 勘 定 ）	6,331,324,183	5,995,037,538	336,286,645	0	336,286,645
介 護 保 険 特 別 会 計 （ 事 業 勘 定 ）	5,202,955,356	5,055,596,509	147,358,847	0	147,358,847
後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	1,077,984,076	1,038,898,795	39,085,281	0	39,085,281
池 尻 財 産 区 特 別 会 計	21,839,327	21,839,327	0	0	0
半 田 財 産 区 特 別 会 計	4,990	4,990	0	0	0
東 野 財 産 区 特 別 会 計	3,461,499	3,461,499	0	0	0
今 熊 財 産 区 特 別 会 計	202	202	0	0	0
岩 室 財 産 区 特 別 会 計	3,997,142	3,997,142	0	0	0
桒 莫 木 財 産 区 特 別 会 計	2,758,500	2,758,500	0	0	0
合 計	39,793,783,839	39,104,338,187	689,445,652	6,011,000	683,434,652

2. 令和2年度（2020年度）一般会計決算状況

歳入

科 目	年 度	予 算 現 額 (円)	調 定 額 (円)	収 入 済 額 (円)	収 入 割 合 (%)			対前年度比 (%)
					対 予 算	対 調 定	対 歳 入 計	
1. 市 税	元	7,353,921,000	7,701,245,019	7,441,093,117	101.2	96.6	37.0	100.4
	2	7,418,299,000	7,664,708,140	7,399,711,378	99.7	96.5	27.3	99.4
2. 地 方 譲 与 税	元	106,200,000	111,850,011	111,850,011	105.3	100.0	0.6	103.6
	2	110,000,000	113,776,000	113,776,000	103.4	100.0	0.4	101.7
3. 利子割交付金	元	18,000,000	13,213,000	13,213,000	73.4	100.0	0.1	60.7
	2	11,000,000	12,737,000	12,737,000	115.8	100.0	0.0	96.4
4. 配当割交付金	元	66,000,000	60,933,000	60,933,000	92.3	100.0	0.3	117.6
	2	55,000,000	53,898,000	53,898,000	98.0	100.0	0.2	88.5
5. 株式等譲渡所得 割 交 付 金	元	58,000,000	35,023,000	35,023,000	60.4	100.0	0.2	79.8
	2	40,000,000	60,891,000	60,891,000	152.2	100.0	0.2	173.9
6. 法人事業税 交 付 金	元	-	-	-	-	-	-	-
	2	9,200,000	21,995,000	21,995,000	239.1	100.0	0.1	-
7. 地 方 消 費 税 交 付 金	元	975,000,000	922,466,000	922,466,000	94.6	100.0	4.6	95.4
	2	1,150,000,000	1,147,510,000	1,147,510,000	99.8	100.0	4.2	124.4
8. 環 境 性 能 割 交 付 金	元	13,000,000	9,947,000	9,947,000	76.5	100.0	0.0	-
	2	21,000,000	19,746,000	19,746,000	94.0	100.0	0.1	198.5
9. 地 方 特 例 交 付 金	元	82,000,000	172,490,000	172,490,000	210.4	100.0	0.9	262.0
	2	82,000,000	86,288,000	86,288,000	105.2	100.0	0.3	50.0
10. 地 方 交 付 税	元	3,130,000,000	3,060,355,000	3,060,355,000	97.8	100.0	15.2	104.1
	2	3,092,000,000	3,114,835,000	3,114,835,000	100.7	100.0	11.5	101.8
11. 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	元	10,000,000	8,126,000	8,126,000	81.3	100.0	0.0	94.9
	2	10,000,000	9,260,000	9,260,000	92.6	100.0	0.0	114.0
12. 分 担 金 及 び 負 担 金	元	197,002,000	188,706,126	181,782,147	92.3	96.3	0.9	84.1
	2	170,976,000	143,253,604	135,803,976	79.4	94.8	0.5	74.7
13. 使 用 料 及 び 手 数 料	元	416,952,000	410,694,978	407,579,528	97.8	99.2	2.0	95.9
	2	421,400,000	389,464,667	386,259,327	91.7	99.2	1.4	94.8
14. 国 庫 支 出 金	元	3,766,935,000	3,383,796,691	3,383,796,691	89.8	100.0	16.8	107.5
	2	11,044,107,000	10,844,961,258	10,844,961,258	98.2	100.0	39.9	320.5
15. 府 支 出 金	元	1,992,437,000	1,631,300,296	1,631,300,296	81.9	100.0	8.1	73.6
	2	1,968,744,000	1,812,457,197	1,812,457,197	92.1	100.0	6.7	111.1
16. 財 産 収 入	元	20,468,000	22,253,165	22,253,165	108.7	100.0	0.1	96.0
	2	23,279,000	23,032,098	23,032,098	98.9	100.0	0.1	103.5
17. 寄 附 金	元	35,100,000	32,544,530	32,544,530	92.7	100.0	0.2	822.1
	2	11,776,000	14,951,152	14,951,152	127.0	100.0	0.1	45.9
18. 繰 入 金	元	1,139,213,000	182,539,164	182,539,164	16.0	100.0	0.9	1,055.3
	2	1,237,793,000	137,578,630	137,578,630	11.1	100.0	0.5	75.4
19. 繰 越 金	元	510,233,000	510,233,749	510,233,749	100.0	100.0	2.5	108.1
	2	66,268,000	66,268,401	66,268,401	100.0	100.0	0.3	13.0
20. 諸 収 入	元	155,481,000	194,130,606	168,866,437	108.6	87.0	0.9	91.5
	2	163,692,000	168,455,087	144,596,440	88.3	85.8	0.5	85.6
21. 市 債	元	1,906,400,000	1,703,000,000	1,703,000,000	89.3	100.0	8.5	79.3
	2	1,820,400,000	1,542,900,000	1,542,900,000	84.8	100.0	5.7	90.6
22. 自 動 車 取 得 税 交 付 金	元	28,000,000	31,959,659	31,959,659	114.1	100.0	0.2	54.7
	2	0	2,707	2,707	0.0	100.0	0.0	0.0
歳 入 合 計	元	21,980,342,000	20,386,806,994	20,091,351,494	91.4	98.6	100.0	97.8
	2	28,926,934,000	27,448,968,941	27,149,458,564	93.9	98.9	100.0	135.1

歳 出

科 目	年 度	予 算 現 額 (円)	支 出 済 額 (円)	執 行 割 合 (%)		対前年度比 (%)
				対 予 算	対 歳 出 計	
1. 議 会 費	元	210,815,000	195,680,895	92.8	1.0	93.1
	2	207,796,000	191,974,125	92.4	0.7	98.1
2. 総 務 費	元	2,750,089,000	2,503,206,153	91.0	12.5	118.0
	2	8,630,284,000	8,382,891,244	97.1	31.1	334.9
3. 民 生 費	元	9,978,628,000	8,962,710,381	89.8	44.8	91.8
	2	10,346,041,000	9,578,901,688	92.6	35.5	106.9
4. 衛 生 費	元	2,056,740,000	1,947,576,570	94.7	9.7	123.5
	2	1,892,504,000	1,783,449,312	94.2	6.6	91.6
5. 農 林 水 産 業 費	元	122,606,000	102,118,803	83.3	0.5	156.3
	2	71,023,000	68,969,449	97.1	0.3	67.5
6. 商 工 費	元	50,113,000	47,992,908	95.8	0.2	98.4
	2	374,366,000	255,804,116	68.3	0.9	533.0
7. 土 木 費	元	1,458,374,000	1,346,060,547	92.3	6.7	111.6
	2	1,514,733,000	1,228,883,316	81.1	4.6	91.3
8. 消 防 費	元	774,585,000	759,940,038	98.1	3.8	99.4
	2	1,278,826,000	1,153,818,922	90.2	4.3	151.8
9. 教 育 費	元	2,820,612,000	2,452,154,391	86.9	12.3	91.7
	2	2,797,371,000	2,565,671,244	91.7	9.5	104.6
10. 公 債 費	元	1,731,066,000	1,707,642,407	98.6	8.5	106.9
	2	1,793,661,000	1,772,380,269	98.8	6.5	103.8
11. 予 備 費	元	26,714,000	0	0.0	0.0	0.0
	2	20,329,000	0	0.0	0.0	0.0
歳 出 合 計	元	21,980,342,000	20,025,083,093	91.1	100.0	100.0
	2	28,926,934,000	26,982,743,685	93.3	100.0	134.7

※ 歳入「1. 市税」のうち、都市計画税372,560千円については、下水道、道路、公園などの都市計画事業費等の576,980千円(うち一般財源576,980千円)に充当しています。

※ 歳入「2. 地方譲与税」のうち、森林環境譲与税4,634千円については、枯木、倒木の伐採・間伐などの森林環境整備事業2,913千円(うち一般財源2,913千円)及び森林環境譲与税基金積立金1,721千円(うち一般財源1,721千円)に充当しています。

※ 歳入「7. 地方消費税交付金」のうち、消費税率引上分653,655千円については、児童福祉、障がい者福祉、介護保険、生活保護費などの社会保障施策に要する経費8,268,685千円(うち一般財源3,644,604千円)に充当しています。

3. 令和2年度（2020年度）国民健康保険特別会計（事業勘定）決算状況

歳入

科 目	年 度	予 算 現 額 (円)	調 定 額 (円)	収 入 済 額 (円)	収 入 割 合 (%)			対前年度比 (%)
					対 予 算	対 調 定	対歳入計	
1. 国 民 健 康 保 険 料	元	1,233,493,000	1,675,688,820	1,240,660,841	100.6	74.0	19.7	99.0
	2	1,200,842,000	1,656,134,132	1,247,186,147	103.9	75.3	19.7	100.5
2. 一 部 負 担 金	元	2,000	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	2	2,000	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
3. 使 用 料 及 び 手 数 料	元	540,000	454,180	454,180	84.1	100.0	0.0	96.5
	2	540,000	457,496	457,496	84.7	100.0	0.0	100.7
4. 国 庫 支 出 金	元	539,000	1,067,000	1,067,000	198.0	100.0	0.0	-
	2	23,278,000	21,489,000	21,489,000	92.3	100.0	0.3	2,014.0
5. 府 支 出 金	元	4,276,373,000	4,139,134,552	4,139,134,552	96.8	100.0	65.8	96.8
	2	4,240,914,000	4,200,566,141	4,200,566,141	99.0	100.0	66.3	101.5
6. 財 産 収 入	元	800,000	385,557	385,557	48.2	100.0	0.0	158.9
	2	315,000	282,847	282,847	89.8	100.0	0.0	73.4
7. 繰 入 金	元	638,074,000	593,750,120	593,750,120	93.1	100.0	9.4	116.8
	2	648,973,000	636,493,533	636,493,533	98.1	100.0	10.1	107.2
8. 繰 越 金	元	150,001,000	295,064,644	295,064,644	196.7	100.0	4.7	41.6
	2	1,000	199,051,847	199,051,847	19,905,184.7	100.0	3.2	67.5
9. 諸 収 入	元	5,511,000	22,561,992	22,002,159	399.2	97.5	0.4	122.2
	2	5,552,000	26,137,650	25,797,172	464.6	98.7	0.4	117.2
歳 入 合 計	元	6,305,333,000	6,728,106,865	6,292,519,053	99.8	93.5	100.0	93.0
	2	6,120,417,000	6,740,612,646	6,331,324,183	103.4	93.9	100.0	100.6

歳 出

科 目	年 度	予 算 現 額 (円)	支 出 済 額 (円)	執 行 割 合 (%)		対前年度比 (%)
				対 予 算	対 歳 出 計	
1. 総 務 費	元	103,490,000	90,753,301	87.7	1.5	92.5
	2	101,816,000	96,320,189	94.6	1.6	106.1
2. 保 険 給 付 費	元	4,214,652,000	4,045,737,286	96.0	66.4	97.8
	2	4,172,784,000	4,083,192,241	97.9	68.1	100.9
3. 国 民 健 康 保 険 事 業 費 納 付 金	元	1,750,633,000	1,748,331,296	99.9	28.7	101.1
	2	1,754,087,000	1,754,085,765	100.0	29.3	100.3
4. 保 健 事 業 費	元	68,098,000	54,877,112	80.6	0.9	106.4
	2	70,231,000	53,626,295	76.4	0.9	97.7
5. 基 金 積 立 金	元	150,800,000	150,385,557	99.7	2.5	37.6
	2	315,000	282,847	89.8	0.0	0.2
6. 公 債 費	元	1,406,000	0	0.0	0.0	0.0
	2	392,000	0	0.0	0.0	0.0
7. 諸 支 出 金	元	6,254,000	3,382,654	54.1	0.0	6.3
	2	11,359,000	7,530,201	66.3	0.1	222.6
8. 予 備 費	元	10,000,000	0	0.0	0.0	0.0
	2	9,433,000	0	0.0	0.0	0.0
歳 出 合 計	元	6,305,333,000	6,093,467,206	96.6	100.0	94.2
	2	6,120,417,000	5,995,037,538	98.0	100.0	98.4

4. 令和2年度（2020年度）介護保険特別会計（事業勘定）決算状況

歳入

科 目	年 度	予 算 現 額 (円)	調 定 額 (円)	収 入 済 額 (円)	収 入 割 合 (%)			対前年度比 (%)
					対 予 算	対 調 定	対歳入計	
1. 介 護 保 険 料	元	1,151,660,000	1,176,208,328	1,158,429,482	100.6	98.5	23.1	99.1
	2	1,191,286,000	1,155,774,484	1,137,969,600	95.5	98.5	21.9	98.2
2. 使 用 料 及 び 手 数 料	元	126,000	94,214	94,214	74.8	100.0	0.0	97.4
	2	126,000	73,966	73,966	58.7	100.0	0.0	78.5
3. 国 庫 支 出 金	元	1,207,945,000	1,072,009,025	1,072,009,025	88.7	100.0	21.4	105.2
	2	1,187,216,000	1,156,808,941	1,156,808,941	97.4	100.0	22.2	107.9
4. 支 払 基 金 交 付 金	元	1,423,805,000	1,225,839,000	1,225,839,000	86.1	100.0	24.4	105.0
	2	1,405,909,000	1,307,279,016	1,307,279,016	93.0	100.0	25.1	106.6
5. 府 支 出 金	元	736,202,000	654,749,645	654,749,645	88.9	100.0	13.1	102.7
	2	722,217,000	689,423,694	689,423,694	95.5	100.0	13.3	105.3
6. 財 産 収 入	元	928,000	518,352	518,352	55.9	100.0	0.0	45.6
	2	1,468,000	479,858	479,858	32.7	100.0	0.0	92.6
7. 繰 入 金	元	1,017,183,000	748,006,516	748,006,516	73.5	100.0	14.9	109.2
	2	945,147,000	822,730,067	822,730,067	87.0	100.0	15.8	110.0
8. 繰 越 金	元	155,192,000	155,190,258	155,190,258	100.0	100.0	3.1	87.3
	2	87,839,000	87,838,362	87,838,362	100.0	100.0	1.7	56.6
9. 諸 収 入	元	6,000	373,648	373,648	6,227.5	100.0	0.0	15.5
	2	10,000	351,852	351,852	3,518.5	100.0	0.0	94.2
歳 入 合 計	元	5,693,047,000	5,032,988,986	5,015,210,140	88.1	99.6	100.0	103.2
	2	5,541,218,000	5,220,760,240	5,202,955,356	93.9	99.7	100.0	103.7

5. 令和2年度（2020年度）後期高齢者医療特別会計決算状況

歳入

科 目	年 度	予 算 現 額 (円)	調 定 額 (円)	収 入 済 額 (円)	収 入 割 合 (%)			対前年度比 (%)
					対 予 算	対 調 定	対歳入計	
1. 後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料	元	826,158,000	792,589,579	785,165,566	95.0	99.1	79.3	104.5
	2	867,461,000	864,602,787	857,999,798	98.9	99.2	79.6	109.3
2. 使 用 料 及 び 手 数 料	元	6,000	34,800	34,800	580.0	100.0	0.0	73.7
	2	6,000	50,700	50,700	845.0	100.0	0.0	145.7
3. 繰 入 金	元	171,611,000	164,920,755	164,920,755	96.1	100.0	16.7	99.2
	2	190,489,000	181,222,776	181,222,776	95.1	100.0	16.8	109.9
4. 繰 越 金	元	1,000	39,835,438	39,835,438	3,983,543.8	100.0	4.0	100.8
	2	1,000	38,426,661	38,426,661	3,842,666.1	100.0	3.6	96.5
5. 諸 収 入	元	6,000	84,452	84,452	1,407.5	100.0	0.0	44.8
	2	52,000	284,141	284,141	546.4	100.0	0.0	336.5
歳 入 合 計	元	997,782,000	997,465,024	990,041,011	99.2	99.3	100.0	103.4
	2	1,058,009,000	1,084,587,065	1,077,984,076	101.9	99.4	100.0	108.9

歳 出

科 目	年 度	予 算 現 額 (円)	支 出 済 額 (円)	執 行 割 合 (%)		対前年度比 (%)
				対 予 算	対 歳 出 計	
1. 総 務 費	元	136,954,000	123,531,521	90.2	2.5	102.9
	2	143,049,000	124,170,464	86.8	2.5	100.5
2. 保 険 給 付 費	元	4,980,506,000	4,336,391,542	87.1	88.0	105.7
	2	4,849,753,000	4,538,866,439	93.6	89.8	104.7
3. 地 域 支 援 費	元	406,465,000	310,492,974	76.4	6.3	102.8
	2	434,622,000	290,984,699	67.0	5.7	93.7
4. 基 金 積 立 金	元	101,366,000	100,955,833	99.6	2.0	84.6
	2	77,444,000	76,455,056	98.7	1.5	75.7
5. 諸 支 出 金	元	57,756,000	55,999,908	97.0	1.2	91.6
	2	26,350,000	25,119,851	95.3	0.5	44.9
6. 予 備 費	元	10,000,000	0	0.0	0.0	0.0
	2	10,000,000	0	0.0	0.0	0.0
歳 出 合 計	元	5,693,047,000	4,927,371,778	86.6	100.0	104.8
	2	5,541,218,000	5,055,596,509	91.2	100.0	102.6

歳 出

科 目	年 度	予 算 現 額 (円)	支 出 済 額 (円)	執 行 割 合 (%)		対前年度比 (%)
				対 予 算	対 歳 出 計	
1. 総 務 費	元	16,811,000	15,492,122	92.2	1.6	76.6
	2	20,406,000	16,812,671	82.4	1.6	108.5
2. 後期高齢者医療 広域連合納付金	元	977,958,000	935,365,547	95.6	98.3	104.3
	2	1,034,590,000	1,020,512,427	98.6	98.2	109.1
3. 諸 支 出 金	元	3,013,000	756,681	25.1	0.1	94.9
	2	3,013,000	1,573,697	52.2	0.2	208.0
歳 出 合 計	元	997,782,000	951,614,350	95.4	100.0	103.7
	2	1,058,009,000	1,038,898,795	98.2	100.0	109.2

6. 令和2年度（2020年度）池尻財産区特別会計決算状況

歳入

科 目	年 度	予 算 現 額 (円)	調 定 額 (円)	収 入 済 額 (円)	収 入 割 合 (%)			対前年度比 (%)
					対 予 算	対 調 定	対歳入計	
1. 使 用 料	元	2,001,000	2,000,001	2,000,001	100.0	100.0	6.0	100.0
	2	3,050,000	3,250,004	3,250,004	106.6	100.0	14.9	162.5
2. 財 産 収 入	元	3,122,000	3,160,304	3,160,304	101.2	100.0	9.4	83.3
	2	5,910,000	5,886,025	5,886,025	99.6	100.0	26.9	186.2
3. 繰 入 金	元	31,420,000	28,264,868	28,264,868	90.0	100.0	84.6	126.4
	2	20,321,000	12,703,298	12,703,298	62.5	100.0	58.2	44.9
歳 入 合 計	元	36,543,000	33,425,173	33,425,173	91.5	100.0	100.0	118.7
	2	29,281,000	21,839,327	21,839,327	74.6	100.0	100.0	65.3

7. 令和2年度（2020年度）半田財産区特別会計決算状況

歳入

科 目	年 度	予 算 現 額 (円)	調 定 額 (円)	収 入 済 額 (円)	収 入 割 合 (%)			対前年度比 (%)
					対 予 算	対 調 定	対歳入計	
1. 財 産 収 入	元	23,000	6,590	6,590	28.7	100.0	100.0	33.0
	2	8,000	4,990	4,990	62.4	100.0	100.0	75.7
歳 入 合 計	元	23,000	6,590	6,590	28.7	100.0	100.0	0.7
	2	8,000	4,990	4,990	62.4	100.0	100.0	75.7

8. 令和2年度（2020年度）東野財産区特別会計決算状況

歳入

科 目	年 度	予 算 現 額 (円)	調 定 額 (円)	収 入 済 額 (円)	収 入 割 合 (%)			対前年度比 (%)
					対 予 算	対 調 定	対歳入計	
1. 使 用 料	元	2,001,000	2,000,001	2,000,001	100.0	100.0	40.9	100.0
	2	2,060,000	2,317,304	2,317,304	112.5	100.0	67.0	115.9
2. 財 産 収 入	元	420,000	138,157	138,157	32.9	100.0	2.8	33.2
	2	155,000	153,467	153,467	99.0	100.0	4.4	111.1
3. 繰 入 金	元	2,846,000	2,754,400	2,754,400	96.8	100.0	56.3	32.2
	2	1,800,000	990,728	990,728	55.0	100.0	28.6	36.0
歳 入 合 計	元	5,267,000	4,892,558	4,892,558	92.9	100.0	100.0	44.6
	2	4,015,000	3,461,499	3,461,499	86.2	100.0	100.0	70.8

9. 令和2年度（2020年度）今熊財産区特別会計決算状況

歳入

科 目	年 度	予 算 現 額 (円)	調 定 額 (円)	収 入 済 額 (円)	収 入 割 合 (%)			対前年度比 (%)
					対 予 算	対 調 定	対歳入計	
1. 財 産 収 入	元	7,000	384	384	5.5	100.0	0.1	53.6
	2	3,000	202	202	6.7	100.0	100.0	52.6
繰 入 金	元	600,000	524,700	524,700	87.5	100.0	99.9	12.1
	2	-	-	-	-	-	-	-
歳 入 合 計	元	607,000	525,084	525,084	86.5	100.0	100.0	12.2
	2	3,000	202	202	6.7	100.0	100.0	0.0

歳 出

科 目	年 度	予 算 現 額 (円)	支 出 済 額 (円)	執 行 割 合 (%)		対前年度比 (%)
				対 予 算	対 歳 出 計	
1. 総 務 費	元	36,543,000	33,425,173	91.5	100.0	118.7
	2	29,281,000	21,839,327	74.6	100.0	65.3
歳 出 合 計	元	36,543,000	33,425,173	91.5	100.0	118.7
	2	29,281,000	21,839,327	74.6	100.0	65.3

歳 出

科 目	年 度	予 算 現 額 (円)	支 出 済 額 (円)	執 行 割 合 (%)		対前年度比 (%)
				対 予 算	対 歳 出 計	
1. 総 務 費	元	23,000	6,590	28.7	100.0	0.7
	2	8,000	4,990	62.4	100.0	75.7
歳 出 合 計	元	23,000	6,590	28.7	100.0	0.7
	2	8,000	4,990	62.4	100.0	75.7

歳 出

科 目	年 度	予 算 現 額 (円)	支 出 済 額 (円)	執 行 割 合 (%)		対前年度比 (%)
				対 予 算	対 歳 出 計	
1. 総 務 費	元	5,267,000	4,892,558	92.9	100.0	44.6
	2	4,015,000	3,461,499	86.2	100.0	70.8
歳 出 合 計	元	5,267,000	4,892,558	92.9	100.0	44.6
	2	4,015,000	3,461,499	86.2	100.0	70.8

歳 出

科 目	年 度	予 算 現 額 (円)	支 出 済 額 (円)	執 行 割 合 (%)		対前年度比 (%)
				対 予 算	対 歳 出 計	
1. 総 務 費	元	607,000	525,084	86.5	100.0	12.2
	2	3,000	202	6.7	100.0	0.0
歳 出 合 計	元	607,000	525,084	86.5	100.0	12.2
	2	3,000	202	6.7	100.0	0.0

1 0．令和 2 年度（2020年度）岩室財産区特別会計決算状況

歳 入

科 目	年 度	予 算 現 額 (円)	調 定 額 (円)	収 入 済 額 (円)	収 入 割 合 (%)			対前年度比 (%)
					対 予 算	対 調 定	対歳入計	
1. 使 用 料	元	375,000	375,000	375,000	100.0	100.0	7.3	-
	2	1,610,000	1,531,700	1,531,700	95.1	100.0	38.3	408.5
2. 財 産 収 入	元	1,000	55	55	5.5	100.0	0.0	-
	2	5,000	440	440	8.8	100.0	0.0	800.0
4. 繰 入 金	元	-	-	-	-	-	-	-
	2	3,000,000	2,465,002	2,465,002	82.2	100.0	61.7	-
諸 収 入	元	4,798,000	4,797,191	4,797,191	100.0	100.0	92.7	-
	2	-	-	-	-	-	-	-
歳 入 合 計	元	5,174,000	5,172,246	5,172,246	100.0	100.0	100.0	-
	2	4,615,000	3,997,142	3,997,142	86.6	100.0	100.0	77.3

1 1．令和 2 年度（2020年度）茱萸木財産区特別会計決算状況

歳 入

科 目	年 度	予 算 現 額 (円)	調 定 額 (円)	収 入 済 額 (円)	収 入 割 合 (%)			対前年度比 (%)
					対 予 算	対 調 定	対歳入計	
1. 使 用 料	元	-	-	-	-	-	-	-
	2	45,000	8,500	8,500	18.9	100.0	0.3	-
2. 繰 入 金	元	7,145,000	2,114,200	2,114,200	29.6	100.0	100.0	-
	2	4,209,000	2,750,000	2,750,000	65.3	100.0	99.7	130.1
歳 入 合 計	元	7,145,000	2,114,200	2,114,200	29.6	100.0	100.0	-
	2	4,254,000	2,758,500	2,758,500	64.8	100.0	100.0	130.5

歳 出

科 目	年 度	予 算 現 額 (円)	支 出 済 額 (円)	執 行 割 合 (%)		対前年度比 (%)
				対 予 算	対 歳 出 計	
1. 総 務 費	元	5,174,000	5,172,246	100.0	100.0	-
	2	4,615,000	3,997,142	86.6	100.0	77.3
歳 出 合 計	元	5,174,000	5,172,246	100.0	100.0	-
	2	4,615,000	3,997,142	86.6	100.0	77.3

歳 出

科 目	年 度	予 算 現 額 (円)	支 出 済 額 (円)	執 行 割 合 (%)		対前年度比 (%)
				対 予 算	対 歳 出 計	
1. 総 務 費	元	7,145,000	2,114,200	29.6	100.0	-
	2	4,254,000	2,758,500	64.8	100.0	130.5
歳 出 合 計	元	7,145,000	2,114,200	29.6	100.0	-
	2	4,254,000	2,758,500	64.8	100.0	130.5

1 2．一般会計歳入（自主財源）

年 度 区分		28		29		30	
		(円)	構成比 (%)	(円)	構成比 (%)	(円)	構成比 (%)
自主財源	市 税	7,360,837,539	38.4	7,366,193,687	37.8	7,413,675,107	36.1
	分 担 金 及 び 負 担 金	207,343,526	1.1	194,831,494	1.0	216,059,936	1.0
	使 用 料 及 び 手 数 料	438,968,652	2.3	457,646,521	2.3	424,942,599	2.1
	財 産 収 入	22,416,385	0.1	24,873,527	0.1	23,172,248	0.1
	寄 附 金	3,486,000	0.0	2,390,984	0.0	3,958,680	0.0
	繰 入 金	38,484,855	0.2	37,172,187	0.2	17,297,287	0.1
	繰 越 金	790,568,450	4.1	499,820,223	2.6	471,845,340	2.3
	諸 収 入	180,140,548	0.9	201,025,425	1.0	184,591,368	0.9
	計	9,042,245,955	47.1	8,783,954,048	45.0	8,755,542,565	42.6
依存財源	地 方 譲 与 税	106,191,000	0.6	106,486,000	0.6	107,916,000	0.5
	利 子 割 交 付 金	12,964,000	0.1	23,083,000	0.1	21,771,000	0.1
	配 当 割 交 付 金	47,267,000	0.2	65,475,000	0.3	51,802,000	0.3
	株式等譲渡所得割交付金	27,862,000	0.1	66,327,000	0.3	43,862,000	0.2
	法 人 事 業 税 交 付 金	-	-	-	-	-	-
	地 方 消 費 税 交 付 金	981,289,000	5.1	989,341,000	5.1	967,151,000	4.7
	環 境 性 能 割 交 付 金	-	-	-	-	-	-
	地 方 特 例 交 付 金	46,896,000	0.2	55,616,000	0.3	65,844,000	0.3
	地 方 交 付 税	2,796,427,000	14.6	2,877,980,000	14.7	2,940,890,000	14.3
	交通安全対策特別交付金	10,684,000	0.1	9,937,000	0.1	8,562,000	0.0
	国 庫 支 出 金	3,105,476,964	16.2	3,201,084,523	16.4	3,148,905,087	15.4
	府 支 出 金	1,335,115,575	7.0	1,683,543,062	8.6	2,215,625,497	10.8
	市 債	1,623,400,000	8.5	1,599,300,000	8.2	2,147,500,000	10.5
	自 動 車 取 得 税 交 付 金	42,329,000	0.2	54,278,000	0.3	58,465,000	0.3
	計	10,135,901,539	52.9	10,732,450,585	55.0	11,778,293,584	57.4
歳 入 合 計		19,178,147,494	100.0	19,516,404,633	100.0	20,533,836,149	100.0

1 3．一般会計歳出

年 度 区分		28		29		30	
		(円)	構成比 (%)	(円)	構成比 (%)	(円)	構成比 (%)
議 会 費		212,479,172	1.1	209,017,741	1.1	210,243,181	1.0
総 務 費		2,533,012,996	13.6	2,233,468,145	11.7	2,121,562,195	10.7
民 生 費		7,990,886,067	42.8	8,756,057,911	46.0	9,759,946,364	48.7
衛 生 費		1,423,496,271	7.6	1,518,227,053	8.0	1,576,989,599	7.9
農 林 水 産 業 費		66,054,545	0.4	63,305,165	0.3	65,334,448	0.3
商 工 費		55,780,694	0.3	49,087,142	0.3	48,797,599	0.2
土 木 費		1,364,422,479	7.3	1,206,691,042	6.3	1,206,272,704	6.0
消 防 費		727,632,337	3.9	752,497,108	4.0	764,203,979	3.8
教 育 費		2,581,248,915	13.8	2,581,309,778	13.6	2,673,082,269	13.3
公 債 費		1,682,426,803	9.0	1,674,898,208	8.7	1,597,170,062	8.1
諸 支 出 金		40,886,992	0.2	-	-	-	-
予 備 費		0	0.0	0	0.0	0	0.0
歳 出 合 計		18,678,327,271	100.0	19,044,559,293	100.0	20,023,602,400	100.0

依存財源別) 決算額の状況

元 (円)	構成比 (%)	2 (円)	構成比 (%)	対 前 年 度 比 (%)				
				28	29	30	元	2
7,441,093,117	37.0	7,399,711,378	27.3	100.1	100.1	100.6	100.4	99.4
181,782,147	0.9	135,803,976	0.5	88.1	94.0	110.9	84.1	74.7
407,579,528	2.0	386,259,327	1.4	94.1	104.3	92.9	95.9	94.8
22,253,165	0.1	23,032,098	0.1	104.0	111.0	93.2	96.0	103.5
32,544,530	0.2	14,951,152	0.1	16.5	68.6	165.6	822.1	45.9
182,539,164	0.9	137,578,630	0.5	14.0	96.6	46.5	1,055.3	75.4
510,233,749	2.5	66,268,401	0.2	108.7	63.2	94.4	108.1	13.0
168,866,437	0.9	144,596,440	0.5	95.5	111.6	91.8	91.5	85.6
8,946,891,837	44.5	8,308,201,402	30.6	97.3	97.1	99.7	102.2	92.9
111,850,011	0.6	113,776,000	0.4	99.5	100.3	101.3	103.6	101.7
13,213,000	0.1	12,737,000	0.1	42.8	178.1	94.3	60.7	96.4
60,933,000	0.3	53,898,000	0.2	66.5	138.5	79.1	117.6	88.5
35,023,000	0.2	60,891,000	0.2	35.7	238.1	66.1	79.8	173.9
-	-	21,995,000	0.1	-	-	-	-	-
922,466,000	4.6	1,147,510,000	4.2	89.8	100.8	97.8	95.4	124.4
9,947,000	0.0	19,746,000	0.1	-	-	-	-	198.5
172,490,000	0.9	86,288,000	0.3	106.5	118.6	118.4	262.0	50.0
3,060,355,000	15.2	3,114,835,000	11.5	98.2	102.9	102.2	104.1	101.8
8,126,000	0.0	9,260,000	0.0	97.9	93.0	86.2	94.9	114.0
3,383,796,691	16.8	10,844,961,258	39.9	104.1	103.1	98.4	107.5	320.5
1,631,300,296	8.1	1,812,457,197	6.7	86.1	126.1	131.6	73.6	111.1
1,703,000,000	8.5	1,542,900,000	5.7	105.3	98.5	134.3	79.3	90.6
31,959,659	0.2	2,707	0.0	109.0	128.2	107.7	54.7	0.0
11,144,459,657	55.5	18,841,257,162	69.4	97.5	105.9	109.7	94.6	169.1
20,091,351,494	100.0	27,149,458,564	100.0	97.4	101.8	105.2	97.8	135.1

(目的別) 決算額の状況

元 (円)	構成比 (%)	2 (円)	構成比 (%)	対 前 年 度 比 (%)				
				28	29	30	元	2
195,680,895	1.0	191,974,125	0.7	97.3	98.4	100.6	93.1	98.1
2,503,206,153	12.5	8,382,891,244	31.1	91.4	88.2	95.0	118.0	334.9
8,962,710,381	44.9	9,578,901,688	35.5	100.1	109.6	111.5	91.8	106.9
1,947,576,570	9.7	1,783,449,312	6.6	98.9	106.7	103.9	123.5	91.6
102,118,803	0.5	68,969,449	0.2	70.4	95.8	103.2	156.3	67.5
47,992,908	0.2	255,804,116	0.9	49.6	88.0	99.4	98.4	533.0
1,346,060,547	6.7	1,228,883,316	4.6	93.3	88.4	100.0	111.6	91.3
759,940,038	3.8	1,153,818,922	4.3	107.0	103.4	101.6	99.4	151.8
2,452,154,391	12.2	2,565,671,244	9.5	108.2	100.0	103.6	91.7	104.6
1,707,642,407	8.5	1,772,380,269	6.6	98.0	99.6	95.4	106.9	103.8
-	-	-	-	127.5	-	-	-	-
0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20,025,083,093	100.0	26,982,743,685	100.0	98.9	102.0	105.1	100.0	134.7

14.令和2年度(2020年度)主要事務事業と予算の執行実績

一 般 会 計

(款) 1. 議会費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 議会費	1. 議会費	議会だより等の発行・配布	2,784,000	1,889,753	一般財源 1,889,753	議会の活動状況を市民に周知するために「議会だより」（広報おおさかさやまに併載）及び「声の議会だより」を発行しました。
		議会情報の配信	1,227,000	1,161,600	一般財源 1,161,600	議会会議録・本会議録画映像・一般質問・会期日程など、より開かれた市議会を実現するために、大阪狭山市議会ホームページを活用して広く情報を配信しました。

(款) 2. 総務費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 総務管理費	3. 広報・魅力発信費	広報事業	16,037,000	13,749,506	国庫支出金 100,000 その他 388,000 一般財源 13,261,506	広報誌を毎月1回1日付けで発行しました。また、7月に臨時号を発行しました。 基本となる発行部数は27,250部で市内全世帯と各事業所に配布しました。
		魅力発信事業	960,000	922,020	国庫支出金 919,380 一般財源 2,640	市の魅力を市内外に発信するための事業に取り組みました。 地方創生臨時交付金で各種事業を撮影・編集する機器を整備しました。
	4. 企画費	行財政改革推進事業	70,000	49,000	一般財源 49,000	市民や学識経験者等10名で構成する大阪狭山市行政評価委員会により、大阪狭山市総合戦略、第四次大阪狭山市総合計画実施計画の令和元年度実績を評価いただきました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 総務管理費	4. 企画費	ふるさと応援寄附金事業	5,647,000	4,115,016	一般財源 4,115,016	本市のふるさと納税の利用をさらに促進するため、ワーキングチームを立ち上げ、寄附金の使い道の追加や本市に5,000円以上の寄附をしていただいた市外の方に贈呈する返礼品の充実について検討を行いました。 寄附金の使い道として、新たに「子育て支援に関する事業」、「新型コロナウイルス感染症等対策に関する事業」を追加するとともに、返礼品の大幅な充実を図りました。
	11. コミュニティセンター管理費	施設管理事業	106,051,000	100,411,248	地方債 67,800,000 その他 6,633,091 一般財源 25,978,157	指定管理者制度の導入により、コミュニティセンターの適正かつ円滑な管理運営と利用者の利便性向上に努めました。 ・施設及び設備の維持管理に関する業務 ・使用の許可に関する業務 ・指定管理料 24,983,148円 コミュニティセンターの老朽化に伴う改修工事を行いました。 ・コミュニティセンター改修工事 72,330,500円 ・コミュニティセンター改修工事に伴う工事監理業務 3,097,600円 (空調設備改修、受変電設備改修、給水ユニット設備改修、駐車場場出入口整備及び屋根マンホール改修)
	12. 自治推進費	広聴・相談対策事業	5,331,000	5,267,979	国庫支出金 678,000 一般財源 4,589,979	無料法律相談に応じました。(相談件数 271件) 無料司法書士相談に応じました。(相談件数 43件) 各種市民相談に応じました。
		地域力活性化支援事業	2,300,000	943,000	一般財源 943,000	地域における活力の活性化を図り、市民との協働による安全なまちづくりを推進することを目的に補助金を交付しました。 (補助対象:16団体、28事業)
		感染症予防対策支援事業	4,727,000	3,378,758	国支出金 3,378,758	新型コロナウイルスの感染防止並びに感染予防対策を講じながらの活動を支援するため、自治会、地区会及び住宅会に対し、感染症対策用の物品購入費用に対して補助金を支給しました。 (交付団体数:65事業)

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 総務管理費	12. 自治推進費	市民活動支援センター事業	12,334,000	10,110,129	一般財源 10,110,129	市民で構成するNPO法人が本市の委託と補助金制度を活用し、自主的な市民活動を支援するとともに、市民と行政との協働によるまちづくりの推進のためのさまざまな事業を実施しました。 また、ボランティア活動の支援体制の強化や情報の一元化をめざして設置したボランティア・インフォメーション・コーナーにおいて、市民の主体的なボランティア活動が活発に展開されるように努めました。
		市民公益活動促進補助事業	1,700,000	280,000	一般財源 280,000	市民公益活動を促進するため、公募により選考した市民公益活動団体が行う事業に補助金を交付しました。 (補助対象：1団体、1事業)
		狭山池まつり補助事業	3,500,000	2,788,949	一般財源 2,788,949	市のシンボルである狭山池を拠点に市民のための事業を実施した狭山池まつり実行委員会に対し、補助金を交付しました。
		市民活動団体支援事業	3,204,000	803,643	国支出金 803,643	新型コロナウイルスの感染防止並びに感染予防対策を講じながらの活動を支援するため、市民活動団体に対し、手指消毒液や使い捨てマスクを配布しました。(配布団体数：352団体)
		まちづくり円卓会議交付金	5,000,000	2,364,014	一般財源 2,364,014	大阪狭山市まちづくり円卓会議条例及び同条例施行規則に基づき、交付金を交付しました。
		第三中学校区円卓会議推進事業	1,299,000	119,881	一般財源 119,881	第三中学校区において、地域コミュニティの醸成を図るため、花いっぱい運動やフラワーガーデン事業を行いました。
		第三中学校区円卓会議夏まつり事業	1,484,000	0	一般財源 0	第三中学校区において、地域住民によるまちづくりを進め、住民同士が気軽に交流できるように、夏まつりを実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となりました。
	12. 自治推進費	狭山中学校区円卓会議推進事業	2,402,000	808,000	一般財源 808,000	狭山中学校区において、地域コミュニティの醸成を図るため、地域コミュニティ誌の発行やホームページの運営を行いました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事 務 事 業 の 内 容
1. 総務管理費	12. 自治推進費	狭山中学校区円卓会議地域文化祭事業	1, 232, 000	0	一般財源 0	地域の文化や芸術に触れることで、地域文化の向上・発展を図ることを目的とした文化祭をを開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となりました。
		13. 文化振興費	文化会館指定管理料	190, 846, 000	188, 466, 000	一般財源 188, 466, 000
	文化会館改修事業		3, 855, 000	3, 439, 700	一般財源 3, 439, 700	施設の経年劣化に伴い改修工事等を行いました。 ・泡消火設備アラーム弁取替工事
	文化会館施設運営支援金		21, 926, 000	21, 459, 000	国支出金 21, 459, 000	文化会館における新型コロナウイルス感染拡大防止及び本市の文化創造と振興を継続するため、公益財団法人大阪狭山市文化振興事業団に対し、文化会館施設運営支援金を支払いました。
	文化振興事業		3, 417, 000	2, 580, 921	一般財源 2, 580, 921	文化会館を拠点に市民団体が行う文化活動を支援し、文化会館の活性化と市民文化の振興を図るため、文化振興事業団に対し、補助金を交付しました。 また、市民の教養を高め、文化向上に寄与することを目的に大阪狭山市文化協会が実施する事業に対し、補助金を交付しました。
	15. 防犯対策費	金剛駅西口地域防犯ステーション事業	3, 240, 000	3, 240, 000	一般財源 3, 240, 000	市民と行政との協働による安全で安心して暮らせるまちづくりを進めるため、防犯ボランティア団体に金剛駅西口地域防犯ステーションの運営を委託しました。
		防犯委員会助成事業	944, 000	651, 097	一般財源 651, 097	地域における防犯活動を積極的に推進することにより、各種犯罪の防止を図り、市民組織による市民の安全で安心して暮らせるまちづくりを支援するため、大阪狭山市防犯委員会に対し、助成金を交付しました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 総務管理費	15. 防犯対策費	地域防犯ステーション事業	1,065,000	950,129	一般財源 950,129	小学校の余裕教室などの活用により、地域防犯ステーションを学校内に設置し、学校と地域の安全を守ることを目的に自主的に組織された小学校区地域防犯ステーション運営団体に対し、青色回転灯を装備した原動機付自転車や電動アシスト自転車を貸与するとともに、補助金を交付しました。
		街頭防犯カメラ設置補助事業	3,400,000	420,000	一般財源 420,000	街頭犯罪などを未然に防止し、市民が安心して暮らすことができるまちづくりを推進するため、自主的に街頭防犯カメラを設置した自治会に対し、その設置費用及び保守費用等の一部を補助しました。
		街頭防犯カメラ設置事業	4,880,000	3,468,300	一般財源 3,468,300	防犯環境の充実を図り、犯罪がなく、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するため、市内主要駅等の不特定かつ多数の人が利用する公共的な場所へ街頭防犯カメラを設置しました。
		自動通話録音装置貸与事業	2,640,000	2,048,200	国支出金 1,248,200 府支出金 800,000	オレオレ詐欺や、振り込め詐欺といった特殊詐欺を未然に防止するため、被害を抑止する効果が期待できる自動通話録音装置の無償貸与を行いました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 総務管理費	16. 人権啓発・平和事業費	人権啓発・平和事業	4,369,000	3,422,757	府支出金 2,256,194 一般財源 1,166,563	○大阪狭山市人権協会に助成し、次の事業を行いました。 ・研修会、講演会等の開催及び人権啓発学習会への助成 ・「ピース&ひゅーまんメッセージコンクール」において、平和や人権に関するテーマの作品を募集、選定 ・「2020夏の平和展」の開催 ・人権週間事業(「パラスポーツフェスタmini inおおさかさやま」「フェスタにんげんばんざい」、人権に関する展示等)の実施 ・オンライン映画上映会「ヒューマンライツシアター」の開催 ○大阪狭山市企業人権協議会に助成し、次の事業を行いました。 ・就職差別撤廃月間事業、人権問題企業啓発講演会等の実施 ・人権啓発資料の貸し出し ○人権相談を実施し、人権擁護委員・人権相談担当職員が適切な助言等、必要な措置を行いました。
	17. 男女共同参画費	男女共同参画推進事業	6,604,000	6,539,287	一般財源 6,539,287	○大阪狭山市男女共同参画推進センター(きらっとぴあ)をNPO法人与協働で運営しました。(利用者数 752人) ○専門のカウンセラーによる女性相談を行いました。(相談件数 82件) ○第3期大阪狭山市男女共同参画推進プラン改定版の進捗状況を集約しました。
	18. 都市間交流費	都市間交流事業	2,400,000	1,143,386	一般財源 1,143,386	姉妹都市アメリカ合衆国オレゴン州オンタリオ市、友好都市和歌山県日高郡日高川町との市民相互の交流を促進するため、さまざまな交流事業を行う大阪狭山市都市間市民交流協会に補助金を交付しました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 総務管理費	19. 災害対策費	災害対策管理事業	28,002,000	24,254,309	国支出金 9,045,621 府支出金 0 一般財源 15,208,688	風水害、地震等の自然災害に備えて、防災行政無線（移動系・同報系）及び資機材の点検整備を実施するとともに、アルファ化米などの災害対策用備蓄物資を整備しました。 市民の防災防犯力を高めることを目的に、救命・防災・防犯を統合した安全安心スクールを実施しました。 避難行動要支援者名簿を自主防災組織及び民生委員・児童委員へ交付しました。 大規模災害発生時、学校で待機する場合等に活用するとともに、賞味期限が切れる前に自宅へ持ち帰ることで家庭での防災意識を高めることを目的に、小学1年生と4年生、中学1年生の1,565人を対象に、備蓄セットを配布しました。 市内の医療機関、介護・障がい者福祉事業所、保育の各事業所、放課後児童会、妊産婦等へマスクを5万枚配布しました。 コロナ禍での災害発生時における避難所での感染症対策に万全を期すため、感染症防止対策用物資を購入しました。 新型コロナウイルス感染症に伴う緊急情報や災害情報を、市民に対して迅速かつ正確に情報伝達するため、メールや電話、FAX で一斉に情報発信できるシステムを導入しました。
		自主防災組織育成事業	4,571,000	2,900,004	一般財源 2,900,004	地域防災力の向上をめざし、災害時に自主防災組織が効率的・効果的な応急活動ができるよう、資機材を貸与しました。 自主防災組織が行う防災活動に使用する資機材の購入及び防災活動に対し補助金を交付しました。
		防災訓練事業	0	0	一般財源 0	新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮した避難所運営が適切に行えるよう、避難所運営訓練を行いました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 総務管理費	23. 特別定額給付金給付事業費	特別定額給付金給付事業	5,938,762,000	5,911,180,868	国庫支出金 5,911,180,868	新型コロナウイルス感染拡大の防止に留意しつつ、簡素な仕組みで迅速かつ確実に家計への支援を行うため、1人あたり10万円を給付しました。
3. 戸籍住民基本台帳費	1. 戸籍住民基本台帳費	旅券事業	26,421,000	1,291,512	その他 1,291,512	大阪府からの権限移譲により、一般旅券（パスポート）の申請受付及び交付等を行いました。また、旅券手数料の納付のため、収入印紙の取扱いを行いました。
		マイナンバー（個人番号）カード交付事業	44,464,000	34,849,091	国庫支出金 34,552,000 その他 40,900 一般財源 256,191	マイナンバー（個人番号）カードを申請された方に対して、市民窓口グループ及びニュータウン連絡所窓口においてカードの交付を行いました。（マイナンバーカードの発行については地方公共団体情報システム機構に委任しています。）
		コンビニ交付サービス事業	11,317,000	11,135,669	国庫支出金 10,998,900 一般財源 136,769	市民が、全国のコンビニエンスストア等のキオスク端末でマイナンバーカードを利用して、住民票の写し・印鑑登録証明書を取得できるサービスを令和3年2月から開始しました。

（款）3. 民生費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 社会福祉費	1. 社会福祉総務費	福祉団体補助事業	41,090,000	34,077,074	府支出金 12,218,080 一般財源 21,858,994	福祉団体の活動の促進を図るため補助金を交付しました。 ・大阪狭山市社会福祉協議会 31,649,460円 ・大阪狭山つくし会（精神障がい者家族会） 54,000円 ・河内長野・大阪狭山地区保護司会大阪狭山支部 405,439円 ・大阪狭山市更生保護女性会 130,000円 ・大阪狭山市民生委員児童委員協議会 1,520,000円 ・大阪狭山市身体障害者福祉協議会 206,955円 ・大阪狭山市知的障がい者・障がい児あんずの会「本人会」 111,220円

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 社会福祉費	1. 社会福祉総務費	コミュニティソーシャルワーカー設置事業	17,354,000	15,345,114	府支出金 10,994,000 一般財源 4,351,114	市立第三中学校区、市立南中学校区及び市立狭山中学校区にコミュニティソーシャルワーカーを1名ずつ配置し、地域の要援護者に対する個別支援(発見・見守り・相談・必要なサービスへのつなぎ)、市民や地域福祉関係団体・機関、行政のネットワークによるセーフティネット体制づくりなどに努めました。
		ボランティア活動等推進事業	6,740,000	3,381,648	府支出金 1,621,000 一般財源 1,760,648	地域福祉を支えるボランティア活動や地区福祉委員会を中心とする小地域ネットワーク活動などに助成し、地域住民が主体となる地域福祉活動を促進しました。
		災害ボランティアネット運営事業	933,000	444,396	国庫支出金 424,000 一般財源 20,396	大阪狭山市が災害で被災した場合や市外で大災害が起こった場合を想定し、各種団体、NPO、企業、学校等に参画をよびかけ、本事業の推進母体となる「災害ボランティアネット」を運営しました。
		相談支援包括化事業	13,268,000	12,678,719	国庫支出金 10,026,000 一般財源 2,652,719	現状では適切なサービスを受けることができない様々な対象者を捉え、包括的に受け止める総合的な相談支援体制を構築しました。
		地域力強化推進事業	10,371,000	9,187,008	国庫支出金 7,777,000 一般財源 1,410,008	地域の福祉課題を住民等が共有し、解決を試みることができる環境を整備し、地域における包括的な相談支援体制を構築しました。
		援護団体等育成事業	416,000	416,000	一般財源 416,000	福祉団体の活動の促進を図るため、補助金を交付しました。 ・大阪狭山市遺族会 296,000円 ・大阪狭山市原爆被爆者の会 120,000円

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 社会福祉費	1. 社会福祉総務費	生活困窮者自立支援事業	71,216,000	50,720,342	国庫支出金 31,255,162 他市支出金 19,465,180	生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図るため、生活困窮者に対して自立相談支援事業などを実施しました。 ・生活困窮者自立支援事業（自立相談支援・家計改善支援） 14,733,108円 ・生活困窮者就労準備支援事業 5,849,401円 ・生活困窮者子どもの学習支援事業 2,635,952円 ・生活困窮者自立支援事業（巡回相談支援） 282,101円 ・生活困窮者自立支援事業（一時生活支援） 45,000円 ・生活困窮者自立支援事業（一時生活支援）幹事市用 19,465,180円 ・住居確保給付金 7,709,600円
		南河内広域行政共同処理事業	19,383,000	19,107,000	府支出金 7,133,940 その他 470,000 一般財源 11,503,060	大阪府からの権限移譲事務等（15事務）について、南河内3市2町1村（大阪狭山市、富田林市、河内長野市、太子町、河南町、千早赤阪村）で、大阪府南河内府民センタービル内に設置した南河内広域事務室において、共同処理を行いました。
	2. 障がい者福祉対策費	福祉施設管理運営事業	39,542,000	34,221,249	国庫支出金 111,000 府支出金 55,000 一般財源 34,055,249	大阪狭山市社会福祉協議会を指定管理者として、次の2施設の管理運営を行いました。 ・心身障害者福祉センター及び母子・父子福祉センター ・障害者地域活動支援センター
		障がい者（児）給付金事業	6,635,000	7,093,000	一般財源 7,093,000	福祉的給付金支給条例等の規定に基づき障がい者（児）に給付金を支給しました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 社会福祉費	2. 障がい者福祉対策費	地域生活支援事業	140,985,000	120,543,969	国庫支出金 23,197,000 府支出金 11,598,000 一般財源 85,748,969	障がい者（児）が自立した生活を営むことができるよう、次の事業等に要した費用を支給または給付しました。 ・障がい者（児）及び家族等からの相談に応じ、必要な情報を提供する相談支援事業 ・手話通訳者の派遣等を行う意思疎通支援事業 ・日常生活用具の給付または貸与を行う日常生活用具給付等事業 ・障がい者（児）等の移動を支援する移動支援事業 ・創作的活動等の機会を提供する地域活動支援センター事業 ・更生訓練を行った障がい者に対する更生訓練費支給事業 ・障がい者（児）の日中における活動の場を確保し、家族の一時的な休息を目的とする日中一時支援事業 ・タクシーを利用した際の初乗り運賃相当額を助成する福祉タクシー利用料金助成事業 ・地域生活支援拠点整備事業
		その他給付	320,000	256,000	一般財源 256,000	・戦傷病者見舞金 0円 ・原爆被爆者見舞金 256,000円
	3. 高齢者福祉対策費	老人福祉センター管理運営事業	48,101,000	37,498,525	その他 751,800 一般財源 36,746,725	大阪狭山市社会福祉協議会が指定管理者となり、60歳以上の高齢者に対し、大広間、多目的室、浴場など、憩いの場として利用に供するとともに、さやま荘クラブ（趣味の会）などによる高齢者の教養向上・健康増進等のレクリエーション事業を実施しました。
	4. シルバー人材センター費	シルバー人材センター管理運営事業	14,771,000	14,771,000	一般財源 14,771,000	おおむね60歳以上の高齢者が豊かな経験と能力を活かし、就労を通じて自らの生きがいを高めるため、企業、家庭、公共団体等から依頼のあった仕事を通じて、社会参加と生きがい対策に努めました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 社会福祉費	6. 福祉医療対策費	老人医療対策事業	20,745,000	13,609,508	府支出金 6,983,599 一般財源 6,625,909	老人医療費の一部を助成し、その健康の保持及び福祉の増進を図りました。
		重度障がい者医療対策事業	169,459,000	124,210,428	府支出金 56,411,208 一般財源 67,799,220	重度障がい者の医療費の一部を助成し、その健康の保持及び生活の安定と重度障がい者の福祉の増進を図りました。
		子ども医療対策事業	242,809,000	190,559,993	府支出金 31,290,036 一般財源 159,269,957	子どもの医療費の一部を助成し、その健全な育成を図りました。 令和2年10月1日から助成対象年齢を18歳まで（満18歳に達する日以後の最初の3月31日まで）に拡大しました。
		ひとり親家庭医療対策事業	37,828,000	34,540,419	府支出金 17,571,904 一般財源 16,968,515	ひとり親家庭の医療費の一部を助成し、生活の安定と児童の健全な育成を図りました。
		未熟児養育医療対策事業	5,003,000	2,996,662	国庫支出金 1,260,000 国庫支出金（過年度分） 475,434 府支出金 584,014 負担金 659,600 負担金（過年度分） 2,000 一般財源 15,614	入院養育を必要とする未熟児に対して、指定養育医療機関において養育に必要な医療の給付を行うことにより、健全な育成を図りました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 社会福祉費	8. 後期高齢者医療対策費	大阪府後期高齢者医療広域連合負担金	591,547,000	591,545,872	一般財源 579,217,243 一般財源（過年度分） 12,328,629	高齢者に適切な医療を確保し、保健の向上及び高齢者福祉の増進を図りました。
2. 児童福祉費	1. 児童福祉総務費	民間保育園等対策事業	437,039,000	423,983,898	国庫支出金 223,711,098 府支出金 64,457,465 一般財源 135,815,335	民間保育所等の運営費等について、市が補助を実施することにより、入所児童の処遇改善及び健全な育成並びに保育所等の円滑な運営を図るとともに、保護者の就労形態の多様化等に伴う断続的な保育等の需要に対応するための特別保育事業に対し、一部補助することにより、児童の福祉の増進を図りました。 また、安全・安心に保育を実施するため、新型コロナウイルス感染症対策にかかる費用の一部を補助し、緊急応援策として、施設の実費徴収となっている給食費のうち、副食費について、令和2年4月分から令和2年7月分まで免除しました。 また、安全で快適な保育環境の確保と地域の保育・教育提供体制の充実を図るため、きらり保育園の園舎の建替えにあたり、施設整備に要する費用の一部を補助しました。
		子ども・子育て支援給付事業	1,439,236,000	1,405,911,720	国庫支出金 656,738,796 府支出金 279,669,587 負担金 76,561,490 一般財源 392,941,847	子ども・子育て支援法に基づき、保育の必要性の認定を受けた就学前の子どもの保育所や認定こども園等の利用に際して、施設型給付費、地域型保育給付費等を支給しました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
2. 児童福祉費	1. 児童福祉総務費	子育てのための施設等利用給付事業	3,874,000	3,254,710	国庫支出金 2,155,800 府支出金 1,077,900 一般財源 21,010	子ども・子育て支援法に基づき、認可外保育施設や一時預かり事業等の利用に係る施設等利用費を支給しました。
		児童福祉施設入所事業	8,906,000	7,792,801	国庫支出金 3,039,224 府支出金 1,519,612 負担金 332,000 一般財源 2,901,965	経済的な理由により病院で入院助産を受けることができない妊産婦が安心して出産できるよう、助産施設への入所と同時に、出産費用を援助しました。 また、経済的な理由等により、生活基盤が整っていない母子が安心して生活できるよう、母子生活支援施設入所に係る施設費を補助しました。
		ひとり親家庭等児童給付金事業	4,610,000	4,608,000	一般財源 4,608,000	両親、父または母のいない児童に給付金を支給しました。
		ファミリー・サポート・センター事業	3,473,000	3,090,804	国庫支出金 933,000 府支出金 933,000 一般財源 1,224,804	地域において子育てに携わる人を会員として募集・登録し、会員の相互援助活動を支援するファミリー・サポート・センター事業を実施することにより、会員が安心して、子育てできる環境を整備しました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
2. 児童福祉費	1. 児童福祉総務費	地域子育て支援拠点事業	23,703,000	14,898,001	国庫支出金 4,887,946 府支出金 4,820,000 その他 435,171 一般財源 4,754,884	主に乳幼児（0～3歳）をもつ親とその子どもが気軽に集い、交流を図り、子育て中の負担感を緩和し安心して子育てができるよう、拠点施設（旧くみの木幼稚園、池尻保育園）において遊び場の提供、相談・援助の実施、講座等を行いました。
		プレイセンター推進事業	3,688,000	3,171,434	府支出金 3,171,434	子育て家庭の親子が会員となり、子どもには「あそび」を親には「交流」や「学習」を提供することで、親が中心となり地域の中で交流を深め、子育てを楽しめるよう支援を行いました。
		発達障がい児支援事業	10,201,000	9,830,918	府支出金 9,830,918	発達障がい児やサポートが必要な子どもたちが、学校園・地域の人たちとともに、より豊かで幸せに自尊心を持って自立した生活ができるよう、一人ひとりの子どもの発達・生活スキルにあった療育事業や相談事業を行いました。
		認定子育てサポーター事業	7,191,000	4,588,809	府支出金 4,588,809	子育てや保育の経験のある市民、子育て支援に関心のある市民を子育てサポーターとして認定し、地域で様々な子育て支援活動を行いました。
	5. 放課後児童健全育成事業費	放課後児童会事業	245,584,000	201,442,523	国庫支出金 46,940,000 府支出金 44,404,000 負担金等 36,720,300 一般財源 73,378,223	就労または疾病等により、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、適切な遊びの場や生活の場を提供し、その健全な育成を図ることを目的として放課後児童会を開設しました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
2. 児童福祉費	6. 子育て支援センター費	子育て支援センター運営事業	9,561,000	7,734,686	国庫支出金 3,103,149 府支出金 2,578,000 一般財源 2,053,537	子育て支援施策の充実を図り、地域全体で子育てに関する支援を行うため、相談業務や子育て交流の場を提供しました。
		利用者支援事業	9,032,000	7,826,939	国庫支出金 2,654,866 府支出金 2,585,000 一般財源 2,587,073	育児情報や子育て講座の情報提供を行い、子育て家庭が気軽に出入りできる身近な相談窓口として、地域の子育て支援に努めました。
		子育て支援・世代間交流センター運営事業	21,593,000	18,462,364	国庫支出金 3,016,656 府支出金 2,533,000 一般財源 12,912,708	1階の子育てひろばでは、就学前の子育て家庭が気軽に集える、交流の場の提供をはじめ、子育て情報の提供、相談、子育て講座等を実施しました。2階の世代間交流ひろばでは、市民協働事業の実施、子どもや子育て家庭と世代を超えて市民が交流できる場を提供しました。
3. 生活保護費	1. 生活保護総務費	生活保護事務管理事業	3,746,969	2,246,271	国庫支出金 2,113,000 一般財源 133,271	生活保護面接相談員を配置し、相談者に対してより適切な相談・支援を実施しました。
			3,746,969	2,446,709	国庫支出金 2,717,751	就労支援員を配置し、求人情報の収集・提供を行うとともに、就労意欲の喚起等きめ細かなアドバイスを実施しました。
			3,746,969	3,285,258	国庫支出金 2,717,000 一般財源	医療扶助相談・指導員を配置し、後発医薬品の周知徹底や適正な受診指導など医療扶助の適正化を実施しました。



項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
3. 生活保護費	1. 生活保護総務費	生活保護事務管理事業	3,746,969	3,431,148	国庫支出金 2,717,000 一般財源 714,148	警察官0Bの生活保護業務支援員を配置することにより、生活保護業務における不正受給及び不当行為を防止するとともに、警察との連携強化を行うことにより、生活保護業務における実施体制の強化と適正化を図りました。
	2. 扶助費	生活保護費給付事業	1,204,190,000	1,118,787,428	国庫支出金 852,534,702 府支出金 46,399,691 雑入 13,806,444 一般財源 206,046,591	生活困窮者の最低限度の生活を保障するとともに、自立の促進を図りました。

(款) 4. 衛生費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 保健衛生費	2. 健康増進費	予防接種事業	254,415,000	224,323,231	国庫支出金 36,342,454 府支出金 12,080,000 一般財源 175,900,777	予防接種法に基づく定期の予防接種を実施しました。 これまで風疹の定期予防接種の機会がなかった男性に対し、抗体検査を実施し、抗体価が低い場合に予防接種を行いました。また、風疹の抗体が十分でない妊娠希望の女性やその配偶者、妊娠中の女性の配偶者に対し、風疹ワクチン等の接種費用の一部を助成しました。 新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの併発による重症化リスクを抑えるため、高齢者のインフルエンザ予防接種費用の自己負担分の無償化や、障がい児や特定疾患を有する児のインフルエンザ予防接種費用の一部を助成しました。 国から新型コロナワクチンの供給が開始された場合に、速やかに接種を開始できるよう、健康管理システムの改修やコールセンターの設置などの体制の確保に努めました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 保健衛生費	2. 健康増進費	母子保健事業	109,284,000	99,250,396	国庫支出金 14,984,279 府支出金 6,011,391 一般財源 78,254,726	健やかな妊娠・出産を支援するため妊婦健康診査を実施し、受診回数が増える多胎妊婦には、受診券の追加交付を行いました。また、産婦を対象に、産婦健康診査を実施しました。 乳幼児健診を実施し、未受診児には再勧奨や個別に面談を実施しました。また、新生児を対象に早期に聞こえにくさを発見するために産科医療機関等で新生児聴覚検査を行いました。 コロナ禍でも乳幼児健診などを安心して受けていただけるよう、実施回数を増やし、少人数で開催するなど感染予防に努めました。また空気清浄機などの感染防止対策機器等を整備しました。 子育て世代包括支援センター（母子保健型）として、助産師・保健師による妊娠期からの相談支援や育児パッケージの配布、産後ケア事業などの子育て支援を行いました。 赤ちゃんのいるご家庭に、安心してお出かけできる感染予防グッズ『育児パッケージPlus』を配布しました。
		がん検診事業	73,315,000	67,282,839	国庫支出金 386,000 一般財源 66,896,839	各種がん検診を行い、がんの早期発見に努めました。子宮頸がん検診については20歳の人、乳がん検診、大腸がん検診については40歳の人に検診手帳や無料クーポンを送付し、未受診の人には、通知の送付や電話等で再勧奨を行いました。重点勧奨対象者には、個別勧奨を行いました。また、日曜日に乳がん検診を実施し、受診しやすい体制整備に努めました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 保健衛生費	3. 保健センター管理費	救急医療対策事業	72,739,000	71,833,282	国庫支出金 8,963,287 一般財源 62,869,995	365日の夜間（8時～翌朝8時まで）と休日に、小児の急病に対応し、迅速に適切な医療を受けられるよう、一次救急・二次救急体制の整備等を実施しました。また、南河内医療圏における二次救急医療体制の整備を図るため、南河内9市町村が共同で二次救急及び準夜初期救急の医療体制整備を支援しました。 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、年末年始に発熱等のある人が診療を受けることができるよう、大阪狭山市医師会の協力により榎本病院敷地内にて休日診療（かぜ外来）を実施しました。
	4. 環境衛生費	衛生業務処理事業	244,234,000	225,881,536	府支出金 125,700 その他 26,731,665 一般財源 199,024,171	飼い犬登録事務、墓地及び斎場の管理運営を行い、生活環境の維持に努めました。 また、市立斎場に今後の増大が見込まれる火葬需要に対応可能な火葬炉の導入や、火葬から収骨までの時間を短縮できる冷却室、諸室の整備を行うために、市立斎場火葬炉等改修工事を行いました。
		環境対策事業	3,010,000	3,010,000	一般財源 3,010,000	エコアクション21を適正に運用するため、取組みの検証を行う内部環境監査等を実施しました。 また、「大阪狭山市地球温暖化対策ガイドライン」に基づき、再生可能エネルギー資源の利活用の促進を図るため、家庭用燃料電池コージェネレーションシステム及び家庭用リチウムイオン蓄電池システムを設置する市民に対して補助金を交付しました。さらに、エコ川柳コンテスト等、環境にやさしい事業も実施しました。
2. 清掃費	1. 清掃総務費	ごみ収集運搬事業	300,215,000	289,343,140	その他 4,269,700 一般財源 285,073,440	日常生活から排出される生活系一般廃棄物のうち、生ごみ・可燃ごみの収集を業務委託により行いました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
2. 清掃費	1. 清掃総務費	し尿汲取処理事業	10,130,000	10,051,668	その他 723,300 一般財源 9,328,368	月2回のし尿の収集を業務委託により行い、公衆衛生の向上に努めました。
	2. ごみ減量対策費	有価物回収奨励事業	9,600,000	6,883,600	一般財源 6,883,600	再生利用可能な有価物（古紙類）の集団回収を実施する団体に対し、奨励金を交付することにより、ごみ減量化の推進を図りました。
		リサイクル資源回収事業	73,749,000	73,125,954	その他 14,279,548 一般財源 58,846,406	ごみの減量化と資源化を推進するため、リサイクル資源（空きカン、空きビン、牛乳パック）の収集を行いました。 また、毎月1回ペットボトルと発泡スチロールトレイ、金属類の収集を行いました。
		ごみシール制収集事業	3,871,000	3,709,999	一般財源 3,709,999	ごみ収集のシール制（世帯人数に応じた枚数を配布）により、ごみの減量化を推進しました。
		生ごみ堆肥化容器等の貸与事業	821,000	819,760	一般財源 819,760	ごみの減量化の推進を目的に、コンポストなどの生ごみ堆肥化容器等を貸与しました。
2. 清掃費	2. ごみ減量対策費	家電リサイクル事業	609,000	608,630	その他 437,400 一般財源 171,230	家電リサイクル法による特定家庭用機器(家電4品目)を収集し、メーカーの指定場所まで運搬し、資源の再利用を促進しました。

(款) 5. 農林水産業費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 農業費	4. 農業農村整備事業費	ため池等維持管理事業	9,522,000	9,210,849	府支出金 7,260,000 一般財源 1,950,849	老朽ため池・農業用水路等の維持管理等を実施し、農業基盤の整備を図りました。 ○ため池等草刈業務 5件 ○ため池ハザードマップ作成 4箇所 北池・芦池（岩室二丁目地内）、今熊新池（今熊七丁目地内） ひつ池（金剛二丁目地内） ○無線遠隔操作草刈機借上料 3件 ○ため池観測システム負担金 1件

(款) 6. 商工費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 商工費	1. 商工総務費	各種団体等補助事業	15,783,000	13,355,815	一般財源 13,355,815	○地域活性化事業補助金 さやりん運営事業及び大阪狭山ブランド運営事業により地域経済の活性化を図ることを目的に助成しました。 ○桜まつり事業補助金 狭山池の桜を観光名所として広く知らせ、桜のライトアップやイルミネーションを実施することにより、観光客の誘致及び地域振興を推進することを目的に助成しました。令和2年度はコロナウイルス感染症拡大防止の観点から春のライトアップ事業は中止しました。
		地域就労支援事業	3,463,000	3,297,533	一般財源 3,297,533	就職困難者などの就労阻害要因の軽減を図り、就労に至るまでの相談業務や、就職に向けて医療事務講座を実施しました。
	2. 消費者行政推進費	消費者行政事業	4,026,000	3,721,363	府支出金 2,883,345 一般財源	○消費者相談事業 消費生活相談員による消費者相談を毎週月～金曜日に行い、消費者からの相談に応じるとともに、市窓口でも随時相談に応じ、必要

					838,018	な指導・助言等を行いました。
--	--	--	--	--	---------	----------------

(款) 7. 土木費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 土木管理費	1. 建築指導総務費	建築指導運営事業	6,391,000	102,865	一般財源 102,865	土砂災害特別警戒区域に指定される以前から存在し、かつ、建築基準法施行令に規定する構造方法に適合しない住宅を市内の土砂災害警戒区域外へ移転、または、住宅の補強に要する費用の一部を補助する制度を設けました。 ・申請なし
		建築物耐震対策事業	16,332,000	12,283,000	国庫支出金 5,909,000 府支出金 1,586,000 一般財源 4,788,000	昭和56年に改正された建築基準法の新耐震基準に適合していない民間建築物に対して、耐震診断、耐震改修（耐震改修設計を含む）、除却に要した費用の一部について補助を行いました。また、地震などの自然災害や老朽化に伴うブロック塀等の倒壊等による被害の軽減を図るため、ブロック塀等の撤去にも費用の補助を行いました。 ○大阪狭山市既存民間建築物耐震診断補助 1,800,000円 ・戸建木造住宅 36戸 ○大阪狭山市木造住宅耐震改修補助 5,292,000円 ・戸建木造住宅 6戸 ○大阪狭山市既存民間建築物除却補助 3,900,000円 ・戸建木造住宅 7戸 ○大阪狭山市ブロック塀等撤去補助 1,291,000円 ・ブロック塀等 10件
2. 道路橋梁費	2. 道路橋梁整備費	道路維持事業	41,550,000	39,115,670	一般財源 39,115,670	歩行者や車両等の通行の安全を確保し、市民が安全に暮らせるよう、歩道のひび割れや段差の解消を行いました。 ・道路修繕件数 166件 15,118,070円 ・道路維持補修工事件数 61件 23,997,600円

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
2. 道路橋梁費	2. 道路橋梁整備費	道路改良事業	9,000,000	7,674,700	国庫支出金 3,498,000	市民が安全で快適な生活を送ることができるよう、市内の交通の円滑化や狭隘道路を拡幅するなど、交通環境の改善を図りました。 ・ 堺河内長野線狭隘道路拡幅工事（第1工区） 3,998,500円 ・ 西池尻4号線狭隘道路拡幅工事（その9） 2,169,200円 ・ その他道路整備工事 2件 1,507,000円
					地方債 2,600,000	
					一般財源 1,576,700	
	3. 交通対策費	交通対策管理事業	34,900,000	33,286,807	国庫支出金 13,991,000 一般財源 19,295,807	市民の生活環境を守るため防犯灯及び道路照明灯の管理に努めました。また、市民の移動手段を守るために、公共交通（バス・タクシー）事業者を対象に、「3密」を避けるための便数確保や感染防止対策に対し奨励金を支給しました。
		駅前自転車置場事業	9,260,000	8,952,615	一般財源 8,952,615	駅前自転車放置対策事業として、市内3駅周辺の自転車等放置禁止区域及びその他の道路上に放置された自転車等の撤去業務を行いました。あわせて、放置自転車等保管所にて撤去移動後の自転車等の保管、返還手続等の管理運營業務を行いました。
		交通安全施設整備事業	233,588,000	135,495,970	国庫支出金 44,902,000 府支出金 15,064,210 地方債 35,100,000 一般財源 40,429,760	交通安全環境の向上を図るため、防犯灯、道路照明灯、道路反射鏡、交通看板、区画線等の交通安全施設の設置・改良を行いました。 交通事故防止を図るため、交差点のカラー化を行いました。 市内の主要道路の老朽化に伴う舗装補修を行いました。 ・ 修繕料及び標識代 3,392,180円 ・ 建築確認申請手数料 88,000円 ・ LED街路灯借上料 14,716,440円 ・ 交通安全施設整備工事費 34件 80,905,000円 ・ 道路反射鏡等原材料費 796,950円 ・ 交通安全施設整備用地購入費 5,000,000円 ・ 西除川河川改修事業負担金 30,597,400円

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
2. 道路橋梁費	3. 交通対策費	市循環バス事業	56,610,000	56,604,788	国庫支出金 7,500,000 一般財源 49,104,788	市民の日常生活に必要な公共施設等へのアクセスを確保するため、公共交通網の整備・充実を目的として、市循環バスを運行しました。 また、新型コロナウイルス感染症に伴う緊急応援策として、生活応援のために、一定期間、無料で運行しました。
3. 都市計画費	1. 都市計画 総務費	都市計画管理 事業	9,479,000	6,449,506	一般財源 6,449,506	平成23年3月に策定した「大阪狭山市都市計画マスタープラン」の計画期間終了と、社会経済情勢等の変化に対応した計画となるよう令和2、3年度の2箇年で計画の改定を行い、令和4年度から概ね10年間の都市計画に関する基本方針を立てる。 ・都市計画マスタープラン改定業務委託料 5,257,000円
		南河内広域行政 共同処理事業	10,469,000	10,253,000	府支出金 459,000 その他 1,273,230 一般財源 8,520,770	大阪府からの権限移譲事務等（28事務）について、南河内3市2町1村（大阪狭山市、富田林市、河内長野市、太子町、河南町、千早赤阪村）で、大阪府南河内府民センタービル内に設置した南河内広域事務室において、共同処理を行いました。
	3. 公園緑地管 理費	公園緑地管理事 業	191,449,000	189,402,032	府支出金 37,455,000 一般財源 151,947,032	公園、緑地を市民が安全で快適に利用できるよう、遊具等公園施設の点検や補修を実施するとともに、樹木の剪定や草刈り等適正な維持管理を行いました。 ・都市公園等及び街路樹の維持管理 142,133,200円 ・公園緑道維持管理工事 7,777,000円
		市民ふれあいの 里花と緑の広場 管理事業	31,809,000	28,181,628	一般財源 28,181,628	市民の憩いの場となるよう、市民ふれあいの里花と緑の広場の管理・運営を行いました。 ・市民ふれあいの里花と緑の広場管理業務委託料 20,446,173円 また、施設内の不良箇所の修繕補修を行いました。 ・市民ふれあいの里花と緑の広場施設営繕工事 995,500円

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
3. 都市計画費	4. 緑の環境整備費	緑化景観事業	5,343,000	5,209,211	一般財源 5,209,211	潤いと安らぎのある緑豊かな街づくりをめざすため、ボランティア団体への花苗等の緑化資材の配布や交流を通じ、花や緑に対する意識の向上に努めました。 また、沿道の景観を向上させるため、フラワーポットに季節の草花の植付けを行いました。 ・花のあふれる街角づくり事業費 2,006,812円 緑豊かな街づくりを推進するため、「大阪狭山市緑化推進及び樹木の保存に関する要綱」に基づき、助成を行いました。 ・保存樹木等助成金 20件 440,000円
		緑の環境保全事業	3,000,000	2,912,800	一般財源 2,912,800	ナラ枯れ、支障木の伐採等を行いました。
	5. 公園緑地整備費	都市公園等整備事業	182,839,000	67,575,639	国庫支出金 11,000,000 地方債 9,900,000 一般財源 46,675,639	市内公園の整備等を行いました。 ・水とみどりのネットワーク事業支援業務 4,389,000円 ・池之原一丁目地内用地測量業務 3,769,700円 ・今熊第3公園外遊具改修工事 10,505,000円 ・副池オアシス公園園路改修工事 12,977,800円 ・西山台第9公園返還に伴う復旧工事 27,626,500円 ・副池オアシス公園園路等整備工事 4,316,400円 ・その他整備工事 1,084,600円

(款) 8. 消防費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 消防費	1. 常備消防費	常備消防事業	32,769,000	28,806,455	府支出金 1,100,000 一般財源 27,706,455	近年、発生拡大が予想される新型インフルエンザに備え、救急活動等に必要な感染防止用資器材等を整備し、救急体制の充実強化を図りました。
		救急高度化推進事業	6,511,000	4,451,624	一般財源 4,451,624	救急需要の増加及び救急活動の高度化に対応するため、高度救急用医薬材料の購入や救急用資器材の整備を行うとともに、救急隊員の資格取得や技術向上のため各種講習を受講し、救急体制の充実強化を図りました。また、救急活動により発生する医療廃棄物の適正処理に努めるなど、法令順守に務めました。
		消防広域化事業	467,968,000	375,625,122	一般財源 71,925,122 地方債 303,700,000	消防体制をより一層充実させるため、堺市への消防事務委託が開始されました。両市による協議事項の合意、事務委託に伴う規約及び補正予算の議決、施設改修や事務事業の調整など、ハード面・ソフト面の統合整備を行いました。
	2. 非常備消防費	消防団員安全装備品等整備事業	1,268,000	764,500	国庫支出金 254,000 一般財源 510,500	消防団の各種災害活動を実施するにあたり、安全かつ効果的に運用するため、計画的に整備・更新し、災害対応力の強化を図りました。
	3. 消防庁舎管理費	消防庁舎管理事業	10,393,000	10,001,343	一般財源 10,001,343	庁舎の安全衛生管理体制の充実を図りました。
	4. ニュータウン出張所管理費	ニュータウン出張所管理事業	54,039,000	53,174,231	一般財源 11,674,231 地方債 41,500,000	堺市への消防事務委託に伴って、保有する施設を無償貸与するにあたり、南海電気鉄道株式会社から方転地を別で用意することを条件に無償で借用していた土地を買いました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 消防費	5. 消防施設整備費	石油貯蔵施設立地対策事業	4,204,000	4,132,700	府支出金 3,274,500 一般財源 858,200	堺泉北臨海工業地帯石油貯蔵施設災害の応援を補うため、堺市消防局と消防相互応援協定を締結し、有事に備えるとともに、本市消防体制の充実を図るため、各種資器材を整備しました。
		消防車両等整備事業	4,070,000	3,949,000	一般財源 3,949,000	消防団の小型動力ポンプ付積載車1台を更新し、機能維持に努めました。（狭山分団）
		災害・訓練時安全管理事業	1,229,000	1,205,380	一般財源 1,205,380	各種災害現場や訓練時に活動する隊員の安全対策や事故防止のため、装備の充実や資機材の修繕を行いました。
		緊急消防援助隊整備事業	403,000	85,800	一般財源 85,800	大規模災害発生時に出場要請される緊急消防援助隊の活動に際し、隊員の安全管理及び円滑な活動を実施するために必要な資器材を整備して出場体制の強化を図りました。
		高機能消防指令センター総合整備事業	8,250,000	8,250,000	一般財源 8,250,000	耐用年数が経過する時期となってきた各装置の交換・整備を実施し、消防事務委託までの間の適正な運用を行いました。

(款) 9. 教育費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 教育総務費	3. 教育指導費	教育相談事業	4,315,000	3,211,347	府支出金 582,654 一般財源 2,628,693	専任の相談員を配置して週4日(月～木)相談日を設けました。 相談事例として、身体的・精神的な問題から学習問題・進路問題・不登校・いじめ問題まで、総計58件の相談があり、指導助言を行いました。
		支援教育事業	62,321,000	52,231,867	国庫支出金 5,461,000 府支出金 830,000 一般財源 45,940,867	小・中学校の支援学級において、特に重度障がい児が入級している学校に、府費負担教員以外に学びの支援員を配置するとともに、特別学びの支援員(看護師)を西小、狭山中、南中に配置し、教育の充実に努めました。 (小学校) 東 小 5人、西 小 2人、南第一小 3人、南第二小 1人 南第三小 1人、北 小 2人、第七小 2人 (中学校) 狭山中 2人、南 中 2人、第三中 1人
		読書eプラン推進事業	13,030,000	12,805,939	一般財源 12,805,939	子どもが本に親しみ読書の楽しさを知るなかで、幅広い知識、考える力、コミュニケーション力、言語力等を獲得できるよう、小・中学校全校に司書を配置し、読書環境を整え、継続した読書活動を行いました。
		学習支援チューター事業	1,838,000	1,736,000	一般財源 1,736,000	小学3・4年生の児童や中学生の希望者に対して、自学自習力の育成と学力の向上をねらいとして、放課後及び夏季休業中に継続的に学習指導を行いました。
		学校教育自立支援通訳事業	700,000	350,000	一般財源 350,000	日本語の理解が十分でない海外からの転入児童生徒に学習環境への順応と早期の言語的自立を促すため、専門的な知識や技術を持つ地域人材を積極的に活用して、必要とされる識字・通訳等の教育的支援を行いました。(西小、南第一小、南第三小、南中、第三中)

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 教育総務費	3. 教育指導費	中学校部活動 指導員配置事業	2,544,000	1,440,900	府支出金 842,000 一般財源 598,900	専門的な知識や技能等を持った地域人材を活用し、部活動の充実を図りました。市内の3中学校でのべ860時間にわたって指導を行いました。
		学力向上推進事業	24,284,000	19,777,548	国庫支出金 333,000 府支出金 285,000 一般財源 19,159,548	小・中学校の子どもたちのサポート体制を強化するために「理科支援員」「さやまっ子ティーチャー」などの人材を各校に配置し、学習活動がスムーズに行われるようにするとともに、学習への意欲を高め、学力向上を図りました。
		体力向上推進事業	662,000	611,800	一般財源 611,800	児童・生徒の体力・運動能力の向上をめざして小学校体育に体育指導支援員を配置し、体育指導の充実を図りました。
		キャリア教育推進事業	1,391,000	1,301,200	一般財源 1,301,200	子どもの職業意識の向上と自尊感情の育成を図るため、身近な題材から将来の夢の実現へとつながるようキャリア教育年間指導計画に基づき、各校で工夫した取組みを行いました。
		家庭教育支援事業	884,000	863,500	府支出金 486,000 一般財源 377,500	家庭の教育力の向上を図るため、子育てに悩みを抱える家庭や学校からの依頼に基づき、中学校区ごとに地域人材や学生等で支援チームを設置し、個別指導を通して保護者や児童生徒への相談活動・学習支援を行いました。
		学校評価・支援事業	480,000	330,000	一般財源 330,000	学識経験者・元校長からなる学校づくり応援団が学校の取組みについて、具体的なアドバイスを行い、学校力の向上を図りました。
		学校図書館整備事業	5,000,000	4,999,423	一般財源 4,999,423	○学校図書館図書整備事業 学校図書館図書整備基準を満たすため、各小中学校の学校図書館図書を整備しました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
2. 小学校費	1. 小学校管理費	小学校運営事業	3,500,000	2,776,521	国庫支出金 1,382,000 一般財源 1,394,521	○理科等備品整備事業 教材整備基準を満たすため、各小学校の理科・算数備品を整備しました。
		コンピュータ設置事業	280,489,000	259,697,570	国庫支出金 168,354,820 地方債 42,140,000 一般財源 49,202,750	○小中学校コンピュータ設置事業 文部科学省による「GIGAスクール構想」に基づく補助制度を活用し、児童生徒に1人1台のタブレット端末を整備した他、タブレット端末を活用するためのネットワーク環境等を整備しました。
3. 中学校費	1. 中学校管理費	中学校運営事業	3,000,000	2,361,579	国庫支出金 1,180,000 一般財源 1,181,579	○理科等備品整備事業 教材整備基準を満たすため、各中学校の理科・数学備品を整備しました。
		コンピュータ設置事業	126,485,000	115,297,930	国庫支出金 73,738,160 地方債 18,060,000 一般財源 23,499,770	○小中学校コンピュータ設置事業 文部科学省による「GIGAスクール構想」に基づく補助制度を活用し、児童生徒に1人1台のタブレット端末を整備した他、タブレット端末を活用するためのネットワーク環境等を整備しました。
4. 幼稚園費	1. 幼稚園費	幼稚園子育て支援事業	9,434,000	8,953,790	その他 1,893,000 一般財源 7,060,790	子どもたちの育ちの機会を補完し、子育てを支援するため、市立幼稚園及びこども園において、通常保育終了後、短縮保育期間中及び長期休業期間中、午後5時まで預かり保育を行いました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
4. 幼稚園費	2. 幼稚園振興費	子ども・子育て支援給付事業	349,864,000	335,081,520	国庫支出金 92,965,828 府支出金 78,010,395 一般財源 164,105,297	子ども・子育て支援法に基づき、教育の必要性の認定を受けた就学前の子どもの幼稚園や認定こども園の利用に際して、施設型給付費を支給しました。
		子育てのための施設等利用給付事業	121,694,000	120,798,190	国庫支出金 61,662,150 府支出金 30,831,075 一般財源 28,304,965	子ども・子育て支援法に基づき、私立幼稚園の入園料・保育料等に係る施設等利用費を支給しました。
5. 社会教育費	1. 社会教育総務費	社会教育管理事業	6,615,000	5,566,820	一般財源 5,566,820	社会教育の振興と充実を図るため、社会教育指導員を配置しました。また社会教育関係団体が地域に根ざした社会教育の普及・啓発などの目的に、実施する事業に対して補助金を交付し支援を行いました。
		さやま元気っこ推進事業	9,481,000	5,893,154	国庫支出金 39,825 府支出金 792,100 その他 562,800 一般財源 4,498,429	子どもたちが、放課後に安全で安心して過ごせる居場所づくりとして、こども広場（自由遊び）・文化・スポーツ・学習支援など様々な分野の場を提供する「さやま元気っこ推進事業」を実施しました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
5. 社会教育費	2. 公民館費	公民館管理事業	77,392,000	74,266,433	国庫支出金 763,900 その他 4,178,150 一般財源 69,324,383	指定管理者制度の導入により、市民サービス向上を図りました。 施設の機能維持のため改修、補修工事を行いました。 ・指定管理料 67,206,009円 ・公民館改修工事 2,132,900円 ・公民館備品購入費 763,900円
	3. 図書館費	図書館管理事業	93,824,000	93,221,572	国庫支出金 1,999,470 一般財源 91,222,102	指定管理者制度の導入により、市民サービス向上を図りました。 新たに電子書籍コンテンツを導入し利便性向上を図りました。 ・指定管理料 87,568,584円 ・電子図書コンテンツ使用料 1,999,470円
	4. 郷土資料館費	郷土資料館管理事業	5,464,000	3,311,100	一般財源 3,097,390 雑入 213,710	近世の絵図は、江戸時代の景観や空間、村や池の様相を示す歴史文化遺産として注目されていることから、絵図により大阪狭山市の江戸時代の記録を紹介した特別展「狭山之村 近世之図―江戸時代の記録を紐解く―」を開催しました。
		狭山池博物館・郷土資料館共同運営事業	7,976,000	7,794,949	一般財源 7,794,949	大阪府立狭山池博物館と大阪狭山市立郷土資料館の府市共同運営にかかる費用を負担しました。 ・施設維持管理負担金 3,191,485 円 ・人件費等負担金 2,731,097 円 ・展示費等負担金 721,709 円 ・共有文化財研究・保存負担金 1,150,658 円
		狭山池博物館・郷土資料館三者協働運営事業	6,111,000	5,819,770	府支出金 5,307,500 一般財源 512,270	大阪府立狭山池博物館と大阪狭山市立郷土資料館のにぎわいづくりのため、博物館運営に関する事業の一部を大阪府から大阪狭山市が受託し、市から狭山池まつり実行委員会へ再委託し、事業を実施しました。 ・協働推進事業（博物館ボランティア育成支援業務、博物館受付案内業務、公演・展示・イベント等の実施、情報発信業務） ・狭山池博物館・郷土資料館魅力づくり事業（狭山池の価値向上業務）

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
5. 社会教育費	7. 市史編さん費	市史編さん事業	12,653,000	11,394,806	一般財源 11,316,436 雑入 78,370	本市に関わる歴史資料を調査収集し、得たデータや知見を整理、記録して市民の貴重な共有財産として活用に努めました。また、市内の古文書等の史料の調査を行いました。
	8. 文化財保護費	埋蔵文化財発掘調査事業	11,946,000	8,600,650	国庫支出金 1,100,000 雑入 1,200 一般財源 7,499,450	陶邑窯跡群・池尻遺跡・池尻城跡・狭山藩陣屋跡等において開発工事等に伴い破壊の恐れのある埋蔵文化財の発掘調査を実施し、出土遺物の調査・整理・保存を行いました。 ・開発工事等に伴う埋蔵文化財発掘調査 ・出土遺物の調査・整理・保存 ・発掘調査報告書の刊行
		文化財保護推進事業	1,012,000	359,798	一般財源 359,798	市指定文化財の指定に向けた調査、文化財保護意識の普及啓発事業を実施しました。 ・文化財保護審議会の書面開催 ・文化財保護推進事業の実施
		狭山池の魅力発見活用事業	4,088,000	2,775,836	国庫支出金 1,000,000 一般財源 1,775,836	狭山池の文化財的価値の再検討を行い、その歴史的価値を広く全国に発信することを目的に活用事業を実施しました。 ・狭山池総合学術調査委員会の書面開催 ・狭山池シンポジウム2020の開催
	9. 社会教育施設管理費	社会教育施設管理事業	24,748,000	21,656,265	国庫支出金 965,800 その他 4,022,950 一般財源 16,667,515	広く市民に、交流・学習活動の場を提供しました。 施設の機能維持のため、各種整備を行いました。 ・指定管理料 9,597,000円 ・社会教育センター空調設備取替工事費 965,800円 ・社会教育センター高圧受電設備改修工事費 982,300円 ・青少年管理事業費 10,001,965円
6. 保健体育費	1. 社会体育総務費	プール開放事業	2,900,000	1,868,268	一般財源 1,868,268	施設の維持管理のため各種整備行いました。 ・プールろ過機補修工事費 1,613,700円

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
6. 保健体育費	1. 社会体育総務費	各種教室・大会運営事業	379,000	38,808	一般財源 38,808	多種・多様なニーズに応じたスポーツ活動の参加の機会を提供するとともに、健康・体力の増進と基礎的な技術指導を行い、市民相互の親睦を図りました。 ・サタデースポーツ（全9種目）
		さやりんピック事業	1,222,000	0	一般財源 0	新型コロナウイルス感染拡大に伴い事業中止
	2. 社会体育施設管理費	体育施設管理事業	1,509,000	1,349,409	一般財源 1,349,409	施設の維持管理のため各種整備を行い、広く市民にスポーツや運動の場を提供しました。
		ふれあいスポーツ広場施設管理事業	12,311,000	12,239,531	その他 1,500,325 一般財源 10,739,206	指定管理者制度の導入により市民サービスの向上を図り、広く市民にスポーツや運動の場を提供しました。 ・指定管理料 5,326,000円
		市民総合グラウンド施設等管理事業	7,957,000	7,885,000	その他 2,450,100 一般財源 5,434,900	指定管理者制度の導入により市民サービスの向上を図り、広く市民にスポーツや運動の場を提供しました。 ・指定管理料（山本テニスコート含む） 7,885,000円
		大野テニスコート施設等管理事業	27,231,000	27,121,724	その他 6,010,650 一般財源 21,111,074	指定管理者制度の導入により市民サービスの向上を図り、広く市民にスポーツや運動の場を提供しました。 ・指定管理料 6,799,000円
		池尻体育館施設管理事業	6,207,000	6,152,500	その他 2,560,115 一般財源 3,592,385	指定管理者制度の導入により市民サービスの向上を図り、広く市民にスポーツや運動の場を提供しました。 ・指定管理料 6,114,000円

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
6. 保健体育費	3. 総合体育館 管理費	総合体育館管理 事業	50,884,000	47,741,425	国庫支出金 380,600 その他 6,648,450 一般財源 40,712,375	指定管理者制度の導入により市民サービスの向上を図り、広く市民にスポーツや運動の場を提供しました。 ・指定管理料 45,055,325円 ・総合体育館非常用自家発電機整備工事費 2,168,100円 ・総合体育館用備品購入費 380,600円
	4. 野球場管理 費	野球場管理事業	4,674,000	4,628,000	その他 1,712,250 一般財源 2,915,750	指定管理者制度の導入により市民サービスの向上を図り、広く市民にスポーツや運動の場を提供しました。 ・指定管理料 4,614,000円
	5. 学校給食施設管理費	学校給食運営事業	179,777,000	176,242,406	国庫支出金 2,186,899 その他 354,060 一般財源 173,701,447	「より豊かな学校給食の実現」をめざし、食物アレルギー除去食の対応として、調理段階において卵・乳製品（牛乳、チーズ、ヨーグルト、バター、脱脂粉乳）・いか・えび・かにの5種類9品目の食物を取り除いた給食の提供をしました。 各学校で使用するコンテナワゴン、配膳台等を更新しました。 新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が解除したことにより、6月15日から給食を再開し、6月～8月分の給食費を無償化しました。 ○実施回数 小学校165回／年 中学校158回／年 ・学校給食調理等業務委託料(食物アレルギー除去食調理を含む)
		衛生管理対策事業	399,000	285,276	一般財源 285,276	0-157等様々な細菌による食中毒を防止し、学校給食の衛生管理の強化を図るため、2週間ごとの腸内細菌培養検査及びノロウイルスの検査を流行期に実施しました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
6. 保健体育費	5. 学校給食施設管理費	施設管理事業	33,642,000	29,561,301	国庫支出金 192,500 一般財源 29,368,801	学校給食事業を円滑に推進するため、施設・設備機器等の維持管理及び修繕を行いました。 ・光熱水費 ・施設設備修繕料 ・防虫・防鼠管理業務委託料 ・下水道清掃業務委託料 ・調理室清掃業務委託料
		米飯給食費補助事業	10,000,000	10,000,000	一般財源 10,000,000	米飯給食の委託加工賃を補助することにより、学校給食の献立内容の多様化と保護者負担の軽減を図りました。（米飯週3回） ・補助対象 米飯加工賃（白飯）及び特別加工賃（赤飯、おにぎり等）
		小・中学校給食費無償化事業	38,800,000	35,798,152	国庫支出金 35,798,152	新型コロナウイルス感染症により、令和2年4月7日より発出された緊急事態宣言に基づく自粛要請により休業などの影響を受けた保護者の経済的負担を軽減するため小・中学校再開後の2か月間の給食費を無償化するため補助を行った。
		学校臨時休業対策費補助金	3,909,000	3,908,495	国庫支出金 3,908,495	新型コロナウイルス感染症に係る学校臨時休業による令和2年3月3日から学校給食の提供がなくなったことにより、廃棄した食材にかかった費用として補助を行った。

国民健康保険特別会計

(事業勘定)

(款) 1. 総務費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
2. 徴収費	1. 賦課徴収費	保険料徴収事業	5,316,000	4,255,103	その他 4,255,103	国民健康保険料の納付機会を拡充するため、コンビニエンスストアやスマホ決済での公金収納を実施し、納付の利便性の向上を図りました。 利用件数 16,607件 ・ 収納額 242,403,514円 納付呼びかけセンターを設置し、国保料の未納がある方に専門のオペレーターが電話により納付を呼びかけ口座振替を推進しました。 架電件数 1,331件 ・ 納付確認額 5,641,090円 ペイジー口座振替受付サービスを平成24年12月から開始し、令和2年度は501件の申し込みがありました。

(款) 2. 保険給付費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 療養諸費	1. 一般被保険者療養給付費	療養給付事業	3,518,823,000	3,462,363,500	府支出金 3,527,637,331	国民健康保険被保険者の疾病及び負傷に関して、療養の給付を行い健康の増進を図りました。 ・ 一般被保険者 被保険者数 11,731人(年度末) 受診件数 184,287件 ・ 退職被保険者 被保険者数 0人(年度末) 受診件数 0件
	2. 退職被保険者等療養給付費	療養給付事業	2,010,000	515,474		
	3. 一般被保険者療養費	療養費支給事業	73,427,000	64,758,357		
	4. 退職被保険者等療養費	療養費支給事業	200,000	0		

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
2. 高額療養諸費	1. 一般被保険者高額療養費	高額療養費支給事業	522,002,000	515,236,250	府支出金 515,844,858	支給件数 ・一般被保険者分 10,118件（内、高額介護合算 16件） ・退職被保険者等分 0件（内、高額介護合算 0件）
	2. 退職被保険者等高額療養費	高額療養費支給事業	500,000	227,913		
	3. 一般被保険者高額介護合算療養費	高額介護療養費支給事業	381,000	380,695		
	4. 退職被保険者等高額介護合算療養費	高額介護療養費支給事業	100,000	0		
3. 出産育児諸費	1. 出産育児一時金	出産育児一時金支給事業	21,420,000	17,887,585	府支出金 17,887,585	国民健康保険被保険者に対して、出産育児一時金及び葬祭費の給付を行いました。 ・支給件数 出産育児一時金 44件 ・支給件数 葬祭費 79件
4. 葬祭諸費	1. 葬祭費	葬祭支給事業	4,500,000	3,950,000	府支出金 3,950,000	
6. 精神結核医療給付金	1. 一般被保険者精神結核医療給付金	精神結核医療給付事業	9,328,000	8,781,858	府支出金 8,781,858	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第58条又は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第37条及び、第37条の2による医療を受けた被保険者に対して、給付を行いました。 ・一般被保険者 受診件数 7,218件 ・退職被保険者等 受診件数 0件
	2. 退職被保険者等精神結核医療給付金	精神結核医療給付事業	50,000	0		
7. 傷病手当金	1. 傷病手当金	傷病手当金給付事業	1,000,000	664,880	府支出金 664,880	加入期間中に新型コロナウイルス感染症に感染、または発熱等の症状があり感染が疑われることにより、療養のために会社等を休み、給与収入が減少した被保険者に給付を行いました。 ・支給件数 4件

(款) 4. 保健事業費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 保健事業費	2. 疾病予防費	各種健診助成事業	5,157,000	4,129,573	府支出金 4,129,573	30歳～74歳までの国保加入者を対象として、人間ドック・肺がんドック・脳ドックを実施し、疾病の早期発見、予防に努めました。 ・人間ドック受診者数 124人 ・肺がんドック受診者数 9人 ・脳ドック受診者数 3人 合計 のべ136人
	3. 特定健康診査等事業費	特定健康診査等事業	53,074,000	45,498,746	府支出金 45,498,746	40歳～74歳までの国保加入者を対象として、内臓脂肪型肥満に着目した健診項目での健康診査（特定健康診査）を行い、その結果により健康の保持に努める必要がある者に対し、保健指導を実施しました。 ・特定健康診査受診券送付者数 9,292人 ・特定健康診査受診者数 3,268人 ※参考 ・特定保健指導実施者数 94人

介護保険特別会計	(事業勘定)
----------	--------

(款) 1. 総務費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
3. 介護認定審査会費	1. 介護認定審査会費	介護認定審査会事業	42,880,000	31,213,334	一般財源 31,213,334	介護サービス等の給付を希望する被保険者は、要介護または要支援認定を受けることが必要なため、対象者の認定調査及び主治医の意見書を徴収しました。認定審査にあたっては、保健・医療・福祉の専門家で構成する介護認定審査会において審査を行いました。

(款) 2. 保険給付費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 介護サービス等諸費	1. 居宅介護サービス給付費	居宅介護サービス給付事業	3,299,274,000	3,059,643,223	国庫支出金 842,340,505 府支出金 632,689,896 その他 2,269,433,220	要支援者・要介護者に対し、介護サービス等の給付を行うことにより、その生活の支援を行いました。
	2. 施設介護サービス給付費	施設介護サービス給付事業	1,024,816,000	1,048,399,573		
2. 介護予防サービス等諸費	1. 介護予防サービス給付費	介護予防サービス給付事業	212,513,000	161,391,372	一般財源 794,402,818	介護給付に関する費用の審査及び支払事務について、大阪府国民健康保険団体連合会に業務の委託を行いました。
3. その他諸費	1. 審査支払手数料	審査支払手数料	4,784,000	3,857,925		
4. 高額介護サービス費	1. 高額介護サービス費	高額介護サービス事業	141,385,000	130,645,866		

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
5. 高額医療合算介護サービス費	1. 高額医療合算介護サービス費	高額医療合算介護サービス事業	23,500,000	19,668,421		同じ世帯内で、介護保険サービスと医療保険サービスを受け、合計の自己負担分が一定基準を上回った場合、上回った額を介護・医療保険者で按分して、高額医療合算介護サービス費として支給し、利用者の負担を軽減しました。
6. 特定入所者介護サービス等費	1. 特定入所者介護サービス等費	特定入所者介護サービス給付事業	143,481,000	115,260,059		「費用負担の公平性」の観点から、介護保険施設等における居住費・食費について、在宅の方と同様、保険給付の対象から除外されたことに伴い、その負担が低所得者にとって過重な負担とならないよう、特定入所者介護サービス費として所得に応じた定額の負担限度額を設けることにより、低所得者の負担の軽減を図りました。

(款) 3. 地域支援事業費

項	目	施策名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
2. 包括的支援事業・任意事業費	1. 包括支援事業費	地域包括支援センター事業	63,599,000	44,591,522	国庫支出金 17,167,000 府支出金 8,583,000 その他 10,256,000 一般財源 8,585,522	地域で暮らす高齢者を、介護・福祉・健康・医療など総合的に支援するため、地域包括支援センターを設置し、介護予防ケアマネジメント業務、権利擁護業務、総合相談支援業務、包括的・継続的ケアマネジメント支援業務を行い、高齢者が健やかに地域で生活できるように支援しました。 また、認知症疾患医療センター（大阪さやま病院）と連携を図り、認知症高齢者を支援しました。

後期高齢者医療特別会計

(款) 2. 後期高齢者医療広域連合納付金

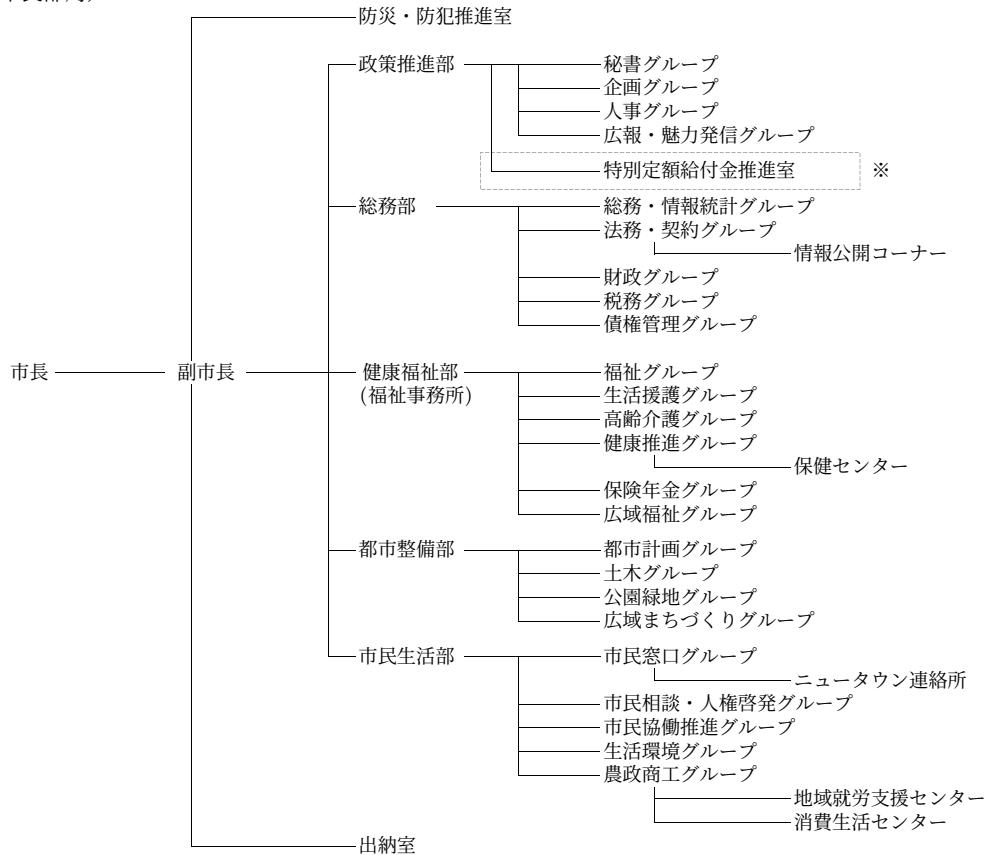
項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 後期高齢者 医療広域連 合納付金	1. 後期高齢者 医療広域連 合納付金	後期高齢者医療 広域連合納付金 保険料分	1,013,280,000	1,000,812,357	保険料基盤安定分 (府支出金) 108,604,950 (その他) 36,201,651 保険料分 (一般財源) 856,005,756	高齢者に適切な医療を確保し、保健の向上及び高齢者福祉の増進を図りました。
		後期高齢者医療 広域連合納付金 事務費分	21,310,000	19,700,070	その他 19,700,070	

第2 各部（局）別事務事業概要

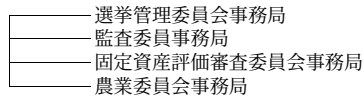
行政組織機構図

(R2.4.1現在)

(市長部局)

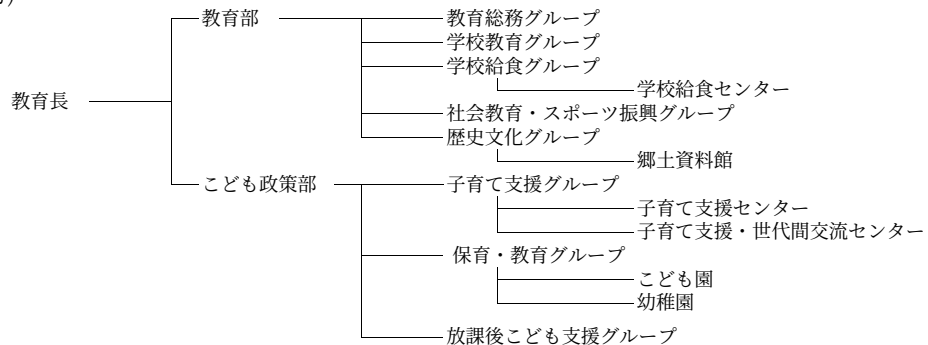


(総合行政委員会事務局)

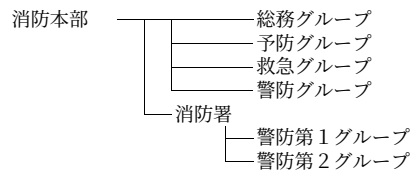


(議会事務局)

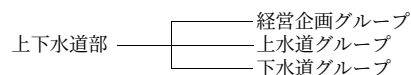
(教育委員会事務局)



(消防本部)



(上下水道部)



※令和2年5月1日に「特別定額給付金推進室」を設置しました。

1 . 防 災 ・ 防 犯 推 進 室

防災・防犯推進室

○防災事業関係

1. 災害対策管理事業

事業名	事業費(円)	事業内容
災害対策用備蓄物資購入事業	1,127,496	災害の発生に備えて、備蓄食料等を購入しました。 ・アルファ化米（白飯） 700 食 ・アルファ化米（白かゆ） 100 食 ・アルファ化米（50 食用山菜おこわ） 20 箱 ・アルファ化米（50 食用五目ご飯） 21 箱 ・ライスクッキー 720 食 ・保存用ビスケット 1080 食 ・粉ミルク - キューブ型（432 g） 20 箱 - キューブ型（448 g） 4 箱 - アレルギー対策用（87 g） 13 箱 - 大豆ミルク（360 g） 2 缶 ・液体ミルク 96 本 ・保存水（500ml） 1296 本 ・簡易トイレ 700 回分 ・土嚢 200 体
資機材点検事業	129,800	災害時に水防機材が適切に機能するように、点検整備しました。 ・エンジンポンプ 19 台 ・発電機 11 台 ・チェーンソー他 10 台
安全安心スクール事業	-	いざという時のための知識や技術を習得して、地域の防災防犯力を高めることを目的に、救命・防災・防犯を統合した「安全安心スクール」を開校しました。 また、すべてのプログラムを受講された方に、安全安心推進リーダー認定証を交付しました。 中学 3 年生を対象とした普通救命技能の習得のための安全安心スクールを開催し、地域の防災力を高めました。 ・スクール開催回数 延べ 13 回 ・スクール受講者数 延べ 630 人 ・安全安心推進リーダー認定者数 15 人（累計 122 人）
避難行動要支援者支援事業	550,000	避難行動要支援者支援システムの保守点検を実施しました。
気象観測装置設置事業	726,000	コミュニティセンター、旧狭山・美原医療保健センターに気象観測装置を設置し、超高密度気象観測・情報提供サービス（POTEKA®）を利用することにより、災害の未然防止や早期対応の迅速化を図りました。

事業名	事業費(円)	事業内容
避難所地震解錠ボックス設置事業	383,900	大規模災害等が発生した場合、本市職員が避難所を開設するのに一定の時間を要することから、避難所に地震解錠ボックスを設置し、その中に、避難所、防災倉庫の鍵を保管し、市民が少しでも早く避難できる体制を構築しました。 設置場所 北小学校
学校等備蓄推奨事業	1,397,000	大規模災害発生時、学校で待機する場合等に活用するとともに、賞味期限が切れる前に自宅へ持ち帰ることで家庭での防災意識の高揚を促進することを目的に、小学1年生と4年生、中学1年生の1,565人を対象に、備蓄セットを配布しました。
マスク配布事業	3,300,000	市内の医療機関、介護・障がい者福祉事業所、保育の各事業所、放課後児童会、妊産婦等へマスクを5万枚配布しました。
避難所用感染防止対策物資備蓄事業	4,854,951	コロナ禍での災害発生時における避難所での感染症対策に万全を期すため、感染症防止対策用物資を購入しました。 購入品目：消毒液用ポンプ式ボトル、フェイスシールド、使い捨て手袋、段ボールベッド、パーティション、簡易ベッド、非接触型体温計等
災害・緊急情報配信多重化事業	890,670	新型コロナウイルス感染症に伴う緊急情報や災害情報をはじめとする重要な情報を、市民に対して迅速かつ正確に情報伝達するため、インターネット環境がない方にも配慮し、メールや電話、FAXで一斉に情報発信できるシステムを導入しました。

2. 自主防災組織育成事業

現在、自主防災組織は46組織結成されており、組織されている地域の世帯数は18,052戸です。組織率は、大阪狭山市の全世帯数（令和3年3月末で26,010戸）に対して、69.4%となっています。

事業名	事業費(円)	事業内容
救出・救護用資機材貸与事業	1,602,700	防災・減災事業の推進のため、新規結成及び未貸与の自主防災組織に救出・救護用資機材を貸与しました。 ・貸与組織数 4組織
防災資機材整備・活動支援事業	1,296,000	自主防災組織が行う防災活動に使用する資機材の購入及び防災活動に対し、補助金を交付しました。 〔防災資機材整備〕 ・補助組織数 8組織 ・補助金額 588,000円 〔防災活動支援〕 ・補助組織数 15組織 ・補助金額 708,000円

3. 防災訓練事業

事業名	事業費(円)	事業内容
防災訓練事業	-	○ 避難所運営訓練（新型コロナウイルス感染症対応） 新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮した避難所運営が適切に行えるよう、避難所運営訓練を行いました。 ・実施日 令和2年6月19日、22日、24日 ・場所 東小学校 ・参加人数 64人 ○ 「新型コロナウイルス感染症対応避難所開設訓練（研修）」 新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえて適切に避難所運営を行えるよう、南第一小学校区内の自主防災組織及び大阪狭山市自主防災組織連絡協議会が実施した「新型コロナウイルス感染症対応避難所開設訓練（研修）」に対し、支援を行いました。 ・実施日 令和2年11月14日 ・場所 南第一小学校 ・参加人数 76人

○防犯事業関係

1. 防犯活動への助成金の交付

市内における防犯活動を自主的に推進している大阪狭山市防犯委員会に助成金を交付し、市民の防犯意識の高揚に努めました。

交付団体	交付金額(円)
大阪狭山市防犯委員会	651,097

2. 黒山防犯協議会への負担金の交付

黒山警察署管内における広域防犯活動に取り組む黒山防犯協議会に負担金を交付し、犯罪の防止・啓発活動の推進に努めました。

交付団体	交付金額(円)
黒山防犯協議会	469,000

3. 金剛駅西口地域防犯ステーションの運営

安全で安心して暮らせるまちづくりを進めるため、金剛駅西口地域防犯ステーションの運営を市民で構成された防犯ボランティア団体に委託し、地域周辺の犯罪抑止に努めました。

受託団体	委託金額(円)
防犯ボランティアメンバーズ VOSS-M	3,240,000

4. 小学校区地域防犯ステーションの運営

子どもの安全確保とともに、高齢者をはじめ、地域住民が安全で安心して暮らすことができる地域社会づくりのために、自主的に地域防犯活動を行う小学校区地域防犯ステーション運営団体を支援するため補助金を交付しました。

運 営 組 織 数 (校区)	補 助 金 (円)
7	950,129

5. 青色回転灯装備車による防犯パトロール実施及び青色回転灯装備車貸出事業の実施

青色回転灯装備車による防犯パトロールを実施しました。また、地域の防犯活動を推進するため、青色回転灯装備車を自主防犯パトロール団体に貸し出しました。

貸出車両台数 (台)	貸 出 回 数 (回)
2	153

6. 歳末夜警巡回訪問

歳末夜警を自主的に実施している自治会に対して激励金を交付しました。

夜警実施自治会数 (地区)	激 励 金 (円)
30	150,000

7. 街頭防犯カメラ設置費補助事業

地域の防犯活動への支援として、自治会等に街頭防犯カメラの設置費用等の一部を補助しました。

区分	交付団体数(地区)	交付台数(台)	交付金額(円)
カメラ設置	1	3	219,000
維持管理経費	4	42	201,000
計			420,000

8. 街頭防犯カメラ設置事業

防犯環境の充実を図るため、市内主要駅等の不特定かつ多数の人が利用する公共的な場所へ街頭防犯カメラを設置しました。

区分	台数(台)	事業費(円)
防犯カメラ設置工事費	5	3,468,300

9. 自動通話録音装置貸与事業

オレオレ詐欺や、振り込め詐欺といった特殊詐欺を未然に防止するため、被害を抑止する効果が期待できる自動通話録音装置の無償貸与を行いました。

貸与台数(台)	129
---------	-----

2. 政策推進部

秘書グループ

企画グループ

人事グループ

広報・魅力発信グループ

秘書グループ

1. 大阪狭山市功労者・善行者表彰

(1)大阪狭山市表彰審査委員会

令和 2 年度功労者・善行者表彰にあたり、被表彰候補者の厳正かつ公平な審査を行うため、令和 2 年 9 月 28 日に大阪狭山市表彰審査委員会へ諮問し、9 月 29 日に答申をえました。

(2)大阪狭山市功労者・善行者表彰式

令和 2 年 11 月 3 日の文化の日に、SAYAKA ホールにおいて大阪狭山市功労者・善行者表彰式を行い、市民、団体及び本市に縁故の深いもので、市政または公益に関し功労のあった人、及び善行のあった人に表彰状を贈呈しました。

・ 功労者表彰	自治功労の部	13 人
	公安防災功労の部	13 人
・ 善行者表彰		1 人

企画グループ

1. 第五次大阪狭山市総合計画の策定に向けた取り組み

大阪狭山市総合計画審議会（合計6回）を開催し、総合計画に関する事項についての調査及び審議を経て、答申を得ました。その後、パブリックコメント及び議員全員協議会のご意見を踏まえ、令和2年招集3月定例会月議会において第五次大阪狭山市総合計画基本構想及び基本計画（案）を提出し、同議会での議決を得て、策定しました。また、あわせて、第五次総合計画の施策の中から、地方創生を実現するために重点的に取り組む施策（重点施策）を抽出し、第2期大阪狭山市総合戦略を策定しました。

2. 行財政改革の推進

令和2年3月に策定した「大阪狭山市行財政改革推進プラン 2020」について、令和元年度の決算状況や、新型コロナウイルス感染症の影響等を踏まえ、同プランに掲げる「財政改革」「行政改革」「組織改革」のそれぞれの取り組みをさらに推進していく必要があることから、令和3年3月に取り組みの追加を含め、一部の内容を見直し、更新しました。

3. 行政評価委員会の開催

令和2年11月27日に、市民や学識経験者等10名で構成する大阪狭山市行政評価委員会を開催し、大阪狭山市総合戦略、第四次大阪狭山市総合計画実施計画の令和元年度実績に対する評価や意見を聴取し、次期計画策定等の参考としました。

4. 内部統制システムによる統制活動

地方公共団体を取り巻く様々なリスクに対し自律的に対応可能な体制を整備するため、大阪狭山市内部統制実施方針に基づき、職員が現金を取り扱う事務、義務を課す又は権利を制限する業務、許可（認可）する業務、伝票起票事務及びマイナンバー取扱事務について、内部統制システムによる統制活動を実施しました。

なお、内部統制システムによる統制活動の機能向上を図るため、PDCA サイクル手法（計画、実施、評価、改善を繰り返す手法）を用いるとともに、内部統制評価員による実績の評価を行い、さらなる業務改善に努めました。

5. 広域連携の推進

南河内3市2町1村（大阪狭山市、富田林市、河内長野市、太子町、河南町、千早赤阪村）において広域で取り組むことでの効果や実施体制、方法を引き続き検証するとともに、広域事務室における事務の専門性を維持するための人材確保などについて協議しました。

6. まちの活性化推進事業

狭山ニュータウンの未来を育むプロジェクト推進会議及びワーキンググループにおいて、プロジェクトの趣旨・枠組みを整理し、メンバーと共有しました。また、ワーキンググループを3つのグループ（魅力発信、公園の活用、空き家等の活用）に集約し、具体的な取り組みの実現に向けた意見交換を行いました。

令和3年3月27日にまちづくり講座を開催し、NPO法人SEINコミュニティLAB 所長・一般財団法人泉北のまちと暮らしを考える財団代表理事の宝楽陸寛氏に「みんなのチャレンジで変わるまち」をテーマに講演いただくとともに、各ワーキンググループによるプロジェクトの取組みについてメンバーから発表していただきました。

7. ふるさと応援寄附金事業

本市のふるさと納税の利用をさらに促進するため、ワーキングチームを立ち上げ、寄附金の使い道の追加や本市に5,000円以上の寄附をしていただいた市外の方に贈呈する返礼品の充実について検討を行いました。

寄附金の使い道として、新たに「子育て支援に関する事業」、「新型コロナウイルス感染症等対策に関する事業」を追加するとともに、返礼品の大幅な充実を図りました。

(令和2年度実績)

寄附金の使い道	件 数 (件)	金 額 (円)
緑のまちづくりの推進に関する事業	83	2,911,152
地域福祉の推進に関する事業	24	795,000
文化の振興に関する事業	16	340,000
国際交流と国際理解を深める諸事業の推進に関する事業	6	435,000
子育て支援に関する事業	87	1,690,000
新型コロナウイルス感染症等対策に関する事業	77	3,505,000
その他の事業	100	4,775,000
合 計	393 (うち、市外の方 376)	14,451,152 (うち、市外の方 13,491,152)

人事グループ

1. 級別職員数及び平均給料

令和2年4月1日現在

区 分	行 政 職 給 料 表								計
	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級	
職 員 数 (人)	33	32	87	117	73	51	11	16	420
平均給料 (円)	193,482	212,316	248,216	324,274	377,941	396,435	419,964	440,075	314,720

2. 予算科目別職員給与費

(1)一般会計

(単位：千円)

科 目	科目別 職員数 (人)	給 料	扶 養 手 当	管 理 職 手 当	地 域 手 当	期 末 ・ 勤 勉 手 当	住 居 手 当	通 勤 手 当	時 間 外 勤 務 手 当	特 殊 勤 務 手 当	その他	計
議 会 費	4	15,814	300	1,431	2,632	7,113	0	133	0	0	0	27,423
総 務 費	113	437,616	13,233	25,352	70,490	207,361	9,424	8,410	15,780	0	289,291	1,076,957
民 生 費	70	238,601	4,406	8,442	37,717	104,411	4,138	5,090	0	102	0	402,907
衛 生 費	27	107,062	3,570	3,570	17,130	51,580	1,560	1,157	0	1,014	0	186,643
農 林 水 産 業 費	5	19,720	976	1,203	3,285	9,638	672	364	0	0	0	35,858
商 工 費	3	10,864	360	663	1,783	5,180	0	251	0	0	0	19,101
土 木 費	27	96,241	3,444	4,428	15,617	45,082	2,839	1,884	0	41	0	169,576
消 防 費	75	281,139	14,751	11,567	46,122	136,664	4,996	4,896	8,749	2,916	25,272	537,072
教 育 費	62	239,692	7,387	14,163	38,901	113,338	3,732	3,537	7,507	0	0	428,257
計	386	1,446,749	48,427	70,819	233,677	680,367	27,361	25,722	32,036	4,073	314,563	2,883,794

※ 科目別職員数には特別職を含みます。

(2)国民健康保険特別会計

(単位：千円)

科 目	科目別 職員数 (人)	給 料	扶 養 手 当	管 理 職 手 当	地 域 手 当	期 末 ・ 勤 勉 手 当	住 居 手 当	通 勤 手 当	時 間 外 勤 務 手 当	特 殊 勤 務 手 当	その他	計
総 務 費	8	29,038	934	714	4,603	13,686	700	585	2,003	0	0	52,263

(3)介護保険特別会計

(単位：千円)

科 目	科目別 職員数 (人)	給 料	扶 養 手 当	管 理 職 手 当	地 域 手 当	期 末 ・ 勤 勉 手 当	住 居 手 当	通 勤 手 当	時 間 外 勤 務 手 当	特 殊 勤 務 手 当	その他	計
総 務 費	10	34,362	1,261	1,764	5,608	16,078	591	809	909	0	0	61,382

(4)後期高齢者特別会計

(単位：千円)

科 目	科目別 職員数 (人)	給 料	扶 養 手 当	管 理 職 手 当	地 域 手 当	期 末 ・ 勤 勉 手 当	住 居 手 当	通 勤 手 当	時 間 外 勤 務 手 当	特 殊 勤 務 手 当	そ の 他	計
総 務 費	1	3,435	329	405	625	2,366	0	18	0	0	0	7,178

3. 職種別年齢別職員数

令和 2 年 4 月 1 日現在 (単位：人)

区 分	総 数	20 歳 未 満	20～ 25 歳	26～ 31 歳	32～ 37 歳	38～ 43 歳	44～ 49 歳	50～ 55 歳	56～ 59 歳	60 歳 以 上	平 均 年 齢
総 数	420	0	34	85	76	25	83	78	30	9	41 歳 1 月
一般行政職	225	0	20	52	47	12	33	42	14	5	40 歳 0 月
税 務 職	24	0	2	5	7	0	3	5	2	0	39 歳 8 月
保 健 師	11	0	0	1	1	3	4	1	1	0	45 歳 2 月
福 祉 職	18	0	2	2	0	2	5	6	1	0	43 歳 7 月
消 防 職	74	0	4	19	12	6	21	10	2	0	39 歳 8 月
企 業 職	25	0	1	3	5	0	5	7	2	2	45 歳 0 月
技能労務職	14	0	0	0	0	1	7	3	1	2	50 歳 7 月
教 育 職	29	0	5	3	4	1	5	4	7	0	43 歳 2 月

4. 令和 2 年度中採用・退職者数

(単位：人)

区 分	採 用 者 数			退 職 者 数		
	男	女	計	男	女	計
総 数	10	11	21	92	4	96
一般行政職	8	3	11	11	3	14
税 務 職	1	1	2	2	1	3
保 健 師	0	0	0	0	0	0
福 祉 職	0	5	5	0	0	0
消 防 職	0	0	0	70	0	70
企 業 職	0	0	0	9	0	9
技能労務職	1	0	1	0	0	0
教 育 職	0	2	2	0	0	0

５．職員研修の状況（令和２年４月１日～令和３年３月３１日）

職員の能力開発や資質の向上のための職員研修を実施しました。実施状況は、次のとおりです。

区分	研修名	対象者	内 容	受講者数 (延べ)(人)
内部研修 (階層別)	新規採用職員研修	新規採用職員	新規採用職員を対象に「人権問題」や「大阪狭山市の歴史的沿革」をはじめ、本市行政に関する基本的な知識の習得を図る。（計３件）	15
	行政実務研修	新規採用職員	契約・法制執務等、行政事務に必要な基本知識について学び、日常業務で実践していく。（計３件）	15
	ハラスメント講座	【必須】課長級以上の職員、ハラスメント相談員 【任意】課長補佐、副園長	管理職として、ハラスメントの定義を正しく理解するとともに、ハラスメントに関する相談を受けたときの心構えや、ハラスメントを未然に防ぐ対策を短時間で習得する。	96
	公務員倫理研修	課長級・次長級・部長級の職員	全体の奉仕者として市民の信託を得て公務に従事しているという重みを自覚・再認識するとともに、所属職員に対して、日頃から公務員倫理を意識し市民の立場に立って行動できる人材育成を実践できるよう意識啓発を行う。	77
	議会答弁対応力向上研修	【必須】新任課長、新任参事 【任意】課長級の職員	座学により議会对応のポイントを学ぶとともに、演習にて模擬答弁を行う。	19
内部研修 (課題別)	人事評価者（１次評価者・２次評価者）研修	各所属の１次評価者（次長、課長級の職員）、２次評価者（部長級の職員）	人事評価制度の趣旨や目的を理解し、具体的な事例をもとに評価演習を行う等、１次評価者・２次評価者として人事評価の実践力を養う。	50
	地方公務員法・コンプライアンス研修	主任級以下の職員（幼稚園教諭・保育士、消防職を含む）	具体的な事例演習を通して、地方公務員法に関する基本事項を再確認するとともに、コンプライアンス（法令遵守）意識の徹底を図る。	20
	ハラスメント防止研修	【必須】非管理職員 【任意】管理職員・会計年度任用職員	ハラスメントについての正しい理解を促し、あらゆるハラスメントについて身近な問題になり得ることの意識付けを行う。	182
	人権研修「ネット上の差別問題の解決に向けて」	全職員	ネット上でどのような人権問題が生じているのか、これらの問題をどのように解決していくことができるのか、その方策を探る。	45

区分	研修名	対象者	内 容	受講者数 (延べ)(人)
内部研修 (課題別)	人権研修「LGBT・SOGI に関する現状と ALLY としてできること」	全職員	窓口対応等の中で当事者の方が経験された事例から、正確な知識と業務における人権の視点を醸成する。	55
	公務員倫理研修	全職員	懲戒処分と服務規程について学び、全体の奉仕者として市民の信託を得て公務に従事しているという重みを自覚・再認識する。	409
			小計 15 件	983
広域共同研修	中部都市職員研修協議会研修	階層別、または指定職員	・新規採用職員研修 ・採用面接官研修 ・新任課長研修 ・新任係長研修 ・民法演習研修 ・行政法演習研修 ・工事監理(土木)研修 に参加 (計 7 件)	35
			小計 7 件	35
派遣研修	おおさか市町村職員研修研究センター (マッセ OSAKA)	全職員	職員の能力向上を図るため、マッセ OSAKA 主催の各種研修会やセミナー等に参加 (計 14 件)	17
	人権関係研修	各部署推せん	部落問題・人権問題に関する総合的・専門的知識の習得と考え方や姿勢を再認識するため、部落解放・人権大学講座、部落解放・人権夏期講座などに参加 (計 4 件)	6
	全国市町村国際文化研修所研修	指定職員	障がいのある人への自立支援に参加 (計 1 件)	1
	その他の派遣研修	各部署推せん	地方自治制度勉強会、安全衛生関係演習会などに参加 (計 6 件)	15
			小計 25 件	39
合計 47 件				1,057

広報・魅力発信グループ

○広報関係

1. 広報誌の発行

市民と行政を結ぶパイプ役として、広報誌を毎月1回1日付けで発行しました。

基本となる発行部数は27,250部で、市内全世帯と各事業所に配布しました。

年 月	主 内 容	頁数
令和2年5月号 No.615	・特集 音のない世界 目で聴く言葉の響き（大阪狭山市手話言語条例） ・新型コロナウイルス感染拡大防止のために ・市の組織と仕事内容 ・狭山池橋下アンダーパスが完成しました	32
令和2年6月号 No.616	・新型コロナウイルス感染症に伴う緊急応援策 ・それぞれの個性を大切にする社会の実現に向けて 男女共同参画週間 ・市の財政事情をお知らせします ・市税などの納付は、安全で便利な口座振替を利用してください	24
令和2年7月号 No.617	・新しい生活様式における熱中症予防行動のポイント ・ひとり親世帯への臨時特別給付金を支給 ・それ、特殊詐欺かも！？ ・国民健康保険料・後期高齢者医療保険料・介護保険料の減免	24
新型コロナウイルス 関連臨時号	・新型コロナウイルス感染症に伴う緊急応援策第2弾	4
令和2年8月号 No.618	・生活応援買い物クーポン券を配布 ・新型コロナウイルス感染症の不安がある中での避難時の4つのポイント ・子宮頸がん・乳がん・大腸がん検診、成人歯科健康診査無料クーポン ・ピース&ひゅーまんメッセージコンクール	24
令和2年9月号 No.619	・台風豪雨への備えは万全ですか ・マイナポイントの付与が始まります ・市立幼稚園・市立こども園令和3年度入園園児募集 ・育児パッケージPlusをプレゼントします	24
令和2年10月号 No.620	・赤ちゃんとの新しい生活様式～コロナに負けない子育て～ ・地域とともにある学校づくり コミュニティ・スクール学校運営協議会制度 ・令和3年4月1日から、水道水の供給元が、市から大阪広域水道企業団に代わります ・おおさかさやま電子図書館10月1日(木)オープン！！	32
令和2年11月号 No.621	・特集 令和元年度決算公表 ・令和3年4月1日から堺市へ消防事務を委託します ・市表彰、教育委員会表彰の受賞者が決まりました ・大阪狭山市域の南海電鉄煉瓦造暗渠群が土木学会選奨土木遺産に認定されました	28

令和 2 年 12 月号 No.622	・ 令和 2 年度予算執行状況 ・ 人事行政の運営などの状況 ・ 年末年始業務案内 ・ 本人通知制度が利用できます	28
令和 3 年 1 月号 No.623	・ 正しく恐れ、正しく対策を 新型コロナウイルス感染症を広げないために ・ 新型コロナウイルス感染症に伴う緊急応援策第 3 弾 ・ ひとり親世帯への臨時特別給付金 ・ 市循環バス、皆さんの生活を応援します	24
令和 3 年 2 月号 No.624	・ 緊急事態宣言が発出されました ・ 半井重幸さんが、世界最高峰の 1on1 プレイキンバトルで最年少優勝！ ・ 確定申告会場、確定申告の注意点 ・ 安藤忠雄講演会 人生 100 年	24
令和 3 年 3 月号 No.625	・ 特集 三者で協える狭山池博物館（開館 20 周年記念） ・ 新型コロナウイルスワクチンの接種準備を進めています ・ 狭山ニュータウンの未来を育むプロジェクト ・ 火災のない明るいまちをつくりましょう	28
令和 3 年 4 月号 No.626	・ 新型コロナワクチン接種券の発送は 4 月下旬から ・ 特集 令和 3 年度施政運営方針・予算 ・ 市の組織の一部・執務室の配置が変わります ・ GIGA（ギガ）スクール構想の実現に向けて	36

2. 声の広報の発行

目の不自由な人を対象に、市民のボランティア団体との協働により、広報『おおさかさやま』の主な記事を DAISY 規格により CD に録音した声の広報「おおさかさやま」を、毎月 1 回作成・送付しました。

3. 報道機関との連絡調整

朝日新聞社・産経新聞社・毎日新聞社・読売新聞社・共同通信社・NHK大阪放送局の 6 社で構成する河南記者クラブ（富田林市役所内）や、ミニコミ誌等に対して、イベント等の記事提供、取材協力などを随時行いました。総件数は 63 件。

4. 河南地区広報協議会

河南地区 8 市町村の広報担当者が参加し、広報活動に関する調査研究、会員間の相互連絡を図りました。

○魅力発信事業

動画による、情報発信の充実を図り、わかり易い行政情報等の提供や、「新しい生活様式」のもとでの事業実施を促進するため、撮影・編集する機器を整備しました。

特別定額給付金推進室

1. 特別定額給付金

給付対象者 基準日（令和 2 年 4 月 27 日現在）において市の住民基本台帳に記録されている人
支 給 額 給付対象者 1 人あたり 100,000 円
申 請 期 間 令和 2 年 5 月 21 日～令和 2 年 8 月 21 日

2. 特別定額給付金の支給状況

給付世帯数（世帯）	支給総額（円）
25,819	5,859,800,000

3 . 総 務 部

総務・情報統計グループ

法務・契約グループ

財 政 グ ル ー プ

税 務 グ ル ー プ

債権管理グループ

総務・情報統計グループ

1. 事務機器の集中管理

(1)乾式複合機（令和2年4月～令和3年3月）

機 種	台数（台）	賃借料（円）	使用枚数（枚）	コピー料金（円）
ゼロックス APV 6080（1階）	2	311,040	292,907	644,406
〃（2階）	1		297,072	653,563
〃（3階）	1		243,248	535,149
計	4	311,040	833,227	1,833,118

(2)フルカラー複合機（令和2年4月～令和3年3月）

機 種	台数(台)	賃借料(円)	使 用 枚 数 (枚)	コピー料金(円)
ゼロックス APV IC4471PFS	1	155,520	黒モード 5,043 フルカラーモード 26,120	531,051

(3)印刷機（令和2年4月～令和3年3月）

機 種	印刷枚数(枚)	消耗品代(円)	賃借料(円)	修繕料(円)
リソグラフ(右) SD5630	A3 3,500 A4 398,500 B4 1,500	402,600	71,910	0
リソグラフ（左） RZ 670			20,299	0
計	403,500	402,600	92,209	0

(4)複写機、印刷機、プリンター用等用紙代

区 分	枚 数 (枚)	金 額 (円)	再生紙比率 (%)
再生紙 A4	3,312,500	2,312,530	100
A3	150,000		
B4	25,000		
B5	0		
上質紙	0	—	—
計	3,487,500	2,312,530	100

(5)郵便料金計器

機 種	台数(台)	賃借料(円)	修繕料(円)	消耗品代(円)
ピツニーボウズ郵便料金計器 Connect+2000 3G Type1	1	514,008	0	65,340

(6)自動丁合機

機 種	台数(台)	賃借料(円)	修繕料(円)	消耗品代(円)
ホリゾン自動丁合機 QC-S30	1	15,576	0	0

(7)自動紙折機

機 種	台数(台)	更新料(円)	修繕料(円)	消耗品代(円)
ホリゾン自動紙折機 PF-P3100	1	243,100	0	0

(8)連続帳票裁断機

機 種	台数(台)	賃借料(円)	修繕料(円)	消耗品代(円)
デュプロ連続帳票裁断機 V-858	1	45,672	0	0

2. 郵便物の状況（総務・情報統計グループ取扱い分）（単位：円）

種 類	金 額
料 金 後 納 郵 便	17,168,794
そ の 他 （ 切 手 等 ）	1,362,060
合 計	18,530,854

3. 電子計算組織の管理運営

電子計算組織の効率的利用を進めるとともに、マイナンバー制度に対応するため住民情報システムを改修し、システムの安定稼働、情報保護と適正な管理に努めました。

また、庁内情報システムとして、グループウェア（電子メール、電子掲示板、電子回覧板、スケジュール管理及び施設予約）、財務会計システム、文書管理システムを活用し、行政事務の効率化、簡素化を推進しました。さらに、これらのシステムをインターネットの脅威から守るため、情報システム強靱性向上事業を実施しセキュリティの向上を図りました。

加えて、庁内全体のネットワークについて、統一的高かつ安全性の高いシステムのもと、安定的な管理運用を行いました。

令和2年度の電子計算組織の構成は、次のとおりです。

<電子計算組織の構成>

■住民情報システム

区 分		数 量	備 考
サーバ	基幹系 DB サーバ	1 台	電算室
	基幹系仮想サーバ	3 台	電算室
	ロードバランサ	2 台	電算室
	滞納管理サーバ	1 台	電算室
	RJ（認定支援）	1 台	電算室
	ファイルサーバ	1 台	電算室
	バックアップサーバ	1 台	電算室
	中間サーバコネクタ	1 台	電算室
	計	11 台	
クライアント	パソコン（デスクトップ）	80 台	庁内各グループ
	パソコン（ノートブック）	60 台	庁内各グループ
	中間サーバコネクタ用端末	2 台	電算室
	計	142 台	
プリンタ	ページプリンタ	32 台	庁内各グループ
	連続紙ページプリンタ	1 台	電算室
	高速モノクロレーザプリンタ	1 台	電算室
	ドットインパクトプリンタ	1 台	税務グループ
	計	35 台	
その他	指ハイブリッド認証装置	140 台	庁内各グループ
	バーコードリーダー	3 台	
	スキャナ	3 台	市民窓口グループ ニュータウン連絡所
	計	146 台	
無停電装置	ラックマウント型	10 台	電算室
	計	10 台	

■庁内情報システム及びネットワークシステム

区 分		数 量	備 考
サーバ	仮想 PC 管理サーバ	3 台	電算室
	仮想 PC サーバ	5 台	電算室
	仮想 PC ストレージサーバ	1 台	電算室
	強靱性向上サーバ	3 台	電算室
	強靱性向上ストレージサーバ	1 台	電算室
	強靱性向上バックアップサーバ	1 台	電算室
	計	14 台	
クライアント	デスクトップ	6 台	庁内各グループ
	ノートブック	388 台	庁内各グループ
	計	394 台	
プリンタ	ページプリンタ	59 台	庁内各グループ
	複合機	2 台	健康推進グループ 市民相談・人権啓発グループ
	計	61 台	
無停電装置	ラックマウント型	11 台	電算室
	強靱性向上ラックマウント型	3 台	電算室
	計	14 台	
ネットワーク	フロアスイッチ	48 台	庁内各グループ
	無線 AP	42 台	庁内各グループ
	サーバスイッチ類	11 台	電算室
	認証サーバ	2 台	電算室
	ファイアウォール	2 台	電算室
	VPN ルータ	13 台	電算室、出先 12 拠点
	光ファイバ	12 芯	本庁⇄出先 4 拠点間
	VPN 回線	13 本	本庁⇄出先 12 拠点間

4. コンテンツマネジメントシステム（ホームページの作成と管理運用するためのシステム）の運用

利用しやすさ（アクセシビリティ）・使いやすさ（ユーザビリティ）に優れたホームページの維持・管理をしました。

<大阪狭山市ホームページ月別アクセス状況>

■ホームページのアクセス件数

（単位：件）

R2/4	5	6	7	8	9	10	11	12	R3/1	2	3	計
199,018	183,329	103,673	133,013	120,780	86,355	89,241	89,283	97,981	113,146	83,424	101,867	1,401,110

■ホームページにアクセスしたユーザの件数

（単位：件）

R2/4	5	6	7	8	9	10	11	12	R3/1	2	3	計
95,645	89,061	62,571	79,337	69,485	54,325	55,087	52,986	56,728	66,281	52,421	64,319	798,246

※ 同一ユーザが1日に複数回アクセスした場合は1件／日としてカウントしています

5. 総合行政ネットワーク管理事業

地方公共団体相互間のコミュニケーションの円滑化、情報の共有による情報の高度利用を図るための基盤として、総合行政ネットワークの管理を行いました。

6. 情報セキュリティの確保

(1)不正アクセスの防止

インターネット接続による不正アクセス防止のため、ファイアウォールを始めとするサーバ類の維持・管理を行いました。さらに、情報システム強靱性向上事業によるインターネット接続環境の分離や、大阪版自治体情報セキュリティクラウドへの参加などにより、一層のセキュリティ強化を行いました。

また、各無線クライアントのユーザ認証を行い、無線 LAN のセキュリティの維持に努めました。

(2)ウィルス対策

コンピュータウィルスの脅威に対抗するため、ウィルス対策サーバのメンテナンス及びパーソナルコンピュータに搭載しているウィルス対策ソフトの日常更新作業を行いました。

7. 業務効率化システムの導入と運用

行財政改革に資するため、業務効率化を図るシステムの導入や検証を行いました。

(1)RPA の実証実験・導入

RPA（Robotic Process Automation）の実証実験と導入を行いました。令和2年10月～12月にかけて行った実証実験では3つの事務に対して実証を行い、一定の成果を得られたため、令和3年2月にRPAソフトウェアの本格導入を行いました。

(2)チャットツールの試行導入

日常業務のコミュニケーションの効率化をはじめ、出張時や災害発生時のコミュニケーションの円滑化等を図るため、チャットツールの試行導入を行いました。効果が見込まれるため、令和3年度に府内の複数自治体で共同調達を行う見込みです。

(3)電子申請システムの試行導入

行政手続のオンライン化の効果的な実施及び庁内事務の電子化を図るため、簡易な電子申請システムの試行導入を行いました。効果が見込まれるため、令和3年度に府内の複数自治体で共同調達を行う見込みです。

8. 統計調査

調 査 名 称	調 査 の 概 要	調査期日	調査員等 人数	調 査 結 果
工業統計調査	全数調査 毎年 製造業を営むすべての事業所を対象に、工業の実態を明らかにし、工業に関する施策の基礎資料を得ることを目的として、事業所名、従業者数、製造品出荷額等について調査しました。	R2.6.1	調査員 6 人	事業所数 40 (従業者 4 人以上の事業所) ※調査結果は取りまとめ後、順次公表予定。
国勢調査	全数調査 5年周期 日本に住んでいるすべての人及び世帯を対象とする国の最も重要な統計調査で、国内の人口や世帯の実態を明らかにするため、5年ごとに行われる。 国勢調査から得られる様々な統計は、国や地方公共団体の政治・行政において利用されることはもとより、民間企業や研究機関でも広く利用され、そのような利用を通じて国民生活に役立てられる。	R2.10.1	指導員 45 人 調査員 319 人	(概数) 世帯数 24,161 人数 58,486 ※調査結果は取りまとめ後、順次公表予定。

法務・契約グループ

1. 議会の招集・議案関係

議 会	招集年月日	市長提出案件数(件)	会 期
令和 2 年	令和元年 (2019年) 招集 大阪狭山市議会定例会 4 月緊急議会	議案 3	4 月 23 日
	令和 2 年 (2020年) 招集 大阪狭山市議会臨時会	議案 1	5 月 1 日
	令和 2 年 (2020年) 招集 大阪狭山市議会第 2 回 臨時会	議案 3	5 月 8 日
	令和 2 年 (2020年) 招集 大阪狭山市議会定例会 5 月開会議会	議案 3	5 月 15 日
	令和 2 年 (2020年) 招集 大阪狭山市議会定例会 6 月定例月議会	—	5 月 29 日 、 6 月 23 日
	令和 2 年 (2020年) 招集 大阪狭山市議会定例会 7 月緊急議会	—	7 月 8 日
	令和 2 年 (2020年) 招集 大阪狭山市議会定例会 9 月定例月議会	—	8 月 31 日 、 9 月 28 日
	令和 2 年 (2020年) 招集 大阪狭山市議会定例会 10 月緊急議会	—	10 月 27 日
	令和 2 年 (2020年) 招集 大阪狭山市議会定例会 12 月定例月議会	—	11 月 30 日 、 12 月 22 日
令和 3 年	令和 2 年 (2020年) 招集 大阪狭山市議会定例会 2 月緊急議会	—	2 月 16 日
	令和 2 年 (2020年) 招集 大阪狭山市議会定例会 3 月定例月議会	—	3 月 1 日 、 3 月 26 日

2. 条例等の制定改廃状況

(単位：件)

区 分	新 制 定	全 部 改 正	一 部 改 正	廃 止
条 例	6	0	30	0
規 則	8	0	30	1
要 綱	23	0	50	4
規 程	6	0	4	2

3. 例規検索システム

(1)システム管理料

内 容	費 用 (円)
例規検索システム使用料(4月1日から3月31日まで)12か月	1,551,000

(2)データ作成

内 容	データ化ページ数(頁)	費 用 (円)
更新例規データの作成(追録第99号)	488	1,073,600
更新例規データの作成(追録第100号)	336	739,200
更新例規データの作成(追録第101号)	192	422,400
更新例規データの作成(追録第102号)	176	387,200

4. 公示

区 分	件 数(件)	備 考
告 示	140	市議会招集、公示送達など
公 告	28	開発行為に関する工事完了公告、農用地利用集積計画に係る公告など

5. 情報公開制度の運用状況

(1)利用状況

区 分	人数及び件数
請求者数(延べ人数)(人)	112
請求件数(件)	112
公文書の請求件数(件)	243

(2)公開請求者の内訳

(単位：人)

区 分	人数
本市の区域内に住所を有する者	31
本市の区域内に事務所又は事業所を有する個人及び法人その他の団体	10
上記以外のもの	71
計	112

(3)実施機関別の公開請求に係る公文書の件数

(単位：件)

処 理 区 分	実 施 機 関 名										合 計
	市長	議会	選管	公平	監査	農業	固定	教委	上下水道	消防	
全 部 公 開	32	0	0	0	0	0	0	3	2	2	39
部 分 公 開	186	0	0	0	0	0	0	1	10	0	197
非 公 開	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不 存 在	5	1	0	0	0	0	0	0	1	0	7
拒 否	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
取 下 げ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	223	1	0	0	0	0	0	4	13	2	243

(4)不服申立ての状況 (単位：件)

審 査 請 求	0
---------	---

(5)情報公開審査会開催状況

開 催 日	案 件 内 容 ・ 諮 問 内 容
令和2年5月11日	・ 令和元年度情報公開制度の運用状況について（報告）

6. 個人情報保護制度の運用状況

(1)利用状況

区 分	開示請求	訂正請求	削除請求	中止請求	利用停止請求	合計
請求者数(人)	10	0	0	0	0	10
請求件数(件)	10	0	0	0	0	10
公文書の請求件数(件)	12	0	0	0	0	12

(2)実施機関別の開示請求に係る公文書の件数

(単位：件)

処 理 区 分	実 施 機 関 名										合 計
	市長	議会	選管	公平	監査	農業	固定	教委	上下水道	消防	
全 部 開 示	2	0	0	0	0	0	0	3	0	0	5
部 分 開 示	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4
非 開 示	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不 存 在	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
拒 否	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
取 下 げ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	8	0	0	0	0	0	0	3	0	1	12

(3)不服申立ての状況 (単位：件)

審 査 請 求	0
---------	---

(4)個人情報取扱事務開始等届出件数

(単位：件)

開始（新規） 届 出	変更届出	廃止届出	目的外利用 の 届 出	外部提供 の 届 出
5	0	6	0	0

※ 令和3年3月31日現在の個人情報取扱事務開始届出書の件数は、506件

(5)個人情報保護審査会開催状況

開 催 日	案 件 内 容 ・ 諮 問 内 容
令和2年5月11日	・ 令和元年度個人情報保護制度の運用状況について（報告） ・ 戸籍業務のクラウド化に伴い通信回線により結合された電子計算機を用いた個人情報の提供の適否について（諮問）
令和2年10月16日	・ 教育クラウドサービスの利用に伴う個人情報の収集及び通信回線により結合された電子計算機を用いた個人情報の提供の適否について（諮問） ・ 住民票の写し等のコンビニ交付サービス導入に伴う通信回線により結合された電子計算機を用いた個人情報の提供の適否について（諮問）
令和3年2月3日	・ 堺市への消防事務委託に伴う住民基本台帳データの外部提供の適否について（諮問） ・ 大阪広域水道企業団より個人情報の本人以外からの収集の適否について（諮問）

7. 行政不服審査制度の運用状況

行政不服審査審査会開催状況

開 催 日	案 件 内 容 ・ 諮 問 内 容
令和2年12月23日	・ 諮問（一般廃棄物収集運搬業許可申請についての不許可決定処分）について

8. 契約

業種別契約締結件数（法務・契約グループ取扱い分）

（単位：件）

区 分	契 約 件 数
土 木 一 式 工 事	7
建 築 一 式 工 事	5
舗 装 工 事	5
電 気 ・ 電 気 通 信 工 事	3
管 工 事	0
造 園 工 事	4
解 体 工 事	0
そ の 他 の 建 設 工 事	3
測 量 ・ 建 設 コ ン サ ル タ ン ト 等	11
業 務 委 託	138
物 品 購 入	45
賃 貸 借	29
印 刷 製 本 業 務	10
使 用 許 諾	12
計	272

財政グループ

1. 地方債

(1)新規発行地方債

区 分		事 業 名	借入額 (千円)	借入先別内訳		償還方法	
				借入先	金 額 (千円)	利率 (%)	償還期間 (据置期間) (年)
一 般 会 計	総務債	公共施設等適正管理推進事業 コミュニティセンター施設改修事業	42,100	大阪府市町村 振興協会	42,100	0.1	10(2)
		公共施設等適正管理推進事業：繰越分 コミュニティセンター施設改修事業	25,700	地方公共団体 金融機構	25,700	0.3	20(3)
		公共施設等適正管理推進事業 本庁舎等アスベスト除去事業	19,300	大阪府市町村 振興協会	19,300	0.1	10(2)
	民生債	一般補助施設整備等事業 民間保育園等施設整備補助事業	37,000	南都銀行	37,000	0.231	10(2)
	衛生債	一般事業 斎場火葬炉整備事業	131,200	南都銀行	60,800	0.231	10(2)
				大阪府市町村 振興協会	70,400	0.1	10(2)
	土木債	公共事業等 南海金剛24号線歩道整備等事業	25,900	地方公共団体 金融機構	25,900	0.3	20(3)
		公共事業等 副池オアシス公園整備等事業	9,900	財務省	9,900	0.3	20(3)
		公共事業等：繰越分 ニュータウン環状線（第3工区）舗装修繕等事業	8,900	財務省	8,900	0.2	15(3)
		公共事業等：繰越分 通学路交通安全対策事業	900	地方公共団体 金融機構	900	0.02	10(2)
		公共施設等適正管理推進事業 南海金剛24号線舗装修繕事業	2,000	地方公共団体 金融機構	2,000	0.02	10(2)
		公共施設等適正管理推進事業 西山台第9公園整備事業	23,500	大阪府市町村 振興協会	23,500	0.1	10(2)
	消防債	緊急防災・減災事業 消防広域化に伴う初期投資経費負担金等事業	303,700	地方公共団体 金融機構	303,700	0.02	10(2)
		一般事業 出張所用地取得事業	41,500	大阪府市町村 振興協会	41,500	0.1	10(2)

区 分		事 業 名	借入額 (千円)	借入先別内訳		償還方法	
				借入先	金 額 (千円)	利率 (%)	償還期間 (据置期間) (年)
一 般 会 計	教育債	学校教育施設等整備事業：緑越分 情報通信ネットワーク環境施設整備事業	60,200	財務省	60,200	0.04	10(2)
	臨時財政 対 策 債	臨時財政対策債	729,200	財務省	236,600	0.09	20(3)
				地方公共団体 金融機構	492,600	0.03	20(3)
	減 収 補 填 債	減収補填債	81,900	財務省	81,900	0.06	20(3)
一般会計 合計			1,542,900				

(2)地方債現在高

(単位：千円)

区 分	令和元年度 末現在高	令和2年度 発行地方債	令和2年度元利償還金			令和2年度 末現在高
			元金	利子	計	
1. 普通債	6,541,859	731,800	809,146	28,914	838,060	6,464,513
(1) 総務債	521,152	87,100	100,447	1,189	101,636	507,805
(2) 民生債	670,940	37,000	29,284	1,185	30,469	678,656
(3) 衛生債	428,000	131,200	1,862	223	2,085	557,338
(4) 農林水産業債	5,589	0	837	2	839	4,752
(5) 土木債	1,719,107	71,100	265,578	17,233	282,811	1,524,629
(6) 消防債	169,980	345,200	42,894	966	43,860	472,286
(7) 教育債	3,005,791	60,200	368,244	8,115	376,359	2,697,747
(8) 災害復旧債	21,300	0	0	1	1	21,300
2. 減税補てん債等	203,865	81,900	53,974	550	54,524	231,791
3. 臨時財政対策債	10,431,788	729,200	760,659	39,540	800,199	10,400,329
4. 第三セクター等改革推進債	197,500	0	79,000	587	79,587	118,500
一般会計 合計	17,375,012	1,542,900	1,702,779	69,591	1,772,370	17,215,133

(注) 公営事業会計の起債状況は含まれていません。

2. 予算補正

(1)一般会計予算

歳 入

(単位：千円・％)

款	当初予算	補 正											
		第1号	第2号	第3号	第4号	第5号	第6号	第7号	第8号	第9号	第10号	第11号	第12号
1. 市 税	7,418,299												
2. 地 方 譲 与 税	110,000												
3. 利 子 割 交 付 金	11,000												
4. 配 当 割 交 付 金	55,000												
5. 株式等譲渡所得割交付金	40,000												
6. 法人事業税交付金	9,200												
7. 地方消費税交付金	1,150,000												
8. 環境性能割交付金	21,000												
9. 地方特例交付金	82,000												
10. 地 方 交 付 税	3,092,000												
11. 交通安全対策特別交付金	10,000												
12. 分担金及び負担金	176,328				-5,352								
13. 使用料及び手数料	421,400												
14. 国 庫 支 出 金	3,794,232			6,025,248	6,416		144,045	33,218	2,086	67,453	811	3,800	64,148
15. 府 支 出 金	1,840,485		1,374		2,604				400				14,831
16. 財 産 収 入	20,498												
17. 寄 附 金	6,050				1,000								
18. 繰 入 金	992,721	18,083		109,750	100,635	46,402	104,194	31,701	100	13,361	313,684	31,410	81,971
19. 繰 越 金	50,000											1,085	
20. 諸 収 入	156,565				-1,605			1,807					3,871
21. 市 債	1,059,300							39,500					297,000
歳 入 合 計	20,516,078	18,083	1,374	6,134,998	103,698	46,402	248,239	106,226	2,586	80,814	314,495	36,295	461,821

歳 入

(単位：千円・%)

款	補 正									最終予算額	構成比
	第13号	第14号	第15号	第16号	第17号	第18号	第19号	第20号	第21号		
1. 市 税										7,418,299	25.9
2. 地 方 譲 与 税										110,000	0.4
3. 利 子 割 交 付 金										11,000	0.0
4. 配 当 割 交 付 金										55,000	0.2
5. 株式等譲渡所得割交付金										40,000	0.1
6. 法人事業税交付金										9,200	0.0
7. 地方消費税交付金										1,150,000	4.0
8. 環境性能割交付金										21,000	0.1
9. 地方特例交付金										82,000	0.3
10. 地 方 交 付 税										3,092,000	10.8
11. 交通安全対策特別交付金										10,000	0.0
012. 分担金及び負担金										170,976	0.6
13. 使用料及び手数料										421,400	1.5
14. 国 庫 支 出 金	10,999		20,022	39,005	80,576	6,200	-52,768		724,852	10,970,343	38.3
15. 府 支 出 金	11,150				87,114		-53,315		1,094	1,905,737	6.6
16. 財 産 収 入								2,781		23,279	0.1
17. 寄 附 金							4,726			11,776	0.0
18. 繰 入 金	14,597	1,100	55,922	2,563	142,119	16,442	15,115	448	-854,525	1,237,793	4.3
19. 繰 越 金										51,085	0.2
20. 諸 収 入					849		205		2,000	163,692	0.6
21. 市 債					70,800		119,000		129,600	1,715,200	6.0
歳 入 合 計	36,746	1,100	75,944	41,568	381,458	22,642	32,963	3,229	3,021	28,669,780	100.0

※ 最終予算額には、前年度繰越予算額を含んでいません。

歳 出 (目的別)

(単位：千円・%)

款	当初予算	補 正											
		第1号	第2号	第3号	第4号	第5号	第6号	第7号	第8号	第9号	第10号	第11号	第12号
1. 議 会 費	207,700	96											
2. 総 務 費	2,464,614	4,875		5,938,762				10,304		1,610	13,307	110	10,410
3. 民 生 費	9,781,805	5,740		90,236	42,412			22,115	2,586	63,955		36,185	79,131
4. 衛 生 費	1,754,848	804			1,000	23,186					34,549		2,874
5. 農 林 水 産 業 費	66,318	347											
6. 商 工 費	49,276	189		106,000	20,019						197,067		
7. 土 木 費	1,200,964	728				23,216		72,000			37,216		-8,500
8. 消 防 費	771,723	2,318						1,807					404,962
9. 教 育 費	2,395,169	2,986	1,374		40,267		248,239			15,249	32,356		-27,056
10. 公 債 費	1,793,661												
11. 予 備 費	30,000												
歳 出 合 計	20,516,078	18,083	1,374	6,134,998	103,698	46,402	248,239	106,226	2,586	80,814	314,495	36,295	461,821

歳 出 （目的別）

（単位：千円・％）

款	補 正									最終予算額	構成比
	第13号	第14号	第15号	第16号	第17号	第18号	第19号	第20号	第21号		
1. 議 会 費										207,796	0.7
2. 総 務 費	11,703		12,147		33,858		89,885	3,229	407	8,595,221	30.0
3. 民 生 費			3,282	39,005	236,900	1,650	-122,331			10,282,671	35.9
4. 衛 生 費	25,043	1,100	20,022	2,563	5,122	8,592	9,851		2,614	1,892,168	6.6
5. 農 林 水 産 業 費					4,358					71,023	0.2
6. 商 工 費					1,815					374,366	1.3
7. 土 木 費			7,500		30,000		126,242			1,489,366	5.2
8. 消 防 費					52,069		45,850			1,278,729	4.5
9. 教 育 費			32,993		17,336	12,400	-116,534			2,654,779	9.3
10. 公 債 費										1,793,661	6.2
11. 予 備 費										30,000	0.1
歳 出 合 計	36,746	1,100	75,944	41,568	381,458	22,642	32,963	3,229	3,021	28,669,780	100.0

※ 最終予算額には、前年度繰越予算額を含んでいません。

(2)各特別会計予算の状況

(単位：千円)

特 別 会 計 名 称	当初予算	補正第1号	補正第2号	補正第3号	補正第4号	最終予算額
国民健康保険特別会計	5,985,651	289	10,000	103,884	20,593	6,120,417
介護保険特別会計	5,433,095	441	99,323	8,355	4	5,541,218
後期高齢者医療特別会計	1,055,445	43	2,475	46		1,058,009
池尻財産区特別会計	5,416	14,771	9,094			29,281
半田財産区特別会計	8					8
東野財産区特別会計	2,765	1,250				4,015
今熊財産区特別会計	3					3
岩室財産区特別会計	1,615	3,000				4,615
茱萸木財産区特別会計	4,254					4,254
特 別 会 計 合 計	12,488,252	19,794	120,892	112,285	20,597	12,761,820

3. 公用車の管理状況

(1) 公用車台数

令和3年3月31日現在（単位：台）

車 種（用 途）		電 気 自動車	天 然 ガス車	ハイブ リッド車	★★★★★車	★★★★車	その他	合計
普 通	乗用 ステーションワゴン・乗用車	1		1				2
	乗用 ステーションワゴン・乗用車				6			6
小 型	貨物 2t ダンプ						1	1
	乗用 乗用車				12			12
軽 自 動 車	貨物 バン	2			6	6	4	18
	特種 公共応急作業車						1	1
	貨物トラック						3	3
計		3	0	1	24	6	9	43

（財政グループの管理する車両で、リース車23台を含む）

★★★★★車・・・低排出ガス平成17年基準排出ガス50%低減国土交通大臣認定車

★★★★車・・・低排出ガス平成17年基準排出ガス75%低減国土交通大臣認定車

(2) 自動車損害共済加入状況

（単位：円）

共 済 別	共済責任額	委託金(A)	廃車解約金(B)	分担金(A-B)
対 人	無 制 限	129,148	0	129,148
対 物	無 制 限	205,675	0	205,675
車 両	時 価 額	311,823	0	311,823
計		646,646	0	646,646

(3) 令和2年度中の公用車の更新

（単位：台）

購 入 台 数		リ ー ス 車 台 数		廃車・リース返納台数	
軽貨物車	1	—	—	軽貨物車（廃車）	1
計	1	計	—	計	1

4. 建物総合損害共済加入状況

施 設 名	共済責任額 (万円)	分担金 (円)
市役所（本庁舎、別館、南館）	169,993	73,437
西池尻連絡所	1,462	1,827
文化会館	733,680	252,195
金剛駅西口駅前地域防犯ステーション	457	571
福祉センター（さやま荘、さつき荘等）	60,303	31,719
シルバー人材センター	2,620	3,273
保健センター、旧狭山・美原医療保健センター	57,238	19,092
放置自転車管理事務所	393	491
市民ふれあいの里（花と緑の広場、青少年野外活動広場）	41,138	48,823
公衆便所等（くろべ池公園、あまの街道、さやか公園、狭山池公園、東大池公園、副池オアシス公園、金剛駅西口、西山霊園、東茱萸木第 10 公園）	32,836	19,409
コミュニティセンター	122,883	40,924
斎場	63,690	20,876
小学校（東、西、南第一、南第二、南第三、北、第七）	751,273	318,248
中学校（狭山、南、第三）	421,999	180,457
フリースクール	3,711	4,638
学校給食センター	43,675	15,717
図書館・公民館	108,086	38,282
社会教育センター	12,836	6,068
埋蔵文化財資料整理室、市史編さん所	26,667	33,332
体育館（総合、池尻）	214,124	267,653
スポーツ施設管理棟等（西プール、南青少年運動広場、第三青少年運動広場、市民総合グラウンド、野球場、スポーツ広場、ふれあいスポーツ広場）	47,959	44,446
こども園（旧第 2 保育所）、子育て支援センター、子育て支援・世代間交流センター、旧くみの木幼稚園、放課後児童会（第七、東）	97,905	59,172
幼稚園（東、半田、東野）、こども園（旧南第三幼稚園）	82,481	27,736
消防署（本署、ニュータウン出張所）	91,637	30,377
消防団車庫・防災倉庫（大野台・半田・東野・池之原・茱萸木・山本・岩室・狭山・今熊・東池尻・西池尻・大野）・防災行政無線	22,875	18,714
その他（牛乳パック整理作業所、社会教育・スポーツ振興 G 倉庫、宣言塔、街頭防犯カメラ）	4,536	10,130
計	3,216,457	1,567,607

5. 賠償補償保険加入状況

全国市長会市民総合賠償補償保険

市人口数(人)	分担金(円)	てん補限度額（保険金額）	
		賠償責任保険	補償保険
58,758	662,202	身体 1 人 1億5,000万円以内	死 亡 200万円以内 後遺障害 200万円以内
		身体 1事故 15億円以内	
		財物 1事故 2,000万円以内	
		個人情報漏えい 2億円以内	
		会見等対応費用	
		1事故 1,000万円以内	
		年間 3,000万円以内	

6. 庁舎管理営繕工事実施状況

工 事 名	支出額(円)
大阪狭山市役所本庁舎等アスベスト除去工事	21,751,400
機構改革に伴う空調・照明設備移設等工事	228,800

税務グループ

税 目	調定額 (円)	収入額 (円)	不納欠損額 (円)	未収入額 (円)	徴収率 (%)
市税	7,664,708,140	7,399,711,378	5,548,944	259,447,818	96.54
現年分	7,411,630,644	7,346,397,885	0	65,232,759	99.12
滞納分	253,077,496	53,313,493	5,548,944	194,215,059	21.07
市町村民税	3,872,776,490	3,809,490,190	3,681,116	59,605,184	98.37
個人	3,630,071,951	3,571,066,090	3,472,016	55,533,845	98.37
現年分	3,571,393,169	3,549,471,758	0	21,921,411	99.39
均等割	99,509,560	98,898,765	0	610,795	99.39
所得割	3,471,883,609	3,450,572,993	0	21,310,616	99.39
滞納分	58,678,782	21,594,332	3,472,016	33,612,434	36.80
均等割	1,552,056	571,171	91,835	889,050	36.80
所得割	57,126,726	21,023,161	3,380,181	32,723,384	36.80
法人	242,704,539	238,414,100	209,100	4,081,339	98.23
現年分	241,068,000	238,007,300	0	3,060,700	98.73
均等割	105,994,800	102,896,900	0	3,097,900	97.08
法人税割	135,073,200	135,110,400	0	-37,200	100.03
滞納分	1,636,539	406,800	209,100	1,020,639	24.86
均等割	1,509,739	280,000	209,100	1,020,639	18.55
法人税割	126,800	126,800	0	0	100.00
固定資産税	2,984,070,954	2,811,295,654	1,318,143	171,457,157	94.21
純固定資産税	2,953,071,654	2,780,296,354	1,318,143	171,457,157	94.15
現年分	2,787,510,900	2,753,717,784	0	33,793,116	98.79
土地	1,114,595,100	1,101,082,815	0	13,512,285	98.79
家屋	1,366,028,100	1,349,467,682	0	16,560,418	98.79
償却資産	306,887,700	303,167,287	0	3,720,413	98.79
滞納分	165,560,754	26,578,570	1,318,143	137,664,041	16.05
土地	69,394,834	11,140,415	552,500	57,701,919	16.05
家屋	78,318,331	12,572,963	623,546	65,121,822	16.05
償却資産	17,847,589	2,865,192	142,097	14,840,300	16.05
国有資産交付金	30,999,300	30,999,300	0	0	100.00
軽自動車税	112,146,086	106,565,607	371,220	5,209,259	95.02
現年分	104,346,500	102,416,800	0	1,929,700	98.15
滞納分	4,786,086	1,135,307	371,220	3,279,559	23.72
環境性能割	3,013,500	3,013,500	0	0	100.00
市町村たばこ税	299,809,575	299,809,575	0	0	100.00
都市計画税	395,905,035	372,560,352	178,465	23,166,218	94.10
現年分	373,489,700	368,961,868	0	4,527,832	98.79
土地	195,295,100	192,927,529	0	2,367,571	98.79
家屋	178,194,600	176,034,339	0	2,160,261	98.79
滞納分	22,415,335	3,598,484	178,465	18,638,386	16.05
土地	12,278,473	1,971,145	97,758	10,209,570	16.05
家屋	10,136,862	1,627,339	80,707	8,428,816	16.05

○市民税関係

1. 市民税納税義務者数（現年度課税分）

(1)個人市民税（徴収方法別）

（単位：人）

区 分	均等割のみ	所得割のみ	均等割＋所得割	計
特 別 徴 収	562	—	18,486	19,048
普 通 徴 収	1,505 (7)	—	7,882 (51)	9,387 (58)
退職分離課税	—	147	—	147
計	2,067 (7)	147	26,368 (51)	28,582 (58)

※ ()書きは過年度分

(2)法人市民税

（単位：法人）

	均等割のみ	法人税割のみ	均等割＋法人税割	計
法人市民税	677	—	480	1,157

2. 市民税調定額（現年度課税分）

(1)個人市民税（徴収方法別）

区 分		均等割額 (円)	所得割額 (円)	計 (円)	納税義務者数 (人)	納税義務者 一人当たり (円)	市民税中に 占める割合 (%)
特 別 徴 収	現年度分	63,190,960	2,619,074,600	2,682,265,560	19,048	140,816	70.4
	過年度分	0	0	0	0	0	
普 通 徴 収	現年度分	35,997,600	813,543,400	849,541,000	9,387	90,501	22.6
	過年度分	321,000	10,385,800	10,706,800	58	184,600	
退職分離課税	現年度分	0	28,879,809	28,879,809	147	196,461	0.8
	過年度分	0	0	0	0	0	
計	現年度分	99,188,560	3,461,497,809	3,560,686,369	28,582	124,577	93.7
	過年度分	321,000	10,385,800	10,706,800	58	184,600	
	計	99,509,560	3,471,883,609	3,571,393,169	28,640	124,699	

(2)法人市民税

区 分	均等割額 (円)	法人税割額 (円)	計 (円)	納税義務者数 (人)	納税義務者 一社当たり (円)	市民税中に 占める割合 (%)
法人市民税	105,994,800	135,073,200	241,068,000	1,157	208,356	6.3

○軽自動車税関係

1. 調定台数と登録台数の推移

区 分			令和 2 年度 賦課台数(台)	税 率 (円)	令和 2 年度 調定額 (円)	平成 31 年度 登録台数(台)	平成 30 年度 登録台数(台)		
原動機付 自転車	第一種	50cc 以下	5,267	2,000	10,534,000	5,474	5,668		
	第二種	90cc 以下	146	2,000	292,000	152	148		
		125cc 以下	1,119	2,400	2,685,600	1,067	993		
	小 計			6,532	—	13,511,600	6,693	6,809	
軽自動車及び小型特殊自動車	二 輪		781	3,600	2,811,600	749	746		
	三 輪	据え置き分	0	3,100	0	0	0		
		新税率適用分	0	3,900	0	0	0		
		重課適用分	1	4,600	4,600	0	0		
		75%軽課適用分	0	1,000	0	0	0		
		50%軽課適用分	0	2,000	0	0	0		
		25%軽課適用分	0	3,000	0	0	0		
	四 輪	乗 用	営業用	据え置き分	1	5,500	5,500	1	1
				新税率適用分	1	6,900	6,900	1	1
				重課適用分	0	8,200	0	0	0
				75%軽課適用分	0	1,800	0	0	0
				50%軽課適用分	0	3,500	0	0	0
				25%軽課適用分	0	5,200	0	0	0
			自家用	据え置き分	3,744	7,200	26,956,800	4,230	4,681
				新税率適用分	2,389	10,800	25,801,200	1,802	1,287
				重課適用分	1,523	12,900	19,646,700	1,415	1,300
				75%軽課適用分	0	2,700	0	0	0
				50%軽課適用分	51	5,400	275,400	94	134
				25%軽課適用分	276	8,100	2,235,600	269	228
		貨 物	営業用	据え置き分	33	3,000	99,000	38	53
				新税率適用分	28	3,800	106,400	25	14
				重課適用分	14	4,500	63,000	12	8
				75%軽課適用分	0	1,000	0	0	0
				50%軽課適用分	0	1,900	0	0	0
				25%軽課適用分	0	2,900	0	4	0
			自家用	据え置き分	630	4,000	2,520,000	731	850
				新税率適用分	489	5,000	2,445,000	375	266
				重課適用分	581	6,000	3,486,000	558	536
				75%軽課適用分	0	1,300	0	0	0
				50%軽課適用分	0	2,500	0	0	0
				25%軽課適用分	12	3,800	45,600	23	19
	農耕用			48	2,400	115,200	51	50	
	小型特殊作業用			20	5,900	118,000	20	20	
	二輪小型自動車			650	6,000	3,900,000	644	645	
	ミニカー			52	3,700	192,400	51	49	
	小 計			11,324	—	90,834,900	11,093	10,888	
合 計			17,856	—	104,346,500	17,786	17,697		

2. オリジナルプレート令和2年度中新規登録台数

区 分	50cc 以下	90cc 以下	125cc 以下	ミニカー	農耕用	合 計
登録台数（台）	249	13	64	7	3	336

○固定資産税関係

1. 固定資産税（現年課税分）

区 分	納税義務者数 （人）		調 定 額 （円）		納税義務者一人当り （円）
		前年比（%）		前年比（%）	
土 地	20,176	100.7	1,114,595,100	99.9	55,243
家 屋	19,721	100.7	1,366,028,100	103.0	69,267
償却資産	502	97.2	306,887,700	101.5	611,330
実 数	22,867	100.5	2,787,510,900	101.6	

2. 都市計画税（現年課税分）

区 分	納税義務者数 （人）		調 定 額 （円）		納税義務者一人当り （円）
		前年比（%）		前年比（%）	
土 地	18,330	100.5	195,295,100	99.7	10,654
家 屋	18,011	100.5	178,194,600	102.5	9,893
実 数	20,248	100.4	373,489,700	101.0	

3. 国有資産等所在市町村交付金

区 分	調定額（円）	前年比（%）
国有資産等所在市町村交付金	30,999,300	100.0

○市たばこ税関係

市たばこ税（現年課税分）

売上年月	調定年月	本数(千本)	税 額（円）	前年比（%）
令和2年3月	令和2年4月	4,450	25,328,312	94.9
4月	5月	4,344	24,727,498	93.1
5月	6月	4,584	26,090,466	98.9
6月	7月	4,454	25,353,192	97.7
7月	8月	4,309	24,528,502	92.6
8月	9月	4,244	24,157,308	86.9
9月	10月	6,102	34,731,149	128.3
10月	11月	3,101	18,982,062	77.6
11月	12月	3,449	21,116,497	86.7
12月	令和3年1月	4,619	28,275,295	101.6
令和3年1月	2月	3,781	23,148,371	102.5
2月	3月	3,647	22,326,394	93.7
計		51,084	298,765,046	96.4

手持品課税（合計額） 1,044,529 円

○その他

1. 窓口事務証明等交付状況

区 分	件数（件）	手数料(円)	区 分	件数（件）	手数料(円)
課 税 所 得 証 明	3,558	1,067,400	評 価 通 知 書	276	—
事 業 証 明	5	1,500	公 課 証 明	79	18,900
納税証明（軽自外）	455	136,500	住 宅 用 家 屋 証 明	272	353,600
軽自動車納税証明	1,269	—	台 帳 閲 覧	0	0
廃車申告受付書	1,119	—	そ の 他 証 明	3	900
記 載 事 項 証 明	1,748	389,250	合 計	8,784	1,968,050

2. 府民税徴収取扱費委託金（府支出金）

区 分	金 額（円）
納税義務者数によるもの	85,404,750
払込金額に対するもの（府民税額 223,522円）	15,645
過誤納金還付金額（対象保険年金に係るものを含む）	5,045,219
還付加算金額	5,853
配当割額又は株式等譲渡所得割額の控除に係る還付金額	1,822,603
計	92,294,070

○収税関係

1. 徴収率

年 度	現年分（％）	滞納分（％）	全 体（％）
平成 31 年度	99.1	24.2	96.6
令和 2 年度	99.1	21.0	96.5

2. 収入額

	個人市民税		法人市民税		純固定資産税	
	現年分(千円)	滞納分(千円)	現年分(千円)	滞納分(千円)	現年分(千円)	滞納分(千円)
平成 31 年度	3,559,013	19,782	306,208	152	2,708,513	36,066
令和 2 年度	3,549,472	21,594	238,007	417	2,753,718	26,579

	国有資産交付金	軽自動車税		市たばこ税	都市計画税	
	現年分(千円)	現年分(千円)	滞納分(千円)	現年分(千円)	現年分(千円)	滞納分(千円)
平成 31 年度	30,999	99,063	1,235	310,273	364,900	4,889
令和 2 年度	30,999	102,417	1,135	299,810	368,962	3,598

3. 口座振替による収納状況

税 目	納税義務者数(A) (人)	利用者数(B) (人)	利用率(B)/(A) (%)	口座振替収納額 (円)
個人市民税	9,387	1,151	12.26	167,859,061
固定資産税 都市計画税	22,921	6,743	29.42	1,042,962,600
軽自動車税	13,966	1,490	10.66	8,085,800
計	46,274	9,384	20.28	1,218,907,461

※ 納税義務者数は、現年度課税現年度収入分

4. 延滞金・督促手数料

区 分		金 額 (円)
延 滞 金	個人市民税	4,543,881
	法人市民税	108,700
	固定資産税・都市計画税	3,958,368
	軽自動車税	117,280
	計	8,728,229
督促手数料		614,316

5. 歳出還付金

区 分	件 数	金 額 (円)
個人市府民税	396	13,545,000
市府民税（配当割・譲渡所得）	264	4,498,236
法人市民税	83	5,273,900
固定資産税・都市計画税	12	312,960
軽自動車税	11	70,800
市たばこ税	0	0
延滞金	3	4,900
督促手数料	16	1,020
還付加算金	32	174,600
計	817	23,881,416

6. コンビニ収納の取扱状況

税 目		納付件数(A) (件)	コンビニ収納額(B) (円)	収入額(C) (円)	収入額に占める 割合(B)/(C) (%)
個人市民税	現年分	7,665	151,162,112	3,549,471,758	4.26
	滞納分	1,173	8,482,340	21,594,332	39.28
固定資産税 都市計画税	現年分	16,389	592,432,444	3,122,679,652	18.97
	滞納分	479	5,404,764	30,177,054	17.91
軽自動車税	現年分	9,867	56,825,400	102,416,800	55.48
	滞納分	128	393,840	1,135,307	34.69
計		35,701	814,700,900	6,827,474,903	11.93

7. 大阪府域地方税徴収機構徴収実績

税 目		引継額 (円)	収入額 (円)	延滞金等収入額 (円)	合計収入額 (円)
個人住民税	現年分	3,140,300	2,336,880	9,160	2,346,040
	滞納分	14,384,088	10,871,705	1,815,620	12,687,325
	計	17,524,388	13,208,585	1,824,780	15,033,365
法人市民税	現年分	130,000	130,000	0	130,000
	滞納分	282,800	282,800	56,180	338,980
	計	412,800	412,800	56,180	468,980
固定資産税 都市計画税	現年分	4,766,600	4,141,500	2,120	4,143,620
	滞納分	14,813,605	13,833,189	1,211,875	15,045,064
	計	19,580,205	17,974,689	1,213,995	19,188,684
軽自動車税	現年分	339,000	235,000	900	235,900
	滞納分	381,400	151,600	14,860	166,460
	計	720,400	386,600	15,760	402,360
合 計	現年分	8,375,900	6,843,380	12,180	6,855,560
	滞納分	29,861,893	25,139,294	3,098,535	28,237,829
	計	38,237,793	31,982,674	3,110,715	35,093,389

債権管理グループ

1. 未収債権徴収事務移管者数

科 目	移管者数 (人)	科 目	移管者数 (人)
市税	554	幼稚園保育料	2
国民健康保険料	643	墓地管理料	4
介護保険料	112	放課後児童会負担金	17
後期高齢者医療保険料	40	育英金返還金	5
保育所保育料	18	計	1,395

2. 移管債権収納状況

科 目	移管債権額(円)	収納額(円)	収納率 (%)
市税	103,889,082	32,979,729	31.75
現年分	28,893,680	17,201,000	59.53
滞納分	74,995,402	15,778,729	21.04
国民健康保険料	393,444,589	77,633,091	19.73
現年分	55,823,297	18,617,735	33.35
滞納分	337,621,292	59,015,356	17.48
介護保険料	13,119,245	3,603,629	27.47
現年分	3,695,944	1,698,856	45.97
滞納分	9,423,301	1,904,773	20.21
後期高齢者医療保険料	4,677,262	2,437,934	52.12
現年分	1,677,168	968,405	57.74
滞納分	3,000,094	1,469,529	48.98
保育所保育料	4,547,298	364,621	8.02
現年分	752,330	88,850	11.81
滞納分	3,794,968	275,771	7.27
幼稚園保育料	176,100	42,500	24.13
現年分	0	0	—
滞納分	176,100	42,500	24.13
墓地管理料	56,000	0	0.00
現年分	16,000	0	0.00
滞納分	40,000	0	0.00
放課後児童会負担金	903,050	352,600	39.05
現年分	306,600	217,100	70.81
滞納分	596,450	135,500	22.72
育英金返還金	966,600	0	0.00
現年分	0	0	—
滞納分	966,600	0	0.00
計	521,779,226	117,414,104	22.50
現年分	91,165,019	38,791,946	42.55
滞納分	430,614,207	78,622,158	18.26

3. 分納誓約 (件)

1,177

4. 財産調査

(件)

預貯金	生命保険	その他	計
3,563	4,683	102	8,348

5. 滞納処分件数

(件)

預貯金	生命保険	その他	計
58	6	26	90

4. 健康福祉部

福祉グループ

生活援護グループ

高齢介護グループ

健康推進グループ（保健センター）

保険年金グループ

広域福祉グループ

福祉グループ

1. 福祉団体補助事業

(単位：円)

名 称	団 体 名	金 額
福祉団体補助金	大阪狭山市社会福祉協議会	31,649,460
	大阪狭山つくし会（精神障がい者家族会）	54,000
	河内長野・大阪狭山地区保護司会大阪狭山支部	405,439
	大阪狭山市更生保護女性会	130,000
	大阪狭山市民生委員児童委員協議会	1,520,000
	大阪狭山市身体障害者福祉協議会	206,955
	大阪狭山市知的障がい者・障がい児あんずの会「本人会」	111,220
計		34,077,074

2. コミュニティソーシャルワーカー設置事業

市立第三中学校区、市立南中学校区及び市立狭山中学校区にコミュニティソーシャルワーカーを1名ずつ配置し、①地域の高齢者、障がい者などの要援護者に対する見守り・相談・必要なサービスへのつなぎなどの個別支援、②市民や地域福祉関係団体・機関、行政などのネットワークによるセーフティネット体制づくり、③地域福祉計画への協力や地域住民活動のコーディネートに努めました。（年間延相談件数：3,479件）

3. ボランティア活動等推進事業

事 業 区 分	年 間 実 績
ボランティアジュニアスクール（1回）	受 講 者：12 人 ス タ ッ フ：35 人
ボランティア活動助成	5 件
ボランティア活動相談	195 件

地区福祉委員会が行う小地域ネットワーク活動推進事業		年間実績
見守り訪問活動	ひとり暮らしやねたきりの高齢者などへの見守り、声かけ、話し相手、軽微な用事の手伝いなどの訪問活動	延べ 7,801 回
食事サービス	ひとり暮らしやねたきりの高齢者、重度の障がい者世帯などを対象にした配食や会食会の実施	延べ 1,660 食
サロン活動	高齢者や障がい者、子育て中の世帯などを対象に、孤立の防止やコミュニケーションを図ることを目的に、地域住民などにより交流事業を実施	延べ 721 回

4. 障がい者等支援事業

(1)福祉施設管理運営事業

心身障害者福祉センター及び母子・父子福祉センター並びに障害者地域活動支援センターは、大阪狭山市社会福祉協議会が指定管理者として管理運営を行い、障がい者やひとり親家庭などの福祉の向上に努めました。

① 心身障害者福祉センター及び母子・父子福祉センター利用状況

(単位：人)

区 分	障がい者	ひとり親	団 体	合計
年間利用延人数	326	294	4,469	5,089

②障害者地域活動支援センター利用状況

在宅の知的障がい者及び身体障がい者の日中の活動の場として、制作活動や軽作業、社会との交流の場を提供し、自立と生きがいを高めるための支援に努めました。

■開所

活 動 日 時	開所日数(日)	支 援 (活動) 内 容
月曜日～金曜日 (10:00～16:00)	222	陶芸・手芸・工作・絵画などの創作的活動、作業・炊事などの機能訓練、カフェ活動、各種クラブ活動など

■通所者数

(単位：人)

活動区分	創作 (切り絵・園芸等)	制作 (共同作業等)	作業 (製品組立等)	合計
年間利用延人数	983	402	622	2,007

(2)障がい児福祉手当等支給状況

手当の名称	支給延人数(人)	支 給 額(円)
障がい児福祉手当	403	5,990,700
特別障がい者手当	573	15,657,150
経過的福祉手当	12	178,380
計	988	21,826,230

(3)福祉的給付金の支給状況

区 分		支給額(円)	給付者数(人)	支給総額(円)
障がい者(児)給付金	身体障がい者手帳1・2級所持者	15,000	215	3,225,000
	〃 3・4級所持者	8,000	215	1,720,000
	〃 5・6級所持者	5,000	40	200,000
	精神障がい者保健福祉手帳1級所持者	15,000	15	225,000
	〃 2級所持者	8,000	115	920,000
	〃 3級所持者	5,000	30	150,000
	療育手帳A所持者	15,000	30	450,000
	〃 B1所持者	8,000	16	128,000
	〃 B2所持者	5,000	15	75,000
難病患者等見舞金	難病患者	10,000	71	710,000
	小児慢性特定疾病患者		4	40,000
計			766	7,843,000

(4)障がい者通所交通費助成事業

助成人員(人)	延助成期間(月)	助 成 金(円)
47	362	1,066,083

(5)軽度難聴児補聴器給付事業

事業内容	給付人員(人)	給付費(円)
軽度難聴児（聴力 30db～60db）に対して言語及び生活訓練を促進するため、補聴器を支給しました。	4	262,318

(6)障がい支援区分認定事業

障がい福祉サービスの利用に必要な障がい支援区分の認定を行うため、医師意見書の作成に要した費用を助成しました。また、富田林市、河内長野市、大阪狭山市、太子町、河南町及び千早赤阪村障がい者支給判定審査会を設置し、医師や理学療法士、社会福祉士等 15名の審査員が障がい支援区分の認定審査を行いました。

大阪狭山市分のみ掲載	件数 (件)	対象者数 (人)
医師意見書助成	119	119
認定審査会開催	12	124

(7)障がい者自立支援医療（更生医療）費給付状況

受診人員 (人)	受診件数 (件)	公費負担額 (円)
41	350	54,540,532

(8)障がい者自立支援医療（育成医療）費給付状況

受診人員 (人)	受診件数 (件)	公費負担額 (円)
6	27	705,046

(9)障がい者自立支援給付費

サービスの種類		障がい種別ごとの延利用人員 (人)					給付費 (円)
		身体障がい者	知的障がい者	精神障がい者	難 病	児 童	
介護給付費	居宅介護	322	239	751	13	45	70,147,016
	重度訪問介護	47	12	0	0		9,627,569
	同行援護	271			0	0	23,038,841
	行動援護		32	0	0	0	3,685,721
	短期入所	35	158	0	0	33	17,477,348
	生活介護	309	718	62	0		244,838,193
	重度障害者等包括支援	0	0	0	0		0
	施設入所支援	132	215	18	0		44,931,702
	療養介護	0	117	0	0		9,516,870
	特定障がい者特別給付費	157	741	83	0		9,065,043
訓練等給付費	共同生活援助	48	535	82	0		148,323,842
	就労移行支援	0	40	118	12		29,419,182
	就労継続支援	196	815	756	24		230,143,112
	自立訓練	3	40	82	0		16,826,769
	就労定着支援	0	9	40	0		1,650,361
	自立生活援助	0	0	0	0		0
計		1,520	3,671	1,992	49	78	858,691,569
地域支援給付費	計画相談支援	211	597	607	14	6	20,046,914
	地域移行支援	0	0	0	0		0
	地域定着支援	0	0	0	0		0
計		211	597	607	14	6	20,046,914
療養介護医療費		36					1,842,114
高額障がい福祉サービス等		141					763,769
合計		8,922					881,344,366

(10)障がい児通所給付費

サービスの種類	延利用人員 (人)	給付費 (円)
児童発達支援	813	97,857,339
医療型児童発達支援	0	0
肢体不自由児通所医療費	0	0
放課後等デイサービス	2,169	251,285,334
保育所等訪問支援	320	9,395,991
居宅訪問型児童発達支援	0	0
高額障がい児通所給付費	120	246,691
障がい児相談支援	1,084	16,542,820
合計	4,506	375,328,175

(11)補装具費給付事業

区 分	件数 (件)	金額 (円)	内 容
補装具の給付及び修理	身体障がい者 63 身体障がい児 29 難病患者等 5	10,561,570	補聴器、車いす等

(12)地域生活支援事業

事業名	登録・決定件数等(人)	延件数・利用人数等	金額(円)
相談支援事業	(基幹) 実利用者数 207	延利用人数 2,777 人	14,658,202
	(ぼるぼる) 実利用者数 107	延利用人数 5,046 人	15,433,000
	(いーず) 実利用者数 141	延利用人数 4,742 人	9,220,940
意思疎通支援事業	手話通訳者設置 1		
	手話通訳派遣登録 13	延派遣件数 75 回	3,769,662
	要約筆記派遣登録 13	延派遣件数 23 回	
日常生活用具給付等事業	決定者数 154	延支給件数 1,359 件	17,467,203
移動支援事業	利用者数 131	延利用時間 17,357.5 時間	34,511,200
地域活動支援センター事業	(さつき) 実利用者数 23	延利用人数 2,007 人	31,068,819
	(いーず) 実利用者数 51	延利用人数 694 人	15,255,460
	(はっぴい ²) 実利用者数 6	延利用人数 963 人	8,166,321
更生訓練費支給事業	決定者数 19	延支給回数 187 回	1,447,320
日中一時支援事業	利用者数 3	延利用人数 91 人	173,041
福祉タクシー利用料金助成事業	交付人数 414	利用枚数 3,555 枚	2,415,920
奉仕員等養成事業 (手話通訳奉仕員・入門基礎課程)	受講人数 20	修了者数 18 人	567,661

事業名	登録・決定件数等(人)	延件数・利用人数等	金額(円)
奉仕員等養成事業 (手話奉仕員・レベルアップ講座)	受講人数 13	修了者数 12 人	242,000
奉仕員等養成事業 (要約筆記者養成)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		0
スポーツ・レクリエーション 教室開催等事業	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		0
地域生活支援拠点整備事業	障がい者自立移行支援	延利用人数 0 人	0
	障がい者緊急時居室確保	延利用人数 0 人	0
	地域生活支援コーディネーター	延対応件数 51 件	1,126,729

5. 災害ボランティアネット運営事業

大阪狭山市が災害で被災した場合や市外で大災害が起こった場合を想定し、市内の各種団体、NPO、企業、学校などに参画をよびかけ、本事業の推進母体となる「災害ボランティアネット」を運営し、次の事業を実施しました。

(1) 情報共有・連携強化

- ・定例及び検討会 3 回

(2) 研修会の実施

- ・講演「吹田市災害支援ネットワークの取り組みについて」 1 回 42 人参加

(3) 訓練の実施

- ・災害ボランティアセンター設置運営訓練 1 回 35 人参加

(4) 個人ボランティア登録

- ・市外の被災地への支援活動及び研修会の情報提供等 39 人登録

生活援護グループ

1.生活保護

(1)令和3年3月末現在の生活保護状況

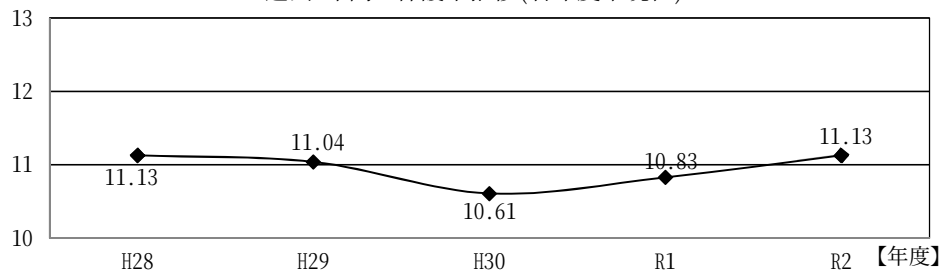
被保護世帯：521世帯 被保護人員：651人 保護率：11.13% ($\frac{\text{被保護人員}}{\text{人口}} \times 1,000$)

※世帯数と人員数は、保護停止中の者を含む

大阪狭山市の人口：58,501人（外国人登録含む）

【保護率 %】

過去5年間の保護率推移(各年度末現在)

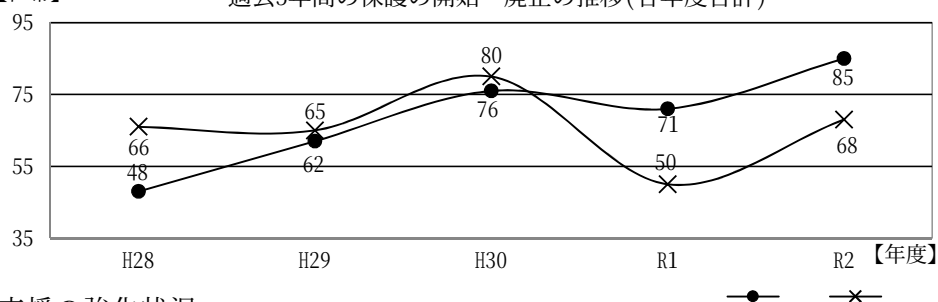


(2)生活保護の開始・廃止の状況

令和2年度 保護の開始：85世帯 保護の廃止：68世帯

【世帯】

過去5年間の保護の開始・廃止の推移(各年度合計)

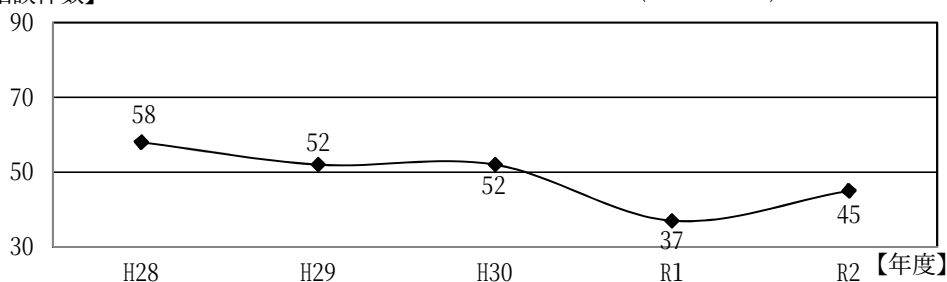


(3)自立支援の強化状況

令和2年度 就労支援相談件数：45件

【相談件数】

過去5年間の就労支援相談件数推移(各年度合計)

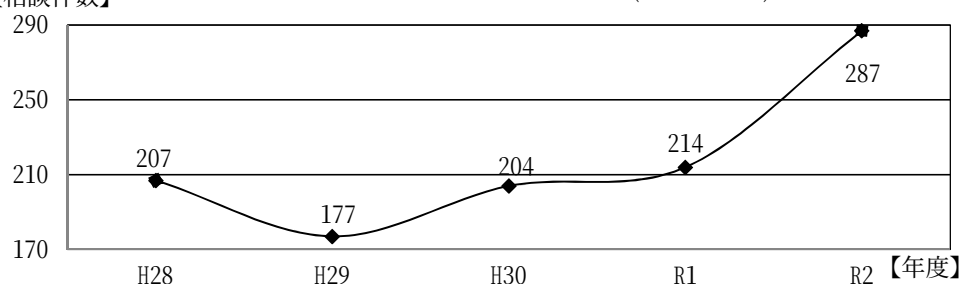


(4)生活保護相談体制の強化状況

令和2年度 生活保護相談件数：287件

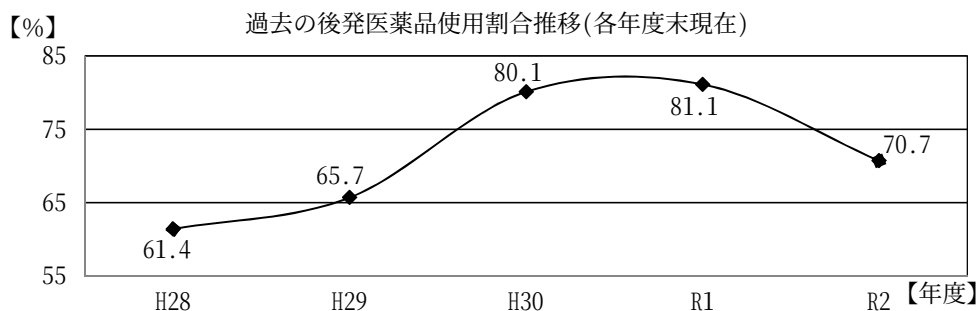
【相談件数】

過去5年間の生活保護相談件数推移(各年度合計)



(5)医療扶助適正化の状況

令和２年度 ジェネリック医薬品利用率 70.7%



(6)生活保護費支給状況

区 分	保 護 費(円)	延 世 帯 数(世帯)	延 人 員(人)
生 活 扶 助	310,256,612	5,182	6,591
住 宅 扶 助	144,706,172	5,253	6,617
教 育 扶 助	3,308,160	292	412
介 護 扶 助	24,778,792	1,603	1,706
医 療 扶 助	613,772,553	5,769	6,922
出 産 扶 助	0	0	0
生 業 扶 助	1,330,213	124	125
葬 祭 扶 助	3,688,549	24	24
施 設 事 務 費	16,761,836	110	110
就労自立給付金	84,541	4	4
進学準備給付金	100,000	1	1
計	1,118,787,428	—	—
上 記 の 保 護 受 給 者 延 数		18,362	22,512

(7)生活保護費返還金の不納欠損処理の状況

区 分	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	未収入額(円)	徴収率(%)
現年(度)分	12,840,636	11,125,339	0	1,715,297	86.64
過年(度)分 (滞納繰越分)	24,824,455	2,681,105	35,016	22,108,334	10.82
計	37,665,091	13,806,444	35,016	23,823,631	36.69

2. 生活困窮者自立支援事業

生活困窮者自立支援法に基づき、自立相談支援事業、家計改善支援事業、就労準備支援事業、子どもの学習支援事業を実施

(1)自立相談支援事業の状況

区 分	件 数
新規相談受付件数	144 件
プラン作成件数	84 件
就労支援件数	34 件
住居確保給付金件数	18 件
一時生活支援事業利用件数	1 件

※住居確保給付金の件数はプラン作成件数です。

(2)家計改善支援事業の状況

区 分	件 数
プラン作成件数	22 件

(3)就労準備支援事業の状況

区 分	件 数
プラン作成件数	24 件
正規雇用数	0 件
非正規雇用数	0 件

(4)子どもの学習支援事業の状況

区 分	人 数
小学 4 年から 6 年生	7 名
中学 1 年から 3 年生	9 名

＊内、中学 3 年生 3 名は、高校進学

3. 団体等援護事務

(1)福祉団体補助金

名 称	補助の種類	団 体 名	金 額(円)
福祉団体 補 助 金	直 接 補 助	大阪狭山市遺族会	296,000
		大阪狭山市原爆被爆者の会	120,000
計			416,000

(2)大阪狭山市戦没者並びに殉職者合同追悼式

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止しました。

4. その他給付

見舞金の支給

区 分	人数(人)	単価(円)	計(円)
戦傷病者見舞金	0	8,000	0
原爆被爆者見舞金	32	8,000	256,000

高齢介護グループ

1. 介護保険

令和 2 年度においては、前年度より被保険者数で 0.6%、サービス受給者数で 1.8%増加しました。保険給付費は 4,538,866 千円で前年度に比べ 4.7%の増加となりました。

今後も、高齢社会の急速な進展により受給者、保険給付費ともに増加すると予想されます。決算額は、収入総額が 5,202,955 千円、支出総額が 5,055,597 千円、収支差引額は 147,358 千円でした。

(1)収支状況

収入

(単位：円)

区 分		令和元年度	令和 2 年度
介護保険料	第 1 号被保険者保険料（特別徴収分）	1,059,893,020	1,046,025,440
	第 1 号被保険者保険料（普通徴収分）	95,077,072	88,652,913
	第 1 号被保険者保険料（滞納繰越分）	3,459,390	3,291,247
	計	1,158,429,482	1,137,969,600
使 用 料 及 び 手 数 料		94,214	73,966
国 庫 支 出 金		1,072,009,025	1,156,808,941
支 払 基 金 交 付 金		1,225,839,000	1,307,279,016
府 支 出 金		654,749,645	689,423,694
財 政 安 定 化 基 金 交 付 金		0	0
財 産 収 入		518,352	479,858
繰入金	一 般 会 計 繰 入 金	748,006,516	802,730,067
	介護給付費準備基金繰入金	0	20,000,000
	介護従事者処遇改善特例基金繰入金	0	0
	計	748,006,516	822,730,067
繰 越 金		155,190,258	87,838,362
財 政 安 定 化 基 金 貸 付 金		0	0
諸 収 入		373,648	351,852
繰 越 明 許 費		0	0
分 担 金 及 び 負 担 金		0	0
合 計		5,015,210,140	5,202,955,356

支出

(単位：円)

区 分		令和元年度	令和 2 年度
総 務 費		123,531,521	124,170,464
保険給付費	介護サービス等諸費	3,923,306,597	4,108,042,796
	介護予防サービス等諸費	161,867,583	161,391,372
	審査支払手数料	3,719,285	3,857,925
	高額介護サービス等費	136,283,971	150,314,287
	特定入所者サービス費	111,214,106	115,260,059
	計	4,336,391,542	4,538,866,439
財 政 安 定 化 基 金 拠 出 金		0	0
地 域 支 援 事 業 費		310,492,974	290,984,699
基 金 積 立 金		100,955,833	76,455,056
諸 支 出 金		55,999,908	25,119,851
合 計		4,927,371,778	5,055,596,509

(2)世帯数・被保険者数の状況

区 分	被 保 険 者 数					
	第 1 号被保険者					
	世帯数(戸)	総 数(人)	65 歳以上 75 歳未満(人)	75 歳以上(人)	(再掲) 外国人 被保険者(人)	(再掲) 住所地特例被保 険者(人)
元年度末現在	11,276	16,218	7,880	8,338	49	98
2 年度末現在	11,351	16,320	7,859	8,461	48	101

(3)第 1 号被保険者資格取得喪失の状況

(単位：人)

取 得	転 入	65 歳到達	そ の 他	計
	97	636	8	741
喪 失	転 出	死 亡	そ の 他	計
	108	494	37	639

(4)要介護認定申請件数

(単位：件)

申 請 件 数					申請取下げ件数			
申請の種別				合計	死亡	転出	取下等	合計
新規	更新	変更	職権					
979	951	242	530	2,702	31	0	55	86

(5)要介護（要支援）認定者数

(単位：人)

認 定 結 果 状 況 (R3.3.31 現在)								合 計
区 分	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	
65 歳以上 75 歳未満	65	89	56	58	39	39	32	378
75 歳以上	448	433	477	485	355	343	227	2768
2 号被保険者	4	10	3	22	12	4	7	62
計	517	532	536	565	406	386	266	3,208

(6)サービス受給者数

(単位：人)

居宅（予防）サービス受給者状況（R3.3.31 現在）								合 計
区 分	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	
第 1 号被保険者	200	297	444	446	281	186	139	1,993
第 2 号被保険者	1	4	3	22	8	4	5	47
計	201	301	447	468	289	190	144	2,040

(単位：人)

地域密着型（予防）サービス受給者状況（R3.3.31 現在）								合 計
区 分	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	
第 1 号被保険者	6	3	100	108	82	78	54	431
第 2 号被保険者	0	0	0	0	2	0	1	3
計	6	3	100	108	84	78	55	434

(単位：人)

施設サービス受給者状況（R3.3.31 現在）				合 計
区 分	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護医療院	
第 1 号被保険者	200	126	2	328
第 2 号被保険者	2	1	0	3
計	202	127	2	331

(単位：人)

事業対象者数	介護予防・日常生活支援総合事業サービス受給者状況（R3.3.31 現在）				合 計
	介護 予 防 訪 問 介護相当サービス	訪問型サービス A	介護 予 防 通 所 介護相当サービス	通所型サービス A	
406	371	7	353	91	822

(7)介護認定審査会開催状況

区 分	R2/4	5	6	7	8	9	10	11	12	R3/1	2	3	計
開催回数(回)	10	5	8	10	8	6	6	7	6	6	5	5	82
認定件数(件)	248	130	200	250	199	150	149	180	155	155	125	125	2,066

(8)保険給付状況

区 分			件 数(件)	給 付 額(円)
保 険 給 付 費	介 護 サ ー ビ ス 等 諸 費	居 宅 介 護 サ ー ビ ス 給 付 費	44,083	1,942,786,957
		居 宅 介 護 サ ー ビ ス 計 画 給 付 費	16,132	243,543,133
		居 宅 介 護 福 祉 用 具 購 入 費	169	5,341,902
		居 宅 介 護 住 宅 改 修 費	165	14,446,863
		特 例 居 宅 介 護 サ ー ビ ス 給 付 費	0	0
		地 域 密 着 型 介 護 サ ー ビ ス 給 付 費	5,354	853,524,368
		施 設 介 護 サ ー ビ ス 給 付 費	3,868	1,048,399,573
		計	69,771	4,108,042,796
	介 護 予 防 サ ー ビ ス 等 諸 費	介 護 予 防 サ ー ビ ス 給 付 費	7,273	114,097,761
		介 護 予 防 サ ー ビ ス 計 画 給 付 費	5,553	25,436,204
		介 護 予 防 福 祉 用 具 購 入 費	80	2,188,111
		介 護 予 防 住 宅 改 修 費	128	12,658,856
		地 域 密 着 型 介 護 予 防 サ ー ビ ス 給 付 費	110	7,010,440
		計	13,144	161,391,372
	審 査 支 払 手 数 料		82,329	3,857,925
	高 額 介 護 サ ー ビ ス 費		7,224	130,645,866
	特 定 入 所 者 介 護 サ ー ビ ス 等 費		6,568	115,260,059
	高 額 医 療 合 算 介 護 サ ー ビ ス 費		594	19,668,421
	合 計		179,630	4,538,866,439

(9)高額介護サービス費支給状況（令和2年4月から令和3年3月）

区 分	利用料 第1段階	利用料 第2段階	利用料 第3段階	利用料 第4段階	年間上限 超 過 分	合 計
件 数 (件)	795	2,670	1,791	1,944	24	7,224
支給額 (円)	9,035,382	28,266,966	14,130,520	78,292,536	920,462	130,645,866

(10)介護保険料の収納状況

区 分	調定額 (円)	収納額 (円)	還付未済額 (円)	不納欠損額 (円)	未収額 (円)	徴収率 (%)
特別徴収分	1,044,318,724	1,046,025,440	1,706,716	0	0	100.00
普通徴収分	94,283,335	88,652,913	167,127	0	5,797,549	93.85
普通徴収分 (滞納繰越分)	17,172,425	3,291,247	0	2,686,559	11,194,619	19.17
合 計	1,155,774,484	1,137,969,600	1,873,843	2,686,559	16,992,168	

(ii)保険料賦課状況

保 険 料 賦 課 状 況				
段 階	対 象 者	計 算 方 法	保険料 (円) (年額)	被保険者 数(人)
第 1 段階	生活保護受給者、または老齢福祉年金受給者等であって世帯全員が市町村民税非課税の人 世帯全員が市町村民税非課税の方で、前年の公的年金等収入額と合計所得金額との合計が年額 80 万円以下の人	基準額×0.30	22,359	2,780
第 2 段階	世帯全員が市町村民税非課税の方で、前年の公的年金等収入額と合計所得金額との合計が年額 80 万円を超え 120 万円以下の人	基準額×0.45	33,538	1,242
第 3 段階	世帯全員が市町村民税非課税の方で、前年の公的年金等収入額と合計所得金額との合計が年額 120 万円を超える人	基準額×0.70	52,169	1,099
第 4 段階	世帯の 1 人以上に市町村民税が課されているが、本人は非課税の方で、前年の公的年金等収入額と合計所得金額との合計が年額 80 万円以下の人	基準額×0.85	63,348	2,302
第 5 段階	世帯の 1 人以上に市町村民税が課されているが、本人は非課税の方で、前年の公的年金等収入額と合計所得金額との合計が年額 80 万円を超える人	基準額×1.00	74,527	1,718
第 6 段階	本人に市町村民税が課されていて、前年の合計所得金額が年額 125 万円未満の人	基準額×1.10	81,980	2,324
第 7 段階	本人に市町村民税が課されていて、前年の合計所得金額が年額 125 万円以上 200 万円未満の人	基準額×1.25	93,159	2,335
第 8 段階	本人に市町村民税が課されていて、前年の合計所得金額が年額 200 万円以上 300 万円未満の人	基準額×1.50	111,791	1,156
第 9 段階	本人に市町村民税が課されていて、前年の合計所得金額が年額 300 万円以上 400 万円未満の人	基準額×1.60	119,244	502
第 10 段階	本人に市町村民税が課されていて、前年の合計所得金額が年額 400 万円以上 600 万円未満の人	基準額×1.70	126,696	392
第 11 段階	本人に市町村民税が課されていて、前年の合計所得金額が年額 600 万円以上 800 万円未満の人	基準額×1.80	134,149	131
第 12 段階	本人に市町村民税が課されていて、前年の合計所得金額が年額 800 万円以上 1,000 万円未満の人	基準額×1.90	141,602	90
第 13 段階	本人に市町村民税が課されていて、前年の合計所得金額が年額 1,000 万円以上の人	基準額×2.00	149,054	249
計				16,320

2. 脳の健康教室事業

音読と計算を中心とする教材を使用し、市民サポーターと面談指導により、週1回の教室と毎日の自宅学習を行なうことで、認知機能やコミュニケーション機能、身辺自立機能などの前頭前野機能の維持・改善を図りました。

対象者	延べ実施回数 (回)	延べ参加人数 (人)	市民サポーター 登録数(人)	事業費 (円)	備考
大阪狭山市内に 居住する 65 歳以 上の者	14	159 うち登録人数 (24)	17	273,586	さやま荘、コミュニ ティセンターの2会 場で実施

3. 水中運動教室事業

市内に屋内温水プールを有するスポーツジム及びスイミングスクールにおいて、健康増進及び介護予防につながる、水中ウォーキング、水中フィットネス等の教室を実施しました。

対象者	延べ実施回数 (回)	延べ参加人数 (人)	事業費(円)	備考
大阪狭山市内に 居住する 65 歳以 上の者	16	139 うち登録人数 (20)	345,312	市内2か所で年間1クール実施 ※実施時期 10月～11月

4. さやまエイジングエクササイズ事業

市立総合体育館・武道場において、健康運動指導員により、ストレッチや姿勢・歩行チェック・ボールを使う軽運動などを実施しました。

対象者	延べ実施回数 (回)	延べ参加人数 (人)	事業費(円)	備考
大阪狭山市内に 居住する 65 歳以 上の者	24	305 うち登録人数 (30)	566,520	年間1クール実施×2教室 ※実施時期 8月～11月

5. 元気コミュニティ教室事業

さつき荘・スポーツ室等において、健康運動指導員により、自宅でもできる介護予防体操やストレッチなどを実施しました。

対象者	延べ実施回数 (回)	延べ参加人数 (人)	事業費(円)	備考
大阪狭山市内に 居住する 65 歳以 上の者	24	323 うち登録人数 (30)	191,400	年間1クール実施 (さつき荘・スポーツ室) ※実施時期 8月～11月

6. いきいき百歳体操事業

加齢に伴う運動機能の低下や転倒などによる骨折の防止、健康増進の意識醸成を目的として、地域住民による主体的な事業運営のもと、全身の筋力アップにつながる介護予防体操を、各地区の誰もが気軽に通うことのできる身近な場所で行いました。

対象者	参加人数 (人)	団体数 (団体)	事業費 (円)	備考
大阪狭山市内に居住する高齢者等	579	27	281,600	大野台7丁目集会所、山伏公民館、南海金剛住宅自治会館等で行

7. 地域包括支援センター事業

地域で生活する高齢者を介護、福祉、健康、医療などの様々な面から総合的に支えるため、社会福祉協議会に運営を委託し、介護予防ケアマネジメント支援業務（要支援の人のケアプラン作成）や包括的・継続的ケアマネジメント支援（関係機関、医療機関、地域との連携体制づくりや介護支援専門員に対する個別支援）並びに権利擁護事業（認知症等で金銭的な管理等が困難な高齢者に対する成年後見制度などの利用支援）などを実施し、高齢者やその家族、介護支援専門員などの総合相談窓口としての役割を担いました。令和2年度から、市立コミュニティセンター内のニュータウン連絡所に地域包括支援センターニュータウンサテライトを設置し、総合相談を受付けています。

また、平成21年度から、認知症連携担当者を配置し、認知症疾患医療センター（大阪さやま病院）と連携を図り、認知症高齢者を支援しています。

事業内容	件数	委託料(円)
総合相談	988件	44,591,522
包括的・継続的ケアマネジメント支援	936件	
権利擁護	1,124件	
介護予防ケアマネジメント支援	12,097件	
普及・啓発活動 (地域や団体への説明会など)	18回	

8. 在宅介護支援センター運営事業実施状況

対象	相談機関	相談件数 (件)	事業費 (円)	相談内容 (件)
介護についての心配事や悩み事を抱える方等	① くみのき苑在宅介護支援センター	延べ 76	3,600,000	介護相談（介護方法等） 12
	② さやまの里在宅介護支援センター			介護保険サービス 18 ケアマネジメント 1 その他 45

9. ねたきり老人等おむつ給付事業実施状況

40歳以上の要介護3から要介護5の居宅において寝たきりの状態または認知症があり常時おむつを使用している世帯に、月額5,000円を限度に紙おむつを支給しました。

延給付人数(人)	事業費(円)
629	2,789,490

10. 介護相談員等派遣事業

介護サービスの提供の場を訪ね、第三者的な立場で利用者とコミュニケーションを図るなかで、日常的な不平、不満、疑問等を聞き取り、問題を発見して事態が改善されるよう事業者との橋渡しを担う介護相談員を養成し、介護保険施設に派遣。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、未実施。

相談件数(件)	延べ介護相談員派遣回数(回)
0	0

11. 認知症サポーター養成講座

認知症の人とその家族を支援するために、認知症の正しい知識や関わり方について地区自治会・介護者家族・介護保険施設関係職員や小学生等を対象に認知症サポーター養成講座を実施しました。

講座開催数(回)	認知症サポーター養成人数(人)
5	221

12. 在宅福祉サービス

(1)軽度生活援助事業実施状況(シルバー人材センターに委託) (単位:日/時間)

	R2/4	5	6	7	8	9	10	11	12	R3/1	2	3	計	事業費(円)
援助日数	115	118	129	118	129	130	129	125	116	92	89	121	延べ 1,411	2,644,800
援助時間	194	201	222	205	220	226	219	220	207	159	156	215	延べ 2,444	

援助世帯数(戸)	活 動 内 容
494	・庭、生垣、庭木等の軽易な家廻りの手入れ ・家屋の軽微な修繕、補修、家屋内の整理・整頓 ・朗読、代筆、その他、軽易な日常生活上の援助

(2)在宅高齢者等「食」の自立支援事業実施状況 (単位:人/回)

	R2/4	5	6	7	8	9	10	11	12	R3/1	2	3	計	事業費(円)
利用人数	7	7	7	6	7	7	6	6	6	6	5	6	延べ 76	380,400
利用回数	55	50	58	50	60	63	67	54	53	41	39	44	延べ 634	

(3)緊急通報システム事業

対 象	R2.3.31 設置件数(件)	R2 年度中 開始件数(件)	R2 年度中 廃止件数(件)	R3.3.31 設置件数(件)	事 業 費(円)
65 歳以上のひとり暮らし 高齢者等	82	10	11	81	1,809,281

(4)シルバーカー給付事業

対 象	給付件数(件)	事 業 費(円)
65 歳以上の在宅高齢者で、下肢機能の低下等により外出時常に歩行補助用具を必要とする者	2	20,000

(5)訪問理美容サービス事業

登 録 者 数(人)	延 回 数(回)	事 業 費(円)
20	54	335,610

(6)寝具乾燥サービス事業

対 象	回 数	延世帯数(戸)	事業費(円)	事 業 内 容
65 歳以上のねたきり高齢者世帯等	年 2 回	12	164,736	布団・毛布(丸洗・殺菌・乾燥) 布団 36 枚 毛布 36 枚

1 3. 日常生活自立支援事業

日常生活自立支援事業相談件数(社会福祉協議会に運営費補助)

区 分	相談件数(件)	活動件数(件)	負担金・補助金(円)
認 知 症 の 高 齢 者	194	125	11,251,706
知 的 障 が い 者	192	188	
精 神 障 が い 者	796	570	
その他(高齢者、身体障がい者)	9	0	
計	1,191	883	

1 4. 各種給付金

福祉的給付金の支給状況

区 分	支 給 額(円)	給付者数(人)	支給総額(円)
敬老祝金 満 88 歳到達者	20,000	263	5,260,000

1 5. 生きがいと健康づくり

(1)老人福祉センター「さやま荘」

老人福祉センター「さやま荘」は、大阪狭山市社会福祉協議会が指定管理者として管理運営し、利用者の利便性を図り、市民サービスの向上に努めました。

① 利用状況 (単位：人)

区分	R2/4	5	6	7	8	9	10	11	12	R3/1	2	3	計
個 男	0	0	1,058	2,169	2,136	2,318	2,344	2,227	116	0	203	775	13,346
人 女	0	0	963	1,659	1,597	1,752	2,137	2,013	132	0	121	710	11,084
団体 利用	0	0	133	302	157	323	263	289	0	0	0	291	1,758
計	0	0	2,154	4,130	3,890	4,393	4,744	4,529	248	0	324	1,776	26,188

② お風呂利用状況 (単位：人)

区 分	R2/4	5	6	7	8	9	10	11	12	R3/1	2	3	計
延人数	0	0	894	965	1,040	1,050	1,129	1,149	115	0	321	687	7,350

③ 血圧測定

実 施 日	時 間	内 容	利用者(人)	効 果
第2・第4火曜日	午前 11 時～ 午後 2 時	看護師による血圧測定	0	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、本年度は実績なし

④ レクリエーション事業

老人クラブ連合会とさやま荘クラブに助成し、高齢者の教養向上・健康増進等のレクリエーション事業を実施しました。

⑤ さやま荘クラブ（趣味の会）の活動状況

25 クラブを設置し、674 人の会員がクラブ活動に励んでいます。

ア．クラブ活動日程及び会員数

ク ラ ブ 名	実 施 日	会 員 数(人)
俳 句	第 1・3 火曜日	5
手 芸	第 1～3 月曜日	24
茶 道	第 1・3 木曜日	9
園 芸	第 2・4 火曜日	7
書 道	第 2・4 火曜日	19
華 道	第 2・4 木曜日	15
健 康 麻 雀	休館日を除く毎日	107
太 極 拳	第 2・4 水曜日	14
将 棋	休館日を除く毎日	47
囲 碁	休館日を除く毎日	51
バ ン パ ー	休館日を除く毎日	43
ゲ ー ト ボ ー ル	火・木・土曜日	10
カ ラ オ ケ 1	第 2・4 木曜日	31
カ ラ オ ケ 2	第 1・3 木曜日	24
カ ラ オ ケ 3	第 2・4 金曜日	26
新 操	第 2・4 月曜日	7
パ ソ コ ン	第 1・3 木曜日	30
社 交 ダ ン ス	第 1～4 月曜日	20
フ ラ ダ ン ス	第 2・4 水曜日	19
英 会 話	第 1～4 金曜日	24
和 太 鼓	第 1・3 土曜日	11
漢 の 料 理	第2月・第4木曜日	23
卓 球	月・水・金曜日	72
健 康 体 操	第 1・3 月曜日	13
気 功 体 操	第 2・4 月曜日	23
計		674

イ. 月別参加者数

(単位：人)

区 分	R2/4	5	6	7	8	9	10	11	12	R3/1	2	3	計
延人数	0	0	194	727	663	784	812	779	0	0	0	137	4,096

(2)福祉農園利用状況

設 置 数 (か所)	利 用 世 帯 数(戸)	事 業 費(円)
3	71	260,000

(3)公益社団法人大阪狭山市シルバー人材センター

公益社団法人大阪狭山市シルバー人材センターに運営補助を行いました。

① 会員数 (年齢・性別・職群別)

(単位：人・%)

	60歳未満		60～64歳		65～69歳		70～74歳		75～79歳		80歳以上		計		職種別
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	構成比
専門技術群	0	0	0	0	0	0	6	0	8	0	0	0	14	0	4.5
技 術 群	0	0	1	0	3	0	13	2	5	0	6	0	28	2	9.6
事務整理群	0	0	1	3	3	4	12	1	3	2	2	0	21	10	9.9
施設管理群	0	0	1	0	13	2	31	2	23	1	10	0	78	5	26.5
折衝外交群	0	0	0	0	1	0	3	4	3	3	0	0	7	7	4.5
軽 作 業 群	0	0	0	0	11	6	26	16	19	14	11	6	67	42	34.8
サービス群	0	0	0	3	0	0	2	5	1	3	1	1	4	12	5.1
そ の 他 群	0	0	0	0	2	2	8	1	0	0	3	0	13	3	5.1
合 計	0	0	3	6	33	14	101	31	62	23	33	7	232	81	100.0
年齢別合計	0		9		47		132		85		40		313		
年齢別構成比	0.0		2.9		14.9		42.2		27.2		12.8		100.0		

※平均 73.7歳 (男 74.1歳 ・ 女 72.7歳)

② 月別申込件数等

区 分	R2/4	5	6	7	8	9	10	11	12	R3/1	2	3	1ヶ月 平均
就業延時間 (時 間)	4,968	5,558	7,637	7,553	6,452	7,815	8,376	7,936	7,541	5,750	6,309	6,956	6,904
就業延人員 (人)	1,761	2,029	2,395	2,496	2,352	2,552	2,656	2,616	2,470	1,950	2,031	2,461	2,314
申 込 件 数 (件)	270	114	74	103	70	95	131	123	118	38	26	69	103

※年間就業実人数 249人・1日平均就業人員 114.3人・1日平均就業時間 3.0時間

(4)老人クラブ活動補助金

教養の高揚、健康の増進及びレクリエーション、地域社会との交流を進める老人クラブに活動補助金を交付しました。

補 助 団 体	補 助 額(円)
地区単位老人クラブ（44 クラブ、会員数 2,340 人）	2,612,000
市老人クラブ連合会（地区単位老人クラブ 41 クラブで構成）	1,092,152

(5)熟年いきいき事業

おおむね 60 歳以上の高齢者の生きがいと健康づくり推進に向け、市民、市民団体等及び行政とのパートナーシップのもとで、熟年大学、いきいき農園、いきいきウォーキングなど、市民自らが企画、立案し、様々な事業に取り組んでいます。

事業名	事業内容
熟年大学教科	熟年者のために開かれた、市民教養大学。市の施設などで年間 20 回行う専門科 14 教科と、SAYAKA ホールで開催する 7 回の一般教養科目で構成、計 27 回実施。 (受講者数 407 人)
一般教養公開講座	熟年大学の一般教養科目を、一般公募により公開講座として実施。幅広い分野の講師を招いて、一般教養科目を SAYAKA ホールで 9 回実施。 (公開講座だけの参加者 131 人)
歴史探訪	新型コロナウイルス感染症の影響により未実施。
いきいき農園	共同耕作地で栽培したサツマイモを活用し、第七小学校 2 年生を対象に芋掘り大会を実施。 (会員 15 人、参加児童 65 人)
花の講習会	新型コロナウイルス感染症の影響により未実施。
いきいきウォーキング	健康増進のため歩く事を推奨、月間生活歩数の登録を奨める。(会員 110 人) また、年間を通じて近郊を中心に恒例ハイキングを 2 回実施。 (参加者延 84 人)
健康太極拳講座	ゆっくりとした動きで、筋力をゆるやかに強くしながら体内バランスを理想的な状態に保ち、血液やリンパ液の流れを改善する講座。2 クール(24 回)実施。 (参加者延 516 人)
IT 講習会	IT 講座 1 テーマを開催 ・スマホ活用講座「アンドロイド対象スマホ講座」3 回シリーズ (参加者 30 人×3 回)
いきいきカード	地域商業店舗での熟年者の購買意欲を高めることにより、地域の発展に寄与することを目的に展開。 (加盟店数 50 店舗<市内 43・市外 7>、会員数 130 人)
NPO 法人大阪狭山アクティブエイジング	組織内に NPO 法人を設立し、市から「大阪狭山市市民活動支援センター」業務を受託。大阪狭山市市民活動支援センターでは、ボランティア・インフォメーション・コーナー(VIC)が本格的活動をおこなった。

16. 敬老行事

敬老月間行事実施概要

行 事 名	対 象 者	件 数	内 容	事業費 (円)
金婚祝い	結 婚50年の夫婦	28 組	記念品を贈呈 (丸谷焼 組飯椀)	566,871
最高齢祝い	最高齢者	男女各 1 人	記念品を贈呈 (プリメーロバスタオル)	
100 歳祝い	100 歳の人	15 人	記念品を贈呈 (綿毛布)	

健康推進グループ（保健センター）

1. 予防接種

(1) 定期（A 類疾病）の予防接種

対象者に対して予防接種法に基づく予防接種を実施することにより、感染のおそれのある疾病の発生及びまん延予防に努めました。

	接種人数(人)	経 費(円)	対 象
ロ タ	423	5,861,250	令和 2 年 10 月から実施 (令和 2 年 8 月 1 日以降生まれが対象) ロタリックス出生 6 週 0 日後～24 週 0 日後 ロタテック 出生 6 週 0 日後～32 週 0 日後
B 型 肝 炎	1,350	10,750,627	1 歳未満
ヒ ブ	1,901	16,509,250	2 か月～5 歳未満
小児用肺炎球菌	1,871	21,754,656	2 か月～5 歳未満
4 種 混 合	1,906	25,028,182	3 か月～7 歳 6 か月未満
不 活 化 ポ リ オ	0	0	3 か月～7 歳 6 か月未満
B C G	457	4,064,425	1 歳未満
M R 混 合	1,034	12,762,852	1 期 1 歳～2 歳未満 2 期 5 歳～7 歳未満 小学校入学前の 1 年間
水 痘	1,043	11,431,763	1 歳～3 歳未満
日 本 脳 炎	2,071	17,951,995	1 期 6 か月～7 歳 6 か月未満 2 期 9 歳～13 歳未満 特例 ①平成 12 年 4 月 2 日～平成 19 年 4 月 1 日生まれは 20 歳未満までの間に定期接種(1 期・2 期)の不足分を接種可能 ②平成 19 年 4 月 2 日～平成 21 年 10 月 1 日生まれは、2 期対象期間に 1 期の不足分を接種可能。
2 種 混 合 2 期	492	2,580,860	11 歳～13 歳未満
子宮頸がん予防	333	5,646,616	小学 6 年生～高校 1 年生相当の女子
計	12,881	134,342,476	
医師報酬費及び アルバイト賃金		1,163,462	※集団予防接種等
消 耗 品 及 び 医 薬 材 料 他		1,094,046	※ワクチン代は各予防接種の項目に含む
合 計	12,881	136,599,984	

(2) 定期（A 類疾病）の予防接種（風しん 5 期予防接種）

これまで風しんの定期予防接種の機会がなかった昭和 37 年 4 月 2 日から昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性に対し、抗体検査を実施し抗体価が低い場合に予防接種を実施することにより、風しんの発生予防に努めました。

	実施人数(人)	経 費(円)
抗体検査	599	4,303,215
予防接種	103	

(3)定期（B類疾病）の予防接種（高齢者インフルエンザ）

65 歳以上の高齢者に対し、インフルエンザ予防接種の自己負担分を無償化することにより定期接種を促進し、インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の併発による重症化リスクの抑制に努めました。

接種実施期間	実 施 場 所	接種人数(人)	経 費(円)
令和 2 年 10 月 1 日～ 令和 3 年 1 月 31 日	市内協力医療機関 40 か所 市内老人福祉施設 6 か所 富田林医師会協力医療機関 71 か所 河内長野市医師会協力医療機関 58 か所	11,440	60,474,065 〔うち無償化 分の経費 26,391,226〕

(4)障がい児及び小児慢性特定疾患児童等インフルエンザ予防接種費用助成事業

障がい児や特定疾患を有する児に対して、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの併発による重症化リスクを抑制するため、インフルエンザ予防接種費用の一部を助成しました。

接種実施期間	接種人数(人)	経 費(円)
令和 2 年 10 月 1 日～ 令和 3 年 1 月 31 日	167	496,348

(5)定期（B類疾病）・任意の予防接種（高齢者肺炎球菌ワクチン）

65 歳以上の高齢者に対し、高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種を一部公費負担で実施し、「肺炎球菌」による肺炎の予防に努めました。

実 施 場 所	接種人数(人)	経 費(円)
市内協力医療機関 36 か所	295 (うち定期 75)	1,674,495

(6)風しんワクチン接種費用助成事業

風しんの抗体が十分でない妊娠希望の女性やその配偶者、妊娠中の女性の配偶者に対し、風しんワクチン等の接種費用の一部を助成することで、先天性風しん症候群の予防に努めました。

接種人数(人)	経 費(円)
145	1,410,035

(7)予防接種費用償還払

里帰り出産や市外の施設に入所している等のやむを得ない事情で市と委託契約している医療機関以外で受けた予防接種について、接種費用の全部または一部を助成することで疾病の発生及びまん延予防に努めました。

接種人数(人)	経 費(円)
81	575,678

(8)新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業

国において新型コロナワクチンの接種が可能となった場合に、速やかに接種を開始できるよう、健康管理システムの改修やコールセンターの設置などの体制確保に努めました。

業務内容	経 費(円)
健康管理システム改修業務	2,392,500
接種体制整備業務(コールセンター設置)	12,270,500

2. 献血推進

積極的な献血思想の普及活動により、市民の献血意識を一層高めました。

実施場所	実施年月日	採血者数(人) (基本 400ml)	採血量 (ml) (成分含まず)
(株)コノミヤ狭山店	R2.4.3	21	8,200
	R2.10.30	33	12,200
学校法人ホンダ学園 ホンダテクニカルカレッジ関西	R2.6.26	79	31,400
	R2.10.29	72	28,600
市役所	R2.6.23	66	25,400
	R2.10.13	46	17,800
	R3.2.12	57	22,400
イオン金剛店	R2.7.28	44	16,600
	R2.10.31	31	11,800
	R2.12.24	30	11,600
府立狭山高等学校	R2.9.13	43	14,600
近畿大学病院	R2.11.19	33	13,000
合 計		555 (内 42 人 200ml)	213,600

3. 母子保健事業

母と子の健康増進や、子育てへの支援体制の強化を図るため、各乳幼児健康診査などの事業を実施しました。

(1)乳児一般・後期健康診査

区 分	受診児数(人)	実施場所	経 費(円)
乳児一般健康診査	385	府 内 指 定 医 療 機 関	2,557,940
乳児後期健康診査	473		3,142,612
計	858		5,700,552

(2)4 か月児健康診査

対象児数(人)	実施回数(回)	受診児数(人)	実 施 場 所	経 費(円)
494	15	488	市立保健センター	2,074,555

(3)1 歳 6 か月児健康診査

対象児数(人)	実施回数(回)	受診児数(人)	実 施 場 所	経 費(円)
543	17	537	市立保健センター	3,887,462

(4)2 歳 6 か月児歯科健康診査

対象児数(人)	実施回数(回)	受診児数(人)	実 施 場 所	経 費(円)
547	13	539	市立保健センター	1,346,161

(5)3 歳 6 か月児健康診査

対象児数(人)	実施回数(回)	受診児数(人)	実 施 場 所	経 費(円)
526	17	506	市立保健センター	2,968,376

(6)腎臓検診

対象児数(人)	実施回数(回)	受診児数(人)	実 施 場 所	経 費(円)
72	6	65	市立保健センター	597,661

(7)経過観察健診（発達相談含む）

対象児数(人)	実施回数(回)	延べ受診児数(人)	実 施 場 所	経 費(円)
512	91	373	市立保健センター	1,704,101

(8)妊婦健康診査

健やかな妊娠・出産を支援するために、妊婦健康診査を実施しました。また、妊婦健康診査の受診回数が増える多胎妊婦に、妊婦健康診査受診券の追加交付（5 回分）を実施しました。

妊婦健康診査 (1 回～14 回、 多胎の場合は最大 19 回)	延べ受診者数(人)	実 施 場 所	経 費(円)
	5,375 (うち多胎追加 1)	府内指定医療機関	46,462,711

(9)産婦健康診査

産婦を対象に、出産後も健康に過ごすことができるよう、産後 2 週目と 4 週目を目安に、産科医療機関等において健康診査が受けられる産婦健康診査を実施しました。

産婦健康診査 (1～2 回)	延べ受診者数(人)	実 施 場 所	経 費(円)
	729	府内指定医療機関	3,239,254

(10)新生児聴覚検査

新生児を対象に、出生後早期に聞こえにくさを発見し、早期療育につなげることで、聴覚の発達を促すことを目的として、産科医療機関等において、新生児聴覚検査を実施しました。

新生児聴覚検査 (1 回)	延べ受診者数(人)	実 施 場 所	経 費(円)
	353	府内指定医療機関	1,820,618

(11)各種母子関係健康教室

事業名	実施回数(回)	参加延人数(人)	実施場所	経費(円)
ママパパ教室	10	55	市立保健センター	2,340,083
離乳食講習会	9	92		
乳幼児スキンケア講習会	6	110		
乳幼児アレルギー電話相談	0	※電話対応 1		
いるか教室	20	148		
幼児教室	21	107		
にこにこ歯みがき教室	5	53		
ピカピカ歯みがき教室	5	96		
幼稚園等歯科指導	13	368	市立幼稚園・保育所・認定こども園	

(12)妊産婦新生児訪問指導（こんにちは赤ちゃん訪問含む）

訪問員	妊産婦（延人数）（人）	新生児（延人数）（人）	経費(円)
保健師	140	24	2,011,328
助産師	419	25	
計	559	49	

(13)母子（父子）健康手帳の交付

交付場所	交付数(件)	経費(円)
市立保健センター・市役所・ニュータウン連絡所	443	207,421

(14)妊婦・産婦及び乳児健康診査費助成事業

里帰りなどで府外の医療機関で受診した人に対し、健康診査に要した費用を助成することにより、妊婦・産婦及び乳児の健康の保持及び増進を図るため実施しました。

健康診査	申請数(件)	助成額(円)
妊婦健康診査（1回～14回）	228	1,554,046
産婦健康診査（1回～2回）	58	244,150
新生児聴覚検査（1回）	31	157,511
乳児一般・後期健康診査	35	133,351
計	352	2,089,058

(15)特定不妊治療費助成事業

不妊症の夫婦が特定不妊治療（体外受精）等を受けた場合、治療に要した費用の一部を助成しました。

延べ申請者数 80 件

助成総額 3,898,098 円

(16)妊娠・出産包括支援事業

初めてママ、パパになる人に交流の場と子育て情報を提供するために、プレママ・プレパパほっとカフェを実施しました。また、すべての妊婦が安心して出産、育児ができるよう、助産師・保健師による妊娠期からの相談支援（ほっとアドバイス）と育児パッケージの配布、妊産婦タクシー利用料金助成事業、産前・産後サポート事業、産後ケア事業を実施しました。

内 容	従事者	延人数（人）	経費（円）
プレママ・プレパパ ほっとカフェ	助産師、保健師 子育て支援・世代間交流セ ンター職員	10	88,000
妊娠期からの相談支援 （ほっとアドバイス）	助産師、保健師	電話 277 面接 517	6,157,054
育児パッケージの配布		453	2,696,364
妊産婦タクシーチケッ トの配布		妊 産 婦 447 利用枚数 856 枚	674,480
産前・産後サポート事業	助産師、保健師	面接 56 訪問 18	911,544
産後ケア事業	富田林病院お産センター、 P L 病院、 大阪母子医療センター委託	ショートステイ 13 デイサービス 1	373,320

(17)育児パッケージ Plus

コロナ禍でも家族で安心してお出かけできるよう、リュックとポーチ、アルコール消毒液等の感染予防グッズを育児パッケージ Plus として、赤ちゃんのいるご家庭に配布しました。

配布数(件)	経 費(円)
366	7,098,297

(18)感染症予防対策

乳幼児健康診査などを安心して受けていただけるよう、実施回数を増やすことで1回の対象者数を減らし、感染予防に努めました。また、空気清浄機など感染防止対策機器等を整備しました。

・経費 1,711,665 円

4. 健康増進事業

健康増進法に基づく保健事業として、胃がん検診・子宮がん検診・乳がん検診・肺がん検診・大腸がん検診・骨粗しょう症検診・基本健康診査・肝炎ウイルス検診を実施するとともに、市独自の制度として前立腺がん検診を実施し、受益者負担の観点から一部負担金を徴収しました。

健康手帳の交付、健康教育、健康相談、訪問指導を行い、健康に関する知識の普及啓発と市民の健康づくりに努めました。

また、健康大阪さやま21（第2次後期計画）に基づく健康づくりの取組みを推進する担い手となる「健康づくり応援団」のスキルアップを目的に、ステップアップ講座を実施しました。

(1)がん検診等

区 分		一部負担金(円)	受診者数(人)	要精検者数(人)	委託料(円)
胃がん検診		1,000	688	36	7,690,816
子宮がん検診	(頸部)	1,000	2,614	61	16,754,179
	(体部)	1,000	444	9	2,745,133
乳がん検診	(視触診・エコー)	500	54	0	248,490
	(視触診・マンモ)	1,000	1,355	80	8,521,893
肺がん検診	(胸部X線のみ)	500	2,896	42	15,247,344
	(喀痰細胞診+胸部X線)	1,000	123	1	1,183,998
大腸がん検診		500	3,037	257	9,332,042
前立腺がん検診		500	1,184	63	3,731,463
骨粗しょう症検診		500	65	11	358,170
基本健康診査		1,000	33		330,452
肝炎ウイルス検診		0	180	2	865,961

(2)健康教育

実施回数 (回)	実 施 場 所	テーマ及び講師	延受講者数 (人)	経 費(円)
17	市立保健センター 市立公民館	【テーマ】 歯のお手入れ・糖尿病予防・骨粗しょう症・食育教室 【講 師】 医師・歯科医師・保健師・栄養士・歯科衛生士・健康運動指導士等	229	573,614

(3)健康づくり応援団ステップアップ講座、活動支援

実施回数(回)	実 施 場 所	講 師	延受講者数(人)	経 費(円)
講座 1 活動支援 1	市立保健センター	栄養士・歯科衛生士・健康運動実践指導者等	64	137,971

(4)ゲートキーパー養成研修

悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなぎ、見守る「ゲートキーパー」の養成を行いました。

実施回数(回)	実 施 場 所	講 師	延受講者数(人)	経 費(円)
1	リモート開催	臨床心理士	16	26,278

(5)健康相談

実施回数(回)	実 施 場 所	相 談 者	被相談者数(人)	経 費(円)
42	市立保健センター	保 健 師 士 栄 養 士	198	842,877

(6)訪問指導

訪 問 員	被訪問実人員(人)	被訪問延人員(人)	経 費(円)
保健師・看護師等	24	117	1,912,902

(7)はつらつ健康体操

実施回数(回)	実 施 場 所	延 人 員(人)	経 費(円)
18	市立池尻体育館	215	297,000

5. 歯科保健事業

40歳から60歳及び、70歳の人を対象に歯科健康診査を実施し、歯周疾患の予防、早期発見を行い、口腔の健康に関する知識の普及啓発に努めました。

(1)歯科健康診査

健 診 期 間	実 施 場 所	受診者数(人)	経 費(円)
通 年	市内指定歯科医療機関	509	4,475,428

6. その他の事業

(1)救急医療対策事業

①小児夜間急病診療

365日の夜間（8時～翌朝8時まで）、小児の急病に対応し、迅速に適切な医療を受けられるよう、一次救急・二次救急体制を整備しました。

②小児休日急病診療

中学生以下の小児を対象に、日曜日・祝日・年末年始（12月29日～1月3日）、小児休日急病診療を実施しました。

③二次救急医療体制整備

南河内医療圏における二次救急医療体制の整備を図るため、南河内9市町村（大阪狭山市、富田林市、河内長野市、松原市、羽曳野市、藤井寺市、太子町、河南町、千早赤阪村）が共同で二次救急（休日、夜間）及び準夜初期救急（午後8時～11時）の医療体制整備を支援しました。

区 分	一 次 救 急	二 次 救 急	経 費(円)
小 児 夜 間 診 療	2医療機関による輪番	近畿大学病院 PL病院	65,857,390
小 児 休 日 診 療	富田林病院	富田林病院	

二次救急	20病院	4,138,892
準夜初期救急	8病院	

(2)南河内圏域障がい児（者）歯科診療事業

南河内圏域の8市町村（大阪狭山市、藤井寺市、羽曳野市、富田林市、河内長野市、太子町、河南町、千早赤阪村）が共同して障がい児（者）のための歯科診療を実施しました。

実 施 場 所	延受診者(人)	経 費(円)
河内長野市立休日急病診療所	42（595）	815,688

※（ ）内は8市町村合計

(3)年末年始休日診療事業

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、年末年始に発熱等の風邪症状のある15歳以上の人が市内医療機関で診療を受けることができるよう、大阪狭山市医師会の協力により榎本病院敷地内にて休日診療（かぜ外来）を実施しました。

実 施 期 間	受診者(人)	経 費(円)
令和2年12月30日～ 令和3年1月3日（5日間）	48	1,837,000

(4)新型コロナウイルス抗体検査事業

近畿大学病院と共同で、希望した市民に新型コロナウイルスの抗体検査を実施しました。

実 施 期 間	申込み者数 (人)	検査者数 (人)	抗体保有率 (%)	経費（円）
令和2年6月29日～ 7月3日（5日間）	1,875	278	0.72	125,753

保険年金グループ

○国民健康保険

1. 加入状況

(1)世帯数と被保険者数

令和 2 年 度 末	加入世帯(戸)			被保険者 (人)				左のうち 介護2号 被保険者 (人)
	総 数	うち 単独世帯	うち 混合世帯	総 数	一般被保険者	退職被保険者等		
						退職 被保険者	被扶養者	
	7,477	0	0	11,731	11,731	0	0	3,509

※ 単独世帯とは、退職被保険者等のみで構成されている世帯をいいます。

※ 混合世帯とは、一般被保険者と退職被保険者等とで構成されている世帯をいいます。

(2)年度別状況 (年度末現在)

区分 年度	市全体		被保険者		加入割合 (%)	
	世帯数(戸)	人口(人)	世帯数(戸)	被保険者数(人)	世帯数	人口
2	26,010	58,501	7,477	11,731	26.69	20.05
元	25,843	58,691	7,594	12,029	29.39	20.50
30	25,533	58,516	7,754	12,503	30.37	21.37
29	25,250	58,240	7,874	12,870	31.18	22.09

(3)被保険者資格取得喪失の状況

(単位：人)

資 格 取 得 届		資 格 喪 失 届	
転 入	380	転 出	364
社会保険等離脱	1,547	社会保険加入	1,276
生活保護廃止	23	生活保護開始	59
出 生	43	死 亡	87
後期高齢離脱	0	後期高齢加入	467
そ の 他	61	そ の 他	99
合 計	2,054	合 計	2,352

2. 一般被保険者保険給付状況

区 分		件数(件)	費 用 額 (円) (医療費の総額)	
療養の給付等	診 療 費		127,313	3,983,316,870
	調 剤 支 給		46,927	538,828,210
	食事療養/生活療養		※(2,686)	72,997,207
	訪 問 看 護		1,062	95,470,080
	小 計		175,302	4,690,612,367
療養費等	食事療養/生活療養※		338	2,781,010
	療 養 費	診 療 費	163	5,723,045
		そ の 他	8,865	82,535,339
		小 計	9,028	88,258,384
療 養 諸 費 合 計		184,668	4,781,651,761	
高 額 療 養 諸 費※		10,118	515,616,945	
その他の給付費※	出産育児一時金		44	17,887,585
	葬 祭 給 付		79	3,950,000
	精神・結核医療給付金		7,218	8,781,858
	小 計		7,341	30,619,443
合 計		202,127	5,327,888,149	

※ 療養の給付等における食事療養／生活療養費の件数は、診療費に含まれます。

※ 療養費等の食事療養／生活療養費、高額療養費並びにその他の給付費については実支給額です。

(2) 一般被保険者療養諸費費用額負担状況

(単位：円)

区 分	費 用 額 (医療費の総額)	保険者(大阪狭山市)負担分	一部(被保険者)負担分	他公費 (福祉医療等)
療 養 の 給 付	4,690,612,367	3,462,155,692	1,067,264,766	161,191,909
療 養 費	88,258,384	64,758,357	20,725,301	2,774,726
計	4,778,870,751	3,526,914,049	1,087,990,067	163,966,635

※ 療養の給付における保険者（大阪狭山市）負担分については、国民健康保険事業年報をもとに計上しているため、決算額とは異なります。

(3) 一般被保険者高額療養費の状況

		合算分		単独分				他法併用分	合計	現物給付分 (再掲)
		多数該当分	その他	多数該当分	長期疾病分	入院分	その他			
総数	件数 (件)	543	3,871	941	894	1,676	1,555	622	10,102	5,126
	高額療養費 (円)	14,614,674	33,608,170	84,252,670	69,381,598	212,654,482	50,099,498	50,625,158	515,236,250	454,242,684
(再掲) 前期高齢者分	件数 (件)	400	3,788	383	520	1,189	1,428	422	8,130	
	高額療養費 (円)	8,955,441	30,131,732	36,185,107	36,153,924	152,084,281	42,375,372	17,707,518	323,593,375	
(再掲) 70歳以上一般分	件数 (件)	274	3,700	99	315	767	1,339	336	6,830	
	高額療養費 (円)	4,129,964	26,130,100	7,546,964	16,079,858	84,160,130	37,422,544	12,072,572	187,542,132	
(再掲) 70歳以上現役並み 所得者分	件数 (件)	17	29	9	15	15	11	4	100	
	高額療養費 (円)	455,109	953,431	1,164,515	2,028,891	3,599,281	486,040	112,263	8,799,530	
(再掲) 未就学児分	件数 (件)	0	7	1	0	34	0	4	46	
	高額療養費 (円)	0	169,851	11,288	0	1,378,462	0	1,389,419	2,949,020	

長期高額疾病該当者数 (年間平均) 51人

(4) 一般被保険者診療費内訳

(年間平均被保険者人数：11,980 人)

区分	件数(件)	日数(日)	費用額(円)	1件当り 日数(日)	1件当り 費用額(円)	1人当り 費用額(円)
入院	2,851	41,756	1,614,853,210	14.65	566,416	134,796
外来	99,247	148,451	1,997,196,080	1.50	20,123	166,711
歯科	25,215	45,336	371,267,580	1.80	14,724	30,991
合計	127,313	235,543	3,983,316,870	1.85	31,288	332,497
前年度 合計	143,155	265,032	3,963,980,100	1.85	27,690	323,115

3. 一般被保険者食事療養・生活療養の状況

件数(件)	費用額(円)	保険者負担額(円)	本人負担額(円)	他公費 (福祉医療等)(円)
3,024	72,997,207	40,366,627	27,698,170	4,932,410

4. 収支状況

収 入

(単位：円)

区 分		令 和 元 年 度	令 和 2 年 度
保 険 料	一般被保険者国民健康保険分	862,934,869	873,434,417
	〃 介護保険分	88,763,523	90,289,477
	〃 後期高齢者支援保険分	286,340,902	282,615,068
	退職被保険者等国民健康保険分	1,701,195	566,539
	〃 介護保険分	444,020	136,132
	〃 後期高齢者支援保険分	476,332	144,514
	小 計	1,240,660,841	1,247,186,147
国 庫 支 出 金		1,067,000	21,489,000
府 支 出 金		4,139,134,552	4,200,566,141
繰 入 金		593,750,120	636,493,533
繰 越 金		295,064,644	199,051,847
そ の 他		22,841,896	26,537,515
計		6,292,519,053	6,331,324,183

支 出

(単位：円)

区 分		令 和 元 年 度	令 和 2 年 度
総 務 費		90,753,301	96,320,189
保 険 給 付 費	一般被保険者分	4,032,695,182	4,074,030,265
	退職被保険者等分	4,111,340	743,387
	審査支払手数料	8,930,764	8,418,589
	小 計	4,045,737,286	4,083,192,241
国民健康保険事業費納付金		1,748,331,296	1,754,085,765
保 健 事 業 費		54,877,112	53,626,295
そ の 他		3,382,654	7,530,201
基 金 積 立 金		150,385,557	282,847
計		6,093,467,206	5,995,037,538

5. 返納金収納状況

区 分	調 定 額 (円)	収 納 額 (円)	不納欠損額 (円)	未収入額 (円)	収 納 率 (%)
現年度分	3,744,833	3,703,501	0	41,332	98.90
過年度分	485,168	186,022	81,507	217,639	38.34
計	4,230,001	3,889,523	81,507	258,971	91.95

6. 保険料賦課状況

(1) 保険料率等

① 医療分保険料率等

年度	保険料率 (%)	均等割額 (円)	平等割額 (円)	賦課限度額 (円)
2	8.01	27,919	26,329	610,000
元	7.77	26,893	24,464	580,000
30	7.62	26,330	23,000	540,000
29	7.25	26,000	20,100	540,000

② 介護分保険料率等

年度	保険料率 (%)	均等割額 (円)	平等割額 (円)	賦課限度額 (円)
2	2.18	16,105		160,000
元	2.08	15,199		160,000
30	1.96	14,412		160,000
29	2.70	11,700	5,800	160,000

③ 後期高齢者支援金分保険料率等

年度	保険料率 (%)	均等割額 (円)	平等割額 (円)	賦課限度額 (円)
2	2.57	8,838	9,527	190,000
元	2.54	8,709	9,438	190,000
30	2.52	8,604	9,346	190,000
29	2.78	10,000	7,500	190,000

(2) 現年分の被保険者 1 人当りの保険料

① 国民健康保険分の内訳

(年間平均被保険者人数：一般 11,980 人 退職 0 人)

区	分	一般被保険者 (円)	退職被保険者等分 (円)	全体 (一般+退職) (円)
1 人当り 保 険 料	調 定 額	72,280	0	72,280
	収 納 額	68,634	0	68,634

② 介護保険分の内訳

(年間平均被保険者人数：一般 3,612 人 退職 0 人)

区	分	一般被保険者 (円)	退職被保険者等分 (円)	全体 (一般+退職) (円)
1 人当り 保 険 料	調 定 額	24,431	0	24,431
	収 納 額	22,628	0	22,628

③ 後期高齢者支援金分の内訳

(年間平均被保険者人数：一般 11,980 人 退職 0 人)

区	分	一般被保険者 (円)	退職被保険者等分 (円)	全体 (一般+退職) (円)
1 人当り 保 険 料	調 定 額	23,463	0	23,463
	収 納 額	22,258	0	22,258

7. 保険料収納状況

(1) 一般被保険者国民健康保険分

区 分	調 定 額 (円)	収 納 額 (円)	還付未済額 (円) (再掲)	不納欠損額 (円)	未 収 額 (円)	収納率 (%)
現 年 分	865,916,203	822,237,695	1,500,578	0	45,179,086	94.78
滞納繰越分	290,781,664	51,196,722	92,791	10,054,870	229,622,863	17.57
計	1,156,697,867	873,434,417	1,593,369	10,054,870	274,801,949	75.37

(2) 一般被保険者介護保険分

区 分	調 定 額 (円)	収 納 額 (円)	還付未済額 (円) (再掲)	不納欠損額 (円)	未 収 額 (円)	収納率 (%)
現 年 分	88,245,471	81,730,709	104,654	0	6,619,416	92.50
滞納繰越分	44,673,247	8,558,768	5,531	1,594,370	34,525,640	19.15
計	132,918,718	90,289,477	110,185	1,594,370	41,145,056	67.85

(3) 一般被保険者後期高齢者支援保険分

区 分	調 定 額 (円)	収 納 額 (円)	還付未済額 (円) (再掲)	不納欠損額 (円)	未 収 額 (円)	収納率 (%)
現 年 分	281,088,215	266,656,272	338,573	0	14,770,516	94.75
滞納繰越分	73,881,907	15,958,796	30,278	3,288,878	54,664,511	21.56
計	354,970,122	282,615,068	368,851	3,288,878	69,435,027	79.51

(4) 退職被保険者等国民健康保険分

区 分	調 定 額 (円)	収 納 額 (円)	還付未済額 (円) (再掲)	不納欠損額 (円)	未 収 額 (円)	収納率 (%)
現 年 分	0	0	0	0	0	-
滞納繰越分	9,925,332	566,539	0	226,122	9,132,671	5.71
計	9,925,332	566,539	0	226,122	9,132,671	5.71

(5) 退職被保険者等介護保険分

区 分	調 定 額 (円)	収 納 額 (円)	還付未済額 (円) (再掲)	不納欠損額 (円)	未 収 額 (円)	収納率 (%)
現 年 分	0	0	0	0	0	-
滞納繰越分	947,707	136,132	0	73,882	737,693	14.36
計	947,707	136,132	0	73,882	737,693	14.36

(6) 退職被保険者等後期高齢者支援保険分

区 分	調 定 額 (円)	収 納 額 (円)	還付未済額 (円) (再掲)	不納欠損額 (円)	未 収 額 (円)	収納率 (%)
現 年 分	0	0	0	0	0	-
滞納繰越分	674,386	144,514	0	69,592	460,280	21.43
計	674,386	144,514	0	69,592	460,280	21.43

8. 特定健康診査等実施状況

令和2年度特定健康診査受診券発送件数 9,292 件

特定健康診査受診者数と特定保健指導対象者数等の内訳

(単位：人)

年齢	性別	特定健診 受診者数	動機付け支援		積極的支援	
			対象者数	利用者数	対象者数	利用者数
40～64歳	男	324	24	6	40	5
	女	456	24	10	12	1
65歳～	男	996	95	37		
	女	1,492	69	35		
合計		3,268	212	88	52	6

(別掲：コロナ禍のため電話対応のみ：40～64歳男性・女性各1人、65歳以上男性1人)

＊令和3年3月末現在

特定保健指導 動機付け支援、積極的支援該当基準

＊内服していない方で

- ① 血糖(空腹時血糖が100mg/dl以上、または随時HbA1cが5.6%以上)
- ② 脂質(中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール40mg/dl未満)
- ③ 血圧(収縮期130mmHg以上、または拡張期85mmHg以上)

腹囲	追加リスク ① 血糖 ② 脂質 ③ 血圧	④喫煙歴	対象年齢（歳）	
			40－64	65－74
≥85 c m（男） ≥90 c m（女）	2 つ以上該当		積極的支援	動機付け支援
	1 つ該当	あり		
			なし	
<85 c m（男） <90 c m（女） BMI ≥ 25	3 つ該当		積極的支援	
	2 つ該当	あり		
	2 つ該当	なし	動機付け支援	
	1 つ該当			

○医療関係

1. 老人医療対策状況

(1)老人医療費一部負担金相当額等一部助成

対象者数 (人)	受診件数 (件)	総医療費 (円)	公費負担額 (円)	自己負担額 (円)	1人当り助成額 (円)
197	6,356	285,605,844	13,213,191	4,644,715	67,072

2. 重度障がい者医療対策状況

対象者数 (人)	受診件数 (件)	総医療費 (円)	公費負担額 (円)	自己負担額 (円)	1人当り助成額 (円)
861	23,400	1,926,440,011	122,370,261	21,927,280	142,126
			うち食事療養費		
			17,417,070		

3. 子ども医療対策状況

区 分	受診件数 (件)	公費負担額 (円)	自己負担額 (円)	1件当り助成額 (円)
大阪府制度分	入 院	202	6,790,236	185,334
	入院外	12,377	16,396,626	5,720,948
	食 事	0	0	
市単独制度分	入 院	615	25,180,237	514,392
	入院外	68,821	130,767,733	31,539,652
	食 事	657	2,933,420	
計	入 院	817	31,970,473	699,726
	入院外	81,198	147,164,359	37,260,600
	食 事	657	2,933,420	

4. ひとり親家庭医療対策状況

対象者数 (人)	受診件数 (件)	総医療費 (円)	公費負担額 (円)	自己負担額 (円)	1人当り助成額 (円)
1,092	11,509	158,678,210	33,718,389	5,519,790	30,878
			うち食事療養費		
			338,600		

5. 未熟児養育医療対策状況

対象者数 (人)	受診件数 (件)	総医療費 (円)	公費負担額 (円)	1人当り助成額 (円)
10	25	54,399,230	2,336,057	233,606
			うち食事療養費	
			592,940	

6. 後期高齢者医療の状況

(1)対象者数 8,243人（令和3年3月末日現在）

(2)保険料収納状況

区 分	調定額 (円)	収納額 (円)	還付未済額 (円)（再掲）	不納欠損額 (円)	未収額 (円)	収納率 (%)
特別徴収	470,173,763	471,819,326	1,645,563	0	0	100
普通徴収	386,333,793	382,245,209	169,481	0	4,258,065	98.90
計	856,507,556	854,064,535	1,815,044	0	4,258,065	99.50

（令和3年5月末日現在）

(3)保険料収納状況（滞納分）

区 分	調定額 (円)	収納額 (円)	還付未済額 (円)（再掲）	不納欠損額 (円)	未収額 (円)	収納率 (%)
滞納繰越分	8,095,231	3,935,263	0	734,033	3,425,935	48.61

（令和3年3月末日現在）

○国民年金関係

1. 被保険者数の推移

(単位：人)

区分 年度	第 1 号		付加保険料 被保険者数	免 除 者 数		
	強 制	任 意		法 免	産 免※1	申 免※2
令和元年度	6,970	97	336	535	5	2,909
令和2年度	6,879	100	338	568	2	2,883

※1 産前産後免除制度は、平成31年4月1日施行です。

※2 全額申請免除・3/4申請免除・半額申請免除・1/4申請免除・学生納付特例・納付猶予者数の合計です。

2. 年金受給額

(単位：円)

年 金 の 種 類		年 金 額
老 齢 基 礎 年 金		781,700
障 害 基 礎 年 金	1 級	977,125
	2 級	781,700
遺 族 基 礎 年 金		1,006,600 基本 781,700 加算 224,900
死 亡 一 時 金		120,000～320,000

3. 保険料の推移

(単位：円)

区 分	平成31年4月から	令和2年4月から
定 額 保 険 料	月 額 16,410	月 額 16,540
付加保険料(定額+400円)	月 額 16,810	月 額 16,940

「国民年金法等の一部を改正する法律」の施行に伴い、令和2年度の保険料は月額130円引き上げられました。

広域福祉グループ

1. 身体障がい者手帳の交付等

身体に障がいのある方からの申請により、診断書を審査して身体障がい者手帳の交付事務を行いました。また、転入届、転出届、記載事項変更届（市内転居・氏名変更）及び返還届の事務を行いました。

(1)申請

(単位：件)

	手帳交付	返 却	再診断	審議会	非該当	計
新 規	129	44	1	5	1	180
再交付（等級変更等）	45	15	0	8	4	72
再 交 付（紛失等）	23	—	—	—	—	23
計	197	59	1	13	5	275

(2)届出

(単位：件)

転 入	転 出	記載事項の変更	手帳返還の受理（再掲：職権処理）	計
25	40	30	120（43）	215（43）

2. 精神障がい者保健福祉手帳の交付等

精神に障がいのある方からの申請により、大阪府こころの健康総合センターに判定を依頼または日本年金機構等に年金受給の確認を行い、障がい等級に応じた精神障がい者保健福祉手帳を交付しました。また、転入届、転出届、記載事項変更届（市内転居・氏名変更）及び返還届の事務を行いました。

(1)申請

(単位：件)

	手帳交付	不承認	計
新 規 申 請	62	0	62
更 新 申 請	194	0	194
等 級 変 更 申 請	1	0	1
再 交 付（紛失等）	2	0	2
計	259	0	259

(2)届出

(単位：件)

転入	転出	記載事項の変更	手帳返還の受理	計
18	6	11	9	44

3. 指定障がい福祉サービス事業者の指定等

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に規定する指定障がい福祉サービス事業者等の新規指定申請、指定の更新申請及び各種変更届出等の事務を行いました。

また、自立支援給付対象サービス等の質の確保及び自立支援給付の適正化を図るための立入検査等も実施しました。

(単位：件)

新規指定申請	指定更新申請	変 更 届	立 入 検 査	計
12	3	97	16	128

4. 指定居宅サービス事業者の指定等

介護保険法に規定する指定居宅サービス事業者・指定居宅介護支援事業者・指定介護予防サービス事業者の新規指定申請、指定の更新申請及び各種変更届出等の事務を行いました。

また、介護給付対象サービス等の質の確保及び給付の適正化を図るための立入検査等も実施しました。

(単位：件)

新規指定申請 (介護＋予防)	新規指定申請 (介護のみ)	指定更新申請	変 更 届	立入検査	計
2	2	9	105	1	119

5. 特別養護老人ホーム（定員 29 人以下）の設置の認可

老人福祉法に規定する特別養護老人ホーム（29 人以下）の設置届、認可申請及び各種変更届出等の事務を行いました。

(単位：件)

設置の認可	設置届の受理	変更届の受理	休廃止届の認可	計
0	0	0	0	0

6. 老人デイサービスセンター等の設置届出受理等

老人福祉法に規定する老人デイサービスの設置届や各種変更届出等の事務を行いました。

◆老人デイサービスセンター

(単位：件)

設置届の受理	変更届の受理	立入検査	計
0	0	0	0

◆老人居宅生活支援事業

(単位：件)

設置届の受理	変更届の受理	立入検査	計
0	0	0	0

7. 有料老人ホーム設置届等各種届出の受理及び運営指導

老人福祉法に規定する有料老人ホームの設置届や各種変更届出等の事務を行いました。

(単位：件)

設置届の受理	変更届の受理	立入検査	計
0	3	0	3

8. 社会福祉法人の設立認可等

社会福祉法に規定する社会福祉法人の設立認可申請、定款変更の認可申請及び各種変更届出等の事務を行いました。

(単位：件)

法人設立の認可	定款変更の認可	変更届の受理	指導監査	計
0	2	1	0	3

9. 社会福祉事業（老人福祉センター）開始の届出の受理等

社会福祉法に規定する老人福祉センター事業の開始届や各種変更届出等の事務を行いました。

(単位：件)

事業開始届の受理	変更届の受理	施設・書類等の審査	計
0	0	0	0

10. 児童福祉施設（保育所・家庭的保育事業等）に係る認可等

児童福祉法に規定する保育所の設置認可・変更届の受理等の事務を行いました。

また、関係法令、関係通知に基づき適正な保育運営の確保を目的とした指導監査等も実施しました。

(単位：件)

設置認可	廃止承認	変更届の受理	報告徴収	立入調査	計
0	2	0	7	0	9

11. 認可外保育施設からの届出の受理等

児童福祉法による認可を受けていない保育施設からの開設の届出や変更届の受理等の事務を実施しました。

また、関係法令、関係通知に基づき適正な保育運営の確保を目的とした指導監査等も実施しました。

(単位：件)

開設届	変更届の受理	報告徴収	立入調査	計
2	1	4	1	8

5. 都 市 整 備 部

都市計画グループ

土 木 グループ

公園緑地グループ

広域まちづくりグループ

都市計画グループ

1. 都市計画の決定（変更）

件 名	告示番号及び告示年月日	内 容
南部大阪都市計画生産緑地地区の変更 (大阪狭山市決定)	大阪狭山市告示第 126 号 令和 2 年 12 月 3 日	○変更に係る土地の区域 (追加指定及び買取り申出等による) 地区の追加 5 地区 地区の廃止 2 地区 区域の変更 9 地区 ○変更後の都市計画生産緑地地区数 158 地区 ○変更後の都市計画生産緑地面積 約 42.76 ha→約 42.40 ha

2. 都市計画審議会の開催状況

開 催 日	議 案 等 内 容 (○：議案 ●：報告等)
令和 2 年 11 月 24 日	○南部大阪都市計画生産緑地地区の変更（大阪狭山市決定）について ●特定生産緑地の指定について ●大阪狭山市都市計画マスタープランの改定について

3. 建築物耐震対策事業

安全・安心なまちづくりをめざし、建築物の耐震診断、木造住宅耐震改修（耐震改修設計を含む）及び空家除却に係る費用の補助を行うことにより、建築物の耐震化率の向上に努めました。また、地震などの自然災害や老朽化に伴うブロック塀等の撤去に係る費用の補助を行うことにより、倒壊等による被害の軽減を図り、震災に強いまちづくりに努めました。

(1)大阪狭山市既存民間建築物耐震診断補助 1,800,000 円

戸建木造住宅 50,000 円×36 戸

(2)大阪狭山市木造住宅耐震改修補助 5,292,000 円

戸建木造住宅 792,000 円×1 戸

800,000 円×2 戸

900,000 円×1 戸

1,000,000 円×2 戸

(3)大阪狭山市既存民間建築物除却補助 3,900,000 円

戸建木造住宅 900,000 円×1 戸

500,000 円×6 戸

(4)大阪狭山市ブロック塀等撤去補助 1,291,000 円

ブロック塀等（限度額 300,000 円） 10 件

4. 建築指導

建築物等確認申請書を受付し、建築基準法に基づく指導を行うとともに、現地調査の上、調査報告書を作成し大阪府及び指定確認検査機関に経由を行いました。令和２年度の申請件数は233件で、住宅関係が全体の約9割以上を占めています。また、建築基準法に係る許可申請書等を受付し、大阪府に経由を行いました。

さらに、それぞれの地域に応じた住みよい住環境づくりを目的とする建築協定制度等の啓発活動を行うとともに、定期的な建築パトロールを実施するなど違反建築物の早期発見に努め、当該建築物の違反是正指導を大阪府に依頼しました。

(1)建築物等確認申請書受付經由件数

(单位:件)

用途		月	R2/4	5	6	7	8	9	10	11	12	R3/1	2	3	計
建築物	専用住宅		21	15	20	21	17	21	20	11	19	11	16	20	212
	共同住宅		0	0	0	1	1	3	1	0	0	0	0	0	6
	長屋住宅		0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	0	1	5
	寄宿舍		0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	店舗		0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
	自動車車庫		0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	老人ホーム		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	児童福祉施設等		1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	倉庫		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
工作物			0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	3
計			23	15	21	24	18	25	23	12	21	13	16	22	233

(2)建築基準法に係る許可申請書等受付経由件数

(単位：件)

[illegible]

5. 開発指導

都市機能の円滑な運営及び良好な都市環境の形成を図り、開発行為について計画的なまちづくりを進めるために、本市開発指導要綱に基づき指導しました。

また、一定規模以上又は特定用途の開発事業について、良好な近隣関係及び生活環境を保持するため、本市開発事業に係る事前の手續及び紛争調整に関する条例に基づく手續等の指導を行いました。

なお、市街化調整区域内における都市計画法第 29 条開発許可申請書及び宅地造成等規制法許可申請書の受付経由件数は 1 件でした。

(1)本市開発指導要綱に基づく協議の申請件数

用 途	件 数	棟 数	戸 数
住居系	24	84	189
専用住宅	10	48	48
共同住宅・長屋住宅等	14	36	141
非住居系	1	1	—
事務所	0	0	—
店舗	0	0	—
福祉施設	0	0	—
保育施設	1	1	—
自動車車庫	0	0	—
計	25	85	189

(2) 上記申請規模別内訳

(单位:件)

開発規模	500 m ² 未満	500 m ² 以上 1,000 m ² 未満	1,000 m ² 以上 3,000 m ² 未満	3,000 m ² 以上 5,000 m ² 未満	5,000 m ² 以上 1ha 未満	1ha 以上 5ha 未満	5ha 以上	計
件 数	12	5	7	0	0	0	1	25

(3)開発事業に係る事前の手續及び紛争調整に関する条例に基づく手續件数

(单位:件)

[illegible]

6. 市有建築物に係る工事監理

工事名	工事内容	依頼元
大阪狭山市役所本庁舎等アスベスト除去工事	アスベスト除去工事 本庁舎 3階機械室、4階ファン室、 煙突 南 館 煙突	総務部 財政グループ
消防広域化に伴う消防本部庁舎及び消防署ニュータウン出張所庁舎改修工事	本部庁舎 3階 会議室・署長室・事務室改修 4階 女性更衣室兼休憩スペース設置 及び便所改修 R階 防水改修工事 ニュータウン出張所 1階 トレーニングルーム女性専用休憩室設置工事	消防本部 総務グループ
大阪狭山市立公民館改修工事	アスベスト除去工事及び塗装工事 3階 ホール、準備室	教育部 社会教育・スポーツ 振興グループ

7. 屋外広告物の許可事務

常時または一定の期間継続して屋外で公衆に対して表示、設置される看板、立て看板、張り紙、広告塔などの広告物について、大阪府屋外広告物条例に基づき、許可事務を行いました。

- ・申請・届出件数 新規 6件 継続 43件
- 変更 7件 竣工 4件 撤去 2件
- ・許可手数料 542,750円

8. 大阪狭山市都市計画マスタープランの改定

「大阪狭山市都市計画マスタープラン」は計画期間の10年が経過することから、これまでの社会情勢の変化や上位関連計画の改定等を踏まえ、まちづくりの課題を整理するとともに、今後の都市の将来ビジョンと、その実現に向けた方針を示すため、令和2、3年度の2箇年で計画の改定を行っています。

- ・上位関連計画との整合／統計等データによる現況調査／市民アンケート調査／活動団体等へのヒアリング調査／現行計画の評価／庁内ヒアリング調査
- ・時点骨子案の作成（令和3年3月時点）、市民意見の募集
- ・都市計画マスタープラン庁内調整会議（2回）、策定委員会（2回）、都市計画審議会（1回）

9. 公民連携による移動販売車（キッチンカー）出店の社会実験

令和2年10月から、狭山池公園、さやか公園、大野台第8公園において、移動販売車（キッチンカー）出店の社会実験を行いました。

この社会実験では、公民連携によるまちづくり、コロナ禍における『新しい生活様式』の提供（3密回避など）、水とみどりのネットワーク構想に基づく公園活性化、狭山ニュータウン地区活性化指針に基づく既存公園の活用などについての持続性や課題などについて検証しました。

土木グループ

○管理関係

1. 道路現況

道路総延長(m)	道路敷面積(m ²)	歩道設置道路延長(m)	橋梁延長(m)	踏切か所(か所)	舗装率(%)
179,301	1,196,535	34,075	492	4	98.2

2. 道路維持管理業務

業 務 名	事 業 費 (円)	内 容
道 路 管 理 業 務	21,772,000	路面清掃、縦横断管清掃、法面等草刈、 除草及び清掃、金剛駅周辺清掃（西口トイレ含む）、 落葉清掃、道路台帳補正、システム保守点検 ほか

3. 公共用地境界確定協議件数 (単位：件)

種 別	件 数 (うち再交付)	金 額 (円)
道 路	49 (5)	57,500
法定外公共物	24 (9)	31,500
合 計	73 (14)	89,000

4. 法定外公共物売却処分件数 (単位：件)

種 別	件 数	金 額 (円)
里 道 敷	2	1,368,400
水 路 敷	1	498,600
合 計	3	1,867,000

5. 占用料

占 用 者	占 用 料 (円)	
	道 路	法定外公共物
大阪ガス(株)	22,999,790	227,020
関西電力(株)	13,502,640	78,190
西日本電信電話(株)	17,789,480	28,950
(株)オプテージ	3,814,820	15,700
(株)ジェイコム・ウエスト	3,262,890	12,970
その他	180,000	146,220
合 計	61,549,620	509,050

6. 道路修繕件数

件 数 (件)	金 額 (円)	事 業 内 容
166	15,118,070	道路排水施設、交通安全施設、側溝蓋、舗装等の修理

○道路工事関係

1. 道路維持補修工事

事 業 名	事業費(円)	場 所	事 業 内 容
令和2年度 市内全域舗装修繕工事 (単価契約 11 件)	4,922,500	大阪狭山市内全域	舗装修繕 A=425 m ²
狭山河内長野線排水構造物設置工事	1,155,000	今熊一丁目地内	工事延長 L=30m 排水構造物工 L=30m
橋梁長寿命化修繕計画に伴う 本町橋外 2 橋修繕工事	1,126,400	狭山五丁目地内外	橋梁高欄塗装工 A=24 m ² 断面修復工 N=2 橋
東池尻 6 号線側溝蓋修繕工事	1,100,000	池尻北二丁目地内	工事延長 L=40m 側溝蓋修繕工 L=40m 点検孔設置工 N=4 か所
その他道路維持補修工事 (47 件)	15,693,700		
計	23,997,600		

2. 道路整備工事

事 業 名	事業費(円)	場 所	事 業 内 容
堺河内長野線狭隘道路拡幅工事 (第 1 工区)	3,998,500	東茱萸木六丁目地内	工事延長 L=37m 排水構造物工 L=37m
西池尻 4 号線狭隘道路拡幅工事 (その 9)	2,169,200	池尻自由丘三丁目地内	工事延長 L=35m 排水構造物工 L=35m
その他道路整備工事 (2 件)	1,507,000		
計	7,674,700		

○交通対策関係

1. 交通安全施設整備工事

事業名	事業費(円)	場 所	事業内容
半田 32 号線歩道等整備工事	23,949,200	半田四丁目地内外	舗装工（歩道部） $A=605\text{ m}^2$ 道路付属物設置工 一式 排水構造物工 一式
南海金剛 24 号線歩道等整備工事	16,537,400	東茱萸木二丁目地内外	工事延長 $L=105\text{m}$ アスファルト舗装工 $A=366\text{ m}^2$ 排水構造物工 一式
大阪狭山市循環バス停留所等猛暑対策工事	15,200,900	狭山一丁目地内外	微細ミスト装置設置 $N=4$ か所 バス停上屋設置 $N=1$ か所 既存上屋遮熱対策 一式
金剛青葉ヶ丘線交差点カラー化等工事	2,533,300	狭山五丁目地内外	交差点カラー化 $A=39\text{ m}^2$ 舗装打換え工 $A=30\text{ m}^2$ 区画線工 一式
南海金剛 24 号線舗装修繕工事	2,314,400	東茱萸木二丁目地内外	工事延長 $L=53\text{m}$ 舗装打換え工 $A=345\text{ m}^2$
大阪狭山市内全域通学路交通安全対策工事（その 2）	2,160,400	大阪狭山市全域	車止めバリアー設置 $N=24$ 本 防護柵設置工 $N=7$ か所 縁石設置工 $N=2$ か所
狭山東村線道路改良工事	1,956,900	半田一丁目地内	インターロッキングブロック舗装工 $A=70\text{ m}^2$ 道路構造物工 一式
半田 7 号線交差点カラー化工事	1,723,700	半田二丁目地内外	交差点カラー化 $A=54\text{ m}^2$ 区画線工 一式
その他交通安全施設整備工事(26 件)	14,528,800		
計	80,905,000		

2. 交通安全施設整備工事用地購入費

事業名	事業費(円)	場 所	事業内容
狭山東村線内用地購入	5,000,000	半田一丁目地内	用地買収 $A=69\text{ m}^2$

3. 交通安全施設整備事業負担金

事業名	事業費(円)	場 所	事業内容
西除川河川改修事業負担金	30,597,400	茱萸木七丁目地内	橋梁詳細設計 一式 改修工事 一式

4. 防犯灯関係事業

土木グループ管理防犯灯及び道路照明灯数

防犯灯	5,678 灯 (内訳) リース 5,033 灯 市設置 645 灯 (うち、令和 2 年度 38 灯)
道路照明灯 (デザイン灯含む)	749 灯 (内訳) リース 725 灯 市設置 24 灯
合計	6,427 灯

(リース内訳)

事業名	リース料(円)	リース期間	事業内容
防犯灯 LED 化整備事業	7,037,100	H26.3.20～ R6.3.19 (10 年間)	1,493 灯 (内訳) 防犯灯 836 灯 道路照明灯 252 灯 デザイン灯 405 灯
	7,679,340	H27.10.1～ R 7.9.30 (10 年間)	4,265 灯 (内訳) 防犯灯 4,197 灯 道路照明灯 15 灯 デザイン灯 53 灯
計	14,716,440		5,758 灯 (内訳) 防犯灯 5,033 灯 道路照明灯 267 灯 デザイン灯 458 灯

5. 駅前自転車対策事業

事業名	事業費(円)	場 所	事業内容
放置自転車等撤去運搬業務他	8,711,560	市内 3 駅周辺 狭山駅 大阪狭山市駅 金剛駅	撤去台数 ・自転車 271 台 ・ミニバイク 31 台 返還台数 (有料) ・自転車 196 台 ・ミニバイク 29 台

6. 助成金、補助金の状況

団 体 名	助成金、補助金額(円)	主な事業とその効果
大阪狭山市「交通事故をなくす運動」推進本部	251,875	各種交通安全事業実施による交通安全意識高揚

※新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、予定していた啓発事業が中止となったため、助成金、補助金額は例年より減額しました。

7. 「交通事故をなくす運動」推進事業

時期	事業	事業内容	
4月	春の全国交通安全運動 (4/6～4/15)	自転車街頭点検及び指導（イオン金剛店駐輪場）	(4/7) ※
		飲酒運転撲滅街頭キャンペーン（金剛駅前）	(4/8) ※
		親子交通安全教室（大阪サヤマ自動車学院）	(4/11) ※
		シートベルト着用指導、街頭啓発（NT 中央交差点付近）	(4/13) ※
	交通安全啓発活動	交通安全啓発（狭山池まつり）	(4/26) ※
5月	大阪狭山市「交通事故をなくす運動」推進本部総会	令和元年度事業実績報告及び決算について	書面開催
		令和2年度事業計画（案）及び予算（案）について	
		役員の選任について	
6月	交通安全啓発活動	めいわく駐車追放パトロール（南第一小学校から東大池公園周辺）	※
		広報車巡回等啓発	
	交通安全啓発活動	市内小学校の通学時間帯における交通安全指導（東小学校）	(6/1)
7月	夏の交通事故防止運動 (7/1～7/31)	啓発パンフレット配布及びポスター掲示	
9月	秋の全国交通安全運動 (9/21～9/30)	自転車街頭点検及び指導（イオン金剛店駐輪場）	※
		横断歩道ハンドサインキャンペーン（東野地区五差路交差点）	※
		交通安全啓発(近畿大学病院)	※
		高年ドライバー実技講習（大阪サヤマ自動車学院）	※
		飲酒運転撲滅街頭キャンペーン（金剛駅前）	※
11月	自転車マナーアップ強化月間 (11/1～11/30)	啓発パンフレット配布及びポスター掲示	
	交通安全啓発活動	反射材着用啓発キャンペーン（狭山池北堤駐車場付近）	※
		交通安全啓発（産業まつり）	※
12月	年末の交通事故防止運動 (12/1～12/31)	啓発パンフレット配布及びポスター掲示	
3月	交通安全啓発活動	市内小学校の通学時間帯における交通安全指導 （東小学校・北小学校）	(3/15)
		市内小学校の通学時間帯における交通安全指導 （南第一小学校）	(3/23)

※啓発事業につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、中止となっております。

※例年実施しております交通安全教室につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、中止となったため、黒山警察署と協力し、交通安全教育動画を作成し、YouTube での配信や各園、各小学校に DVD を配布しました。

8. 市循環バス事業

(1)事業費等

(単位：円)

総事業費	73,772,000
料金収入等	25,772,000
市からの補助金（南海バス株に対する補助金）	48,000,000

(2)利用者数等の状況

	南回り	ニュータウン回り	西・北回り
年間利用者数(人)	82,851	138,079	72,423
	293,353		
1日あたりの利用者数（人）	226.4	377.3	197.9
	801.5		
1便あたりの利用者数（人）	10.3	17.1	9.0
	12.1		
利用者1人あたりの経費（円）	251		

9.新型コロナウイルス感染症に伴う緊急応援策

(単位：円)

公共交通事業者へ奨励金を支給	バス	12,691,000	13,991,000
	タクシー	1,300,000	
生活応援のため市循環バスを無料化	7,500,000		

公園緑地グループ

○公園緑地管理事業

1. 都市公園等及び街路樹の維持管理

種 別	維持管理対象面積 (㎡)	委託費 (円)	内 容
公園管理業務	282,747	70,843,300	公園 108 か所、その他緑道・緑地 22 か所 除草、低木刈込、高木剪定、枯木伐採 他
狭山池公園管理業務	133,937	40,799,000	除草、低木刈込、高木下枝払い、低木施肥、高木施肥、散水 他
街路樹管理業務	—	28,415,200	37 路線 除草、低木刈込、中木剪定、高木剪定 他
クビアカツヤカミキリ駆除業務	—	1,188,000	薬剤注入
桜の里づくり推進業務	—	887,700	桜の剪定 他
計		142,133,200	

2. 公園緑道維持管理工事

工 事 名	工事費 (円)	場 所	内 容
令和 2 年度クビアカツヤカミキリ対策防除ネット設置工事	1,553,200	大阪狭山市内	ネット設置工・枯木伐採工
令和 2 年度街路樹補植工事	1,544,400	大阪狭山市内	高木植栽工・高木伐採工・高木拔根工
その他維持管理工事 13 件	4,679,400	—	
計	7,777,000		

○市民ふれあいの里花と緑の広場管理事業

1. 市民ふれあいの里花と緑の広場入場者状況 (単位：人)

入 場 者 総 数	47,668
-----------	--------

2. 月別入場者数

{

 上段 入場者数
 下段 内減免者数

}
 (単位：人)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
元年度	7,839	11,372	4,686	2,377	2,271	4,844	5,928	6,942	2,858	3,135	4,934	3,230	60,416
	3,939	7,330	2,385	1,122	1,131	2,489	3,007	3,600	1,575	1,613	2,403	1,701	32,295
2 年度	1,052	1,046	3,576	2,320	2,576	5,503	5,877	6,455	3,025	2,599	7,359	6,280	47,668
	587	547	1,762	1,066	1,184	2,555	2,906	3,519	1,511	1,322	3,620	3,274	23,853
増減数	▲6,787	▲10,326	▲1,110	▲57	305	659	▲51	▲487	167	▲536	2,425	3,050	▲12,748
	▲3,352	▲6,783	▲623	▲56	53	66	▲101	▲81	▲64	▲291	1,217	1,573	▲8,842

3. 施設営繕工事

工 事 名	工事費 (円)	内 容
市民ふれあいの里緑化植物園内ポンプ取替工事	418,000	ポンプ取替工 一式
その他施設営繕工事 2 件	577,500	
計	995,500	

○花のあふれる街角づくり事業

	内 容
市民団体による活動	活動団体 : ひまわり会 他 21 団体 活動場所 : 24 か所 事業費 : 961,812 円 (保険等含む)
社会福祉法人 自然舎による活動	委託先 : 社会福祉法人 自然舎 業務内容 : マリーゴールド・ペゴニア・パンジー・ビオラ植付け、土壌改良、散水、除草 委託料 : 1,045,000 円

○都市公園等整備事業

1. 都市公園等整備業務委託料

件 名	事業費 (円)	内 容
令和 2 年度大阪狭山市水とみどりのネットワーク事業支援業務	4,389,000	
池之原一丁目地内用地測量業務	3,769,700	
その他業務	809,600	
計	8,968,300	

2. 都市公園等整備工事費

件 名	事業費 (円)	内 容
今熊第 3 公園外遊具改修工事	10,505,000	遊具設置
副池オアシス公園園路改修工事	12,977,800	舗装打ち換え
西山台第 9 公園返還に伴う復旧工事	27,626,500	構造物撤去、造成、健康遊具設置
副池オアシス公園園路等整備工事	4,316,400	階段設置
その他工事 1 件	275,000	
計	55,700,700	

○緑の環境保全事業

件名	事業費（円）	内 容
令和２年度今熊市民の森他枯木伐採業務	2,912,800	支障木除去工 37 本

○その他緑化行政関係

事 業 名	内 容
緑化計画書・完了書等の提出	・大阪府自然環境保全条例に基づく「建築物の敷地等における緑化を促進する制度」による提出件数 2 件 ・大阪狭山市緑化推進及び樹木の保存に関する要綱による提出件数 0 件
保存樹木・樹林の指定及び助成	助成額 440,000 円 （保存樹木 16 か所 19 本 335,000 円） （保存樹林 4 か所 138,800 m ² 105,000 円）
緑の募金運動	市民の緑に対する理解を高めるとともに、市街地の緑化及び森林整備の推進を実現するため、公益財団法人大阪みどりのトラスト協会の「緑の募金」活動に協力。 ・募金総額 78,938 円 ※コロナ禍のため、募金活動を縮小した。

広域まちづくりグループ

大阪版地方分権推進制度実施要綱に基づき権限移譲された事務の一部（表-1 参照）について、平成 24 年 1 月 1 日から、富田林市、河内長野市、太子町、河南町、千早赤阪村及び本市の 3 市 2 町 1 村が共同（南河内広域事務室）で処理しています。

表-1 共同処理事務(平成 31 年 4 月 1 日現在)

採石法に基づく岩石採取計画の認可等
砂利採取時における採取計画の認可
（都市計画法に基づく）開発行為の許可等
宅地造成工事規制区域指定等
宅地造成工事規制区域内における宅地造成工事の許可等
終身建物賃貸借事業の認可等
マンション建替事業に係る許可・指導監督等
個人施行者の施行する住宅街区整備事業に係る認可・指導監督等
施設住宅等の区分所有者相互の事項に係る管理規約の認可
住宅街区整備事業により取得した施設住宅の一部の譲渡の届出の受理
住宅街区整備事業の施行の準備又は施行のために他人の土地で土地の試掘をする場合の認可
住宅街区整備事業の施行地区内における建築行為等の認可
組合が行う住宅街区整備事業に係る認可・指導監督等
土地区画整理促進区域内及び住宅街区整備促進区域内における建築行為等の認可等
土地区画整理促進区域内等における土地の買い取り申出
市街地再開発促進区域内における建築の認可等
市街地再開発事業の準備のための立入・試掘等の認可等
再開発事業計画の認定等
区画整理会社の土地区画整理事業の認可・指導監督等
個人の土地区画整理事業の認可・指導監督等
組合の土地区画整理事業の認可・指導監督等
土地区画整理事業に係る建築行為等の許可等
防災街区整備事業施行区域内での建築行為等の認可等
防災街区計画整備組合の設立の認可等
防災街区整備事業の準備等のための立入・試掘等の認可等
住宅地区改良法の事業地区内における建築行為等の許可等
拠点業務市街地整備促進区域内における建築行為等の許可等
被災市街地復興推進地域内における建築行為等の許可等

(単位：件)

月 別	R2/ 4	5	6	7	8	9	10	11	12	R3/ 1	2	3	計
法第 29 条開発許可申請	0	0	0	2	0	1	0	2	2	0	1	0	8
法第 35 条の 2 変更許可申請	0	0	0	1	1	1	0	1	0	1	0	2	7
法第 36 条工事完了届出	2	1	2	1	1	1	0	3	0	1	0	1	13
法第 47 条開発登録簿交付	4	0	5	0	8	2	3	3	2	3	7	2	39
法第 53 条建築許可申請	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	5

(单位:件)

開発規模	1,000 m ² 未満	1,000 m ² 以上 3,000 m ² 未満	3,000 m ² 以上 6,000 m ² 未満	6,000 m ² 以上 10,000 m ² 未満	10,000 m ² 以上 30,000 m ² 未満	30,000 m ² 以上 60,000 m ² 未満	60,000 m ² 以上 100,000 m ² 未満	100,000 m ² 以上	計
自己居住用	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自己業務用	0	0	0	0	0	0	0	0	0
非自己用	3	5	0	0	0	0	0	0	8

(单位:件)

開発規模	1,000 m ² 未満	1,000 m ² 以上 3,000 m ² 未満	3,000 m ² 以上 6,000 m ² 未満	6,000 m ² 以上 10,000 m ² 未満	10,000 m ² 以上 30,000 m ² 未満	30,000 m ² 以上 60,000 m ² 未満	60,000 m ² 以上 100,000 m ² 未満	100,000 m ² 以上	計
自己居住用	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自己業務用	0	1	0	0	0	0	0	0	1
非自己用	2	4	0	0	0	0	0	0	6

(单位:件)

[illegible]

(单位：件)

[illegible]

6. 市 民 生 活 部

市民窓口グループ

市民相談・人権啓発グループ

市民協働推進グループ

生活環境グループ

農政商工グループ

市民窓口グループ

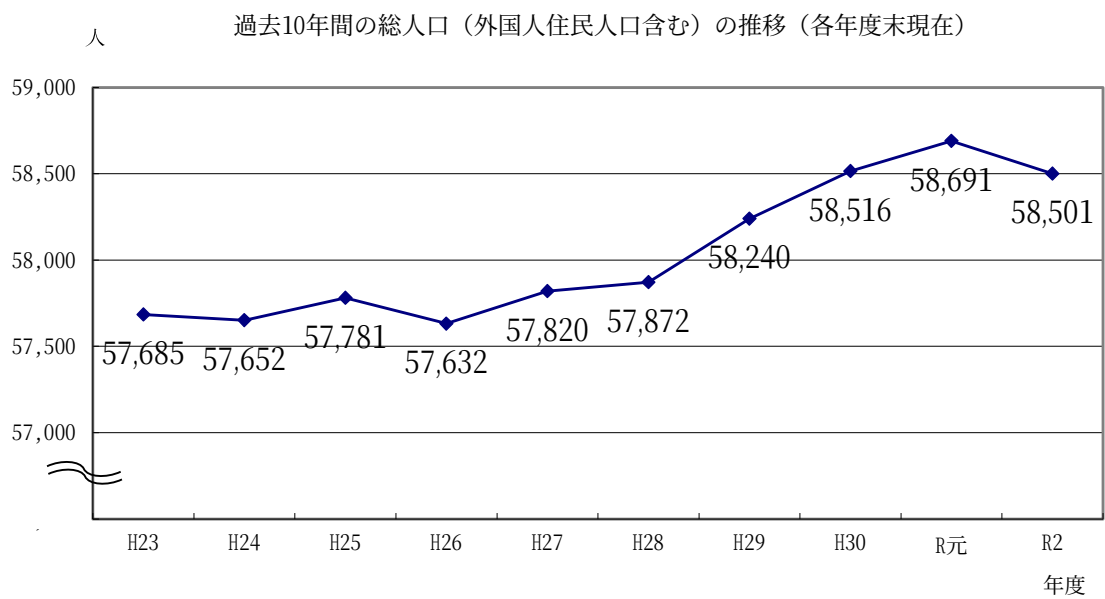
○人口、世帯数及び人口動態状況

1. 月別総人口・総世帯数

(毎月末日現在)

区 分	総世帯数(戸)	総 人 口 (人)		
		男	女	計
令和 2 年 4 月	25,901	27,707	30,993	58,700
5 月	25,897	27,717	30,981	58,698
6 月	25,939	27,741	30,981	58,722
7 月	25,975	27,744	31,001	58,745
8 月	25,988	27,758	30,998	58,756
9 月	25,994	27,755	30,979	58,734
10 月	26,002	27,758	30,978	58,736
11 月	26,017	27,746	30,977	58,723
12 月	26,013	27,727	30,978	58,705
令和 3 年 1 月	25,977	27,686	30,936	58,622
2 月	25,982	27,659	30,930	58,589
3 月	26,010	27,578	30,923	58,501

※外国人住民人口含む。



2. 月別総人口動態

(単位：人)

区 分	社 会 動 態		自 然 動 態	
	転 入 等	転 出 等	出 生	死 亡
令和 2 年 4 月	228	228	48	39
5 月	118	116	34	38
6 月	175	159	40	32
7 月	159	141	36	31
8 月	138	137	45	35
9 月	138	156	35	39
10 月	167	148	35	52
11 月	152	136	33	62
12 月	156	146	23	51
令和 3 年 1 月	110	164	29	58
2 月	140	136	26	63
3 月	336	404	38	58
計	2,017	2,071	422	558

3. 外国人住民人口

(単位：人)

区 分	令和3年3月31日現在(A)	令和2年3月31日現在(B)	対前年度増減 (A)－(B)
男	234	230	4
女	233	243	△10
計	467	473	△6

4. 外国人住民国籍別人口

令和3年3月31日現在 (単位：人)

国籍・地域	計	国籍・地域	計	国籍・地域	計
ブラジル	4	カナダ	6	ネパール	7
中国	145	フランス	1	ニュージーランド	2
台湾	4	インド	7	ナイジェリア	1
朝鮮	6	インドネシア	9	パキスタン	1
韓国	109	ミャンマー	3	ペルー	1
フィリピン	41	バングラデシュ	1	ポーランド	1
タイ	3	カンボジア	1	ルーマニア	2
英国	1	スリランカ	1	南アフリカ共和国	1
米国	11	チリ	1	ベトナム	92
オーストラリア	3	エチオピア	2		

計29か国 467人

○窓口状況

1. 手数料取扱件数（郵便請求等含む）

区分	件 数（件）				金 額（円）			
	本庁	NT連絡所	コンビニ等	計	本庁	NT連絡所	コンビニ等	計
戸(除)籍謄抄本	6,856	918		7,774	3,661,200	457,200		4,118,400
住民票	19,592	4,228	227	24,047	5,877,600	1,268,400	68,100	7,214,100
戸籍附票等諸証明	2,118	207		2,325	646,400	62,350		708,750
印鑑登録証明	12,054	4,419	102	16,575	3,616,200	1,325,700	30,600	4,972,500
印鑑登録証（カード）	1,585	248		1,833	475,500	74,400		549,900
通知カード再交付	12	1		13	6,000	500		6,500
マイナンバーカード再交付	28	15		43	22,400	12,000		34,400
計	42,245	10,036	329	52,610	14,305,300	3,200,550	98,700	17,604,550

※コンビニ交付サービスは令和3年2月開始

2. 戸籍・除籍謄抄本交付件数（郵便請求等含む）（単位：件）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
本 庁	587	501	612	511	536	546	664	542	526	583	575	673	6,856
NT連絡所	62	59	54	92	70	70	84	67	88	73	78	121	918
計	649	560	666	603	606	616	748	609	614	656	653	794	7,774

3. 住民票交付件数（郵便請求等含む）（単位：件）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
本 庁	1,667	1,397	1,826	1,592	1,527	1,533	1,609	1,398	1,498	1,496	1,683	2,366	19,592
NT連絡所	298	256	371	332	323	345	299	316	311	366	434	577	4,228
コンビニ等										4	79	144	227
計	1,965	1,653	2,197	1,924	1,850	1,878	1,908	1,714	1,809	1,866	2,196	3,087	24,047

※コンビニ交付サービスは令和3年2月開始（1月分は試験によるもの。）

4. 戸籍附票等諸証明交付件数（郵便請求等含む）（単位：件）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
本 庁	155	117	260	149	192	153	184	161	165	227	147	208	2,118
NT連絡所	10	15	18	17	19	10	8	11	12	21	15	51	207
計	165	132	278	166	211	163	192	172	177	248	162	259	2,325

5. 印鑑登録証明交付件数（単位：件）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
本 庁	1,064	955	1,164	1,106	944	1,061	899	879	912	876	1,054	1,140	12,054
NT連絡所	376	332	425	402	290	409	354	288	359	340	355	489	4,419
コンビニ等										2	37	63	102
計	1,440	1,287	1,589	1,508	1,234	1,470	1,253	1,167	1,271	1,218	1,446	1,692	16,575

※コンビニ交付サービスは令和3年2月開始（1月分は試験によるもの。）

6. 印鑑登録証（カード）交付件数

（単位：件）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
本 庁	169	113	134	142	123	140	120	125	116	106	134	163	1,585
NT連絡所	21	18	30	17	20	24	20	25	12	12	23	26	248
計	190	131	164	159	143	164	140	150	128	118	157	189	1,833

7. 通知カード再交付件数

（単位：件）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
本 庁（有料）	11	1											12
NT連絡所（有料）	1	0											1
計	12	1											13
本 庁（無料）	8	0											8
NT連絡所（無料）	0	0											0
計	8	0											8

※通知カードの再交付は令和2年5月25日をもって終了

8. マイナンバーカード（個人番号カード）申請件数

（単位：件）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
計	370	754	542	1,043	816	972	740	673	503	920	1,474	3,566	12,373

9. マイナンバーカード（個人番号カード）交付件数（新規）

（単位：件）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
本 庁	131	91	168	232	455	599	663	641	548	389	441	738	5,096
NT連絡所	39	43	84	102	220	252	255	247	214	195	230	524	2,405
計	170	134	252	334	675	851	918	888	762	584	671	1,262	7,501

10. マイナンバーカード（個人番号カード）再交付件数

（単位：件）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
本 庁（有料）	1	2	1	5	3	4	5	1	1	2	1	2	28
NT連絡所（有料）	2	0	1	0	1	0	3	2	3	0	1	2	15
計	3	2	2	5	4	4	8	3	4	2	2	4	43
本 庁（無料）	7	3	6	5	14	15	7	12	19	9	11	18	126
NT連絡所（無料）	3	3	1	3	3	9	5	4	10	6	4	7	58
計	10	6	7	8	17	24	12	16	29	15	15	25	184

11. 住居の表示変更（町名変更）証明及び市制施行証明発行件数（無料）

（単位：件）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
本 庁	13	10	13	17	8	12	5	15	10	23	5	21	152
NT連絡所	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	2	6
計	13	10	13	17	8	12	5	17	10	25	5	23	158

(单位:件)

區 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
計	7	6	12	3	11	9	9	5	13	16	9	12	112

13. 税務手数料等取扱件数

区 分	件 数 (件)			金 額 (円)		
	本庁	NT連絡所	計	本庁	NT連絡所	計
課 税 所 得 証 明	1,773	1,120	2,893	531,900	336,000	867,900
納 税 証 明	59	29	88	17,700	8,700	26,400
記 載 事 項 証 明	57	89	146	13,050	20,700	33,750
公 課 証 明	4	3	7	900	750	1,650
営 業 証 明	0	0	0	0	0	0
臨 時 運 行 許 可	626		626	469,500		469,500
軽自動車税納税証明	135	258	393	(無料)		
評 価 通 知	19	20	39	(無料)		
計	2,673	1,519	4,192	1,033,050	366,150	1,399,200

(单位:件)

[illegible]

15. 無料交付件数（公用請求等）

（単位：件）

区分	本庁	N T 連絡所	計
戸(除)籍謄抄本	3,194	2	3,196
年金現況届	36	13	49
住民票	1,043	2	1,045
諸証明	2,394	0	2,394
印鑑登録証明	40	6	46
印鑑登録証（カード）	6	0	6
計	6,713	23	6,736

16. その他の事務

（単位：件）

区分	本庁	N T 連絡所	計
住民票コード通知票（出生等）	425	7	432
住民票コード確認書	33	7	40
住民基本台帳閲覧	1,160		1,160
母子（父子）健康手帳 （保健センター交付分除く）	204	11	215

○記録管理状況

1. 通知処理件数

(1)通知を受けたもの

(単位：件)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
転 入	265	107	166	122	130	120	151	130	118	158	113	303	1,883
出 生	0	0	1	1	3	0	1	0	0	2	0	0	8
死 亡	3	2	2	1	4	4	8	5	2	6	7	1	45
職 権 修 正	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
戸 籍 照 合	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
戸 籍 届	婚 姻	9	8	9	10	12	8	4	12	7	13	7	111
	離 婚	3	1	1	1	5	0	2	3	1	1	3	22
	転 籍	2	0	1	6	11	8	3	3	0	0	7	43
	そ の 他	34	23	38	39	29	24	29	31	20	17	19	329
戸 籍 附 票	195	150	103	177	185	130	151	166	165	153	141	335	2,051

(2)通知を出したもの

(単位：件)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
附票（非本籍）	176	98	137	116	95	101	125	116	98	79	106	246	1,493
附票（本 籍）	44	33	28	37	31	35	49	41	43	31	52	57	481
計	220	131	165	153	126	136	174	157	141	110	158	303	1,974

2. 人口異動処理件数

(単位：件)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
増	転 入	159	81	129	108	83	96	117	103	98	82	100	238
	職 権 記 載	1	0	2	1	2	0	1	0	1	1	0	9
	転 出 取 消	5	1	2	0	3	0	1	1	0	0	1	17
	出 生	47	34	39	36	44	35	35	33	23	29	26	419
	帰 化	0	0	0	0	0	1	2	1	0	0	0	4
減	転 出	146	88	120	120	98	130	113	96	106	127	116	363
	職 権 消 除	4	2	2	1	0	5	3	0	2	1	1	21
	死 亡	39	38	32	31	35	39	52	62	51	58	63	558
変 更	転 居	54	41	29	38	32	40	49	46	41	28	63	521
	世 帯 合 併	2	4	3	5	2	5	9	8	7	6	6	60
	世 帯 分 離	25	5	6	5	12	10	5	13	11	8	13	128
	世 帯 変 更	2	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	5
	世帯主変更	33	18	17	20	22	28	24	36	34	33	31	341
	職 権 修 正	63	50	46	54	61	46	68	75	52	62	68	704

3. 戸籍処理件数

(単位：件)

区 分	令和3年3月31日現在(A)	令和2年3月31日現在(B)	対前年度増減 (A)－(B)
新 戸 籍 編 製	396	501	△105
戸 籍 全 部 消 除	237	286	△49
計	633	787	△154

4. 戸籍届出件数（事件別）

(単位：件)

区 分	本 籍 人 届 出 数			非本籍人届出数	合 計
	受 理	他 市 町 村 からの送付	計		
出 生	211	173	384	212	596
国 籍 留 保	1	4	5	0	5
認 知	4	5	9	0	9
養 子 縁 組	27	7	34	3	37
養 子 離 縁	11	4	15	1	16
離 縁 の 際 の 氏	0	0	0	0	0
婚 姻	141	304	445	46	491
離 婚	75	58	133	15	148
離 婚 の 際 の 氏	42	26	68	5	73
親権・未成年者の後見	4	1	5	0	5
死 亡	233	96	329	366	695
失 踪	0	0	0	1	1
復 氏	0	0	0	0	0
姻 族 関 係 終 了	0	0	0	0	0
相 続 人 廃 除	0	0	0	0	0
入 籍	67	45	112	7	119
分 籍	7	2	9	0	9
国 籍 取 得	0	0	0	0	0
帰 化	1	0	1	0	1
国 籍 喪 失	0	0	0	0	0
国 籍 選 択	0	3	3	0	3
外 国 国 籍 喪 失	0	0	0	0	0
氏 の 変 更	6	1	7	3	10
名 の 変 更	2	0	2	0	2
転 籍	151	110	261	0	261
就 籍	0	0	0	0	0
訂 正 ・ 更 正	21	3	24	0	24
追 完	0	0	0	0	0
そ の 他	0	2	2	0	2
不 受 理 申 出	5	10	15	16	31
計	1,009	854	1,863	675	2,538

5. 本籍数及び本籍人口

区 分	令和3年3月31日現在(A)	令和2年3月31日現在(B)	対前年度増減 (A)－(B)
本 籍 数 (戸)	17,961	17,802	159
本 籍 人 口 (人)	45,527	45,343	184

6. その他の事務

区 分	埋火葬許可事務
	犯罪人名簿に関する事務
	人口動態調査事務
	住居表示板整備事務（取付・維持管理）

○コミュニティセンター

1. 部屋別利用件数及び使用料

区 分	件 数(件)	使 用 料(円)
大 会 議 室	338	1,085,950
会 議 室	304	387,800
音 楽 室	215	637,600
フィットネスルーム	653	1,672,850
和 室	275	370,000
創 作 室	251	428,750
多 目 的 室 (1)	223	256,650
多 目 的 室 (2)	434	522,300
トレーニングルーム	4,156	403,000
プ レ イ ル ー ム	16	
計	6,865	5,764,900

2. 部屋別利用状況

部 屋 名	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
大 会 議 室	件数 (件)	0	0	18	23	27	48	45	36	34	28	35	44	338
	人数 (人)	0	0	401	686	763	1,506	1,114	1,084	860	744	1,031	1,210	9,399
会 議 室	件数 (件)	0	0	27	29	24	36	43	32	27	23	27	36	304
	人数 (人)	0	0	143	175	156	210	235	187	200	138	157	259	1,860
音 楽 室	件数 (件)	0	0	10	23	28	25	30	21	18	10	19	31	215
	人数 (人)	0	0	125	342	374	352	535	361	341	155	300	486	3,371
フィットネス ル ー ム	件数 (件)	0	0	60	69	62	70	75	71	60	58	58	70	653
	人数 (人)	0	0	649	738	562	653	724	712	584	549	559	642	6,372

部 屋 名	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
和 室	件数 (件)	0	0	23	29	27	30	36	35	26	19	23	27	275
	人数 (人)	0	0	178	187	185	223	267	277	194	137	213	247	2,108
創 作 室	件数 (件)	0	0	20	29	23	24	25	28	25	23	22	32	251
	人数 (人)	0	0	183	281	182	214	145	219	198	144	154	243	1,963
多目的室 (1)	件数 (件)	0	0	22	24	20	25	27	26	22	15	19	23	223
	人数 (人)	0	0	93	148	90	131	121	126	104	78	96	125	1,112
多目的室 (2)	件数 (件)	0	0	40	45	45	46	55	48	40	38	42	35	434
	人数 (人)	0	0	308	352	425	415	466	405	294	291	349	310	3,615
トレーニング ル ー ム	件数 (件)	0	0	403	491	484	451	441	410	345	313	389	429	4,156
	人数 (人)	0	0	403	491	484	451	441	410	345	313	389	429	4,156
プレイルーム (幼児室)	件数 (件)	0	0	0	0	2	0	0	2	1	1	2	8	16
	人数 (人)	0	0	0	0	6	0	0	5	4	4	7	19	45
コミュニティス ペース・談話室	件数 (件)													
	人数 (人)	0	0	243	445	446	418	565	599	471	286	372	330	4,175
計	件数 (件)	0	0	623	762	742	755	777	709	598	528	636	735	6,865
	人数 (人)	0	0	2,726	3,845	3,673	4,573	4,613	4,385	3,595	2,839	3,627	4,300	38,176

※4月・5月は新型コロナウイルスの影響により休館

3. 駐車場使用料

区 分	件 数 (件)	使 用 料 (円)
駐 車 場	500	270,500

4. 駐車場利用状況

(単位：件)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
有 料	10	12	35	48	65	44	44	33	46	41	56	66	500
無 料	649	560	2,099	2,582	2,431	3,014	2,949	2,830	2,445	2,161	2,544	3,116	27,380
計	659	572	2,134	2,630	2,496	3,058	2,993	2,863	2,491	2,202	2,600	3,182	27,880

5. コミュニティセンター施設管理事業

コミュニティセンターの老朽化に伴う改修工事を行いました。

空調設備改修（室内機 53 台、室外機 8 台）

受変電設備改修（1 台）

給水ユニット設備改修（1 台）

駐車場出入口整備（一式）

屋根マンホール改修（1 か所）

市民相談・人権啓発グループ

○市民相談関係

1. 一般市政相談件数

(単位:件)

内 容	要望、陳情等（メールを含む）の受理件数	口頭による受理件数	計
道 路	1	6	7
害 虫 駆 除	0	92	92
環 境 整 備	9	20	29
教 育 文 化	10	1	11
行 政	17	30	47
保健・福祉・介護	22	27	49
交通・防災	17	1	18
公 害	0	0	0
そ の 他	40	149	189
計	116	326	442

※うち新型コロナウイルス関連：86件（要望等61件、口頭25件）

2. 無料法律相談（相談は1日6枠）

実 施 日	時 間	担 当 相 談 員	相談回数(日)	相談件数(件)	事業費(円)
毎週水曜日	午後1時～4時	大阪弁護士会派遣の弁護士	50	271	1,630,500

※ 祝日の場合はなし

3. 行政相談

実 施 日	時 間	担 当 相 談 員	相談回数(日)	相談件数(件)
毎月第2月曜日	午後1時～4時	総務省委嘱の行政相談委員	0	0

※ 祝日の場合は翌週

4. 無料司法書士法律相談（相談は1日6枠）

実 施 日	時 間	担 当 相 談 員	相談回数(日)	相談件数(件)	事業費(円)
毎月第3月曜日	午後1時～4時	大阪司法書士会派遣の 司法書士	9	43	59,400

※ 祝日の場合は翌日

5. その他の相談事業

各種相談のうち、緊急を要するものについて応急的な対策を行いました。

事 業 名	期 間	事 業 内 容	事業費(円)
相談事業	令和2年4月1日～令和3年3月31日	害虫駆除用薬剤の貸出等	39,644

○人権啓発・平和事業関係

人権について、正しい理解と認識が深まるよう、様々な機会を通じて広く啓発事業を行いました。

1. 大阪狭山市人権行政基本方針の改定にむけた取り組み

平成17年5月に「大阪狭山市人権行政基本方針」を策定してから10年以上の年数が経過し、ヘイトスピーチや性的マイノリティに対する差別など、人権問題が複雑多様化してきている中、国や府では人権に関する法律や条例を新たに制定するなど、人権をめぐる社会情勢についても大きく変化しているため、本市の人権施策の実効性を高めるために、大阪狭山市人権文化をはぐくむまちづくり審議会を開催し、大阪狭山市人権行政基本方針の改定案を検討しました。

2. 広報誌等における啓発

広報誌に「憲法週間」「就職差別撤廃月間」「平和」「人権週間」等の啓発記事や、「人権啓発標語」を掲載しました。また、市で使用する封筒に人権啓発標語を掲載しました。

3. イベントにおける啓発

新型コロナウイルス感染症を起因とする偏見や差別事象への対策として、啓発チラシを作成しました。また、啓発用クリアファイルを人権啓発活動堺・南大阪地域ネットワーク協議会で作成し、市内の公共施設及び小中学校に配布しました。

4. 大阪狭山市人権協会への助成

(実施事業)

事業名	内容
平和事業	「核兵器廃絶・平和都市宣言」を踏まえ、戦争の悲惨さと平和の尊さを訴える啓発事業を実施しました。 ◎平和を考える市民のつどい～シンク・ザ・ピース 2020～ 令和2年8月8日（土）大阪狭山市文化会館（SAYAKA ホール）小ホールで開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止。代替事業として、令和2年8月6日（木）～15日（土）に市役所本庁舎1階ロビーにおいて、「2020 夏の平和展」を実施し、広島・長崎への原子爆弾投下についてのパネル展示やアニメ映像「ピカドン」の上映を行いました。また、同会場で、小学生向けのパネル展示を実施しました。 ◎「2020 夏の平和展」の会場において、「平和の短冊」と「折り鶴」の作成を呼びかけました。 ◎ピース&ひゅーまんメッセージコンクール メッセージの部、写真の部、動画の部に計291点の応募があり、市公式LINE等を利用した一般投票で18点の入選作品を決定しました。 入選作品は市YouTubeチャンネルにおいて配信し、啓発資料として活用しました。 ◎夏休みこども平和スタディツアー 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止。

事業名	内 容
人権週間事業の実施	※令和2年12月5日（土）・6日（日）に開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う緊急事態宣言発出のため、YouTube 配信によるオンライン開催へ変更しました。 ◎パラスポーツフェスタinおおさかさやま（法務省人権啓発活動地方委託事業） ・パラスポーツ器具の展示・映像の上映 ① 車いすバスケットボール ② ボッチャ ③ ブラインドサッカー ④ 陸上競技（レーサー・義足） ⑤ スキー（チェアスキー） ・漫画家によるパラスポーツイラストパネルの展示 出展：TEAM BEYOND ・堺人権擁護委員協議会活動紹介パネル展示 共催：人権啓発活動堺・南大阪地域ネットワーク協議会 ◎フェスタにんげんばんざい ・共に手をつなごう作品展 （市内小中学校支援学級児童・生徒、障がい者地域活動支援センター通所者等による作品展） ・「じぶんがすき」のコーナー （保育所（園）・幼稚園・こども園児の絵の展示） ・男女共同参画推進センターきらっとぴあによる展示 ・大阪狭山市民生・児童委員協議会活動紹介コーナー ・日本語読み書き教室てとてとクラブ紹介展示 ・図書館・人権関係図書特設コーナー ◎人権週間の啓発活動 12月4日～10日の人権週間啓発のため、パラスポーツフェスタ mini in おおさかさやま、フェスタにんげんばんざい参加者に市立公民館で啓発物品（大阪狭山市作業所連絡会作成のマグネット等）を配布予定でしたが、オンライン開催への変更に伴い中止となりました。
人権啓発研修会の開催	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い中止
人権啓発標語の募集及び啓発物品への活用	ピース&ひゅーまんメッセージコンクールとして実施。 メッセージの部、写真の部、動画の部に計291点の応募がありました。入選作品は市 YouTube チャンネルにおいて配信し、啓発資料として活用しました。
人権連続学習講座（ヒューマンライツ・アクト）の開催	オンライン映画会「ヒューマンライツシアター」として実施。 令和3年（2021年）2月27日（土）、28日（日）に開催。 映画「HAFU/ハーフ」、映画「LIGHT UP NIPPON～日本を照らした奇跡の花火～」をオンライン上映しました。
幼稚園 PTA・保育所（園）保護者会の人権啓発学習会への助成	幼稚園 PTA・保育所（園）・こども園保護者会が実施した人権啓発学習会への助成。4件。

5. 市内事業所で組織する「大阪狭山市企業人権協議会」への助成

(事業内容)

- ・就職差別撤廃月間の取組み(市内事業所への月間周知文書・啓発品の送付)
- ・会員研修会の開催（新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い中止）
- ・人権問題企業啓発講演会の開催
- ・河内長野公共職業安定所の事業所啓発事業等に協力、参加
- ・大阪企業人権協議会の啓発・学習事業等に協力、参加
- ・南河内地区企業人権協議会の研修会に協力、参加（新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い中止）

6. 日本語読み書き教室の実施

てとてとクラブと共催し、在住外国人のための日本語読み書き教室を市立公民館で、毎週木曜日と土曜日に実施しました。また、大阪狭山市人権協会と協力し、国庫補助金を活用して、在留外国人に関する情報発信事業として、やさしい日本語による行政情報チラシを作成しました。

7. 他の人権関係団体事業への参加協力

大阪府人権協会、人権啓発推進南河内協議会等の実施事業に参加しました。

8. その他人権啓発事業の実施

- ・人権啓発教材の貸し出し
- ・啓発物品の作成配布

○人権擁護関係

事業名	内 容
人権擁護委員による人権相談の実施	・定例相談 毎月第3木曜日 ・特設相談 年2回（6月、12月）※いずれも中止 ・相談員 人権擁護委員 9人（4月から12月までは8人） ・件数 7件
人権いろいろ相談の実施	大阪府の人権ケースワーク事業（人材養成・育成事業）研修を修了した人権相談担当職員が人権に関する様々な相談を受ける、人権いろいろ相談を毎日（平日）実施しました。 ・件数 187件

○男女共同参画関係

男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを行いました。

1. 「第3期大阪狭山市男女共同参画推進プラン改定版」に基づく事業の推進

平成31年3月に改定した「第3期大阪狭山市男女共同参画推進プラン改定版」に基づき、市の実施している全事業を対象に、令和元年度の進捗状況を照会して報告書を取りまとめ、大阪狭山市男女共同参画推進懇話会及び大阪狭山市男女共同参画推進本部にて検証を行いました。

2. 「男女共同参画推進センター（きらっとぴあ）」の運営

男女平等意識の啓発や女性の社会的自立の支援をするための拠点として、「男女共同参画推進センター（きらっとぴあ）」を市民公益活動団体と協働で運営しました。

利用者数	延べ 752 人	
相談事業	「女性のための相談」事業の受付・案内を行いました。 利用者への相談機関の案内や情報提供を行いました。	
情報事業	年3回、「きらっとぴあつうしん」を発行し、きらっとぴあ公式LINEを開設して、LINEやホームページ、ブログによる情報発信を行いました。 また、きらっとぴあの周知・啓発のため、きらっとぴあの案内リーフレットを作成し、成人式に配布しました。 男女共同参画やジェンダーに関する図書の貸し出しを行いました。	図書貸出 冊数 61 冊
学習事業	男女共同参画の視点やジェンダーに関する各種講座を実施しました。 ・「きらび☆トーク」（毎月1回） ・「きらっと女私講座」（全8回） ・DV情報講座「はじめのいっぽ」（全3回） ・オンデマンドセミナー「親が楽になる処方箋～それって子どもの問題？親の問題？～」（令和2年11月18日～11月24日、動画配信） ・「自分を信じるチカラを再発見！！～ココロが楽になる考え方～」 ・イライラと上手に付き合う処方箋「アンガーマネジメント」	実施回数 24 回 参加者数 延べ 200 人
交流・啓発事業	幅広い年齢層の人々が集まって交流を深めるとともに、男女共同参画の趣旨を伝える場として毎月1回「ほっと・さろん」を開催しました。	実施回数 12 回 参加者数 延べ 101 人
自主グループ活動	自主グループやボランティアの活動を支援しました。 ・きらっとぴあめいと ・手作り和布の会 （※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、休会） ・しゃべり場きらっとぴあ	3 団体 参加者数 延べ 45 人

3. 男女共同参画週間等の周知・啓発

6月23日から29日までの「男女共同参画週間」及び11月12日から25日までの「女性に対する暴力をなくす運動」期間の周知・啓発のため市役所1階玄関ロビーにおいて、パネル展示等を行いました。

4. 「女性のための相談」事業の実施

配偶者や恋人からの暴力や、セクシュアル・ハラスメント、仕事や学校での悩みや不安について、専門のフェミニストカウンセラーが相談に応じる女性のための相談事業を実施しました。

実 施 日	毎月第1月曜日・午後2時から午後4時まで 毎月第2・4火曜日・午後2時から午後4時まで 毎月第3土曜日・午前10時から午後0時まで（いずれも予約制）
相談時間	1組50分
令和2年度相談件数	延べ82件

市民協働推進グループ

○コミュニティ活動推進関係

1. 地区長会助成金

助成団体名	加入地区数(地区)	交付金額(円)
大阪狭山市地区長会	46	460,000

2. 地域力活性化支援事業補助金

申請団体数 18 団体（実績団体数 16 団体）

・交付内訳

補助対象事業名	事業数(件)	交付金額(円)
地域活性化事業	9	269,000
防犯活動事業	12	361,000
防犯資機材整備事業	6	308,000
感知式防犯灯設置事業	1	5,000
合 計	28	943,000

3. まちづくり円卓会議事業

特定非営利活動法人南中学校区円卓会議、第三中学校区まちづくり円卓会議、狭山中学校区まちづくり円卓会議に運営費補助金を交付しました。

補助金交付団体	補助金額(円)
特定非営利活動法人南中学校区円卓会議	142,934
第三中学校区まちづくり円卓会議	149,555
狭山中学校区まちづくり円卓会議	49,612

また、第三中学校区まちづくり円卓会議から提案のあった 2 事業及び狭山中学校区まちづくり円卓会議から提案のあった 4 事業の予算措置を行うとともに、これらの事業実施の支援を行いました。多くの事業が新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、中止となりました。

特定非営利活動法人南中学校区円卓会議には、大阪狭山市まちづくり円卓会議条例及び同条例施行規則に基づき、交付金として 2,364,014 円を交付しました。

4. 感染症予防対策支援事業

新型コロナウイルスの感染防止並びに感染予防対策を講じながらの活動を支援するため、自治会、地区会及び住宅会に対し、感染症対策用の物品購入費用に対して補助金を支給しました。

補助金交付団体数	補助金額(円)
65 件	3,354,000 円

○市民公益活動促進事業関係

1. 市民公益活動促進委員会

委員会は、市民公益活動の促進に必要な事項を調査審議する市長の諮問機関であり、現委員は、令和2年8月に委嘱し、構成は市民5人、事業者1人、学識経験者2人、その他2人、計10人で、任期は令和4年8月26日までです。

委員会の開催は新型コロナウイルス感染症の影響により2回となりましたが、令和2年度市民公益活動促進補助金交付申請事業の審査結果及び完了した補助事業に関する意見のとりまとめ、令和3年度市民公益活動促進補助金申請事業の募集等について審議しました。

また、委員会で設置した専門部会の協働事業評価部会において、令和2年度市民公益活動促進補助金交付申請に係る審査、補助対象事業の期中評価などを行いました。

2. 市民公益活動促進補助金

大阪狭山市市民公益活動促進条例の基本理念に基づき、市民公益活動を促進するために公募制で実施する補助金制度で、例年は公開プレゼンテーション審査を行います。令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面審査としました。審査の結果、1団体1事業に補助金を決定し、各事業の実績に基づいて補助金の交付を確定しました。

「自立促進部門」

【テーマ型】

番号	事業名	団体名	事業の概要	補助額(円)
1	地域みんなで作る “生きづらい人々の 居場所”トビラファ-ム	特定非営利活動 法人南大阪サポ- ートネット	ひきこもりの若者をはじめ、現代社会で 生きづらい人々を対象に農園を居場所と して提供し、食を通しての居場所づくり事 業「地域食堂」を展開し、生きづらさを抱 える若者が急増する現実をみんなで考える 学習機会を積極的に設け、偏見差別をなく すとともに、理解を深める。	280,000
計	1事業	1団体	—	280,000

3. 市民活動支援センター事業

- ・ 特定非営利活動法人大阪狭山アクティブエイジングが本市の委託と補助制度を活用し、市民協働事業として市民活動支援センター事業を実施しました。
- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開館時間の短縮やミーティングルーム等の利用人数の制限を行いました。
- ・ ボランティア・インフォメーション・コーナー（VIC）において、市民の主体的なボランティア活動やボランティア団体の活動が活発に展開されるように努めました。

委 託 料 （円）	8,999,721
補 助 金 （円）	1,110,408

- ・ 市役所南館（2階）を拠点として、ミーティングスペース、会議室、団体への連絡・郵便物・ファクシミリの取次ぎに利用できるメールボックス、書類や物品の一時保管のための貸しロッカーなどを設置し、市民活動団体の支援を行いました。
- ・ 印刷機や複写機、紙折り機などを備えたワークステーションを設けるなど市民活動の支援を行いました。

- ・ 団体の活動情報の収集と発信のための情報誌「News Letter Express」を3回発行しました。
- ・ 団体の活動を支援するためのブログやホームページなどの ICT 活用の講座、研修会等を実施しました。
- ・ まちづくりにかかる人材の発掘と育成を図るため、「第16期まちづくり大学」を開講する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。
- ・ 「まちづくり大学」の修了者による「まちづくり研究会」の運営・活動支援を行いました。
- ・ 市民活動団体等が自らの活動内容を紹介し、市民に対し市民活動への理解や参加を促す場として、第1回わくわく市民活動・ボランティアフェスティバルを開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

4. 協働事業の提案募集

市民や NPO、ボランティアグループなどの市民活動団体との協働事業を拡充するため、10 月には市民に協働事業の提案を募集し、11 月には市内に市民や市民活動団体との協働事業に関する調査を実施しました。残念ながら協働事業の提案についての応募はありませんでしたが、令和 2 年度事業については、市内から 149 事業の協働事業の報告があり、うち 3 事業については新規に取り組まれた事業でした。

5. 狭山池まつり補助金

狭山池まつり実行委員会が「大阪狭山市民のシンボルである狭山池の再発見、水との共生」「広く地域住民が集い交流できる市民まつり」「わが町の歴史・文化の振興と共有」「青少年の健全育成・人づくり・まちづくり」「本市の市民活動と経済の活性化」を目的に実施した事業に補助金 2,788,949 円を交付しました。

(1)狭山池まつり 2020

4 月 25 日、26 日に実施を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となりました。

(2)通年事業（狭山池クリーンアクション）

第1回狭山池まつり開催後の平成 14 年 6 月から市民に広く呼びかけ、月 1 回以上、堤や河口の清掃・草刈などを継続して実施するとともに、平成 16 年度からは水質検査に取り組むなど、本市のシンボルである狭山池を、いつまでも美しいままに未来へ繋ぐための活動を行い、令和 2 年度で通算 245 回の実施となりました。（新型コロナウイルス感染拡大防止のため、活動の一部は中止となりました。）

6. 特定非営利活動法人の設立認証等事務

市内のみに事務所を設置する特定非営利活動法人に係る事務手続きを行いました。

市内の法人数	24
--------	----

7. 市民活動団体支援事業

新型コロナウイルスの感染防止並びに感染予防対策を講じながらの活動を支援するため、市民活動団体に対し、手指消毒液や使い捨てマスクを配布しました。

配布団体数	352 団体
-------	--------

○文化振興関係

1. 文化会館の管理及び運営

- 優れた芸術の鑑賞や市民の文化活動の発表の場である大阪狭山市文化会館（SAYAKA ホール）の管理運営を、指定管理者である公益財団法人大阪狭山市文化振興事業団が行いました。
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、臨時休館や開館時間の短縮を行いました。
- 一部事業は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となりました。鑑賞型事業では、村治佳織&村治奏一のギター・デュオコンサートを始め、さやか寄席「桂米朝一門会」やスターダスト☆レビュー40周年ライブツアーなどの公演等を開催しました。市民参画型事業では、さやま芸術祭、創造型事業では、SAYAKA クラシックスなどを実施しました。
- 文化会館の管理運営にかかる経費を指定管理料として、協定書に基づき支払いました。
- 文化会館における新型コロナウイルス感染症拡大防止及び本市の文化創造と振興を継続するため、公益財団法人大阪狭山市文化振興事業団に対し、文化会館施設運営支援金を支払いました。

指定管理料	188,466,000 円
文化会館施設運営支援金	21,459,000 円

- 文化会館を拠点に市民団体が行う文化活動を支援し、文化会館の活性化と市民文化の振興を図るため、文化振興事業団に対し、補助金を交付しました。

事業名	決算額（円）	内 容
SAYAKA ホール活性化事業補助金事業	898,000	「文化の花咲かそ補助金」の交付（補助対象 6 団体 6 事業）
地域情報誌作成事業	1,282,921	地域情報誌「AGUA」の企画、編集、発行
合計	2,180,921	

- 市民の教養を高め、文化向上に寄与することを目的に大阪狭山市文化協会に対し、補助金 400,000 円を交付しました。

○国際化施策及び地域間交流関係

1. 都市間交流

姉妹都市アメリカ合衆国オレゴン州オンタリオ市、友好都市和歌山県日高郡日高川町との市民相互の交流を促進するため、大阪狭山市都市間市民交流協会に補助金を交付しました。

交付団体	補助金（円）
大阪狭山市都市間市民交流協会	1,143,386

- 主な事業内容

(1) オンタリオ市との交流

例年、本市からオンタリオ市への学生派遣や、オンタリオ市から本市の訪問受け入れを実施していますが、令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりましたが、SNS などを活用し、交流を行い、協会発行の「こうりゅう」では、オンタリオ市交流協会から記事の提

供を受けました。

②日高川町との交流

例年、「日高川町寒川ワンダフルナイト」や「日高川町フォレスト祭」に参加していますが、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

③市民版「こうりゅう」の発行

令和3年1月に、市民向けの「こうりゅう」を発行し、市広報誌に折り込みで全戸配布しました。

○生涯学習支援関係

1. 生涯学習情報誌「ライフ・タイム」

市民の「学びたい」、「知りたい」、「学んだことを役に立てたい」という気持ちをサポートするための生涯学習情報誌「ライフ・タイム」を発行しました。例年年間4回発行していますが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で1回となりました。

発行ナンバー	No69
情報数	91

2. 生涯学習出前講座

市民団体やグループが実施する学習会などに市職員が講師として出向き、市政に関する説明や情報の提供、専門的な知識を生かした実習などを9回実施しました。

3. 生涯学習広域連携事業（おおさかふみんネット）

大阪府と市町村において、広域的に住民が参加できる学習の機会を提供するための生涯学習ネットワーク会議を設置しています。本市が属する南河内地域では、各市町村が持ち回りで、テーマにとらわれない多種多様な講座を企画し実施していますが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となりました。

生活環境グループ

1. 斎場管理運営事業

(1) 斎場使用件数

(単位：件)

市 内 在 住	市 外 在 住	身体の一部	使用料免除	計
477	215	31	31	754

(2) 犬、猫等死がい処理

(単位：件)

区 分	持ち込み	収 集	計
所有者判明分	160	53	213
所有者不明分	4	269	273
計	164	322	486

2. 霊園墓地管理事業

(1) 西山霊園使用状況(昭和 52 年開設)

(単位：区画)

区 分	基準面積		区画数	再使用区画数
1 等地	6.0 m ²		538	1
2 等地	A 区画	4.0 m ²	645	2
	B 区画	4.6 m ²	456	3
3 等地	A 区画	3.0 m ²	307	2
	B 区画	3.6 m ²	91	1
計			2,037	9

(2) 公園墓地使用状況(昭和 38 年開設)

(単位：区画)

区 分	基準面積	区画数(旧区画含む)	再使用区画数
1 等区	12.0 m ²	22	0
2 等区	9.0 m ²	45	1
3 等区	6.0 m ²	19	0
4 等区	4.0 m ²	360	2
計		446	3

3. ごみ処理事業

(1)収集状況

区 分	運 営	収集世帯数(戸)	収 集 地 区	収集回数
生 ご み 可 燃 ご み	市直営	2,179	・グリーンコーポ ・狭山スカイイツ ・遊園ハイツ ・狭山ハウス ・ヴィラナリー狭山(大野台公園) ・ロイヤルアーク狭山 ・セザール狭山 ・南海シティコート金剛 ・アルス大阪狭山 ・ディークラディア金剛 ・ノーブルコート狭山 ・南海狭山コーポ ・さやま遊園跡地住宅 ・レークハイツ	週 2 回
	業務委託	23,831	上 記 を 除 く 市 内 全 域	
粗 大 ご み 不 燃 物	市直営	26,010	市 内 全 域	月 1 回
リサイクル資源 (空き缶・空きビン)	業務委託	26,010	市 内 全 域 (リサイクルボックスによる収集)	週 1 回
リサイクル資源 (ペットボトル・発泡スチロール・金属類)	業務委託	26,010	市 内 全 域	月 1 回
給食残飯	市直営	給食実施食数 5,344 食	給食センター	給食実施日
牛乳パック	市直営	拠点回収		週 1 回
古 紙 等	団体回収	市内 96 団体		随時

(2)収集委託実績

区 分	収 集 量 (t)	業 務 委 託 料 (円)
生ごみ・可燃ごみ	11,706.40	289,343,140
リサイクル資源 (空き缶・空きビン)	579.96	21,991,320
リサイクル資源 (ペットボトル・発泡スチロール・金属類)	178.23	17,608,680

(3)南河内環境事業組合負担金（ごみ処理分）

負担金額（円）	内 訳（円）			構 成 市 町 村
299,233,375	施 設 費	均 等 割	5,155,000	・ 大阪狭山市 ・ 富田林市 ・ 河内長野市 ・ 河南町 ・ 太子町 ・ 千早赤阪村
		人 口 割	52,925,000	
	管 理 費	処理量割	227,457,000	
	共通事務費	管理費割	11,544,000	
	ごみシール負担金		2,152,375	

(4)特定家庭用機器（家電 4 品目）の処理状況

（単位：台）

区 分	エアコン	テレビ	冷蔵庫・冷凍庫	洗濯機・衣類乾燥機	合 計
収 集 台 数	7	74	44	38	163
不法投棄台数	1	20	8	6	35
合 計	8	94	52	44	198

(5)月別収集量

(単位：t)

区 分		R2/4	5	6	7	8	9	10	11	12	R3/1	2	3	計
生ごみ・可燃ごみ	市直営	81.72	96.82	94.14	82.52	75.54	86.08	85.06	88.10	100.64	87.90	77.48	91.42	1,047.42
	委託	973.32	1,019.98	1,072.94	988.60	948.32	939.00	958.10	930.04	1,061.44	940.44	861.92	1,012.30	11,706.40
	持ち込み	71.10	84.96	88.78	83.38	82.48	87.10	112.42	97.98	92.52	80.22	68.70	92.90	1,042.54
	計	1,126.14	1,201.76	1,255.86	1,154.50	1,106.34	1,112.18	1,155.58	1,116.12	1,254.60	1,108.56	1,008.10	1,196.62	13,796.36
粗大ごみ・不燃物	市直営	157.96	200.28	150.38	130.82	136.40	120.94	132.04	139.40	152.38	129.98	115.22	128.76	1,694.56
	持ち込み	6.84	6.70	2.40	1.68	2.46	3.24	3.18	2.80	4.22	2.28	3.32	5.26	44.38
	計	164.80	206.98	152.78	132.50	138.86	124.18	135.22	142.20	156.60	132.26	118.54	134.02	1,738.94
リサイクル資源	古紙等			469.53			410.38			390.77			453.76	1,724.44
	給食残飯			1.22	2.58		2.09	2.17	2.27	1.76	1.67	2.31	1.63	17.70
	カン・ビン	47.53	57.08	46.55	47.39	49.92	51.92	45.05	41.82	48.32	55.30	43.47	45.61	579.96
	ペットボトル	8.91	10.59	10.60	11.86	13.80	13.18	11.70	9.59	8.91	9.07	7.95	8.49	124.65
	トレイ（その他プラ）	2.79	3.14	2.82	2.87	3.04	2.84	2.94	2.61	2.69	3.20	2.47	2.49	33.90
	牛乳パック			0.20	0.41	0.21	0.42	0.22	0.29	0.22	0.41	0.18	0.18	2.74
	金属類	1.96	1.83	1.99	1.11	1.71	1.25	1.17	2.12	1.57	1.75	1.44	1.78	19.68
	計	61.19	72.64	532.91	66.22	68.68	482.08	63.25	58.70	454.24	71.40	57.82	513.94	2,503.07
合 計		1,352.13	1,481.38	1,941.55	1,353.22	1,313.88	1,718.44	1,354.05	1,317.02	1,865.44	1,312.22	1,184.46	1,844.58	18,038.37

4. し尿処理事業

(1)収集状況

収集対象	運 営	収集人口(人)	収集回数	業務委託料(円)
公共下水道 未接続世帯	業務委託	93 人 (46 戸)	月 2 回	10,051,668

(2)年間処理量

区 分	処理量 (kl)
し 尿	301.24
浄化槽汚泥	118.01
計	419.25

(3)南河内環境事業組合負担金（し尿処理分）

負担金額(円)	内 訳 (円)			構 成 市 町 村
23,065,000	施 設 費	均 等 割	2,517,000	・大阪狭山市 ・富田林市 ・河南町 ・太子町 ・千早赤阪村
		人 口 割	8,746,000	
	管 理 費	人 口 割	11,232,000	
	共通事務費	管理費割	570,000	

5. 市内美化清掃事業

(1)収集状況 中止（新型コロナウイルス感染症対策による）

(2)実施日 中止（新型コロナウイルス感染症対策による）

6. 環境対策事業

(1)公害対策の状況

苦情受付件数

(単位：件)

	大気汚染	水質汚濁	騒 音	振 動	悪 臭	そ の 他	計
令和 2 年度	0	3	3	0	1	0	7
令和元年度	0	0	2	0	0	0	2

(2)大気汚染の状況

光化学スモッグの発令状況（単位：回）

	予 報	注 意 報
令和 2 年度	1	1
令和元年度	5	3

(3)河川汚濁の調査

水質調査結果

河 川	測定年月		類型 指定	水素イオン 濃 度 [pH]	生物化学的 酸素要求量 [BOD] (mg/ ℓ)	浮遊物質量 [SS] (mg/ ℓ)	溶存酸素量 [D0] (mg/ ℓ)	大腸菌群数 [Coli-G] (MPN/100mℓ)
西 除 川 ／ 上 流 (A)	R2 年 6 月	B	8.0	0.8	2	9.2	11,000	
	10 月		8.4	0.5	1	12	4,900	
	R3 年 2 月		8.0	0.5	1	12	700	
	基準値		6.5 以上 8.5 以下	3mg/ℓ 以下	25mg/ℓ 以下	5mg/ℓ 以上	5,000MPN/ 100mℓ 以下	
西 除 川 ／ 上 流 (B)	R2 年 6 月	B	8.0	1.2	4	9.6	11,000	
	10 月		8.4	0.5	2	12	49,000	
	R3 年 2 月		8.3	1.1	2	14	2,700	
	基準値		6.5 以上 8.5 以下	3mg/ℓ 以下	25mg/ℓ 以下	5mg/ℓ 以上	5,000MPN/ 100mℓ 以下	
西 除 川 ／ 下 流	R2 年 6 月	D	7.8	1.2	3	7.6	24,000	
	10 月		8.9	1.7	23	8.6	17,000	
	R3 年 2 月		8.0	4.1	140	11	3,300	
	基準値		6.0 以上 8.5 以下	8mg/ℓ 以下	100mg/ℓ 以 下	2mg/ℓ 以上	基準値無	
東 除 川	R2 年 6 月	C	7.0	2.9	1	7.0	1,700	
	10 月		7.0	2.1	1	7.0	1,100	
	R3 年 2 月		7.0	3.2	1	8.4	49	
	基準値		6.5 以上 8.5 以下	5mg/ℓ 以下	50mg/ℓ 以下	5mg/ℓ 以上	基準値無	
三 津 屋 川	R2 年 6 月	指定なし	7.7	2.2	5	10	13,000	
	10 月		7.5	0.5	2	9.7	7,000	
	R3 年 2 月		7.5	0.5	2	12	1,700	
	基準値なし							

＊ 三津屋川には、類型指定がないため参考として B 類型の基準値と比較する。

(4)騒音測定調査

騒音測定調査結果

① 一般地域

測 定 地 点	用 途 地 域	環境基準の 地域類型	測定年月	騒音レベル（単位：デシベル）			
				昼 間		夜 間	
				測定値	基準値	測定値	基準値
東野中3丁目地内	第一種中高層住居専用地域	A	R2 年 12 月	42	55	39	45
			R1 年 12 月	46		39	
池尻自由丘2丁目地内	第一種低層住居専用地域	A	R2 年 12 月	48	55	41	45
			R1 年 12 月	52		42	
東池尻2丁目 (東池尻児童遊園)	第二種住居地域	B	R2 年 12 月	49	55	38	45
			R1 年 12 月	50		38	
東茱萸木1丁目 (東茱萸木第2公園)	第一種低層住居専用地域	A	R2 年 12 月	50	55	39	45
			R1 年 12 月	45		43	
西山台5丁目地内 (公園)	第一種中高層住居専用地域	A	R2 年 12 月	50	55	43	45
			R1 年 12 月	49		43	
西山台2丁目 (西山台第3公園)	第一種低層住居専用地域	A	R2 年 12 月	49	55	38	45
			R1 年 12 月	50		35	
半田5丁目 (浦之庄児童遊園)	第一種住居地域	B	R2 年 12 月	46	55	43	45
			R1 年 12 月	44		39	

※ 測定値は、平均値

実施日：令和2年12月23日（令和元年度は、令和元年12月27日）

② 道路に面する地域

測 定 地 点	用 途 地 域	環境基準の 地域類型	測定年月	騒音レベル（単位：デシベル）			
				昼 間		夜 間	
				測定値	基準値	測定値	基準値
狭山1丁目 (市役所)	第二種住居地域	近接空間	R2 年 12 月	65	70	59	65
			R1 年 12 月	64		60	
今熊1丁目地内	第一種住居地域	B	R2 年 12 月	66	65	59	60
			R1 年 12 月	66		60	
東茱萸木1丁目地内	第二種住居地域	近接空間	R2 年 12 月	67	70	64	65
			R1 年 12 月	66		64	
大野台5丁目地内	第一種低層住居専用地域	近接空間	R2 年 12 月	66	70	60	65
			R1 年 12 月	67		58	
大野台7丁目地内	第一種低層住居専用地域	A	R2 年 12 月	64	60	58	55
			R1 年 12 月	64		57	
大野台2丁目地内	第一種低層住居専用地域	A	R2 年 12 月	60	60	54	55
			R1 年 12 月	61		53	
大野台3丁目 (南中学校)	第一種中高層住居専用地域	A	R2 年 12 月	62	60	55	55
			R1 年 12 月	61		53	

※ 測定値は、平均値

実施日：令和2年12月21日～22日（令和元年度は、令和元年12月23日～25日）

環境基準

※ 地域類型「B」とは、法第2章の規定により定められた第一種住居地域及び第二種住居地域並びに法第8条第1項第1号に規定する用途地域の指定のない地域

※ c 区域 相当数の住居と併せて商業、工業等の用に供される区域

(5)振動測定調査

振動測定調査結果（道路に面する地域）

測定地点	用途地域	要請限度 の区域	測定年月	振動レベル（単位：デシベル）			
				昼 間		夜 間	
				測定値	要請限 度	測定値	要 請 限 度
狭山1丁目 （市役所）	第二種住居地域	第一種区域	R2 年 12 月	35	65	30	60
			R1 年 12 月	36		30	
今熊1丁目地内	第一種住居地域	第一種区域	R2 年 12 月	35	65	30	60
			R1 年 12 月	34		30	
東茱萸木1丁目地内	第二種住居地域	第一種区域	R2 年 12 月	31	65	30	60
			R1 年 12 月	31		30	
大野台5丁目地内	第一種低層 住居専用地域	第一種区域	R2 年 12 月	31	65	30	60
			R1 年 12 月	31		30	
大野台7丁目地内	第一種低層 住居専用地域	第一種区域	R2 年 12 月	41	65	30	60
			R1 年 12 月	38		30	
大野台2丁目地内	第一種低層 住居専用地域	第一種区域	R2 年 12 月	30	65	30	60
			R1 年 12 月	30		30	
大野台3丁目 （南中学校）	第一種中高層 住居専用地域	第一種区域	R2 年 12 月	33	65	30	60
			R1 年 12 月	31		30	

※ 測定値は、平均値

実施日：令和2年12月21日～22日（令和元年度は、令和元年12月23日～25日）

〈参考〉

道路交通振動の要請限度

区域の区分	昼間（6時から21時まで）	夜間（21時から翌日の6時まで）
第一種区域	65 デシベル	60 デシベル
第二種区域	70 デシベル	65 デシベル

※ 要請限度とは、自動車振動が、その限度を超えていることにより、道路の周辺的生活環境が著しく損なわれていると認められるときに、市町村長が都道府県公安委員会に道路交通法の規定による措置を執るよう要請する際の限度をいう。

※ 第一種区域とは、良好な住居環境を保全するため、特に静穏の保持を必要とする区域及び住居用に供されているため、静穏の保持を必要とする区域

※ 第二種区域とは、住居用に併せて商業、工業などの用に供されている区域であって、その区域内の住民の生活環境を保持するため、振動の発生を防止する必要がある区域および主として工業などに供されている区域であって、その区域内の住民の生活環境を悪化させないため、著しい振動の発生を防止する必要がある区域

7.住宅用再生可能エネルギー等設備導入の促進

「大阪狭山市地球温暖化対策ガイドライン」に基づき、再生可能エネルギー資源の利活用の促進を図るため、家庭用燃料電池コージェネレーションシステム及び家庭用リチウムイオン蓄電池システムを設置する市民に対して補助金を交付しました。

事業名	区分	件数 (件)	金額 (円)	蓄電容量 (kWh)
大阪狭山市住宅用再生可能エネルギー等設備導入費補助事業	家庭用燃料電池コージェネレーションシステム	36	1,800,000	—
	家庭用リチウムイオン蓄電池システム	24	1,200,000	171.2
	合計	60	3,000,000	—

8.エコフェスタおおさかさやまの開催 中止（新型コロナウイルス感染症対策による）

9.エコアクション 21 の運用等

エコアクション 21 を適正に運用するため、取組みの検証を行う内部環境監査等を実施しました。

また、省エネルギー対策として、夏と冬の省エネ強化月間において、公共施設内の室温を一定の温度に設定し、クールビズスタイルまたはウォームビズスタイルを奨励するといった環境に配慮した取組みを行いました。

10.エコ川柳コンテストの実施

地球温暖化対策の一環として、環境にやさしい取組みのひとつとして注目されている「エコ川柳コンテスト」を実施しました。

取組項目	取組内容	応募者(人)
エコ川柳コンテストの実施	日常生活の中で実践している地球にやさしい取組みや、環境に関して普段感じていることを表現した川柳の募集を行い、全国からエコに関するユニークな作品が集まりました。	261

農政商工グループ

○農政関係

1. エコ農産物認証事業

安心できる農産物を求める消費者の声に応えるとともに、環境にやさしい農業に取り組む農業者を支援するため、大阪府と連携して、農薬と化学肥料の使用量を慣行栽培の 5 割以下に削減して栽培された農作物を、「大阪エコ農産物」として認証しました。

認証者数（人）	栽培面積（a）
11	466

2. 農業振興事業

大阪府南河内農と緑の総合事務所・大阪狭山市・大阪狭山市農業委員会・大阪南農業協同組合・農業団体の代表者で構成する「大阪狭山市営農指導者会」を運営し、営農生活事業・栽培技術研修及び研究・その他必要な事業を実施し、農業の振興を図りました。また、各種団体の活動を推進するために補助を行いました。

団体補助の状況

団 体 名	令和 2 年度補助額（円）	令和元年度補助額（円）
大阪狭山市蔬菜園芸振興会	39,181	80,000
大阪狭山園芸組合	-	80,000
大阪狭山市果樹振興会	80,000	80,000
大阪狭山市営農指導者会	80,000	80,000

3. 農業用水路管理事業

事 業 名	事業費(円)	場 所	事 業 内 容
農業用水路道路横断管清掃業務	2,200,000	市内全域	高圧洗浄車清掃工
富山井堰点検業務	101,640	狭山五丁目地内	点検業務
計	2,301,640		

4. ため池等維持管理事業

事 業 名	事業費(円)	場 所	事 業 内 容
ため池等草刈業務	1,685,464	山本北、東池尻五丁目・六丁目、金剛二丁目及び大野台四丁目地内	ため池等の除草、高木剪定等
ため池ハザードマップ作成業務	7,260,000	岩室二丁目、今熊七丁目及び金剛二丁目地内	北池・芦池、今熊新池、ひつ池のため池ハザードマップ作成
無線遠隔操作草刈機借上	209,385	金剛二丁目地内及び狭山五丁目	無線遠隔操作草刈機の賃借
小 計	9,154,849		

事業名	事業費(円)	場 所	事業内容
ため池観測システム	56,000	大鳥池	ため池観測システム負担金
小 計	56,000		
計	9,210,849		

5. 農業農村整備事業

事業名	事業費(円)	場 所	事業内容
今熊一丁目地内水路敷補修工事	198,000	今熊一丁目地内	土木一式工事 仮設工事、盛り土工、土砂運搬
富山井堰施設用地内陥没部改修工事	291,500	狭山五丁目地内	門扉設置工 一式 擁壁補修工 一式
狭山五丁目地内水路整備工事	280,500	狭山五丁目地内	水路管補修工 一式
東野中二丁目地内水路整備工事	216,700	東野中二丁目地内	水路整備工 一式
農道東野12号線整備工事（第二工区）	597,300	東野中五丁目地内	土木一式工事 土留め工 L=9.2m
半田五丁目地内水路敷改修工事	299,200	半田五丁目地内	側溝改修工 一式 コンクリートブロック積工 A=12.2 m ²
茱萸木五丁目地内用悪水路整備工事	788,700	茱萸木五丁目地内	水路補修工 N=1箇所、 ひび割れ補修工 N=4箇所、 浚渫工 一式、仮設工 一式
東茱萸木二丁目地内水路敷整備工事	297,000	東茱萸木二丁目地内	水路敷整備工 一式、 土間コンクリート打設工 一式
池之原三丁目地内水路改修工事	3,925,900	池之原三丁目地内	工事延長 L=25.7m 横断側溝工 L= 4.7m 水管敷設工 L=16.0m 側溝改修工 L= 5.0m 舗装本復旧工 一式 附帯工 一式
計	6,894,800		

○商工労働関係

1. 労働相談

社会保険労務士による労働相談を行うとともに、農政商工グループでも随時相談に応じ、必要な指導・助言等を行いました。また、相談者の利便性向上のためにメールによる相談対応も実施するとともに、富田林・河内長野の両市と協力体制を整え、相談事業の相互利用を行い、大阪府総合労働事務所の協力を得て、相談に対する即応性を高めました。

実 施 日	時 間	担当相談員	相談件数(件)
毎月 第3火曜日	13時～16時	社会保険労務士	8

2. 大阪狭山市小規模企業融資あっせん

(1)融資

市内の小規模企業者の育成及び振興を目的として、大阪府市町村連携型融資を活用し、事業資金 400 万円を限度に、信用保証協会の保証付き融資のあっせんを行いました。

・あっせん実績

件名	件数（件）	金額（円）
小規模企業融資	1	1,000,000

(2)利子補給

本制度により融資を受けた者に対し金融機関に支払った利子補給を行いました。

・補給実績

件名	件数（件）	金額（円）
利子補給金	4	65,380

3. 商工業振興事業

商工会が行う小規模企業者経営改善普及事業に対して補助を行うことによって、市内商工業の一層の振興を図り、経営または技術の改善並びに発展に努めました。

4. 地域就労支援事業

働く意欲がありながら、様々な阻害要因により就職できない就職困難者等を就労に結びつけるため、地域就労支援センターにおいて相談事業を実施しました。また、職業能力開発事業、雇用・就労創出事業を実施しました。

(1)相談事業

相談者実人数 9 人

若年者[34歳以下](人)	中高年者等[35歳以上](人)	障がい者(人)
2	7	0

(2)職業能力開発事業

講 座 名	実 施 期 間	回 数(日)	時間数(時間)	参加者数(人)
医療事務講座	R3.2.5 ～ 3.5	5	25	15
女性のためのキャリアカウンセリング	R3.3.6 R3.3.11	2	8	8

(3)雇用・就労創出事業

種 別	実施日	場 所	参加者数(人)
求人・求職情報フェア in 南河内	中止	すばるホール	—
介護就職デイ 2020	R2.11.20	ハローワーク 河内長野	面接会 8

5. 商品量目調査

消費者が計量について、不測の不利益を被ることがないように、大阪府計量検定所、消費者の協力により、市内で販売されている商品の量目について買取検査を実施し、消費者利益の擁護に寄与します。また、量目公差の不足が生じた商店については、後日、大阪府計量検定所による立入検査を実施し、指導を行います。

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策のため調査を中止しました。

6. 大阪狭山市産業まつり

市内の農業及び商工業の各業種間の交流を促進するとともに、市内の農産物や特産品、工業製品などの展示・即売を行うことにより、市民の理解を深め、地域の活性化と振興・発展を目的に実施します。

実 施 日	場 所	参加者(人)	内 容
新型コロナウイルス感染症対策のため中止	市立野球場	—	—

7. 大阪狭山市桜まつり

狭山池の桜を観光名所として広く知らしめ、観光客の誘致及び地域振興の推進を図るために桜のライトアップやイルミネーション、各種イベント等を実施しました。

	実 施 期 間	参加者(人)	内 容
桜まつり～冬～	R2.12.1～ R2.12.25	約 3,000	桜のイルミネーション
桜まつり～春～	新型コロナウイルス感染症対策のため中止	—	—

8. 勤労者互助会事業

市内の事業所に勤務する従業員の福祉の増進を図るとともに、事業所の振興発展のため、単一の事業所では実施することが困難な給付や福利厚生事業を実施しました。

加入事業所 : 20 事業所 (令和 3 年 3 月 31 日現在)
会 員 数 : 230 人 (")

9. セーフティネット保証制度の認定事業

金融環境の変化や、新型コロナウイルス感染症の影響により、必要事業資金の円滑な調達に支障をきたしている中小企業者に対し、信用保証協会付き融資によりその事業資金を供給するため、認定業務を実施しました。

認定件数 不況業種関連 18 件
突発的災害（自然災害等）関連 111 件
危機関連保証制度関連 242 件

10. 各種補助金等

(補助実績)

名 称	金 額 (円)
商工会補助金	10,000,000
地域活性化事業補助金	1,500,000
西高野街道観光キャンペーン協議会負担金	150,000
華やいで大阪・南河内観光キャンペーン協議会負担金	0
北条五代観光推進協議会負担金	50,000

1 1. 消費者相談

消費生活センターにおいて、事業者に対する消費者からの苦情に係る相談に応じ、苦情処理のためのあっせんや指導・助言等を行いました。

実 施 日	時 間	担当相談員	相談件数(件)
毎週月～金曜日	10 時～16 時	消費生活相談員	456

分 類	件 数(件)	年代別（相談者）	件 数(件)
通信販売	196	10 歳未満	1
店舗	112	10 代	16
電話勧誘	22	20 代	32
訪問販売	33	30 代	33
訪問購入	0	40 代	53
マルチ商法	6	50 代	76
ネガティブ・オプション	4	60 代	61
その他・無店舗	1	70 代	75
不明	82	80 代	51
合計	456	90 代	3
		不明	55
		合計	456

1 2. 西高野街道観光キャンペーン協議会

南海電気鉄道と協力し堺市・大阪狭山市・河内長野市の3市の、西高野街道を中心とする観光の魅力をPRし、観光客の誘致等を図るため、西高野街道誘客イベントや、西高野街道等を巡るウォーキング「愉快・爽快・空海ウォーク」を実施しました。

※新型コロナウイルス感染症対策のため中止

(1)西高野街道誘客イベント

西高野街道のパネル展示・「愉快・爽快・空海ウォーク」のチラシ配布、周辺自治体のパンフレット配架・特産品の販売などのPR活動を実施します。

事 業 名	実 施 日	実施場所
西高野街道誘客イベント	中止	—

(2)愉快・爽快・空海ウォーク

イベントテーマ	開 催 年 月 日	参加者数（人）
日本遺産のまち 河内長野市を巡り、中世文化遺産を訪ねる	中止	—

1 3 . 華やいで大阪・南河内観光キャンペーン協議会

南河内を中心とする大阪の観光の魅力を PR するとともに、観光客の受入れ体制の充実と観光客の誘致を促進するため PR 事業を実施します。

(1)南河内観光 PR キャラバン事業

新型コロナウイルス感染症対策のため中止

(2)みなみかわち歴史ウォーク

新型コロナウイルス感染症対策のため中止

イ ベ ン ト テ ー マ	開 催 年 月 日	参加者数（人）
いにしえの道高野街道から南河内の寺内町を巡る	中止	—

1 4 . 北条五代観光推進協議会

北条氏にゆかりのある行政及び観光協会が連携し、北条氏のさまざまな偉業や魅力を活用した観光事業を展開しました。

(1)小田原城名物市

新型コロナウイルス感染症対策のため中止

事業名	開催年月日	実施場所
小田原城名物市	中止	小田原城址公園内二の丸広場

1 5 . 大阪狭山市技能検定受検手数料補助金

市内の事業所の従業員の技術向上を支援し、競争力を引き上げることを目的に、市内の中小企業者及び小規模企業者が事業者負担で従業員に各都道府県が実施する国家検定である技能検定を受検させ合格した場合に、補助金を交付しました。

名 称	件数	金 額（円）
大阪狭山市技能検定受検手数料補助金	4	21,300

7 . 出 納 室

出 納 室

1. 指定金融機関、収納代理金融機関の収納事務報告及び書面検査

地方自治法施行令第 168 条の 4 第 1 項の規定に基づき、指定金融機関及び市内 11 か所の収納代理金融機関に対し、収納事務現況調査報告書をもとに書面検査を行いました。

8. 教 育 部

教育総務グループ

学校教育グループ

学校給食グループ

社会教育・スポーツ振興グループ

歴史文化グループ

教育総務グループ

1. 教育委員会開催概要

開催日	案 件
令和 2. 4.24	・大阪狭山市立学校の府費負担教職員の勤務時間、休日、休暇等に関する規則の一部を改正する規則について ⇒大阪府の職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の改正が行われたことによる所要の改正 ・大阪狭山市放課後児童会条例施行規則の一部を改正する規則について ⇒新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく緊急事態宣言の期間中、放課後児童会への登会を自粛された児童の保護者に対する保護者負担金の特別減免措置を適用するための所要の改正 ・大阪狭山市立中学校教科用図書選定委員の委嘱及び任命について ⇒大阪狭山市附属機関設置条例の規定に基づいて、7名の委員を委嘱及び任命 ・大阪狭山市地域学校協働活動推進員設置要綱について ⇒学校、家庭、地域が一体となって地域全体で子どもたちの成長を支える環境を整備するため、社会教育法第9条の7第1項に基づく地域学校協働活動推進員の設置に関する要綱を制定 ・令和2年度（2020年度）大阪狭山市一般会計補正予算（教育委員会関係）について ⇒市立幼稚園の新型コロナウイルス感染症予防対策に係る経費の増額補正
令和 2. 5.28	・大阪狭山市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について ⇒家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令の施行に伴う所要の改正 ・大阪狭山市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について ⇒放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴う放課後児童支援員の認定資格研修実施の事務及び権限が中核市の長に拡充する改正 ・令和2年度（2020年度）大阪狭山市一般会計補正予算（第3号 教育委員会関係）について ・令和2年度（2020年度）大阪狭山市一般会計補正予算（第4号 教育委員会関係）について ・令和2年度（2020年度）大阪狭山市一般会計補正予算（第6号 教育委員会関係）について ⇒上記3件、新型コロナウイルス感染症緊急対策に伴う補正予算 ①子育て世帯への臨時特別給付金給付事業に伴う増額補正 ②民間保育園等対策事業に伴う増額補正 ③幼稚園給食費及び小・中学校給食費補助金にかかる増額補正 ④小中学校コンピュータ設置事業に伴う増額補正 ・新型コロナウイルス感染症対策のための市立小・中学校における対応について ・新型コロナウイルス感染症対策のための社会教育施設等における対応について ・新型コロナウイルス感染症対策のための幼稚園・こども園等における対応について ⇒上記3件、新型コロナウイルス感染症対策のための対応の報告

開催日	案 件
令和 2. 6.25	・大阪狭山市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則について ⇒学校臨時休業の影響により、授業時間を確保するため夏季休業日を短縮する特例を制定 ・大阪狭山市立小中学校G I G Aスクール情報機器の購入について ⇒G I G Aスクール情報機器の財産の取得の報告 ・大阪狭山市就学支援委員会委員の委嘱及び任命について ⇒大阪狭山市附属機関設置条例に基づいて、8名の委員を委嘱及び任命 ・大阪狭山市いじめ問題等対策委員会委員の委嘱及び任命について ⇒大阪狭山市附属機関設置条例に基づいて、6名の委員を委嘱及び任命 ・大阪狭山市立幼稚園給食費補助金交付要綱について ⇒新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う緊急応援策として、市立幼稚園の園児の保護者の経済的負担を軽減するための給食費補助金交付要綱の制定 ・令和 2 年度（2020 年度）大阪狭山市一般会計補正予算（第 8 号 教育委員会関係）について ・令和 2 年度（2020 年度）大阪狭山市一般会計補正予算（第 9 号 教育委員会関係）について ⇒上記 2 件、新型コロナウイルス感染症緊急対策に伴う補正予算 ①民間保育園等対策事業に伴う増額補正 ②ひとり親世帯への臨時特別給付金給付事業に伴う増額補正 ③スクールサポートスタッフ事業に伴う増額補正
令和 2. 7.9 (臨時)	・大阪狭山市社会教育委員の退任及び委嘱について ⇒社会教育法に基づいて、1名の委員が退任、1名の委員を委嘱 ・令和 2 年度（2020 年度）大阪狭山市一般会計補正予算（第 10 号 教育委員会関係）について ⇒地方創生臨時交付金等を活用した緊急対応策に伴う補正予算 ①小中学校修学旅行等支援補助金にかかる増額補正 ②小中学校コンピュータ設置事業に伴う増額補正 ③小中学校就学援助事業に伴う増額補正 ④公民館管理事業に伴う増額補正
令和 2. 7.30	・令和 3 年度使用中学校教科用図書の採択について ⇒教科用図書選定委員会の答申を受け、令和 3 年度使用中学校教科用図書を採択

開催日	案 件
令和 2. 8.27	・ 令和 3 年度市立幼稚園・こども園募集人員の設定について ⇒ 令和 3 年度市立幼稚園・こども園募集人員の設定の承認 ・ 令和 2 年度（2020 年度）大阪狭山市一般会計補正予算（第 11 号 教育委員会関係）について ・ 令和 2 年度（2020 年度）大阪狭山市一般会計補正予算（第 12 号 教育委員会関係）について ⇒ 上記 2 件、新型コロナウイルス感染症緊急対策等に伴う補正予算 ① 新生児子育て応援給付金給付事業に伴う増額補正 ② 子育て支援センター等、各施設における新型コロナウイルス感染症予防対策に係る経費の増額補正 ③ 学校運営協議会委員報酬の増額補正 ④ 学校臨時休業対策費補助金の増額補正 ・ 損害賠償の額の決定及び和解について ⇒ 平成 30 年 4 月提起の損害賠償を求める訴訟にかかる損害賠償の額の決定及び和解の報告
令和 2. 9.25	・ 令和 2 年度大阪狭山市教育委員会文化教育功労者表彰被表彰者の決定について ⇒ 文化教育功労者表彰式（11 月 3 日の文化の日）の被表彰者の決定 ・ 大阪狭山市立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則について ・ 大阪狭山市立学校における学校運営協議会の設置等の取扱に関する規程について ⇒ 上記 2 件、学校運営協議会の設置に伴う規則及び規程の制定 ・ 大阪狭山市立学校における学校運営協議会の設置について ⇒ 大阪狭山市立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則に基づき、南第一小学校をモデル校に指定し、令和 2 年 10 月 1 日より学校運営協議会を設置することを承認 ・ 大阪狭山市立学校における学校運営協議会委員の委嘱及び任命について ⇒ 大阪狭山市立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則に基づき、10 名の委員を委嘱及び任命 ・ 報酬並びに費用弁償支給条例の一部を改正する条例について ⇒ 学校運営協議会委員の報酬を定めるための改正 ・ 令和元年度（2019 年度）大阪狭山市一般会計決算（教育委員会関係）について ⇒ 教育委員会関係費の決算報告
令和 2. 10.27	・ 大阪狭山市立図書館管理運営規則の一部を改正する規則について ⇒ 本市と図書館資料の相互利用に関し協定を締結した地方公共団体として広域利用について、堺市を加える改正 ・ 令和 3 年度大阪府新学力テスト（小学生すくすくテスト）の実施について ⇒ 児童一人一人の学びの基盤となる言語能力や読解力、情報活用能力等を向上させ、これからの予測困難な社会を生き抜く力を着実につけることを目的とした令和 3 年度大阪府新学力テスト（小学生すくすくテスト）の実施の報告

開催日	案 件
令和 2. 11.26	・大阪狭山市いじめ問題調査委員会及び大阪狭山市いじめ問題再調査委員会条例について ⇒いじめ防止対策推進法第 28 条第 1 項に規定する重大事態が発生した場合の調査組織としていじめ問題調査委員会を、必要があると認めるときに再調査を行う市長の附属機関として大阪狭山市いじめ問題再調査委員会を設置する条例を制定 ・令和 2 年度（2020 年度）大阪狭山市一般会計補正予算（第 15 号 教育委員会関係）について ・令和 2 年度（2020 年度）大阪狭山市一般会計補正予算（第 16 号 教育委員会関係）について ⇒上記 2 件、新型コロナウイルス感染症緊急対策等に伴う補正予算 ①デジタル教材導入にかかる増額補正 ②電子図書館における電子図書コンテンツ使用料にかかる増額補正 ③いじめ問題調査委員会委員報酬の増額補正 ④中学校教科書・指導書等購入事業に伴う増額補正 ⑤公民館改修工事にかかる増額補正 ほか
令和 2. 12.24	・大阪狭山市いじめ問題対策委員会規則の一部を改正する規則について ⇒大阪狭山市いじめ問題調査委員会及び大阪狭山市いじめ問題再調査委員会条例の制定に伴い、いじめ問題等対策委員会の委員等について見直しを図るための所要の改正 ・大阪狭山市いじめ問題対策委員会委員の委嘱及び任命について ⇒大阪狭山市附属機関設置条例に基づき、8 名の委員を委嘱及び任命 ・財産の取得について ⇒大阪狭山市立学校給食センター食器食缶洗浄機等の取得の報告 ・令和 2 年度（2020 年度）大阪狭山市一般会計補正予算（第 17 号 教育委員会関係）について ・大阪狭山市立小学校及び教育委員会事務局の管理職人事異動について ⇒人事異動報告
令和 3. 1.28	・教育長活動報告

開催日	案 件
令和 3. 2.25	・独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済掛金に関する規則について ⇒共済掛金の徴収に関する規則を制定 ・大阪狭山市教育委員会事務局組織規則等の一部を改正する規則について ・大阪狭山市教育委員会事務局の内部組織におけるグループの設置に関する規程等の一部を改正する規程について ⇒上記 2 件、機構改革に伴う所要の改正 ・令和 3 年度大阪狭山市保育教育指針について ⇒令和 3 年度大阪狭山市保育教育指針についての承認 ・大阪狭山市いじめ問題調査委員会委員の委嘱について ⇒大阪狭山市いじめ問題調査委員会及び大阪狭山市いじめ問題再調査委員会条例に基づいて、4 名の委員を委嘱 ・大阪狭山市附属機関設置条例の一部を改正する条例について ⇒学校規模の適正化等を検討するため、教育委員会の附属機関として大阪狭山市これからの学校園のあり方検討委員会を設置するための所要の改正 ・令和 2 年度（2020 年度）大阪狭山市一般会計補正予算（第 18 号 教育委員会関係）について ・令和 2 年度（2020 年度）大阪狭山市一般会計補正予算（第 19 号 教育委員会関係）について ⇒上記 2 件、新型コロナウイルス感染症緊急対策等に伴う補正予算 ①小中学校の感染症対策・学習保障支援事業に伴う増額補正 ②子ども・子育て支援給付事業に伴う増額補正 ③認定こども園施設整備事業に伴う債務負担行為補正 ほか ・令和 3 年度（2021 年度）大阪狭山市一般会計予算（教育委員会関係）について ⇒教育委員会関係費の予算報告 ・令和 3 年度（2021 年度）大阪狭山市一般会計補正予算（第 1 号 教育委員会関係）について ⇒①民間保育園等対策事業に伴う増額補正 ②こども園及び幼稚園における新型コロナウイルス感染症予防対策に係る経費の増額補正
令和 3. 3.26	・令和 2 年度大阪狭山市教育委員会点検・評価報告書について ⇒地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 27 条による点検・評価報告書の作成の報告 ・大阪狭山市特別支援教育就学奨励費支給要綱及び大阪狭山市児童生徒就学援助費支給要綱の一部を改正する要綱について ⇒オンライン学習通信費を支給できるよう、支給費目の追加、様式の見直し等所要の改正 ・大阪狭山市立こども園・幼稚園・小学校・中学校及び教育委員会事務局の管理職人事異動について ⇒人事異動報告

2. 教育委員会の表彰

文化・教育功労者表彰

本市の教育、文化、スポーツ等の振興・普及に貢献された方々に対して、記念品を添えて表彰しました。

実 施 日	令和 2 年 11 月 3 日
場 所	大阪狭山市文化会館（SAYAKA ホール）小ホール
	学校教育関係 2 人
	社会教育・スポーツ関係 9 人

3. 教育振興事業

学校活動支援事業補助金

目 的	小中学校の自主的な学校活動を支援するため、各学校の特色ある事業に対して補助金を交付します。		
内 容	交付額【小学校】	1,796,000 円	【中学校】 1,067,000 円
	決算額【小学校】	1,629,805 円	【中学校】 680,603 円

- ・ 特別事業………特色ある諸行事及び諸事業に対する補助
- ・ 指導運営事業…生徒指導等に対する補助
- ・ 教職員研究・研修事業…教職員の資質向上を目的とした研修に対する参加費等の補助
- ・ 進路対策事業（中学校のみ）…進路指導、相談に対する補助
- ・ 課外活動事業（中学校のみ）…部活動等の課外活動に対する補助
- ・ 全国大会出場に関する部活動助成金…部活動を通じて全国大会へ出場する際の補助

学校教育グループ

1. 児童・生徒数

(1)小学校 令和2年5月1日現在

学 校 名	学 級 数 (ク ラ ス)	児 童 数 (人)
東 小 学 校	25(6)	879
西 小 学 校	12(4)	363
南第一小学校	8(3)	253
南第二小学校	17(3)	517
南第三小学校	9(2)	240
北 小 学 校	16(4)	500
第 七 小 学 校	15(3)	455
合 計	102(25)	3,207

(2)中学校 令和2年5月1日現在

学 校 名	学 級 数 (ク ラ ス)	生 徒 数 (人)
狭 山 中 学 校	16(4)	598
南 中 学 校	13(5)	496
第 三 中 学 校	14(3)	473
合 計	43(12)	1,567

※ () 内は、支援学級外数

2. 教職員数

令和2年5月1日現在（単位：人）

学 校 名	校 長	教 頭	教 諭 (首席・指導 教諭含む)	養 護 (助)教諭	栄 養 教 諭	講 師	府費負担 事務職員	合 計
東 小 学 校	1	1	34	2	0	6	2	46
西 小 学 校	1	1	18	1	0	6	1	28
南第一小学校	1	1	14	1	1	2	1	21
南第二小学校	1	1	23	1	0	4	1	31
南第三小学校	1	1	13	1	0	3	1	20
北 小 学 校	1	1	19	1	0	7	1	30
第 七 小 学 校	1	1	20	2	0	5	1	30
小 計	7	7	141	9	1	33	8	206
狭 山 中 学 校	1	1	30	1	0	7	2	42
南 中 学 校	1	1	25	1	0	7	1	36
第 三 中 学 校	1	1	23	1	1	8	1	36
小 計	3	3	78	3	1	22	4	114
合 計	10	10	219	12	2	55	12	320

3. 要保護及び準要保護児童・生徒就学援助の状況

(1)小学校

学 校 名	合 計 金 額 (円)
東 小 学 校	6,585,261
西 小 学 校	4,818,196
南 第 一 小 学 校	5,174,134
南 第 二 小 学 校	4,115,913
南 第 三 小 学 校	3,617,886
北 小 学 校	5,719,983
第 七 小 学 校	2,965,785
他 市 小 学 校 分	0
合 計	32,997,158

(2)中学校

学 校 名	合 計 金 額 (円)
狭 山 中 学 校	8,830,805
南 中 学 校	10,844,461
第 三 中 学 校	7,627,438
他 市 中 学 校	0
夜 間 学 級	0
合 計	27,302,704

4. 心身障がい児童・生徒の奨学金支給状況

学 校 名	軽 度 (人)	重 度 (人)	支 給 額 (円)	奨 学 金 の 額
府立富田林支援学校 府立藤井寺支援学校 大阪市立平野特別支援学校	19	8	1,260,000	・ 支援学校等に通学している児童生徒のうち、障がいの軽い者及び支援学校等に在籍し訪問指導を受けている者 年額 36,000円 ・ 支援学校等に通学している児童生徒のうち、特に障がいの重い者で歩行困難な者 年額 72,000円

5. 各種検診の状況

区 分		一 次 検 診 受 診 者 数		精 密 検 診 受 診 者 数		事 業 費 (円)
		児 童 生 徒 (人)	教 職 員 (人)	児 童 生 徒 (人)	教 職 員 (人)	
結 核 検 診	小 学 校	3,207	—	2	—	4,400
	中 学 校	1,567	—	—	—	—
心 臓 検 診	小 学 校	512	—	75	—	672,661
	中 学 校	510	—	104	—	775,170
尿 検 査	小 学 校	3,198	—	59	—	691,933
	中 学 校	1,534	—	85	—	353,958
教 職 員 健 康 診 断	小・中学校	—	328	—	11	1,764,950

※教職員健康診断には、結核検診含む。

6. 独立行政法人日本スポーツ振興センター給付状況

区 分	給付件数 (件)	給付金額 (円)
小 学 校	210	516,936
中 学 校	197	708,432
合 計	407	1,225,368

7. 小・中学校教職員研修会

研修種別	研 修 内 容	実施日	会 場	対 象	講師・助言者等	参加人員 (人)
管理職 総会	令和2年度教育方針の伝達	4月2日	UP っぷ	校長	市教育委員会	25
マネジメ ント研修	管理職研修 ～管理職のリーダーシップの もと、支援教育の体制をより 充実させていくために必要な こと～	12月25日	市役所	校長・教頭	市教育委員会	10
総合研修	合同研修 ふるさと さやま 発見	8月18日	狭山中学校 市内	初任者 10年経験者	市教委 指導主事	23
	学校給食における食物アレ ルギー研修	DVD配付	各校	小・中教職員 養護教諭	栄養教諭	資料 配布
	まるとパック公開研修					
	狭山中学校区	10月30日 1月14日	北小学校 狭山中学校	所属中学校区の 教職員、 市内教職員他	市教委 指導主事	21 6
	南中学校区	12月5日 1月15日	南第二小学校 南中学校			15 6
	第三中学校区	11月5日	第七小学校			23
危機管理 研修	ゲートキーパー養成研修	12月11日	各校 (オンライン)	生徒指導担 当、養護教諭	近畿大学病院 丹羽 篤	15
人権教育 研修	人権教育研修① ～性的マイノリティの子ども の人権～	8月27日	UP っぷ	小・中学校 教職員	府教育センター 花山 司 市教委指導主事	18
	人権教育研修② ～教材集を活用した人権学習 ～	9月11日	UP っぷ	小・中学校 教職員	府教育センター 上田 智之 市教委指導主事	21
	人権教育研修③ ～多文化共生と在日外国人教 育について～	10月5日	UP っぷ	保・幼・こ・ 小・中教職員	府教育センター 上田 智之 市教委指導主事	20
子ども理 解のため の研修	子ども理解推進教師育成研修 ①②	7月31日 12月25日	UP っぷ 市役所	保・幼・こ・ 小・中教職員	梅花女子大学 伊丹 昌一	14 15
	個別の指導計画作成研修	1月28日	各校 (オンライン)	小・中教職員	市教委指導主事	14

研修種別	研 修 内 容	実施日	会 場	対 象	講師・助言者・授業者等	参加人員(人)
教科等 課題研修	授業力向上研修（国語） ～学校図書館を充実・活用するモデル用学校事業普及研修～	12月14日	第三中学校	小・中学校 教職員	市教委指導主事 第七小学校 古川 幹	15
	授業力向上研修（国語） ～確かな学びを育む学校づくり推進事業普及研修～	2月19日	南第一小学校	小・中学校 教職員	市教委指導主事 南第一小学校 河本 圭司	資料 配布
	授業力向上研修（算数） ～授業改善の推進及び少人数・習熟度別指導担当者連絡会～	1月26日	南第三小学校	小・中学校 教職員	市教委指導主事 南第三小学校 青木 昌洋	資料 配布
	授業力向上研修（外国語）	1月25日	第七小学校	小・中学校 教職員	関西大学 竹内 理 第七小学校 海部 耕平	資料 配布
	授業力向上研修（英語）	2月15日	第三中学校	小・中学校 教職員	関西大学 竹内 理 第三中学校 上谷 真知	資料 配布
	小学校におけるプログラミング教育について	9月24日	市役所	小・中教職員	府教育センター 田中 宏樹	21

8. 教育相談対象別および月別件数（令和2年度）

（単位：件）

区 分	幼児	小学校	中学校	高校	その他	計
件 数	0	70	59	5	43	177

（単位：件）

月	R2/4	5	6	7	8	9	10	11	12	R3/1	2	3	計
学校教育 グループ	22	10	8	16	9	11	10	6	6	7	7	8	120
フリースクール み・ら・い	1	0	8	2	7	7	2	8	7	12	0	4	58

9. 「フリースクールみ・ら・い」の通所状況（令和2年度）

18人

10. 特別教育相談

日常の相談業務では対応が難しい相談内容について、心理学の専門家が特別教育相談を実施しました。

（単位：件）

実施月	R2/5	6	7	8	9	10	11	12	R3/1	2	3	計
相談件数	-	2	3	-	2	2	1	-	-	-	-	10

11. その他

事業名	事業内容
学校園地域連携推進事業	「地域人材バンク」に登録されている地域住民を学校園に招き、その知識・経験・技能を生かした体験・経験学習を行いました。
英語教育支援事業	英語の基礎的な能力を向上させる活動を補助するため、業務委託により小学校に2人、市の会計年度任用職員として中学校に3人、外国人講師を派遣しました。また、小学校には大阪狭山小学校英語活動支援の会の支援員を派遣しました。
就学支援相談事業	幼児・児童・生徒の就学に関する相談、助言、支援体制及び教育内容を充実させるための事業を行いました。
フリースクールみ・ら・い 運営事業	「フリースクールみ・ら・い」で教育相談員や指導員など市の会計年度任用職員として計3人配置しました。不登校児童生徒への支援活動や学校への支援活動など多岐にわたる支援活動に従事しています。

学校給食グループ

1. 給食実施食数

令和2年5月現在（単位：食）

学 校 名	食 数	学 校 名	食 数
東 小 学 校	926	狭 山 中 学 校	642
西 小 学 校	391	南 中 学 校	533
南 第 一 小 学 校	275	第 三 中 学 校	509
南 第 二 小 学 校	548		
南 第 三 小 学 校	261		
北 小 学 校	530		
第 七 小 学 校	487		
小 学 校 計	3,418	中 学 校 計	1,684
合 計		5,102	

2. 給食費（※）及び給食回数

（単位：円）

区 分		月 額 給 食 費	区 分	月 額 給 食 費
小 学 校 (165 回/年)	低 学 年	3,970	中 学 校 (158 回/年)	4,080
	中 学 年	4,030		
	高 学 年	4,100		

※ただし、6～8月の期間は無償化実施

3. 試食会

給食への理解をより深めてもらうため、幼稚園・こども園を対象に給食試食会を実施しました。

	参 加 者	回数(回)	人数(人)
給食試食会	幼稚園・こども園	4	128

4. 食物アレルギー対応

食物アレルギーを持つ児童生徒に対して、調理段階において卵・乳製品（牛乳、チーズ、ヨーグルト、バター、脱脂粉乳）・いか・えび・かにの5種類9品目について除去を行い、安心して食べることができる給食の提供を行いました。

除去食回数

（単位：回）

6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
0	0	0	1	2	4	4	3	3	2	19

社会教育・スポーツ振興グループ

○社会教育総務関係

1. 社会教育委員会議

教育委員会の諮問機関として、社会教育に関する重要事項について研究・調査など、社会教育行政全般について審議しました。

また、社会教育の振興策について、同会議に諮問しました。

(1)組織

①委員数 11人

②構成 学校教育関係者 1人 社会教育関係者 4人
家庭教育関係者 2人 学識経験者 4人

③任期 2年（令和元年5月1日から令和3年4月30日まで）

(2)審議内容

年 月 日	審 議 内 容
令和 2.8.6	・ 令和元年度社会教育関係団体事業費補助金実績報告について ・ 令和2年度社会教育関係団体事業費補助金申請について ・ 大阪狭山市教育振興基本計画について（報告）
令和 2.10.15	・ 新しい日常における社会教育活動について
令和 2.12.15	・ コミュニティ・スクールについて（勉強会）
令和 3.3.16	・ 今後の社会教育行政について

(3)審査・評価部会

年 月 日	内 容
令和 2.7.6	・ 令和元年度補助金実績報告書及び令和2年度補助金申請書の審査・評価について
令和 2.7.29	・ 令和元年度補助金実績報告書及び令和2年度補助金申請書の審査・評価について

2. 社会教育指導員の配置（2名）

社会教育の振興を図ることを目的に、社会教育の学級・講座・行事などに必要な指導助言を行い、教育委員会が行う社会教育活動に参画しました。

3. 社会教育振興事業（社会教育関係団体事業費補助金）

社会教育関係団体が地域に根ざした社会教育の普及・奨励などを目的に実施する事業に対して補助金を交付し、支援を行いました。

団 体 名	交付額(円)
婦人会	17,050
こども会育成連絡協議会	542,000
体育協会	622,358

4. 成人式

成人になった若者の門出を祝福し、将来社会の形成者としてよき社会人となることを祈念し「式典」を行いました。

○実施日 令和3年1月11日

○場 所 文化会館（SAYAKA ホール）

内 容	対象者及び参加者数
式典 ・国歌斉唱 ・式辞 ・ビデオ祝辞 （小学校卒業アルバムのスライドショー・中学校の恩師によるビデオレター） ・新成人の言葉 ・花束贈呈 ・市歌斉唱	（計） 対象者数 642 人 参加者数 460 人 参加率 71.65% （前年度 70.93%）

5. 地域教育力活性化事業

地域・学校・家庭の三者が連携・協働を強化するために、中学校区ごとに設置された地域協議会に補助金を交付し、地域教育活動を支援しました。

○地域協議会の事業内容

・中学校区地域協議会会議（情報交換）の開催

6. さやま元気っこ推進事業

子どもたちが、放課後に安全で安心して過ごせる居場所づくりとして、こども広場（自由遊び）・文化・スポーツ・学習支援など様々な分野の場を提供する「さやま元気っこ推進事業」を実施しました。

小学校名	曜日	プログラム名	実施回数	延べ参加 児童数（人）	延べ参加 スタッフ（人）
東小学校	月曜日	テニス	17	307	82
	月曜日	ボッチャ	15	239	34
	火曜日	達磨拳	18	156	48
	水曜日	こども広場	17	401	92
	木曜日	お話し	21	220	79

	金曜日	バドミントン	22	409	143
西小学校	月曜日	日本舞踊	20	175	66
	水曜日	達磨拳	18	166	80
	木曜日	こども広場	18	476	131
	木曜日	こども広場	17	221	68
南第二小学校	水曜日	空手	23	246	81
	金曜日	こども広場	21	492	122
南第三小学校	月曜日	バスケットボール	19	258	53
	水曜日	こども広場	19	291	76
	金曜日	日本舞踊	23	154	117
北小学校	水曜日	こども広場	15	369	68
	金曜日	英会話	15	214	29
	金曜日	テニス	18	242	89
第七小学校	水曜日	こども広場	22	577	135
	金曜日	英会話	20	283	40

○青少年健全育成関係

1. 青少年健全育成事業

(1) 青少年指導員

小学校区や中学校区を範囲として、青少年の健全育成・非行防止・環境浄化・子どもの安全確保などを目的に、関係団体や学校との連携を密にしながら、地域活動や情報交換を行いました。

○委嘱 34人

○任期 2年（令和元年5月1日から令和3年4月30日まで）

《青少年指導員会》

指導員相互の連携や活動の推進を図ることを目的に組織された青少年指導員会に対して交付金を交付し、青少年に関する諸問題の研究や事業などの青少年健全育成事業を支援しました。

【主な活動内容】

○毎月5日の『少年を守る日』に、市広報車により市内巡回広報活動

○「市PTA連絡協議会と合同研修会」として、「読書感想文・作文」コンテストを実施

(2) 小学校区青少年健全育成事業

各小学校区の青少年指導員、自治会、PTA、こども会、学校などの関係団体で組織された小学校区青少年健全育成連絡会に対して補助金を交付し、地域での青少年健全育成事業を支援しました。

(3) 『まもろう子ども』事業

子どもが犠牲となる犯罪が多く発生する中で、子どもを犯罪から守るために、犯罪の抑止力となる活動を支援しました。

- ・毎月5日に、市内パトロールと地域住民への広報活動（青少年指導員との協働）を実施しました。
- ・各小学校区での子どもの安全見まもり活動ボランティアへの支援（保険加入）

○施設管理関係

1. 施設管理事業

(1)指定管理者制度導入状況

○市立公民館

指定期間 令和2年4月1日～令和7年3月31日（5年間）

指定管理者 アクティオ株式会社

○市立社会教育センター

指定期間 令和2年4月1日～令和7年3月31日（5年間）

指定管理者 アクティオ株式会社

○市立図書館

指定期間 令和2年4月1日～令和7年3月31日（5年間）

指定管理者 株式会社図書館流通センター

○大阪狭山市立のスポーツ施設

管理施設 ふれあいスポーツ広場、市民総合グラウンド、山本テニスコート
大野テニスコート、池尻体育館、総合体育館、野球場

指定期間 平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）

指定管理者 東京ドームグループ 株式会社東京ドーム

(2)施設整備関係

①大阪狭山市立公民館改修工事

（工事期間）令和3年2月1日から令和3年3月31日まで

（工事内容）防水改修工

②大阪狭山市立社会教育センター高圧受電設備改修工事

（工事期間）令和3年1月4日から令和3年3月15日まで

（工事内容）高圧受電設備改修工

③大阪狭山市立西プール循環ろ過装置改修工事

（工事期間）令和2年4月1日から令和2年6月12日まで

（工事内容）ろ過機自動操作盤取替工

除毛器取替工

④大阪狭山市立総合体育館非常用自家発電機改修工事

（工事期間）令和2年4月28日から令和2年8月31日まで

（工事内容）非常用自家発電機改修工

⑤大阪狭山市立公民館オンライン講座用機器の購入

（内 容）講座用オンライン機器の購入（ノートPC、デジタルビデオカメラ等）

⑥おおさかさやま電子図書館用コンテンツの使用

（内 容）おおさかさやま電子図書館用コンテンツの使用許諾 574点

2. 施設利用状況等

(1)社会教育施設

①市民ふれあいの里（青少年野外活動広場）

（単位：人）

	令和2年度	令和元年度	差引増減
日 帰 り	48,811	60,159	△11,348
宿 泊	0	257	△257
計	48,811	60,416	△11,605

②公民館（部屋別利用状況）

（単位：人）

	令和2年度	令和元年度	差引増減
集会室1	4,219	7,300	△3,081
集会室2	1,290	3,065	△1,775
集会室3	2,612	6,449	△3,837
大集会室	8,968	15,719	△6,751
講習室	1,665	4,412	△2,747
会議室1	1,478	3,116	△1,638
会議室2	1,371	2,266	△895
児童室	594	2,536	△1,942
工作室1	1,762	2,470	△708
調理実習室	1,186	2,283	△1,097
多目的室	3,087	4,065	△978
展示フロア	5,240	7,382	△2,142
茶室	69	153	△84
和室	1,719	2,862	△1,143
工作室2	1,204	2,170	△966
計	36,464	66,248	△29,784

公民館事業

事業の種別	事業数
指定事業	14 事業
新規提案事業	17 事業
自主事業	7 事業

③社会教育センター（部屋別利用状況）

（単位：人）

	令和2年度	令和元年度	差引増減
会議室 1	939	1,694	△755
会議室 2	2,371	2,804	△433
会議室 3	1,157	1,718	△561
会議室 4	1,731	1,929	△198
会議室 5	1,536	2,987	△1,451

音 楽 室	4,306	6,789	△2,483
計	12,040	17,921	△5,881

社会教育センター事業

事業の種別	事業数
自主事業	5 事業

④図書館

登録数（図書利用カード有効数）

個人登録(人)	団体登録(団体)
19,791	565

開館日数・来館者数

	令和 2 年度	令和元年度	差引増減
開 館 日 数（日）	290	317	△27
来 館 者 数（人）	132,947	200,242	△67,295

貸出冊数の推移

	令和 2 年度	令和元年度	差引増減
一 般 書（冊）	170,277	196,238	△25,961
児 童 書（冊）	138,360	157,580	△19,220
雑誌・その他（冊）	17,007	19,375	△2,368
市民 1 人当たりの貸出冊数（冊）	5.57	6.36	△0.79
登録者 1 人当たりの貸出冊数（冊）	15.99	8.63	7.36
総貸出人数（人）	68,362	81,945	△13,583
(窓口)予約受付件数（件）	12,016	13,179	△1,163
(WEB)予約受付件数（件）	48,183	38,131	10,052
予約受付件数 計（件）	60,199	51,310	8,889

図書館事業

事業の種別	事業数
指定事業	8 事業
新規提案事業	7 事業
自主事業	22 事業
学校支援事業	5 事業

(2)スポーツ施設

施設別利用状況

（単位：人）

	令和2年度	令和元年度	差引増減
総 合 体 育 館	46,456	89,311	△42,855
池 尻 体 育 館	21,061	24,307	△3,246

大 野 テ ニ ス コ ー ト	8,337	9,830	△1,493
山 本 テ ニ ス コ ー ト	14,477	17,494	△3,017
ふれあいの里スポーツ広場	8,025	8,005	20
野 球 場	10,836	23,407	△12,571
市 民 総 合 グ ラ ウ ン ド	50,331	47,335	2,996
南 青 少 年 運 動 広 場	15,802	15,531	271
第 三 青 少 年 運 動 広 場	9,476	10,927	△1,451
ふれあいスポーツ広場	15,244	19,914	△4,670
計	200,045	266,061	△66,016

スポーツ施設事業

事業の種別	事業数
指定事業	1事業
自主事業	10事業

3. 日高川町上初湯川（かみうぶゆがわ）ふれあいの家

友好都市である和歌山県日高郡日高川町にある野外活動施設「ふれあいの家」について、本市の市民や各種団体が日帰りや宿泊で優先的に利用しました。

	令和2年度		令和元年度		差引増減	
	人数	件数	人数	件数	人数	件数
日 帰 り	20	2	22	3	△2	△1
宿 泊	95	9	189	13	△94	△4
計	115	11	211	16	△96	△5

4. 図書館の広域利用連携

令和2年11月1日から、堺市と大阪狭山市の2市間において、図書館の相互利用を開始しました。これにより、府内13市町村の図書館で図書の相互利用ができることとなりました。

（相互利用ができる市町村）

大阪市、堺市、八尾市、富田林市、河内長野市、松原市、柏原市、羽曳野市、藤井寺市、東大阪市、太子町、河南町、千早赤阪村

5. おおさかさやま電子図書館の開始

利用者の利便性向上のため、インターネットに接続したパソコン・スマートフォン・タブレットなどから専用サイトへアクセスすることで、24時間どこからでも「電子書籍」を借りることができる「おおさかさやま電子図書館」を、令和2年10月から開始しました。

登録者数	1,109人
コンテンツ数	8,270点（青空文庫5,033点含む）
閲覧回数	5,080回
貸出件数	2,026件
予約件数	794件

○スポーツ振興関係

1. スポーツ推進委員会

スポーツ基本法に基づき、スポーツの振興のため住民に対して技術の指導やスポーツに関する指導、助言を行うとともに、地域スポーツ活動促進のために組織の育成を図りました。

(1)組織

①委員数 12人

②任期 2年（平成31年4月1日から令和3年3月31日まで）

(2)主な活動内容

会議及び事業等の実施	・定例会 ・ライフスポーツ財団助成事業 ライフ・チャレンジ・ザ・ウォーク in 大阪狭山 ・ユニバーサルスポーツ体験会
------------	--

2. 学校開放事業

市内の小・中学校を学校教育に支障のない範囲で、地域住民のスポーツ活動の場として開放しました。

学校開放利用状況

（単位：人）

	令和2年度	令和元年度	差引増減
東小学校	10,765	10,847	△82
西小学校	8,435	10,012	△1,577
南第一小学校	6,233	6,452	△219
南第二小学校	6,845	8,558	△1,713
南第三小学校	5,682	5,791	△109
北小学校	8,976	8,759	217
第七小学校	6,546	7,678	△1,132
狭山中学校	4,227	5,371	△1,144
南中学校	1,217	612	605
第三中学校	2,611	2,315	296
計	61,537	66,395	△4,858

3. プール開放事業

※新型コロナウイルス感染拡大に伴い一般開放を中止

（単位：人）

	令和2年度	令和元年度	差引増減
市立東プール	0	1,741	△1,741
市立西プール	0	964	△964
計	0	2,705	△2,705

4. 各種教室・大会運営事業

スポーツ活動の参加の機会を提供するとともに、健康・体力の増進と基礎的な技術指導を行い、市民相互の親睦を図ることを目的として、各種教室・大会を開催しました。

各種教室・大会・講習会の実施状況

事業名		期間	対象	参加者	会場
サ タ デ ー ス ポ ー ツ	卓 球	4 月 ～ 3 月	小学4年生～中学生	155人 7回	総合体育館 メインアリーナ サブアリーナ
	ト ラ ン ポ リ ン		5歳児～小学生	480人 25回	
	バトントワリング		4歳児～高校生	521人 33回	
	バ ド ミ ン ト ン		小学3年生～高校生	538人 20回	
	ソ フ ト ボ ー ル		5歳児～小学生	200人 3回	野球場
	テ ニ ス		5歳児～小学生	1,715人 29回	山本テニスコート
	タ グ ラ グ ビ ー		小学生～中学生	930人 37回	市民総合グラウンド
	サ ッ カ ー		小学生～中学生の女子	1,470人 37回	
	ゲ ー ト ボ ー ル		小学3年生～高校生	329人 16回	ふれあいスポーツ広場
市民マラソン大会		新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止			
南大阪駅伝競走大会		新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止			

歴史文化グループ

1. 郷土資料館管理事業

(1)郷土資料館特別展

近世の絵図は、江戸時代の景観や空間、村や池の様相を示す歴史文化遺産として注目されていることから、大阪狭山市の江戸時代の記録を絵図により紹介し私たちの身近で今も生き続ける「村」の姿の展示を開催しました。現在の市域を描いた近世の絵図は、狭山池、川、村を描くものを中心に、市内外に豊富に残されています。本展示では、「狭山之村 近世之図」をテーマに、市域に残された近世の絵図と史料を中心に展示し、絵図と史料から江戸時代の大阪狭山市域の様子を紹介しました。

テーマ	令和2年度 大阪狭山市立郷土資料館企画展 「狭山之村 近世之図ー江戸時代の記録を紐解くー」
会 期	令和2年12月19日～令和3年1月31日
関連イベント	なるほど狭山池！狭山池歴史ウォーク「絵図とまち歩き」 令和3年1月10日
会期中入館者	7,143人（関連イベント参加者 13人）

(2)冬季企画展

本展示では、市民のみなさまから寄贈いただいた、昭和30年（1955年）代ごろまで使われていた、電化製品が登場するまでの暮らしを支えてきた照明・暖房・調理・食事・洗濯の生活用具を中心に、着物やそれに関係する道具も紹介する展示を開催しました。また、展示を通し、市立小学校3年生社会科「かわってきた人々の暮らし」についての学習を支援しました。

テーマ	くらしの道具展
会 期	令和3年2月10日～3月3日
会期中入館者	5,712人

(3)常設展示および郷土史情報の提供

大阪府立狭山池博物館では、狭山池から発掘された土木遺産・文化遺産を展示するとともに、2階情報コーナーにある郷土資料館常設展示室では郷土に受け継がれてきた貴重な文化財を展示・解説し、大阪狭山市の歴史と文化を学習する場を市民・府民に提供しています。

また、市内外からの郷土史に関するさまざまな学術的質問に対応し、大阪狭山市の歴史情報をお伝えしています。

テーマ	狭山の地に生きる人びとの物語
入館者	80,557人

2. 狭山池博物館・郷土資料館関連事業

狭山池博物館は、大阪狭山市・大阪府・狭山池まつり実行委員会の三者による協働運営を実施しています。大阪狭山市立郷土資料館では、府市共同運営に基づき、大阪府立狭山池博物館・大阪狭山市立郷土資料館協働運営委員会が主催する各種事業を実施しました。

また、狭山池博物館・郷土資料館の活性化を図るため、狭山池まつり実行委員会と協働で解説・運営ボランティアの育成・組織化や狭山池の価値向上事業等を実施しました。

(1) 催し物・講座等

	催 し 名	期 間
1	令和2年度 なるほど狭山池！ 狭山池歴史ウォーク	全10回 (新型コロナウイルス感染症の影響により第1から3回は中止、第5回は午後のプログラムを中止)
2	令和2年度 池守田中家文書特別公開展 「田中家三代 お江戸へ参上」	R2.5.16～6.21
3	令和2年度 ミニ展示「歴史発見三題 2020」	R2.5.20～6.21
4	第12回写真展・絵はがき写真コンテスト 「狭山池と狭山池博物館を写す」	R2.6.27～7.12 (新型コロナウイルス感染症の影響により絵はがき写真コンテストは中止)
5	第20回子ども絵画展 「狭山池や博物館・郷土資料館を描こう！」	R2.7.18～8.23 (新型コロナウイルス感染症の影響により写生会は中止)
6	令和2年夏季企画展「昆虫のかがやき一まるで宝石?!」	R2.7.18～8.23
7	フレッシュコンサート 2020	全6回 (新型コロナウイルス感染症の影響により第1、5回は中止)
8	令和2年度 狭山池博物館ボランティア企画展 「河内平野の水風景」	R2.8.29～9.27
9	狭山池まつり「灯火輪ポスター展」	R2.9.15～9.27
10	令和2年度特別展 「発掘された土木技術 大和川流域の開発と水制」	R2.10.10～12.6
11	わくわくイベント	全3回
12	令和2年土木テーマ展 「南河内の土木遺産―土木学会選奨土木遺産パネル展―」	R2.11.7～11.29
13	開館20周年記念特別講演会「行基による池溝開発と河内」	R2.12.5
14	令和2年度 公開講座	全6回
15	開館20周年記念事業「狭山池 池底&博物館ツアー」	R3.1.30
16	第14回書き初め展 「狭山池と博物館をテーマに書き初めをしよう」	R3.1.30～3.7

17	令和2年度 ミニ展示「古代の相貌」	R3.2.3～3.7
18	令和3年春季企画展「土木遺産展－トンネルめぐり－」	R3.3.13～5.9
19	開館20周年安藤忠雄記念講演「人生100年」	R3.3.28

(2)博物館資料の保存・研究

下層東樋・上層東樋・中樋・西樋船材（以上、重要文化財）、北堤断面、木製枠工などのポリエチレン・グリコール塗布などの保存処理および、遺存状況確認と清掃作業を博物館臨時休館中に実施しました。また、併せて展示映像機器類等のメンテナンス作業も実施しました。

※館内での保守点検期間：令和3年2月16日～2月21日

3. 市史編さん事業

(1)市史編さん古文書調査

市域の近世・近代・現代を叙述する上で最も重要な情報源となる古文書が、未調査・未整理のまま市域の内外に現存しているため、毎年継続して調査・収集・整理・記録を重ね、歴史情報の把握に努めています。市内各地区をまわって古文書および歴史資料の現状を確認し、重要なものは複写しました。

(2)歴史文化セミナー簡修館

歴史文化セミナー簡修館は、本市の歴史や文化について検討し、市民の皆さまに発信することを目的に、毎年全3回の講座として開催しておりますが、今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止しました。

4. 埋蔵文化財発掘調査事業

住宅建築（新・改築）や土木工事等の開発に先立ち、大阪狭山市内全域で埋蔵文化財の発掘調査を実施し、その結果を『大阪狭山市文化財報告書 54 大阪狭山市内遺跡群発掘調査概要報告書 30』『大阪狭山市文化財報告書 55 池尻中5号窯（陶器山324号窯）発掘調査報告書』として報告書にまとめ、刊行しました。

令和2年度埋蔵文化財届出・発掘・立会件数

（単位：件）

遺跡名	届出	発掘	立会	遺跡名	届出	発掘	立会
東野遺跡	0	0	0	茱萸木北遺跡	2	1	0
東野廃寺	0	0	1	茱萸木遺跡	0	0	0
大鳥池遺跡	2	1	0	陶邑窯跡群	39	9	3
東池尻遺跡	6	0	0	池尻遺跡	5	2	0
狭山藩陣屋跡	13	5	1	須恵器窯跡	0	0	0
池尻城跡	24	2	1	狭山新宿遺跡	3	1	0
狭山池	1	0	0	半田北遺跡	2	1	0
狐塚古墳	0	0	0	東野中遺跡	1	0	0
寺ヶ池遺跡	0	0	0	庄司庵遺跡	0	0	0
半田城跡	0	0	0	西高野街道	12	2	2
狭山神社遺跡	0	1	0	中高野街道	4	2	0
東村遺跡	0	0	0	下高野街道	5	0	0

半田遺跡	8	2	0	天野街道	0	0	0
新池遺跡	4	0	0	池守田中家跡	1	1	0
西山遺跡	0	0	0	500 m ² 以上の 開発に伴う試掘	5	7	0
金蔵寺跡	1	0	0	-	-	-	-
				計	138	37	8

5. 文化財保護推進事業

本市には国指定史跡狭山池をはじめ、各所に貴重な文化財が存在します。これらを保護するため、埋蔵文化財の調査をはじめ、郷土に伝承されてきた文化遺産の記録保存を行い、文化財保護意識の普及に努めました。

(1)大阪狭山市文化財保護審議会の開催

市内にある文化財の保存や活用に関する事項について各種調査を実施し、市教育委員会に意見を提出するため、審議会を書面により開催しました。

開催日（書面開催）	案件・諮問等内容
令和3年3月16日	・諮問物件の調査報告について（「風輪寺木造薬師如来坐像」） ・諮問物件の答申について ・市指定文化財候補について

（大阪狭山市文化財保護審議会）

（敬称略）

会 長	藪田 貫	副会長	植松 清志	委 員	千賀 久
委 員	上甫木 昭春	委 員	原田 正俊	委 員	石川 知彦
委 員	藤原 喜美子				

(2)市指定文化財

令和2年度第1回大阪狭山市文化財保護審議会では、石川 知彦委員の調査結果を受けて藪田 貫会長より答申が出され、市教育委員会議を経て、令和3年4月22日に「木造薬師如来坐像 附 厨子1基」を市指定文化財（第12号）に指定しました。

(3)こども歴史塾の開催

小学生を対象に、大阪狭山市の歴史のみならず、広く日本の歴史にも目を向け、歴史を学ぶことの楽しさを体感してもらうことを目的として実施する歴史講座です。日本全体の歴史を知ったうえで、「郷土狭山」が歩んだ歴史を考えます。大阪府と連携し府職員等に講師として、また、文化財保護推進委員にも参加していただき、文化財に直接触れ、文化財保護への意識を持ってもらう事業として実施しておりますが、今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止しました。

(4)大阪府教育庁・大阪狭山市教育委員会連携事業

大阪府教育庁文化財保護課と連携して同課職員に講師を依頼し、本市内の小学校への出前授業等の事業を実施しておりますが、今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止しました。

6. 狭山池の魅力発見活用事業

(1)大阪狭山市狭山池総合学術調査委員会の開催

平成 27 年 3 月 10 日に国史跡に指定された、本市のシンボル狭山池の歴史的・文化財的価値について、専門的・学術的な調査・研究を進め、平成 29 年度に策定した史跡狭山池の保存活用計画の適正な運用を図るため、委員会を書面により開催しました。令和 2 年度に実施した会議では、史跡狭山池内で計画されている現状変更等の報告と、史跡狭山池関連文化財についての再検討を行いました。

開催日（書面開催）	案件等内容
令和 2 年 10 月 8 日	・史跡狭山池関連文化財調査報告書について ・史跡狭山池の現状変更等 ・今後の日程について

(大阪狭山市狭山池総合学術調査委員会)

(敬称略)

委員長	金田 章裕	副委員長	工楽 善通	委 員	藪田 貫
委 員	栄原 永遠男	委 員	澤田 正昭	委 員	上甫木 昭春
委 員	中川 一	委 員	恵谷 浩子		

(2)狭山池シンポジウム

狭山池は、1400 年前の飛鳥時代に、田畠に水を供給する灌漑施設として築造された、ダム形式の溜め池です。築造以来、多くの人々によってその機能を維持、継承されてきました。現在の狭山池は、平成の改修を経て、灌漑機能と高い治水機能を併せ持ち、整備された狭山池公園は憩いの場として活用されています。

第 11 回を迎える今回のシンポジウムでは、大阪狭山市に一万石の藩として陣屋を築くまでの約 25 年間、家臣団に支えられながら北条氏の名前を守り、生き抜いてきた氏規・氏盛親子の動向と、彼らを支えた家臣団の姿を通して、狭山藩誕生までを考えました。

テーマ	狭山池シンポジウム 2020「北条氏と豊臣政権―狭山藩の成立過程を追う―」
内 容	・パネリスト報告 「北条氏規・氏盛の動向」 黒田 基樹氏（駿河台大学 法学部教授） 「北条氏規・氏盛を支えた家臣たち」 浅倉 直美氏（埼玉県文化財保護審議会委員） ・パネルディスカッション 「北条氏と豊臣政権」 コーディネーター 北川 央氏（大阪城天守閣館長） パネリスト 黒田 基樹氏/浅倉 直美氏/ 吉井 克信（大阪府立狭山池博物館・大阪狭山市立郷土資料館 副館長）
日 時	令和 2 年 11 月 14 日
場 所	SAYAKA ホール 小ホール
参加者	117 人

9. こども政策部

子育て支援グループ

保育・教育グループ

放課後こども支援グループ

子育て支援グループ

1. 福祉的給付金の支給状況

区 分		支給額(円)	給付者数(人)	支給総額(円)
ひとり親家庭等 児童給付金	父母のいない児童	20,000	2	40,000
	ひとり親家庭の児童	8,000	571	4,568,000
計			573	4,608,000

2. 児童手当支給状況

区 分		支給延児童数(人)	支給額(円)
児童手当	被用者	66,072	741,650,000
	非被用者	13,583	152,490,000
特例給付	被用者	7,289	36,445,000
	非被用者	820	4,100,000
計		87,764	934,685,000

3. 児童扶養手当支給状況

区 分	支給延児童数(人)	支給額(円)
全部支給	3,199	137,960,130
一部支給	2,104	59,068,670
2子加算	1,981	18,594,370
3子以降加算	506	2,918,240
計	7,790 (受給者数 414) (令和3年3月末現在)	218,541,410

4. 特別児童扶養手当受給状況

	受給者数(人)
特別児童扶養手当	154 (令和3年3月末現在)

5. 母子生活支援施設・助産施設入所状況

施設	入所件数(件)	入所費(円)
母子生活支援施設	2	4,026,236
助産施設	6	3,766,565

6. 母子家庭等自立支援事業

	利用者数(人)	事業費(円)
自立支援教育訓練給付金	2	86,349
高等職業訓練促進給付金	3	4,356,000
公正証書等作成促進補助金	5	76,590

7. 児童遊園管理事業

児童遊園補助状況

設置数(か所)	総面積(㎡)	整備費補助金(円)	借地料補助金(円)	管理費補助金(円)
13 (12)	13,047.79 (12,554.04)	624,300	8,479,566	1,353,333

※令和2年8月31日付けで東村児童遊園廃止により面積と設置箇所数変更。

8. ファミリー・サポート・センター事業

子育ての援助を依頼したい人と子育てを協力したい人が会員となる相互援助活動を支援し、会安心して子育てができる環境を整備しました。

(1)会員数

(単位：人)

依頼会員	協力会員	両方会員	計
363	119	92	574

(2)依頼理由別件数

依頼の理由	件数(件)	構成比(%)
仕事	57	57.6
会員または家族の病気・通院	20	20.2
産前産後	1	1.0
その他	21	21.2
計	99	100.0

(3)協力活動内容別件数

活動内容	件数(件)	構成比(%)
保育施設の保育開始前や保育終了後の子どもの預かり	9	9.1
保育施設等までの送迎	11	11.1
子どもの習い事等への援助	61	61.6
その他	18	18.2
計	99	100

9. 地域子育て支援拠点事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、利用人数や時間の制限を行い安全に配慮し、実施しました。

事業名	実施主体	実施場所	開設期間	参加延べ数
子育てひろばくみのき	大阪いずみ市民生活協同組合	旧くみの木幼稚園内	R2.7.1~R3.3.31 (178日間)	300組 (634人)
わんぱくプラザ	社会福祉法人光久福祉会	池尻保育園	R2.4.1~R3.3.31 (219日間)	409組 (958人)

10. プレイセンター事業

子育て家庭の親子が会員となり、子どもには「あそび」を、親には「交流」や「学習」を提供することで、親が中心となり地域と連携しながら子育てを楽しめるような事業運営をめざしました。

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため4月～7月まで活動を自粛し、その後も地域と連携しながら、安全に活動できるよう消毒対策等を講じて実施しました。

団 体 名	活動場所	対 象 者	会員登録数(組)	参加延組数(組)
たんぽぽの会	東野幼稚園	就学前の子ども と保護者	8	61
こぐまの会	東池尻会館		11	56
チェリービーンズ	東村公民館		休会中	
げんきっず	狭山地区会館		4	28
ヤミー！！	池尻自由丘会館		12	68
ピーナッツクラブ	東野地区公民館		12	68
きらきらきっず	川向地区公民館		15	124

11. 認定子育てサポーター事業

子育てや保育の経験のある市民、子育て支援に関心のある市民を市が認定し、地域でさまざまな子育て支援活動を展開しています。市内の公園・地区集会所での自主活動をはじめ、幼稚園・こども園で実施している未就園児対象のひろば事業や、3歳児保育の補助協力を行いました。

また、“UP っぷ”の子育てひろばを利用される親子の様子を見守り、話し相手になるなどの子育て支援活動を行いました。

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月～7月に予定していた「あそびのひろば・あおぞらひろば」を中止し、その後は感染症対策（人数制限や消毒、検温、マスク、体調確認等）を講じて、実施しました。

認定子育てサポーター 102名（Ⅰ期生：18名、Ⅱ期生：13名、Ⅲ期生：17名、Ⅳ期生：35名、Ⅴ期生：19名）

(1) 自主活動実績

事 業 名	実 施 場 所 (か所)	延実施回数 (回)	子育て家庭の参加数 (組)
あおぞらひろば	6 (大野第6公園・幼稚園ほか)	26	190
あそびのひろば	5 (東野地区公民館ほか)	28	113
計		54	303

(2) “UP っぷ”（子育てのひろば）子育て支援活動の実績

活動日数：132日 活動人数：213人

12. 子育て支援センター“ぽっぽえん”運営事業

子育て支援施策の充実を図り、地域全体で子育てに関する育児支援を行うため、相談業務・育児情報・交流の場を提供しました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月～5月は休館し、6月以降は、感染症対策を講じながら、利用人数の制限と時間短縮を行い運営するとともに、必要に応じて、事業を中止しました。また、休館中は、子育て世代に向けて、ホームページにてメッセージや手作りおもちゃの作り方などの配信を行い、子育て家庭とのつながりを途切れないように努めました。

(1)あそびの広場の利用者数・登録者数

(単位：人)

0 歳		1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	計	保護者数	合 計	新規登録者数
R2 年度 生まれ	R1 年度 生まれ									
606	2,610	1,795	1,288	426	268	183	7,176	6,153	13,329	352

小学校区別利用乳幼児数

(単位：人)

東	西	南第一	南第二	南第三	北	第七	その他	計
1,160	1,139	1,114	1,078	316	468	1,889	12	7,176

(2)主な事業実績

事 業 名	延 利 用 数	内 容 等
子 育 て 講 座	22 組	「親子で楽しく体験しよう」 (クラフト・おりがみ) 「親子のできる運動遊び」(親子体操) 2 団体 計 4 回 (市民協働)
	351 組	・手型アート ・髪飾り作り ・スマホを使ったカメラ講座・英語で遊ぼう ・ベビーマッサージ ・フォト飾り ・スクラップブックング ・レッツダンス ・食育講座 ・子育て世代マネー講座 ・手作り広場 ・ベビーヨガ・カメラ ・ベジランチ作り ・骨盤セルフケア ・髪カット ・アレンジ講座 ・メモリーブック講座等 計 25 回
ボランティア交流会	30 人	ボランティア同士のつながりを促し、活性化へとつなげる。(登録者数 53 人)
年 齢 別 交 流 会	ぶどうクラブ 142 組 いちごクラブ 9 組 りんごクラブ 0 組	0 歳児とその保護者 1 歳児とその保護者 *新型コロナウイルス 2 歳児とその保護者 感染症対策のため 中止
子育てサークル支援	81 回	登録サークル数 17 団体

1 3. 子育て支援・世代間交流センター“UPっぷ”運営事業

1 階の子育て交流ひろばでは、就学前の子育て家庭が気軽に集える、交流の場の提供をはじめ、子育て情報の提供、相談、子育て講座等を実施しました。2 階の世代間交流ひろばでは、市民協働事業の実施、子どもや子育て家庭と世代を超えて市民が交流できる場を提供しました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、4・5月は全館休館し、6月以降は、利用時間と人数の制限を行い開館しました。また、在宅の子育て家庭への支援として、定期的に手遊びなどの動画を配信しました。

(1)利用者数・登録数

①子育て交流ひろば（1階）

プレイルールの利用者数・登録者数

（単位：人）

0 歳		1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	計	保護者数	合 計	新規登録者数
R2 年度 生まれ	R1 年度 生まれ									
567	2,382	1,160	766	189	169	76	5,309	4,620	9,929	436

小学校区別利用乳幼児数

（単位：人）

東	西	南第一	南第二	南第三	北	第七	その他	計
2,876	213	54	61	30	690	395	993	5,312

②世代間交流ひろば（2階）

利用登録者数

（単位：人）

幼児	小学生	中学生	高校生	大学・一般	計	新規登録者数
20	388	602	1,103	467	2,580	935

自習室利用数

（単位：人）

小学生	中学生	高校生	大学・一般	計	1 日平均
723	1,230	11,046	1,219	14,218	49.7

(2)主な事業実績

事 業 名	延べ利用数等	内容等
育児支援家庭訪問事業	1 家庭 6 回	支援員登録人数 14 人
市民協働事業	108 人	・コード道場（プログラミング） ・アレンジフラワー講座
子育て・世代間交流講座	50 人	・子育て講演会 ・親子でアクセサリー作り ・ビブリオバトル
まちライブラリー	蔵書数 1,808 冊	・メッセージ付きの寄贈本を通して人の縁を紡ぐ活動 ・まちライブラリーサポーターの活動として、子育て交流ひろば（プレイルーム）での出張お話し会やしおり作りを実施

14. 利用者支援事業

育児情報や子育て講座の情報提供を行い、子育て家庭が気軽に出入りできる身近な相談窓口として、子育て支援センター“ぽっぽえん”と子育て支援・世代間交流センター“UPっぷ”に専門の相談員「保育・子育てコンシェルジュ」を配置し、地域の子育て支援を行いました。

(単位：件)

	相談内容				計
	幼稚園・保育所・こども園	発達	育児・しつけ	その他	
子育て支援センター	81	24	35	20	160
子育て支援・世代間交流センター	49	33	28	39	149
計	130	57	63	59	309

15. 児童家庭相談事業

(1) 相談種別受付件数

(単位：件)

	養護相談	保健相談	障がい相談	非行相談	育成相談	その他の相談	計
子育て支援グループ	304(1,897)	4(5)	36(108)	1(4)	81(128)	0(0)	426(2,142)
計	304(1,897)	4(5)	36(108)	1(4)	81(128)	0(0)	426(2,142)

() 内は延べ相談件数

(2) 年齢別件数

(単位：件)

	幼児前期 0～2才	幼児後期 3～5才	小学校 低学年	小学校 高学年	中学生	中卒以上	計
子育て支援グループ	88	118	63	45	47	65	426
計	88	118	63	45	47	65	426

16. ひとり親家庭相談件数

(単位：件)

	生活一般相談 (資格取得・養育費等)	児童相談 (教育・養育等)	経済支援・生活援護相談 (母子寡婦・児童扶養手当等)	計
母子家庭	54 (92)	4 (4)	16 (25)	74 (121)
父子家庭	4 (7)	0 (0)	2 (2)	6 (9)
計	58 (99)	4 (4)	18 (27)	80 (130)

() 内は延べ相談件数

17. 心身障がい児通園施設事業

知的障がい児又は肢体不自由児の就学前児童を対象に、自立生活に必要な機能訓練等を行う通園施設に、南河内地域3市2町1村で同施設の円滑な運営を図るため一般運営費を負担しました。

	施設通園児 (人)	本市からの 通園児数(人)	市町村補助金 総額(円)	本市負担額 (円)	本市負担率 (%)
知的障がい児	54	8	39,900,000	8,225,132	20.6
肢体不自由児	22	8			
計	76	16			

18. 発達障がい児等支援事業

発達障がい児や発達のサポートが必要な子どもたちが、家族や学校園・地域の人たちとともに、より豊かで幸せに自尊心を持って自立した生活ができるよう支援しました。

(1)「手をつなGO!」事業

①療育事業

対象者：小学校3年生までの子どもと保護者

療育児童数：20人 隔週1回1時間

②相談事業

対象者：中学校3年生までの子どもの保護者や教職員・関係者

相談延件数：121件

(2)発達障がい療育等支援事業

療育児童数：1人

19. 新型コロナウイルス感染症対策給付金事業

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、子育て世帯の負担の増加や収入の減少に対する支援を行うため、下記の通り、特別に給付金を支給しました。

名 称	対 象	支給額	実績額
子育て世帯への臨時特別給付金	令和2年4月分の児童手当受給者 (令和2年3月分受給を含む)	ひとり 10,000円	79,360,000円
ひとり親世帯への特別給付金(市独自事業)	令和2年4月分の児童扶養手当受給者	ひとり 30,000円	12,990,000円
ひとり親世帯への臨時特別給付金	・基本給付 令和2年6月分の児童扶養手当受給者、公的年金受給者で6月分の児童扶養手当が全額停止されている世帯、家計が急変し収入が児童扶養手当受給者と同じ水準の世帯 ・追加給付 家計が急変し収入が減少した世帯	1世帯 50,000円 第2子以降 ひとり 30,000円 追加給付 1世帯 50,000円	84,530,000円
新生児子育て応援給付金(市独自事業)	令和2年4月28日から令和3年4月1日までに生まれ、申請時まで引き続き大阪狭山市の住民基本台帳に記載の子ども	ひとり 50,000円	18,600,000円

保育・教育グループ

1. 保育所・認定こども園等利用状況

子ども・子育て支援新制度に基づき、保育所や認定こども園等を利用する子どもにかかる施設型給付費、地域型保育給付費等を支給しました。

(1) 保育所

施設名	延利用児童数 (人)	公定価格 (円)	利用者負担額 (保育料) (円)	国・府負担金 及び補助金等 (円)	市負担金 (円)
池尻保育園	1,554 (月当たり 129.5)	143,368,990	16,542,640	93,896,069	32,930,281
きらり保育園	2,060 (月当たり 171.7)	185,291,510	20,352,300	123,518,001	41,421,209
ルンビニ保育園	1,080 (月当たり 90.0)	118,614,170	9,174,450	84,111,417	25,328,303
花梨つばさ保育園	1,551 (月当たり 129.3)	134,947,210	14,360,900	90,469,086	30,117,224
池尻なな保育園	1,445 (月当たり 120.4)	139,777,220	15,922,840	93,613,988	30,240,392
他市保育所	6 (月当たり 0.5)	736,470	208,360	240,089	288,021
計	7,696	722,735,570	76,561,490	485,848,650	160,325,430

＊保育所における公定価格は施設型給付費相当額を表しています。

(2) 認定こども園

施設名	延利用児童数 (人)	公定価格 (円)	施設型 給付費 (円)	利用者 負担額 (円)	国・府負担金 及び補助金等 (円)	市負担金 (円)
山本こども園	1,223 (月当たり 101.9)	144,405,050	135,430,970	8,974,080	100,908,542	34,522,428
大野台こども園	2,826 (月当たり 235.5)	216,669,550	200,073,380	16,596,170	152,025,435	48,047,945
つぼみこども園	1,913 (月当たり 159.4)	196,297,400	177,486,100	18,811,300	136,562,649	40,923,451
大谷さやまこども園	1,929 (月当たり 160.8)	164,624,930	150,362,960	14,261,970	111,811,959	38,551,001
他市認定こども園	2,154 (月当たり 179.5)	123,445,270	120,416,000	3,029,270	88,713,445	31,702,555
計	10,045	845,442,200	783,769,410	61,672,790	590,022,029	193,747,381

(3)地域型保育事業

施 設 名	延利用児童数 (人)	公定価格 (円)	施設型給付費 (円)	利用者 負担額 (円)	国・府負担金 及び補助金等 (円)	市負担金 (円)
サニーサイド	129 (月当たり 10.8)	37,611,540	36,458,610	1,152,930	28,729,807	7,728,803
他市事業所内 保育事業所	25 (月当たり 2.1)	4,953,280	4,166,160	787,120	2,784,119	1,382,041
計	154	42,564,820	40,624,770	1,940,050	31,513,927	9,110,843

2. 市立こども園・幼稚園

(1)利用状況

(単位：人・年)

施設名	0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	計
こども園（保育）	141	224	262	300	257	379	1,563
こども園（教育）				135	147	188	470
東 幼 稚 園				310	471	420	1,201
半 田 幼 稚 園				156	144	244	544
東 野 幼 稚 園				108	268	144	520
計	141	224	262	1,009	1,287	1,375	4,298

(2)教育・保育費用

(単位：円)

施 設 名	公定価格	施設型給付費	利用者負担額
こ ど も 園	128,234,330	117,608,580	10,625,750
東 幼稚園	35,518,490	35,518,490	0
半 田 幼稚園	20,369,000	20,369,000	0
東 野 幼稚園	19,181,470	19,181,470	0
計	203,303,290	192,677,540	10,625,750

(3)預かり保育利用状況

施設名	実施日数(日)	利用児童数 (人)	一日平均利用 児童数(人)
こ ど も 園	238	1,009	4.24
東 幼稚園	237	2,304	9.72
半 田 幼稚園	236	1,790	7.58
東 野 幼稚園	237	897	3.78
計	—	6,000	25.32

3. 子育てのための施設等利用費

私立幼稚園の入園料・保育料のほか、預かり保育や認可外保育施設、一時預かり事業等の利用に係る施設等利用費を支給しました。

事業区分	延利用児童数 (人)	施設等利用費 (円)	国・府負担金 及び補助金等 (円)	市負担金 (円)
私立幼稚園保育料等	4,662 (月当たり 388.5)	116,291,400	89,042,449	27,248,951
預かり保育利用料	1,187 (月当たり 99.0)	4,506,790	3,450,776	1,056,014
認可外保育施設利用料	79 (月当たり 6.6)	2,916,110	2,897,286	18,824
一時預かり保育利用料	22 (月当たり 1.9)	338,600	336,414	2,186
計	5,950	124,052,900	95,726,925	28,325,975

4. 保育料収入状況

(1)保育負担金

区分	調定額 (円)	収入額 (円)	不納欠損額 (円)	収入未済額 (円)	徴収率 (%)
現年分	77,520,570	76,561,490	0	950,080	98.8
過年分 (滞納繰越分)	6,119,329	385,081	1,165,500	4,568,748	6.3

(2)認定こども園保育料（保育認定分）

区分	調定額 (円)	収入額 (円)	不納欠損額 (円)	収入未済額 (円)	徴収率 (%)
現年分	10,625,750	10,575,750	0	50,000	99.5
過年分 (滞納繰越分)	737,800	60,660	0	677,140	8.2

※施設型給付費を除く。

(3)幼稚園保育料

区分	調定額 (円)	収入額 (円)	不納欠損額 (円)	収入未済額 (円)	徴収率 (%)
過年分 (滞納繰越分)	434,180	98,600	0	335,580	22.7

(4)認定こども園保育料（教育認定分）

区分	調定額 (円)	収入額 (円)	不納欠損額 (円)	収入未済額 (円)	徴収率 (%)
過年分 (滞納繰越分)	43,620	0	0	43,620	0.0

放課後子ども支援グループ

1. 放課後児童会実施概要

開設場所 全小学校（20 クラス）

対 象 小学 1～6 年生の児童

2. 平均入会児童数

(1)公設放課後児童会

（単位：人）

東	西	南第一	南第二	南第三	北	第七	計
166	57	37	105	61	132	129	687

(2)令和 2 年度補助民間放課後児童クラブ

（単位：人）

リッジインター ナショナル	大野台こども園 放課後児童クラブ	計
13	18	31

3. 負担金の収入状況

(1)放課後児童会保護者負担金

区 分	調 定 額 (円)	収 入 額 (円)	不納欠損額 (円)	還付額 (円)	未収入額 (円)	徴収率 (%)
現年(度)分	32,620,000	32,597,500	0	155,000	177,500	99.5
過年(度)分 (滞納繰越分)	730,500	221,000	0	0	509,500	30.3
計	33,350,500	32,818,500	0	155,000	687,000	98.0

(2)放課後児童会延長利用負担金

区 分	調 定 額 (円)	収 入 額 (円)	不納欠損額 (円)	還付額 (円)	未収入額 (円)	徴収率 (%)
現年(度)分	2,053,500	2,046,450	0	2,250	9,300	99.6
過年(度)分 (滞納繰越分)	72,600	12,600	0	0	60,000	17.4
計	2,126,100	2,059,050	0	2,250	69,300	96.8

4. 放課後児童支援員の状況

(1)放課後児童支援員数

令和2年7月1日時点（単位：人）

総括支援員	放課後児童支援員	放課後児童支援員補助員
2	76	36

※委託先及び令和2年度補助民間放課後児童クラブ雇用人数を含む。

(2)放課後児童支援員定例会研修

※令和2年度については、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、定例会研修の実施を見合わせました。

10. 議 会 事 務 局

議会事務局

1. 議員報酬、期末手当

区 分		金 額 (円)	対 象 人 員
報 酬		79,961,500	15 人 (令和 2 年 9 月以降 14 人)
期末手当	令和 2 年 6 月	17,111,400	
	令和 2 年 12 月	17,199,750	
	計	34,311,150	

2. 議員共済会費等

区 分	金 額 (円)
議 員 共 済 会 公 費 負 担 金	30,585,600
議 員 共 済 会 事 務 費 負 担 金	195,000
計	30,780,600

3. 議会だより等

発行号数 発 行 日	ページ	発行部数 配布部数 (部)	印 刷 製 本 費 配布業務委託料 (円)	声の議会だより 作成業務委託料 (円)	内 容
№209 令和 2. 5.1	12	27,200 26,538	273,169 131,363	14,000	令和元年招集 3 月定例会議会
№210 令和 2. 6.1	4	27,150 26,548	107,812 58,405	—	令和 2 年招集 5 月開会議会
№211 令和 2. 8.1	12	27,150 26,574	272,666 151,028	14,000	令和 2 年招集 6 月定例会議会
№212 令和 2.11.1	12	27,250 26,620	273,671 140,553	14,000	令和 2 年招集 9 月定例会議会
№213 令和 3. 2.1	12	27,250 26,642	273,671 151,415	14,000	令和 2 年招集 12 月定例会議会
小 計	52	136,000 132,922	1,200,989 632,764	56,000	
議会だより等事業計			1,889,753		

4. 議会情報配信

業 務 名	業 務 内 容	委託料 (円)	アクセス件数
会議録検索システム及び ホームページ配信業務	配信月数 12 ヶ月	792,000	議会ホームページ 60,743 件 本会議録画映像 (閲覧数) 768 件
議会ホームページ管理業務	管理月数 12 ヶ月	158,400	
本 会 議 収 録 業 務	収録延時間 56 時間 00 分	154,000	
本会議録画映像編集業務	編集延時間 52 時間 00 分	57,200	
議会情報配信事業計		1,161,600	

5. 議員研修・行政視察

年 月 日	視 察 ・ 研 修 事 項	研修先又は視察先	参加人員 (人)
令和 2. 7.20 ～ 7.22	・市町村議会議員研修「社会保障・社会福祉」	滋賀県大津市	1
令和 2. 8. 7	・堺市消防局視察「堺市消防局の現状について」	大阪府堺市	14
令和 2.10. 5 ～ 10. 6	・市町村議会議員研修「トップマネジメントセミナー」	滋賀県大津市	1
令和 2.10.21 ～ 10.23	・市町村議会議員研修「地方分権と自治体の行政改革」	滋賀県大津市	1
令和 2.11.26	・「大阪狭山市西除川第二排水区雨水調整池建設工事」の現場見学	大阪狭山市内	12
令和 3. 1. 7 ～ 1. 8	・市町村議会議員研修「防災と議員の役割」	滋賀県大津市	1
令和 3. 1.13 ～ 1.14	・市町村議会議員研修「自治体財政の見方～健全化判断比率を中心に～」	滋賀県大津市	2
令和 3. 2.26	・「G I G Aスクール構想に基づく端末整備事業」の現場視察	大阪狭山市内	12

6. 他市町村からの行政視察

新型コロナウイルス感染症の影響により、他市町村からの行政視察 0 件

7. 議事

(1) 本会議の状況

区 分		開催 日数 (日)	会議延時間	会議録 ページ数 (頁)	会議録作成及び会議録 検索システム用データ 作成業務委託料 (円)
令和元年 招 集	4 月緊急議会	1	27 分	10	18,205
	4 月閉会議会	—	—	1	1,820
	5 月臨時会	1	25 分	10	18,205
	5 月第 2 回臨時会	1	21 分	9	16,384
令和 2 年 招 集	5 月開会議会	1	40 分	13	23,666
	6 月定例月議会	4	10 時間 58 分	152	314,582
	7 月緊急議会	1	34 分	11	20,025
	9 月定例月議会	5	12 時間 51 分	198	403,058
	10 月緊急議会	1	11 分	6	10,923
	12 月定例月議会	4	11 時間 46 分	181	351,356
	2 月緊急議会	1	21 分	9	16,384
	3 月定例月議会	4	16 時間 47 分	243	469,324
計		24	55 時間 21 分	843	1,663,932

(2)常任委員会等の状況

区 分			開催 日数 (日)	会議延時間	会 議 録 ページ数 (頁)	会議録作成及び会 議録検索システム 用データ作成業務 委託料 (円)
令和 2 年 招 集	6 月定例月 議会	建設厚生常任委員会	1	1 時間 23 分	34	61,897
		総務文教常任委員会	1	33 分		
		予算決算常任委員会	1	37 分	14	25,487
	9 月定例月 議会	建設厚生常任委員会	1	1 時間 20 分	34	61,897
		総務文教常任委員会	1	32 分		
		予算決算常任委員会	2	10 時間 7 分	149	325,505
	12 月定例 月議会	建設厚生常任委員会	1	1 時間 14 分	43	78,281
		総務文教常任委員会	1	1 時間 10 分		
		予算決算常任委員会	1	1 時間 11 分	24	52,430
	3 月定例月 議会	建設厚生常任委員会	1	1 時間 02 分	67	121,973
		総務文教常任委員会	1	3 時間 13 分		
		予算決算常任委員会	3	11 時間 10 分	190	415,074
	その他	建設厚生常任委員会	1	5 分	11	20,025
		総務文教常任委員会	1	9 分		
常任委員会 計		建設厚生常任委員会	5	5 時間 04 分	566	1,162,569
		総務文教常任委員会	5	5 時間 37 分		
		予算決算常任委員会	7	23 時間 5 分		
その他会議			51	46 時間 45 分	667	1,214,273
合計			68	80 時間 31 分	1,233	2,376,842

(3)会議状況 R2.3.31 時点

(3) 会議状況 12:55 時点

招集	区 分	議会 期間	本 会 議 (回)	委員会		市 長 提 出 (件)												議 員 提 出 (件)						選 挙 (件)	傍 聴 者 (人)		
				常 任 (回)	特 別 (回)	種 類 別					議 決 態 様 別							種 類 別			議 決 態 様 別						
						条 例	予 算	決 算	報 告	そ の 他	原 案 可 決	修 正 可 決	否 決	同 意	承 認	認 定	不 認 定	そ の 他	意 見 書 議	条 例	そ の 他	原 案 可 決	否 決			そ の 他	
令和元年	4月緊急議会	2.4.23	1			1	2				3								1			1					
	4月閉会議会	-																									
令和2年	臨時会	2.5.1	1				1				1																
	第2回臨時会	2.5.8	1			2	1				3															1	
	5月開会議会	2.5.15	1			1	1			1	2			1											2		
	6月定例会議会	2.5.29 ┓ 6.23	4	3	8	4		3	24	13			18			8										29	
	7月緊急議会	2.7.8	1		10	1	1			2																	
	9月定例会議会	2.8.31 ┓ 9.28	5	4	4	6	12	4	4	12			2		12		4	5			5					16	
	10月緊急議会	2.10.27	1				1			1																	
	12月定例会議会	2.11.30 ┓ 12.22	4	3	11	8			1	20								4			4					31	

区 分		議会 期間	本 会 議 (回)	委員会		市 長 提 出 (件)												議 員 提 出 (件)						選 挙 (件)	傍 聴 者 (人)	
				常 任 (回)	特 別 (回)	種 類 別					議 決 態 様 別							種 類 別			議決態様別					
						条 例	予 算	決 算	報 告	そ の 他	原 案 可 決	修 正 可 決	否 決	同 意	承 認	認 定	不 認 定	そ の 他	意 見 書 議	条 例	そ の 他	原 案 可 決	否 決			そ の 他
招集																										
令和2年	その他	3.1.5		2																						
	2月 緊急 議会	3.2.16	1			1			1																	
	3月 定例月 議会	2.2.27 ゝ 3.26	4	5	6	19		2	3	28						2	2		1	3					25	
計			24	17	10	34	45	12	9	33	86			21		12		14	11	1	1	13			2	102

11. 総合行政委員会事務局

選挙管理委員会事務局

監査委員事務局

固定資産評価審査委員会事務局

農業委員会事務局

選挙管理委員会事務局

1. 選挙管理委員会開催状況

年 月 日	内 容
令和 2. 6. 1	選挙人名簿の定時登録を行うことについて
令和 2. 9. 1	選挙人名簿の定時登録を行うことについて 在外選挙人名簿の抹消を行うことについて 裁判員候補者の割当員数等について 検察審査員候補者の割当員数等について 選挙人名簿の抄本の閲覧状況の公表について
令和 2. 12. 1	選挙人名簿の定時登録を行うことについて 在外選挙人名簿の登録及び登録の移転を行うことについて 投票区を変更することについて
令和 3. 3. 1	選挙人名簿の定時登録を行うことについて 在外選挙人名簿の抹消を行うことについて

2. 選挙人名簿の定時登録

選挙人名簿の定時登録を令和 2 年 6 月、9 月、12 月、令和 3 年 3 月に行いました。このうち令和 3 年 3 月 1 日を基準日及び登録日とする投票区別の登録者数は、次のとおりです。

投票区 番 号	区 域 概 略	登 録 者 数 (人)		
		男	女	計
1	狭山 1～4／東池尻 3／半田 6／池尻中 2	1,940	2,253	4,193
2	茱萸木 1、3／今熊 1～3、5～7／池之原 3	1,491	1,700	3,191
3	大野東、中、西	383	402	785
4	半田 1～5／金剛 1	1,748	2,048	3,796
5	山本北、中、東、南／池之原／岩室	1,367	1,478	2,845
6	池尻北／池尻中 1／池尻自由丘 1、2	1,083	1,277	2,360
7	東野東、中、西	1,108	1,144	2,252
8	茱萸木 6～8／東茱萸木 2～4	1,533	1,571	3,104
9	西山台 1～3、6／今熊 2／茱萸木 4	1,450	1,754	3,204
10	大野台 1～4／大野東	1,313	1,637	2,950
11	西山台 4	681	985	1,666
12	西山台 5、6／今熊 3、4	1,507	1,775	3,282
13	大野台 3～7／大野中、西	1,703	2,027	3,730
14	金剛 2／狭山 5／東池尻 1	1,006	1,283	2,289
15	東池尻／池尻北 2	1,225	1,349	2,574
16	池尻中／池尻自由丘 3	1,353	1,476	2,829
17	茱萸木 2、4、5／東茱萸木 1	1,644	1,850	3,494
合 計		22,535	26,009	48,544

3. 選挙啓発事業

大阪狭山市明るい選挙推進協議会が中心となって、若者の選挙への理解、関心を深めるため、成人式会場において啓発物品の配布を行いました。

また、大阪狭山市内の小学校、中学校、高等学校の生徒を対象に、明るい選挙啓発ポスターコンクールを実施し、明るい選挙の推進を市民へ呼びかけるため、本市の審査に入選した作品を「大阪狭山市明るい選挙啓発ポスター展」として、大阪府立狭山池博物館において展示しました。

監査委員事務局

1. 監査の実施状況

種 別	内 容	項目・対象等	実施月
例月出納検査	地方自治法第 235 条の 2 第 1 項の規定に基づき、会計管理者、水道事業及び下水道事業管理者の権限に属する現金の出納検査を行いました。		令和2年4月 ～ 12回 令和3年3月
決 算 審 査	地方自治法第 233 条第 2 項及び地方公営企業法第 30 条第 2 項の規定に基づき、決算に関する証書類、その他関係法令で定める書類審査を行いました。	一般会計・特別会計（令和元年度歳入歳出決算について）	令和2年8月
		水道事業会計・下水道事業会計（令和元年度決算について）	令和2年6月
基金運用審査	地方自治法第 241 条第 5 項の規定に基づき、基金運用状況に関する証書類の審査を行いました。	各 基 金	令和2年8月
財政健全化審査	地方公共団体の財政の健全化に関する法律第 3 条第 1 項の規定に基づき、健全化判断比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類の審査を行いました。	・実質赤字比率 ・連結実質赤字比率 ・実質公債費比率 ・将来負担比率	令和2年8月
経営健全化審査	地方公共団体の財政の健全化に関する法律第 22 条第 1 項の規定に基づき、資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類の審査を行いました。	水道事業会計・下水道事業会計	令和2年8月
定 期 監 査	地方自治法第 199 条第 1 項及び第 4 項の規定に基づき、財務に関する事務の執行が適正かつ効率的に行われているか監査を行いました。	総務部総務・情報統計グループ	令和2年9月
		総務部法務・契約グループ	
		総務部財政グループ	令和2年10月
		総務部税務グループ	
		総務部債権管理グループ	
		こども政策部保育・教育グループ（東幼稚園）	令和2年11月
		市民生活部市民協働推進グループ	
		都市整備部都市計画グループ	令和2年12月
		都市整備部土木グループ	
財政援助団体等 監査	地方自治法第 199 条第 7 項の規定に基づき、出納その他の事務の執行が適正に処理されているか監査を行いました。	都市整備部公園緑地グループ	令和2年11月
		（公の施設の指定管理者監査） 公益財団法人 大阪狭山市文化振興事業団	

固定資産評価審査委員会事務局

1. 固定資産評価審査申出状況

令和2年度においては、固定資産評価に対する審査申出は、ありませんでした。

2. 固定資産評価審査委員会開催状況

年 月 日	内 容
令和 3. 1.13	委員長及び委員長代理の選出について
令和 3. 3.29	大阪狭山市固定資産評価審査委員会規程の一部を改正する規程について

3. 固定資産評価審査委員会委員研修状況

年 月 日	内 容
令和 3. 1.13	令和3年度税制改正の大綱の概要

農業委員会事務局

1. 農業委員会の開催状況

年 月 日	内 容
令和 2. 4.10	農地法第 3 条の規定による許可申請について 農地法第 4 条の規定による許可申請に係る意見の決定について 専決処理の報告について
令和 2. 5.11	農地法第 5 条の規定による許可申請に係る意見の決定について 専決処理の報告について
令和 2. 7.10	農地法第 3 条の規定による許可申請について 農地法第 4 条の規定による許可申請に係る意見の決定について 農地法第 5 条の規定による許可申請に係る意見の決定について 専決処理の報告について
令和 2. 7.20	会長及び会長職務代理者の選出について 一般社団法人大阪府農業会議の普通会员の選出について 議席の決定について
令和 2. 8.11	農地法第 5 条の規定による許可申請に係る意見の決定について 相続税の納税猶予に関する適格者証明について確認の件 専決処理の報告について
令和 2. 9.10	専決処理の報告について
令和 2.10. 9	農用地利用集積計画の作成に係る審議について 専決処理の報告について
令和 2.11.10	農地法第 3 条の規定による許可申請について 専決処理の報告について
令和 2.12.10	農地法第 3 条の規定による許可申請について 相続税の納税猶予に関する適格者証明について確認の件 専決処理の報告について
令和 3. 2.10	農地法第 4 条の規定による許可申請に係る意見の決定について 専決事項の報告について
令和 3. 3.10	農地法第 3 条の規定による許可申請について 農地法第 5 条の規定による許可申請に係る意見の決定について 専決処理の報告について

2. 研修会の開催状況

年月日	研 修 会 名	場 所	内 容
令和 2. 7.20	農業委員研修	大阪狭山市役所	研修
令和 2. 9.10	新任農業委員研修	大阪狭山市役所	研修
令和 2. 9.25	大阪府地区別農業委員会大会	SAYAKA ホール (大阪狭山市)	講演
令和 3. 2.10	農地中間管理事業の説明	大阪狭山市役所	研修

3. 月別処理件数

月 区 分		R2/4	5	6	7	8	9	10	11	12	R3/1	2	3	計
農 地 法 第 3 条許可	件 数 面積 (㎡)	1 1,447	0 0	0 0	1 1,186	0 0	0 0	0 0	2 131	2 1,037	0 0	0 0	1 2,594	7 6,395
農 地 法 第 3 条の 3 届出	件 数 面積 (㎡)	0 0	0 0	0 0	0 0	1 379	0 0	0 0	0 0	1 522	0 0	1 389	0 0	3 1,290
農 地 法 第 4 条届出	件 数 面積 (㎡)	1 699	1 367	2 1,475	1 501	0 0	0 0	3 3,463	1 123	0 0	3 1,362	1 389	1 819	14 9,198
農 地 法 第 4 条許可	件 数 面積 (㎡)	1 276	0 0	0 0	2 1,659	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	2 1,424	0 0	5 3,359
農 地 法 第 5 条届出	件 数 面積 (㎡)	0 0	1 291	2 1,839	5 2,278	1 958	1 537	3 2,397	1 1,010	0 0	0 0	0 0	0 0	14 9,310
農 地 法 第 5 条許可	件 数 面積 (㎡)	0 0	1 589	0 0	1 368	2 1,110	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	1 252	5 2,319
農 地 法 第 18 条許可	件 数 面積 (㎡)	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0
農 地 法 第 18 条通知	件 数 面積 (㎡)	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0
相続税 納税猶予証明	件 数 面積 (㎡)	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	1 539	0 0	0 0	0 0	1 539
贈与税 納税猶予証明	件 数 面積 (㎡)	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0
相続税の納税猶予に係 る特例適用農地の利 用状況の確認	件 数 面積 (㎡)	0 0	0 0	0 0	0 0	2 6762.61	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	2 6762.61
特定農地貸付に 係る農業委員会 の承認	件 数 面積 (㎡)	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0
生産緑地に係る 農業の主たる従 事者についての 証明	件 数 面積 (㎡)	1 2,836	0 0	0 0	3 3,149	0 0	0 0	0 0	1 1,755	0 0	0 0	0 0	0 0	5 7,740
耕 作 証 明	件数	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	2
農業従事証明	件数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
引き続き農業経営を行 っている旨の証明	件数	2	2	1	3	2	4	3	3	1	5	0	4	30
農用地利用集積 計画の作成に係 る承認	件 数 面積 (㎡)	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	1 500	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	1 500

地 区	用途	住 宅		倉 庫		工 場		資材置場		駐車場		店 舗		その他		計	
	地目	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積
東 野	田	2	1,077	0	0	0	0	2	1,167	2	789	0	0	0	0	6	3,033
	畑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西池尻	田	1	991	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	991
	畑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東池尻	田	6	4,433	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1,920	10	6,353
	畑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
半 田	田	3	1,342	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1,342
	畑	2	518	0	0	0	0	1	367	0	0	0	0	0	0	3	885
茱萸木	田	4	5,213	1	699	0	0	1	869	2	1,424	0	0	0	0	8	8,205
	畑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
池之原	田	0	0	0	0	0	0	0	0	1	368	0	0	0	0	1	368
	畑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
今 熊	田	1	501	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	501
	畑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山 本	田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	畑	1	276	0	0	0	0	1	839	0	0	0	0	0	0	2	1,115
大 野	田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	畑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
狭 山	田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	畑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岩 室	田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	畑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東茱萸木	田	0	0	0	0	0	0	0	0	1	525	0	0	0	0	1	525
	畑	0	0	0	0	0	0	1	589	0	0	0	0	0	0	1	589
池尻自由丘	田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	畑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金 剛	田	1	279	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	279
	畑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大野台	田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	畑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西山台	田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	畑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	田	18	13,836	1	699	0	0	3	2,036	6	3,106	0	0	4	1,920	32	21,597
	畑	3	794	0	0	0	0	3	1,795	0							

(単位：件・m²)

12. 消 防 本 部

総 務 グ ル ー プ

予 防 グ ル ー プ

救 急 グ ル ー プ

警 防 グ ル ー プ

総務グループ

1. 消防力の整備

(1)インフルエンザ対策事業

近年、発生拡大が予想される新型インフルエンザに備え、救急活動等に必要な感染防止用資器材等を整備し、救急体制の充実強化を図りました。

事業名	事業費(円)	事業内容
インフルエンザ対策事業	2,937,000	感染防止衣(高機能型)上衣及びズボン 585 個
		感染防護キット 585 個
		N95 マスク (1 箱 20 枚入) 32 箱
計	2,937,000	

(2)救急高度化推進事業

救急需要の高度化に対応するため、高度救急用医薬材料の購入や活動機器の整備を行うとともに、救急隊員の資格取得や技術向上のため各種講習を受講し、救急体制の充実強化を図りました。

事業名	事業費(円)	事業内容
救急高度化推進事業 (消耗品の購入)	108,504	気道確保用資器材 1 式
	74,184	医療用ガーゼ、包帯、三角巾等 1 式
	54,494	保護メガネ 30 個
	20,790	除細動器バッテリーパック 1 個
	65,261	その他の救急高度化消耗品 1 式
計	323,233	

事業名	事業費(円)	事業内容
救急高度化推進事業 (職員研修旅費)	23,400	全国救急隊員シンポジウム等 6 件
計	23,400	

事業名	事業費(円)	事業内容
救急高度化推進事業 (予防宣伝費)	76,450	広報用タオル(救急の日) 500 枚
計	76,450	

事業名	事業費(円)	事業内容
救急高度化推進事業 (救急救命士国家試験受験手数料)	30,300	救急救命士国家試験受験手数料 1人
計	30,300	

事業名	事業費(円)	事業内容
救急高度化推進事業 (救急救命士免許登録手数料)	6,800	救急救命士免許登録手数料 1人
計	6,800	

事業名	事業費(円)	事業内容
救急高度化推進事業 (職員健康診断受診手数料)	2,200	救急救命士登録用受診手数料 1人
計	2,200	

事業名	事業費(円)	事業内容
救急高度化推進事業 (救急救命士登録免許税)	9,000	救急救命士登録免許税 1人
計	9,000	

事業名	事業費(円)	事業内容
救急高度化推進事業 (高度救急医薬材料の購入)	163,350	除細動パドル 15個 電極中継コード 1本
	115,335	酸素投与用マスク、鼻カニューレ 160個
	87,516	陽圧換気用マスク 12個
	60,720	その他の高度救急医薬材料 1式
計	426,921	

事業名	事業費(円)	事業内容
救急高度化推進事業 (高度救急活動機器の購入)	66,000	非接触型体温計 5個
	44,000	ストレッチャー用点滴支柱 1式
計	110,000	

事業名	事業費(円)	事業内容
救急高度化推進事業 (医療廃棄物処理業務委託)	285,120	特別管理産業廃棄物の収集・運搬、処理 8回
計	285,120	

事業名	実施場所(機関)	事業費(円)	派遣者数(人)
救急救命士養成課程	大阪市消防局 高度専門教育訓練センター	1,247,200	1
救急救命士気管挿管実習	富田林病院	420,000	2
救急救命士就業中 再教育実習	近畿大学病院救命救急センター	208,000	14
救急救命士養成課程 就業前研修	近畿大学病院救命救急センター	90,000	1
計		1,965,200	18

(3)消防広域化事業

堺市への消防事務委託にあたり、円滑にスタートできるように必要な施設、設備を整えました。

事業名	事業費(円)	事業内容
消防広域化事業	338,151,802	消防広域化に伴う初期投資経費負担金 1式
	10,600,000	消防広域化に伴う消防本部庁舎改修工事 (分割) 1式
	5,668,300	気象情報収集装置設置工事 1式
	5,202,000	はしご付消防自動車の運用委託負担金 1式
	4,993,560	消防広域化に伴う備品購入費 1式
	3,630,000	消防団指揮車 1台
	806,300	消防団用デジタルトランシーバー 16台
	6,573,160	その他消防広域化に伴う諸経費 1式
計	375,625,122	

(4)消防団員安全装備品等整備事業

消防団の各種災害活動を実施するにあたり、安全かつ効果的に運用するため、計画的に整備・更新し、災害への対応力を高めました。

事業名	事業費(円)	事業内容
消防団員安全装備品等 整備事業	764,500	発電機 10台
計	764,500	

(5)ニュータウン出張所管理事業

堺市への消防事務委託に伴い、借地であったニュータウン出張所用地（一部）を取得しました。

事業名	事業費(円)	事業内容
ニュータウン出張所管理事業	45,850,000	大阪狭山消防署ニュータウン出張所用地（一部）の取得
	271,700	用地鑑定業務委託料 1 式
	462,000	シャッターモーター交換工事 1 式
	6,590,531	その他ニュータウン出張所管理費 1 式
計	53,174,231	

(6)災害・訓練時安全管理事業

各種災害現場や訓練時に活動する隊員の安全対策や事故防止のため、装備の充実や資機材の修繕を行いました。

事業名	事業費(円)	事業内容
災害・訓練時安全管理対策事業	667,480	ヘッドライト・ゴーグル 各 37 個
	537,900	大型油圧切断機修繕業務 1 式
計	1,205,380	

(7)石油貯蔵施設立地対策事業

堺泉北臨海工業地帯石油貯蔵施設災害の応援を補うとともに、本市各種災害活動を実施するため、災害現場において消防隊員が使用する空気呼吸器・消防用ホース及び LED 投光器の更新整備を行い、消防体制の充実強化を図りました。

事業名	事業費(円)	事業内容
石油貯蔵施設立地対策事業	1,734,700	空気呼吸器(自動陽圧型呼吸器・面体・空気ボンベ) 4 個
	1,562,000	消防用ホース(40mm、65mm) 各 20 本ずつ 計 40 本
	836,000	LED 投光器 2 台
計	4,132,700	

(8)消防車両等整備事業

消防車両や救急車両は、多種多様な災害現場において安全で迅速な消防活動を展開させるため、年次計画に基づき更新整備し、消防力の保持増強を図っており、今年度においては、消防団の小型動力ポンプ積載車1台(狭山分団)の整備を行い、消防車両の機能維持に努めました。

事業名	事業費(円)	事業内容
消防車両等整備事業	3,949,000	小型動力ポンプ積載車(狭山分団) 1台
計	3,949,000	

(9)高機能消防指令センター総合整備事業

高機能消防指令センター運用から12年以上が経過し、各設備における耐用年数の経過に伴う改修工事を計画的に実施し、高機能消防指令センターの機能維持を図りました。

事業名	事業費(円)	事業内容
高機能消防指令センター総合整備事業	8,250,000	消防救急デジタル無線設備保守点検 1式
計	8,250,000	

(10)緊急消防援助隊整備事業

大規模災害発生時に出場要請される緊急消防援助隊の活動に際し、隊員の安全管理及び円滑な活動を実施するために必要な資器材を整備し、出場体制の強化を図りました。

事業名	事業費(円)	事業内容
緊急消防援助隊整備事業	85,800	災害対策用胴付長靴 4個
計	85,800	

予防グループ

1. 火災予防運動広報の実施

春・秋の全国火災予防運動期間中、ポスターや横断幕等の広報資材を掲出・配布しました。

春には山火事防止を重点とし、市道天野福田線（陶器山ハイキングコース）の山火事防止徒歩巡回を実施しました。

(1)火災予防運動の実施状況

区 分	聴 覚 宣 伝 実 施 状 況		広 報 資 材
	巡行宣伝	従事人員	
春・秋の全国火災予防運動 共 通 広 報 資 材			市独自の防火ポスター 1,000枚 消防庁防火ポスター 200枚 桃太郎旗 10本 蛍光アピールシート 12枚 横断幕 4枚 横のぼり幕 20枚 小吊旗 280枚
秋の全国火災予防運動	14回	42人	防火図画最優秀賞盾 1個 防火図画最優秀賞記念品 1式
春の全国火災予防運動	14回	50人	陶器山ハイキングコース 木柱 13本 山火事防止看板 4枚 大阪府配布山火事防止看板 21枚

(2)防火図画・ポスター応募数

(単位：点)

区分 年度	応募 学校 数	応募 数	最 優 秀 賞	優 秀 賞	努 力 賞	大 阪 府 へ の 出 品 ・ 受 賞 状 況						
						出 品 数	知 事 賞		消 防 協 会 会 長 賞		防 火 委 員 会 会 長 賞	
							入 賞	入 選	入 賞	入 選	入 賞	入 選
元	10 校	2,158	1	50	90	10	0	1	0	0	0	1
2	8 校	1,464	1	50	61	10	0	0	0	1	1	0

2. 危険物災害防止広報

危険物の保安に関する意識の高揚と事故防止を図るため、危険物安全月間（6 月中）、危険物安全週間（6 月 7 日～13 日）に危険物を取り扱っている事業所を対象に立ち入り検査を実施し、危険物災害防止ポスター・危険物事故事例冊子等を配布するとともに、危険物取扱者免状取得者に保安講習の受講を積極的に促進しました。

3. 危険物製造所等許可・承認及び手数料納入状況

製造所等の別		貯 蔵 所				取 扱 所				合 計
申請区分	施 設 数	屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外	給 油	一 般	
		9	5	5	9	7	2	7	12	56
計	(件)	0	0	0	0	2	0	3	25	30
	(円)	0	0	0	0	19,500	0	44,400	375,450	439,350
変更許可申請	(件)	0	0	0	0	1	0	1	8	10
	(円)	0	0	0	0	13,000	0	26,000	189,000	228,000
変更完成検査	(件)	0	0	0	0	1	0	1	7	9
	(円)	0	0	0	0	6,500	0	13,000	84,750	104,250
設置許可申請	(件)	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	(円)	0	0	0	0	0	0	0	39,000	39,000
設置完成検査	(件)	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	(円)	0	0	0	0	0	0	0	19,500	19,500
仮使用承認申請	(件)	0	0	0	0	0	0	1	8	9
	(円)	0	0	0	0	0	0	5,400	43,200	48,600

仮貯蔵・仮取扱承認申請	0 件	0 円
-------------	-----	-----

4. 大阪狭山市女性防火クラブ

補助金 180,000 円 クラブ員数 58 人

火災予防の普及と防火思想の高揚を図り、地域の防火協力体制を整え、火災のない明るい安全なまちづくりと家庭を築くことを目的に、防火講演会の開催、住宅用火災警報器の普及啓発活動等各種事業を実施しました。

救急グループ

1. 救急高度化推進事業

大切な生命を守るため救急高度化推進事業として、市民の方々にA E Dの正しい使用方法を含めた上級救命講習及び普通救命講習等を開催し、救急車に乗務する運用救命士を救急救命センターに再教育のため派遣するとともに、認定資格の新規取得や資格取得の維持に努め、救命率の向上を図りました。

令和3年3月31日現在の講習状況

講 習 名	上級救命講習	普通救命講習	水難・一般救急講習
受講者数 (名)	7	92 うち入門コース0	20

令和3年3月31日現在の救急救命士資格取得状況

救急救命士総数	気管挿管有資格者数	薬剤投与有資格者数
21	20	21
ビデオ喉頭鏡有資格者数	処置拡大2行為有資格者数	
4	16	

令和2年度中 救急救命士就業中再教育状況

教育内容	実施場所	受講者数
病院実習	近畿大学病院救命救急センター	14

警防グループ

1. 高機能消防指令センター総合整備事業

高機能消防指令センター運用から12年以上が経過し、各設備における耐用年数の経過に伴う改修工事を計画的に実施し、高機能消防指令センターの機能維持を図りました。

・119番通報受信件数

令和2年1月～12月の119番通報受信件数は、3,928件で、火災26件、救急2015件、救助17件の通報がありました。

指令台で受信した分類 ※令和2年1月～12月 (単位：件)

火 災	救 急	救 助	消防活動	病院照会	問い合わせ	
26	2,015	17	22	291	561	
回線試験	通報訓練	いたずら	間違い	転 送	その他	合 計
89	105	49	256	195	302	3,928

2. 消防車両等配置状況

消防車両をはじめ各主力機械等について、保守点検や整備を行い、有事に支障のないよう努めました。

(単位：台)

種 別	配 置 場 所				備 考
	消 防 署	出張所	消 防 団	計	
スモールタンク車	3	1	0	4	消防署は600ℓ型2台、900ℓ型1台 出張所は600ℓ型1台 消防署900ℓ型1台は非常用
ポ ン プ 車	0	0	2	2	
ハ シ ゴ 車	0	1	0	1	15m級
救 助 工 作 車	1	0	0	1	小型クレーン・照明装置付
救 急 車	2	1	0	3	消防署1台は非常用
消 防 用 車 両	3	0	8	11	指令車・広報車・搬送車
小型動力ポンプ	0	0	9	9	
計	9	3	19	31	

3. 消防水利状況

9、10月の消火栓愛護運動中、12月の歳末火災特別警戒中、集中的に消防水利の特別点検整備を実施するとともに、日頃から消火栓等の管理を行い、火災発生時有効に活用できるよう努めました。

(1)消防水利種別表

(単位：箇所)

公 私 別 種 別		公 設	私 設	計	令和 2 年度 増 減 数
消 火 栓		1,042	33	1,075	9
防 火 水 槽	40 m ³ 以上	60	69	129	3
	40 m ³ 未満	0	1	1	0
プ ー ル		11	4	15	0
池		0	27	27	0
計		1,113	134	1,247	12

(2)消火栓整備状況

(単位：基)

区 分	新 設	本体据替	修 理	廃 止	計
整 備 数	9	4	1	0	14

4. 自衛消防訓練指導

消防法第8条により、防火管理者を置く工場・学校・病院・マーケット等に対して、自衛消防力を強化するため消防訓練指導を行いました。

各事業所において、通報・消火・避難の訓練を通じて消防用設備の使用方法に精通し、さらに維持管理の必要性について認識を深めました。また、小中学校等の訓練では、児童・生徒の火災、地震時における避難方法の習熟に努めました。

(1)自衛消防訓練指導実施状況

防 火 対 象 物 (事 業 所)			訓 練 指 導	
施 設 数 (施 設)	実 施 数 (回)	参加人員 (人)	出場人員 (人)	出場車両 (台)
1	1	80	3	1

(2)訓練内容別指導状況

(単位：回)

訓 練 区 分	総 合 訓 練	部 分 訓 練			計
		通 報	消 火	避 難	
訓 練 指 導 数	1	0	0	0	1

※総合訓練とは、火災発生から消火・通報・避難の要素を取り入れた一連の流れで行う訓練の事です。

※部分訓練中、2つの訓練を実施した場合は個別に計上しています。

(3)自主訓練実施報告書受理件数 215 件

5. 水難救助活動状況

狭山池のダム化に伴い予想される水難事故に対応するため、潜水資器材を活用した、救助訓練・研修等を実施しました。

訓 練 ・ 研 修 等	回数・日数	出場者(人)	実 施 内 容
隊 員 の 健 康 診 断	2 回	18	高気圧作業安全衛生規則に基づく
潜 水 ス ク ー ル で の 訓 練	4 回	17	潜水訓練（マリン）
災 害 出 場	3 回	30	水難救助